

平成２５年度に実施する医薬品価格調査（薬価本調査）について（案）

１ 趣旨

薬価基準改正の基礎資料を得ることを目的として、薬価基準に収載されている全医薬品について、保険医療機関及び保険薬局に対する医薬品販売業者の販売価格及び一定率で抽出された医療機関等での購入価格を調査

２ 調査期間

平成２５年度中の１か月間の取引分を対象として調査を実施
（参考）前回（平成２３年度）の実績は別紙参照

３ 調査の対象及び客体数

（１）販売サイド調査

保険医療機関及び保険薬局に医薬品を販売する営業所等の全数を対象
調査対象の客体数 約６，０００客体

（２）購入サイド調査

① 病院の全数から、層化無作為抽出法により１０分の１の抽出率で抽出された病院を対象

調査対象の客体数 約８６０客体

② 診療所の全数から、層化無作為抽出法により１００分の１の抽出率で抽出された診療所を対象

調査対象の客体数 約１，０００客体

③ 保険薬局の全数から、層化無作為抽出法により３０分の１の抽出率で抽出された保険薬局を対象

調査対象の客体数 約１，８００客体

４ 調査事項

薬価基準に収載されている医薬品の品目ごとの販売（購入）価格及び販売（購入）数量を調査

(別紙)

前回(平成23年度)「医薬品価格調査(薬価本調査)」の実績

1 調査期間

平成23年9月取引分を対象として平成23年10月1日から同年11月1日までの間に実施

2 調査の対象及び客体数

(1) 販売サイド調査

保険医療機関及び保険薬局に医薬品を販売する営業所等の全数を対象

調査対象客体数 5,867 客体
(その回収率70.8%)

(2) 購入サイド調査

① 病院の全数から、層化無作為抽出法により10分の1の抽出率で抽出された病院を対象

調査対象客体数 902 客体
(その回収率70.5%)

② 診療所の全数から、層化無作為抽出法により100分の1の抽出率で抽出された診療所を対象

調査対象客体数 1,000 客体
(その回収率57.0%)

③ 保険薬局の全数から、層化無作為抽出法により30分の1の抽出率で抽出された保険薬局を対象

調査対象客体数 1,598 客体
(その回収率66.8%)

3 調査事項

薬価基準に記載されている医薬品の品目ごとの販売(購入)価格及び販売(購入)数量を調査

平成25年度に実施する特定保険医療材料価格調査（本調査）について（案）

1. 趣旨

材料価格基準改正の基礎資料を得ることを目的として、特定保険医療材料について、保険医療機関、歯科技工所及び保険薬局に販売する医療機器販売業者の販売価格及び一定率で抽出された医療機関等での購入価格を調査。

2. 調査期間

平成25年度中の5か月間の取引分を対象として、調査を実施（ただし、ダイアライザー、フィルム、歯科材料及び保険薬局調査分については、平成25年度中の1か月の取引分のみを対象とし実施）。

3. 調査の対象及び客体

（1）販売サイド調査

保険医療機関、歯科技工所及び保険薬局に特定保険医療材料を販売する医療機器販売業者の全数。

調査客体数 約6,500 客体

（2）購入サイド調査

① 病院、一般診療所（歯科診療所を除く。以下同じ。）の全数を対象とし、以下のように抽出された病院及び一般診療所を客体とする。

ア 病院の全数から、層化無作為抽出法により4分の1の抽出率で抽出された病院

調査客体数 約2,200 客体

イ 一般診療所の全数から、層化無作為抽出法により80分の1の抽出率で抽出された一般診療所

調査客体数 約1,300 客体

② 歯科診療所の全数から、層化無作為抽出法により60分の1の抽出率で抽出された歯科診療所

調査客体数 約1,200 客体

③ 歯科技工所の全数から、層化無作為抽出法により60分の1の抽出率で抽出された歯科技工所

調査客体数 約80 客体

④ 保険薬局の全数から、層化無作為抽出法により30分の1の抽出率で抽出された保険薬局

調査客体数 約1,800 客体

4. 調査事項

材料価格基準に記載されている特定保険医療材料の品目ごとの販売（購入）価格及び販売（購入）数量を調査。

(参考)

平成23年度に実施した特定保険医療材料価格調査について

1. 趣旨

材料価格基準改正の基礎資料を得ることを目的として、特定保険医療材料について、保険医療機関、歯科技工所及び保険薬局に販売する医療機器販売業者の販売価格及び一定率で抽出された医療機関等での購入価格を調査。

2. 調査期間

平成23年5月から同年9月取引分を対象として、平成23年10月1日から同年10月31日の間で実施（ただし、ダイアライザー、フィルム、歯科材料及び保険薬局調査分については、平成23年9月取引分のみを対象）。

3. 調査の対象及び客体

(1) 販売サイド調査（回収率67.0%）

保険医療機関に特定保険医療材料を販売する医療機器販売業者の全数
調査客体数 6,480 客体

(2) 購入サイド調査（回収率67.5%）

① 病院及び一般診療所（歯科診療所を除く。以下同じ。）の全数を対象とし、以下のように抽出された病院及び一般診療所を客体とする。

ア 病院の全数から層化無作為抽出法により4分の1の抽出率で抽出された病院。

調査客対数 2,133 客体(回収率69.4%)

イ 一般診療所の全数から層化無作為抽出法により80分の1の抽出率で抽出された一般診療所。

調査客体数 1,109 客体(回収率60.1%)

② 歯科診療所の全数を対象とし、層化無作為抽出法により60分の1の抽出率で抽出された歯科診療所。

調査客体数 1,056 客体(回収率59.4%)

③ 歯科技工所の全数を対象とし、層化無作為抽出法により60分の1の抽出率で抽出された歯科技工所。

調査客体数 109 客体(回収率40.4%)

④ 保険薬局の全数から、層化無作為抽出法により30分の1の抽出率で抽出された保険薬局。

調査客体数 1,457 客体(回収率78.2%)

4. 調査事項

材料価格基準に記載されている特定保険医療材料の品目ごとの販売（購入）価格及び販売（購入）数量を調査。

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 24 年度調査）

**救急医療機関と後方病床との一層の連携推進など、小児救急や
精神科救急を含む救急医療の評価についての影響調査
結果概要（速報）（案）**

目 次

I. 調査の概要	1
1. 目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	2
4. 調査項目	2
II. 調査の結果	5
1. 回収結果	5
2. 救急医療機関調査の結果	6
(1) 調査対象施設の概要	6
①救急医療体制	6
②開設者	7
(2) 二次・三次救急施設の概要	8
①救急告示の有無	8
②病院種別	9
③D P C 対応	10
④病床数	10
⑤新規入院患者数・病床利用率・平均在院日数の推移	12
⑥時間外選定療養費の導入状況等	16
⑦近隣における夜間対応の診療所の有無	18
⑧近隣における休日診療所の有無	19
(3) 救命救急入院料の状況等	20
①救命救急入院料等の施設基準の届出状況等	20
②救命救急入院料算定病床の許可病床数、新規入院患者数、病床利用率、平均在院日数	20
③救命救急入院料等の算定件数	21
④救命救急センターに従事する職員数	23
(4) 特定集中治療室管理料の状況等	27
①特定集中治療室管理料等の施設基準の届出状況等	27
②特定集中治療室管理料算定病床の許可病床数、新規入院患者数、病床利用率、平均在院日数	27
③特定集中治療室管理料等の算定件数	28
④特定集中治療室に従事する職員数	30
(5) 新生児特定集中治療室管理料等の状況等	32
①新生児特定集中治療室管理料等の施設基準の届出状況	32
②新生児特定集中治療管理料等算定病床の許可病床数、新規入院患者数、病床利用率、	

平均在院日数.....	32
③新生児特定集中治療室管理料等の算定件数.....	34
④新生児特定集中治療室等に従事する職員数.....	36
(6) 小児入院医療管理料の状況等.....	38
①小児入院医療管理料の施設基準の届出状況等.....	38
②小児入院医療管理料算定病床の許可病床数、新規入院患者数、病床利用率、平均在院日数.....	38
③小児入院医療管理料の算定件数.....	39
(7) 救命救急入院料算定病床等における小児患者の状況等.....	41
①各算定病床から退室した小児患者数.....	41
②各算定病床から退室した小児患者における入室時の年齢.....	41
③各算定病床から退室した小児患者における入室前の状況.....	42
④各算定病床から退室した小児患者における入室時の状況.....	43
⑤各算定病床から退室した小児患者における入室時の状態等.....	44
⑥月末時点在室小児患者数.....	44
⑦1か月間に退室した小児患者の転帰.....	46
(8) 救命救急入院料算定病床における身体合併症のある精神科患者の受入状況等... ..	47
①救命救急入院料算定病床における身体合併症のある精神科患者の受入状況.....	47
②救命救急入院料算定病床における身体合併症のある精神科患者の受入実績.....	47
③「救命救急入院料」注2(3000点)の加算を算定する際の体制.....	48
(9) ハイケアユニット入院医療管理料の状況等.....	49
①ハイケアユニット入院医療管理料の施設基準の届出状況等.....	49
②ハイケアユニット入院医療管理料算定病床の許可病床数、新規入院患者数、病床利用率、平均在院日数.....	49
③ハイケアユニット入院医療管理料の算定件数.....	50
④ハイケアユニットに従事する職員数.....	50
⑤ハイケアユニットの入院患者の状況等.....	52
(10) 救急医療の実施状況等.....	55
①施設基準の届出状況等.....	55
②各診療報酬項目算定件数.....	56
(11) 救急外来の実施状況等.....	63
①夜間における救急対応.....	63
②夜間の救急外来の初期対応.....	64
③初診料・再診料(外来診療料)の算定件数.....	65
④外来延べ患者数、救急搬送受入患者数等.....	66
⑤在宅医療を提供する連携医療機関の有無等.....	69
⑥救急医療管理加算の算定患者の状況等.....	70
⑦緊急入院した患者のうち7日以内に他の保険医療機関に転院した患者数等.....	72

⑧退院調整の体制.....	74
(12) 院内トリアージの実施状況等.....	77
①院内トリアージの実施状況.....	77
②院内トリアージを実施する職員数.....	78
③院内トリアージを実施する際の医師の関与.....	79
④院内トリアージのガイドラインの種類.....	79
⑤院内トリアージの段階.....	80
⑥院内トリアージの実施基準.....	80
⑦実施した院内トリアージの内容等.....	82
⑧院内トリアージを実施することの効果等.....	83
3. 救急外来患者調査の結果.....	88
(1) 受診した医療機関の「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出状況.....	88
(2) 回答者の属性等.....	89
①調査票記入者.....	89
②患者の性別.....	90
③患者の年齢.....	91
(3) 受診した時の状況等.....	92
①受診した医療機関への来院方法.....	92
②受診した医療機関.....	94
③外来受付時間.....	95
④診察までの待ち時間.....	97
(4) 受診までの状況等.....	100
①家族以外への相談の状況.....	100
②時間外の診療を行っている医療機関を事前に調べたか.....	104
③受診した時間帯に近隣であいている医療機関があったか.....	106
④診療までの待ち時間の長さに対する評価.....	108
⑤受診した医療機関を選んだ最大の理由.....	111
(5) 院内トリアージに対する評価等.....	115
①トリアージの認知度.....	115
②トリアージの仕組みを医療機関が導入することについての評価.....	116
③トリアージについての説明の有無.....	123
④トリアージについての説明の理解度.....	126
4. 精神科救急調査の結果.....	128
(1) 調査対象施設の概要.....	128
①開設者.....	128
②救急告示の有無.....	128
③救急医療体制.....	129
④病院種別.....	129

⑤精神科医療に関する指定等の状況	129
⑥精神病棟入院基本料等.....	130
(2) 精神科医療の体制等.....	131
①許可病床数.....	131
②病床利用率.....	131
③平均在院日数	132
④精神科病棟に従事している職員数	132
(3) 精神科医療の実施状況等	133
①精神科救急医療体制整備事業への参加状況等	133
②施設基準の届出状況等.....	134
③各診療報酬項目算定件数	134
④精神科救急入院料算定病棟の施設基準の届出状況等	137
⑤精神科救急・合併症入院料算定病棟の状況等	140
⑥精神科急性期治療病棟入院料算定病棟の状況等	143
(4) 精神科医療における退院調整等の状況等.....	146
①精神病床における入院患者の退院調整を行う部署の有無等	146
②精神病床（急性期）に入院している患者の退院調整のタイミング	147
(5) 精神科救急における後方病床との連携状況等	148
①精神科救急搬送患者地域連携紹介加算の届出状況等	148
②精神科救急搬送患者地域連携紹介加算の算定件数.....	149
③精神科救急搬送患者地域連携受入加算新設により他医療機関への転院が円滑に行われるケースが増えたか	149
④連携医療機関数.....	149

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 24 年度調査）
救急医療機関と後方病床との一層の連携推進など、小児救急や
精神科救急を含む救急医療の評価についての影響調査
結果概要（速報）（案）

I. 調査の概要

1. 目的

- ・救急医療体制、関連診療報酬の施設基準の届出・算定状況の把握
- ・救命救急医療、小児救急の実施状況の把握
- ・精神科救急入院の受入状況や精神科入院患者の退院調整の状況の把握
- ・救急搬送患者の受入状況や退院時の退院調整の状況の把握

2. 調査対象

本調査では、以下の 3 種類の調査を実施した。各調査の対象は、次のとおりである。

①「救急医療機関と後方病床との一層の連携推進など、小児救急や精神科救急を含む救急医療の評価についての影響調査 <救急医療機関調査>」（以下、「救急医療機関調査」）

- ・「救命救急入院料」「特定集中治療室管理料」「新生児特定集中治療室管理料」「小児特定集中治療室管理料」「院内トリアージ実施料」のいずれかについて届出を行っている保険医療機関（悉皆、1,285 施設）、
- ・「地域連携小児夜間・休日診療料 I・II」の届出を行っている保険医療機関（無作為抽出、200 施設）、
- ・上記以外で、「救急搬送患者地域連携紹介加算」「救急搬送患者地域連携受入加算」「救急医療管理加算」の届出を行っている保険医療機関（無作為抽出、515 施設）

調査客体数は上記 3 つ合わせて 2,000 施設とした。

②「救急医療機関と後方病床との一層の連携推進など、小児救急や精神科救急を含む救急医療の評価についての影響調査 <精神科救急調査>」（以下、「精神科救急調査」）

- ・「精神科救急入院料」「精神科急性期治療病棟入院料」「精神科救急・合併症入院料」のいずれかについて届出を行っている保険医療機関（悉皆、385 施設）。

③「医療機関における救急外来に関するアンケート調査」（以下、「救急外来患者調査」）

- ・上記①の調査対象施設において、調査期間中に救急外来（21 時以降または休日）を利用した患者。1 施設当たり最大 4 名とした。

3. 調査方法

- ・対象施設・患者が記入する自記式調査票の郵送配布・回収とした。
- ・上記①「救急医療機関調査」、②「精神科救急調査」の2種類の施設調査については、各対象施設の開設者・管理者宛に自記式調査票を郵送配布し、回答調査票は本調査事務局宛の返信用専用封筒にて回収した。
- ・上記③「救急外来患者調査」の患者調査については、①の対象施設を通じて、自記式調査票を対象患者に配布し、回答調査票は患者から本調査事務局宛の返信用専用封筒にて直接回収した。
- ・調査実施時期は、平成24年10月25日～平成25年1月23日。

4. 調査項目

区分	主な調査項目
①救急医療機関調査【施設調査】	<ul style="list-style-type: none"> ○施設属性 <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設者、承認等の状況、DPCの対応状況 ○救急医療体制等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 救急告示の有無、救急医療体制（一次／二次／三次等） ・ 近隣における夜間対応・休日対応の診療所の有無 ・ 夜間の救急対応の可否（内科、小児科、外科、産科、精神科） ・ 時間外選定療養費の設定の有無、金額、件数の推移 ・ 救急に係る病床数・新規入院患者数、病床利用率、平均在院日数（改定前後） ・ 救急医療に従事する医師数、看護師数（改定前後） ○一般救急医療の実施状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 外来延べ患者数、時間外・休日・深夜加算の算定件数、救急搬送患者受入数、緊急入院患者数（改定前後） ・ 院内トリアージの実施状況（算定の有無に関わらず）、導入時期、実施者、基準の有無、トリアージガイドラインの種類、施設基準の届出の有無 ・ トリアージの適切さ（オーバートリアージ・アンダートリアージ） ・ 院内トリアージの効果、今後の課題 ・ 在宅療養中の患者の受入状況（緊急時の対応の連携についての取り決めの有無）、在宅患者緊急入院診療加算を算定件数、重症度、小児の在宅療養中の患者の受入状況 ・ 救急医療管理加算算定患者の状態別患者数 ・ 救急搬送受入を断った事例の有無、件数の変化、理由 ・ 救急医療管理加算（乳幼児加算、小児加算）、救急搬送患者地域連携紹介加算、地域連携小児夜間・休日診療料、救急搬送診療料長時間加算等の施設基準の届出状況、届出時期、改定前後の算定件数の状況 / 等

	<p>○「救命救急入院料」「特定集中治療室管理料」「新生児特定集中治療室管理料」等の救急病床における小児患者の受入状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小児患者の受入状況、小児専用病床の確保状況 ・ 小児特定集中治療室管理料の届出状況 ・ 各病床における小児患者の状態、長期入院の小児患者数、転帰 ・ 救命救急入院料算定病床における身体合併症のある精神科患者の受入状況 / 等 <p>○ハイケアユニットにおける状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入院患者数、入院患者の状況、医療処置の内容 ・ ハイケアユニット入院医療管理料を算定できないケースの有無 / 等 <p>○連携状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 退院調整の体制（改定前後） ・ 緊急入院した患者、小児患者の転帰 / 等 ・ 救急搬送による入院患者の行き先、平均在院期間 ・ 救急搬送患者地域連携紹介加算・受入加算の届出の有無、算定件数 / 等
<p>②精神科救急調査【施設調査】</p>	<p>○施設属性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設者、病院種別、精神科医療に関する指定等の状況、入院基本料の状況、許可病床数 ・ 精神科病棟に従事している職員数 / 等 <p>○精神科救急体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 救急告示、救急医療体制 ・ 精神科救急医療体制整備事業への参加状況、参加の回数、参加日における体制 ・ 精神科救急入院料、精神科急性期治療病棟入院料、精神科救急・合併症入院料の施設基準の届出の状況、届出時期 ・ 精神科救急入院料、精神科急性期治療病棟入院料、精神科救急・合併症入院料の算定患者のうち救急搬送されてきた患者数、長期入院患者数、身体合併症の治療のために救命救急センター等の他院の一般病床に入院していたが、治療を終えて再入院となった患者数等 ・ 精神科救急入院料、精神科急性期治療病棟入院料、精神科救急・合併症入院料の退院先 / 等 <p>○退院調整・他医療機関との連携状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 退院調整を行う部署の有無、体制 ・ 退院調整のタイミング ・ 精神科救急搬送患者地域連携紹介加算の届出状況・時期・算定件

	<p>数、届出の予定、届出をしていない理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 精神科救急搬送患者地域連携受入加算の効果 ・ 連携先の医療機関数 <p>○精神科救急における課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 精神科救急患者の受入上の課題 / 等
<p>③救急外来患者 調査【患者調査】</p>	<p>○基本属性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 性別、年齢 <p>○受診までの状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来院方法、外来受付時間、診察までの待ち時間、受診した医療機関の種類 ・ 受診前の他者への相談の有無、相談相手 ・ 医療機関についての事前の情報収集、受診できる他医療機関の有無、受診した医療機関を選択した理由 ・ 診療までの待ち時間の長さについての評価 / 等 <p>○トリアージに関する評価等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トリアージの認知度、トリアージを導入することの評価とその理由 ・ トリアージの説明の有無、説明についての理解状況 ・ トリアージ、時間外の救急医療についての要望等

Ⅱ. 調査の結果

1. 回収結果

図表 1 回収の状況

調査区分	発送数	回収数	回収率
①救急医療機関調査	2,000	597	29.9%
②精神科救急調査	385	146	37.9%
③救急外来患者調査	—	736	—

(注) 上記「③救急外来患者調査」の対象は、「①救急医療機関調査」において調査日の救急外来を受診した患者の受付順に、調査協力について患者の同意を得られた患者4名であり、当該施設を通じて配布した。このため、対象患者へ配布された枚数を把握できないため、発送数及び回収率は「—」とした。

2. 救急医療機関調査の結果

【調査対象等】

調査対象：以下に該当する施設、合計 2,000 施設。

- ・「救命救急入院料」「特定集中治療室管理料」「新生児特定集中治療室管理料」「小児特定集中治療室管理料」「院内トリアージ実施料」のいずれかについて届出を行っている保険医療機関（悉皆、1,285 施設）、
- ・「地域連携小児夜間・休日診療料 I・II」の届出を行っている保険医療機関（無作為抽出、200 施設）、
- ・上記以外で、「救急搬送患者地域連携紹介加算」「救急搬送患者地域連携受入加算」「救急医療管理加算」のいずれかの届出を行っている保険医療機関（無作為抽出、515 施設）

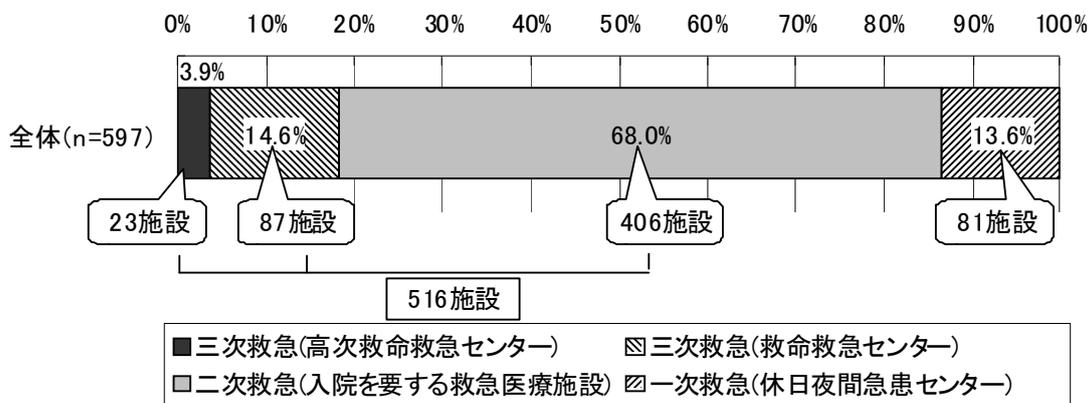
回答数：597 施設

回答者：管理者

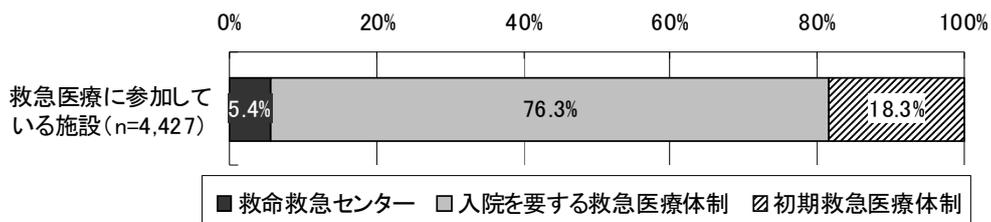
(1) 調査対象施設の概要

① 救急医療体制

図表 2 救急医療体制



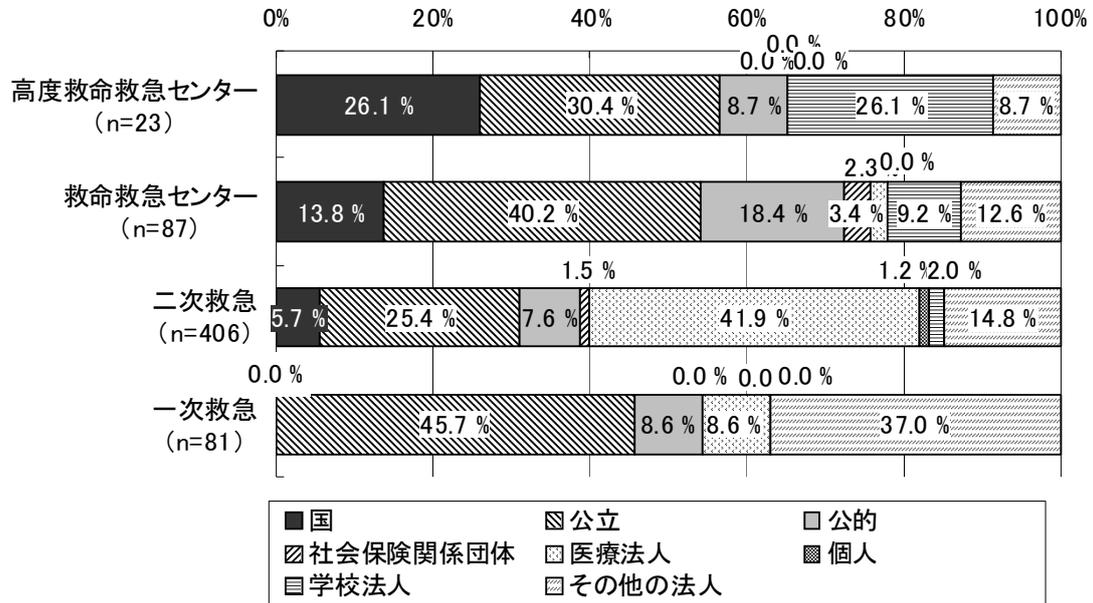
(ご参考)



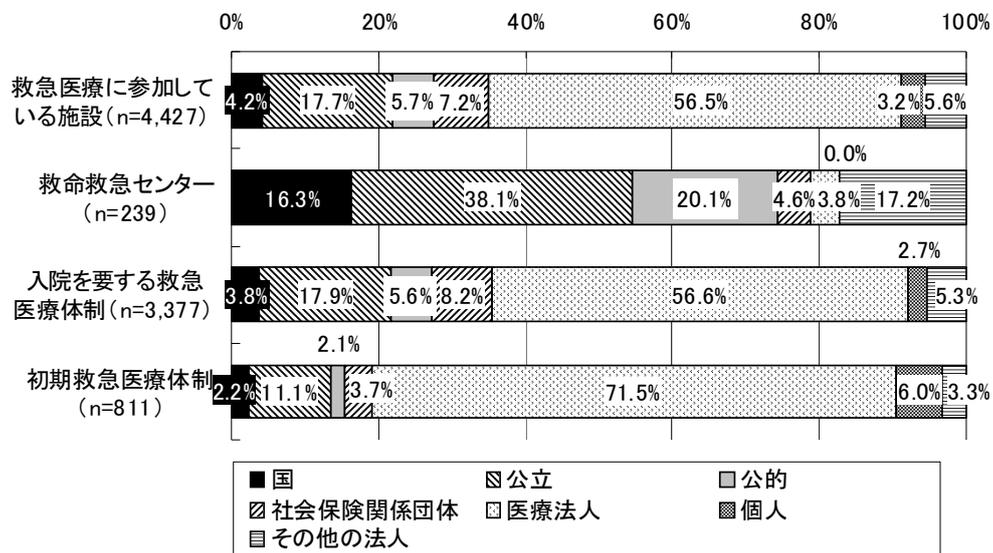
(出典) 厚生労働省「平成 23 年医療施設（静態・動態）調査」より作成

②開設者

図表 3 開設者



(ご参考)



(注) 「学校法人」は「その他の法人」に含まれる。

(出典) 厚生労働省「平成 23 年医療施設 (静態・動態) 調査」より作成

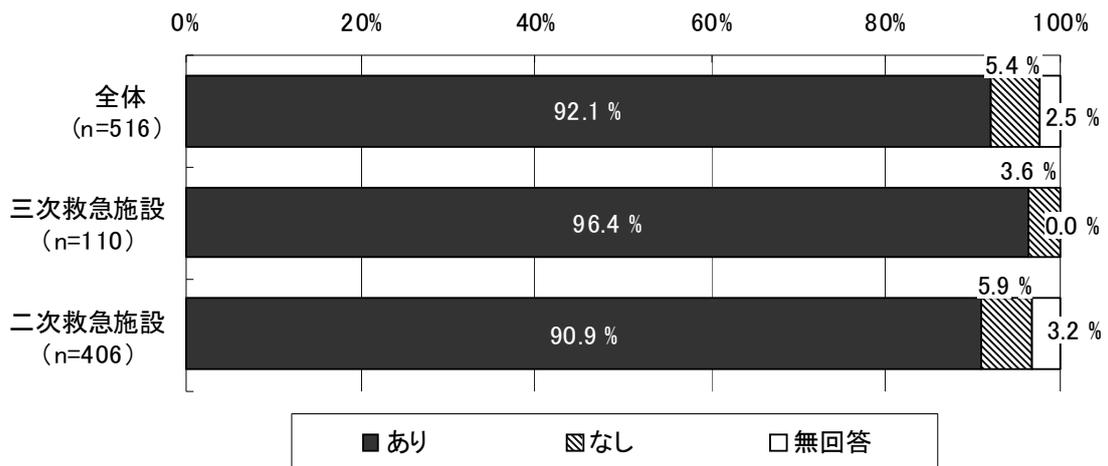
(2) 二次・三次救急施設の概要

本調査では、以下の通りとした。

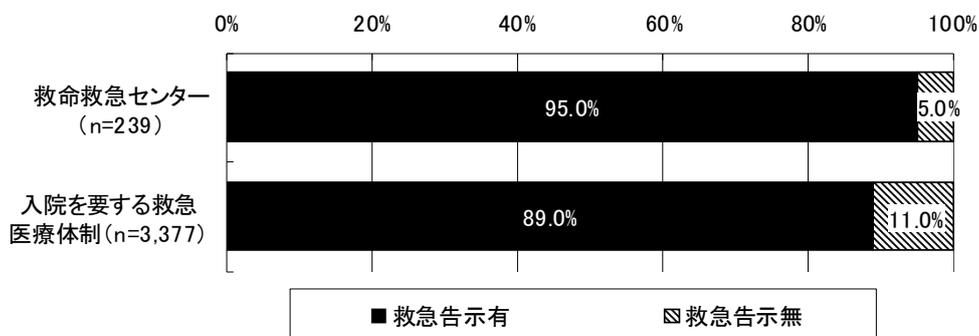
- ・三次救急施設：p6の図表2「救急医療体制」で「三次救急（高次救命救急センター）」、「三次救急（救命救急センター）」と回答した施設。ただし、患者数など、必ずしも三次救急に該当する患者数だけではなく、二次救急、一次救急などを含めた回答となっていることに留意する必要がある。
- ・二次救急施設：p6の図表2「救急医療体制」で「二次救急（入院を要する救急医療施設）」と回答した施設。
- ・一次救急施設：p6の図表2「救急医療体制」で「一次救急（休日夜間急患センター）」と回答した施設。

①救急告示の有無

図表 4 救急告示の有無



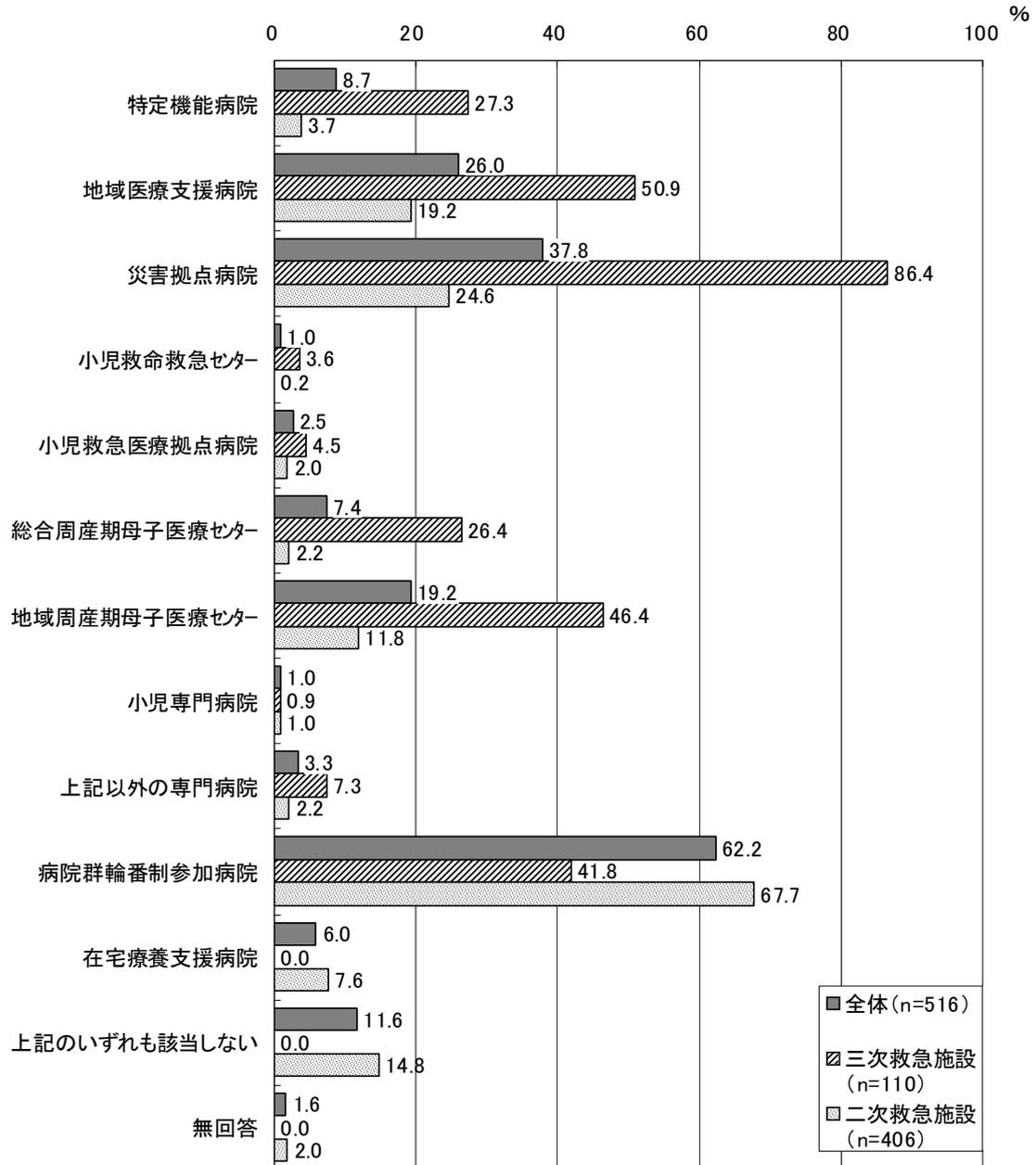
(ご参考)



(出典) 厚生労働省「平成23年医療施設（静態・動態）調査」より作成

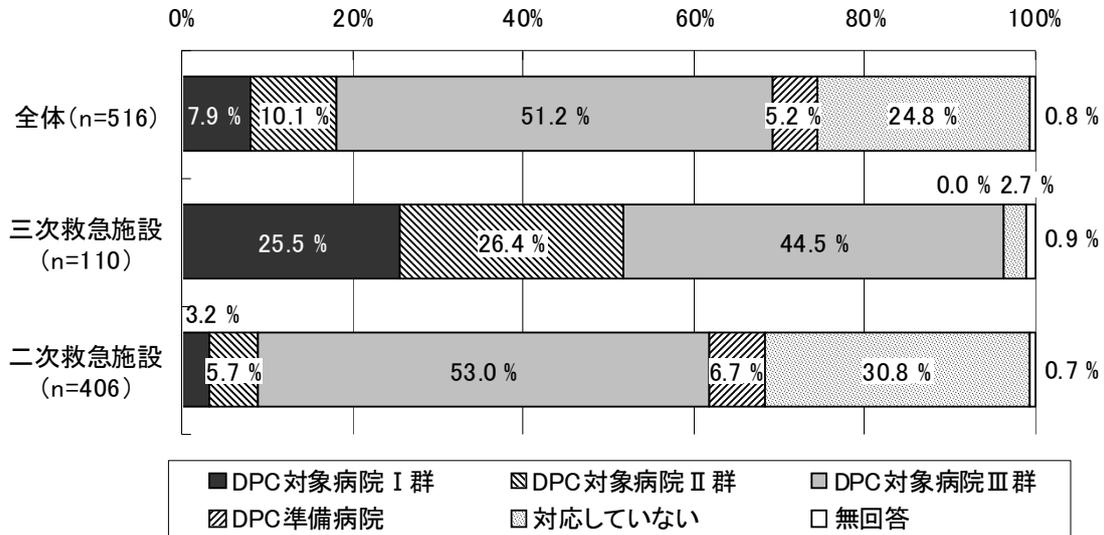
②病院種別

図表 5 病院種別（複数回答）



③DPC対応

図表 6 DPC対応



④病床数

図表 7 1施設あたり病床数

(単位：床)

		平成 23 年 9 月末					
		一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床	病院全体
全体 (n=490)	平均値	344.4	11.2	9.7	2.7	0.9	368.9
	標準偏差	246.5	30.4	28.3	10.7	2.5	250.9
	中央値	304.5	0.0	0.0	0.0	0.0	322.5
三次救急施設 (n=108)	平均値	627.8	1.4	20.6	4.4	2.1	656.2
	標準偏差	233.8	10.7	28.7	10.9	3.4	248.8
	中央値	599.0	0.0	0.0	0.0	0.0	628.0
二次救急施設 (n=382)	平均値	264.2	14.0	6.7	2.2	0.5	287.6
	標準偏差	182.8	33.4	27.5	10.6	2.0	182.7
	中央値	236.5	0.0	0.0	0.0	0.0	261.5
		平成 24 年 9 月末					
		一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床	病院全体
全体 (n=490)	平均値	344.7	11.2	9.9	2.6	0.9	369.2
	標準偏差	246.4	30.4	27.8	10.5	2.4	250.8
	中央値	309.0	0.0	0.0	0.0	0.0	324.5
三次救急施設 (n=108)	平均値	629.2	1.4	22.0	4.1	2.1	658.8
	標準偏差	232.1	10.7	28.6	10.5	3.4	246.8
	中央値	600.0	0.0	0.0	0.0	0.0	632.5
二次救急施設 (n=382)	平均値	264.2	14.0	6.5	2.1	0.5	287.3
	標準偏差	182.6	33.5	26.6	10.5	1.9	181.9
	中央値	243.0	0.0	0.0	0.0	0.0	264.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月末時点の病床規模について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 8 1 施設あたり病床数（各該当病床のある施設）

（単位：床）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
療養病床	回答施設数	88	88
	平均値	62.4	62.4
	標準偏差	44.2	44.4
	中央値	50.0	51.0
精神病床	回答施設数	80	85
	平均値	59.6	57.0
	標準偏差	44.2	42.2
	中央値	47.0	46.0
結核病床	回答施設数	58	56
	平均値	22.8	22.6
	標準偏差	22.6	22.8
	中央値	15.0	15.0
感染症病床	回答施設数	79	79
	平均値	5.5	5.3
	標準偏差	3.7	3.6
	中央値	5.0	4.0

（注）各該当病床がある施設のみを集計対象とした。

⑤新規入院患者数・病床利用率・平均在院日数の推移

1) 病院全体

図表 9 1施設あたり新規入院患者数・100床あたり新規入院患者数の推移

		新規入院患者数(人)		100床あたり新規入院患者数(人)	
		平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
全体(n=450)	平均値	578.8	579.1	140.2	140.2
	標準偏差	599.8	612.7	69.3	74.1
	中央値	459.5	445.5	141.3	139.6
三次救急施設 (n=101)	平均値	1,182.1	1,189.7	180.8	182.2
	標準偏差	857.6	898.0	87.7	101.5
	中央値	1,091.0	1,097.0	170.8	169.9
二次救急施設 (n=349)	平均値	404.2	402.4	128.4	128.1
	標準偏差	341.5	336.2	58.1	58.9
	中央値	317.0	325.0	125.6	124.6

(注) 平成23年9月及び平成24年9月末時点の病院全体の新規入院患者数・病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 10 1施設あたり病床利用率・平均在院日数の推移

		病床利用率(%)		平均在院日数(日)	
		平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
全体	平均値	79.9	79.3	20.6	20.7
	標準偏差	12.6	12.4	32.4	31.7
	中央値	81.3	81.6	15.0	15.0
三次救急施設	平均値	84.2	83.9	14.1	14.1
	標準偏差	7.4	6.6	3.0	2.9
	中央値	84.4	83.5	13.9	13.6
二次救急施設	平均値	78.6	77.9	22.5	22.7
	標準偏差	13.6	13.4	36.7	35.8
	中央値	79.2	79.2	16.0	15.6

(注) 平成23年9月及び平成24年9月末時点の病院全体の病床利用率・平均在院日数についてそれぞれ回答のあった施設のみを集計対象とした。

病床利用率の回答施設数：全体 n=444、三次救急施設 n=102、二次救急施設 n=342

平均在院日数の回答施設数：全体 n=432、三次救急施設 n=98、二次救急施設 n=334

2) 一般病床

図表 11 1施設あたり新規入院患者数・100床あたり新規入院患者数の推移<一般病床>
(一般病床がある施設)

		新規入院患者数(人)		100床あたり新規入院患者数(人)	
		平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
全体(n=478)	平均値	559.8	559.4	147.1	146.5
	標準偏差	580.6	593.0	65.6	69.9
	中央値	452.0	436.0	145.7	143.7
三次救急施設 (n=106)	平均値	1,153.0	1,159.9	183.2	184.7
	標準偏差	818.1	857.2	85.8	97.6
	中央値	1,071.5	1,085.5	174.3	172.8
二次救急施設 (n=372)	平均値	390.8	388.3	136.8	135.7
	標準偏差	338.8	334.4	54.5	55.3
	中央値	306.0	308.5	136.9	134.0

(注) 平成23年9月及び平成24年9月末時点の一般病床の新規入院患者数・病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 12 1施設あたり病床利用率・平均在院日数の推移<一般病床>
(一般病床がある施設)

		病床利用率(%)		平均在院日数(日)	
		平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
全体	平均値	81.2	79.1	15.9	15.8
	標準偏差	39.4	12.8	6.0	6.2
	中央値	81.2	81.0	14.5	14.5
三次救急施設	平均値	85.1	84.9	13.9	13.7
	標準偏差	7.3	6.6	2.6	2.7
	中央値	84.5	85.1	13.6	13.3
二次救急施設	平均値	80.1	77.4	16.5	16.3
	標準偏差	44.5	13.6	6.5	6.7
	中央値	79.3	79.2	15.0	15.0

(注) 平成23年9月及び平成24年9月末時点の一般病床の病床利用率・平均在院日数についてそれぞれ回答のあった施設のみを集計対象とした。

病床利用率の回答施設数：全体 n=474、三次救急施設 n=106、二次救急施設 n=368

平均在院日数の回答施設数：全体 n=476、三次救急施設 n=106、二次救急施設 n=370

3) 療養病床

図表 13 1施設あたり新規入院患者数・100床あたり新規入院患者数の推移<療養病床>
(療養病床がある施設)

		新規入院患者数(人)		100床あたり新規入院患者数(人)	
		平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
全体(n=79)	平均値	6.6	6.8	11.2	11.1
	標準偏差	10.5	11.2	17.1	17.8
	中央値	3.0	2.0	5.0	3.1

(注) 平成23年9月及び平成24年9月末時点の療養病床の新規入院患者数・病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 14 1施設あたり病床利用率・平均在院日数の推移<療養病床>
(療養病床がある施設)

		病床利用率(%) (n=82)		平均在院日数(日) (n=78)	
		平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
全体	平均値	88.4	84.4	254.5	255.9
	標準偏差	16.5	18.2	343.3	396.0
	中央値	92.1	89.7	129.9	129.1

(注) 平成23年9月及び平成24年9月末時点の療養病床の病床利用率・平均在院日数についてそれぞれ回答のあった施設のみを集計対象とした。

4) 精神病床

図表 15 1施設あたり新規入院患者数・100床あたり新規入院患者数の推移<精神病床>
(精神病床がある施設)

		新規入院患者数(人)		100床あたり新規入院患者数(人)	
		平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
全体(n=77)	平均値	17.2	16.3	38.3	36.5
	標準偏差	12.2	11.0	36.0	30.4
	中央値	14.0	14.0	30.6	32.4
三次救急施設 (n=43)	平均値	18.1	17.8	45.0	42.9
	標準偏差	12.3	11.1	42.0	34.4
	中央値	15.0	16.0	33.3	33.3
二次救急施設 (n=34)	平均値	15.9	14.4	29.8	28.4
	標準偏差	12.2	10.7	24.5	22.4
	中央値	13.5	12.0	25.5	24.7

(注) 平成23年9月及び平成24年9月末時点の精神病床の新規入院患者数・病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 16 1施設あたり病床利用率の推移<精神病床>
(精神病床がある施設)

		病床利用率(%)	
		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
全体(n=76)	平均値	74.4	73.1
	標準偏差	17.8	19.9
	中央値	77.4	77.8
三次救急施設 (n=43)	平均値	76.8	73.4
	標準偏差	17.3	20.3
	中央値	79.9	79.4
二次救急施設 (n=33)	平均値	71.3	72.8
	標準偏差	18.3	19.6
	中央値	74.4	77.5

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月末時点の精神病床の病床利用率について回答のあった施設のみを集計対象とした。

5) 結核病床

図表 17 1施設あたり新規入院患者数・100床あたり新規入院患者数の推移<結核病床>
(結核病床がある施設)

		新規入院患者数(人)		100床あたり新規入院患者数(人)	
		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
全体(n=53)	平均値	4.5	3.4	17.2	14.1
	標準偏差	6.5	4.7	16.8	14.7
	中央値	2.0	2.0	15.9	10.5
三次救急施設 (n=21)	平均値	3.4	2.7	14.2	14.9
	標準偏差	4.7	2.8	12.7	17.3
	中央値	2.0	2.0	12.0	10.0
二次救急施設 (n=32)	平均値	5.2	3.9	19.2	13.6
	標準偏差	7.5	5.7	19.0	13.0
	中央値	2.5	2.5	17.0	10.7

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月末時点の結核病床の新規入院患者数・病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

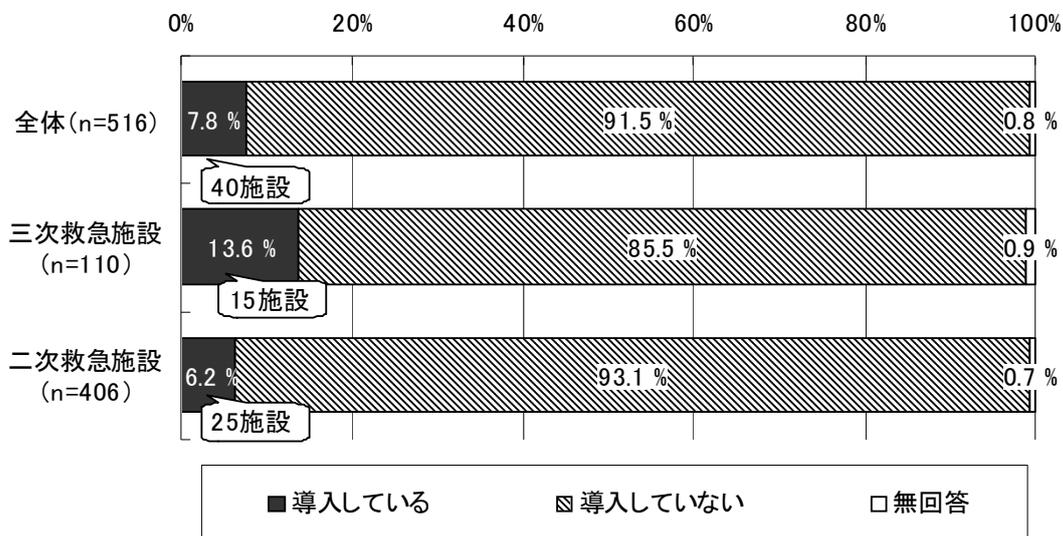
図表 18 1施設あたり病床利用率の推移<結核病床>
(結核病床がある施設)

		病床利用率(%)	
		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
全体(n=52)	平均値	30.5	31.5
	標準偏差	24.9	27.9
	中央値	28.8	24.5
三次救急施設 (n=20)	平均値	28.4	35.5
	標準偏差	18.5	28.3
	中央値	28.8	33.1
二次救急施設 (n=32)	平均値	31.7	29.0
	標準偏差	28.3	27.8
	中央値	28.3	20.4

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月末時点の結核病床の病床利用率について回答のあった施設のみを集計対象とした。

⑥時間外選定療養費の導入状況等

図表 19 軽症患者等を対象とした時間外選定療養費の導入状況



図表 20 軽症患者等を対象とした時間外選定療養費の導入時期
(時間外選定療養費を導入している施設)

	施設数	割合 (%)
平成 18 年 3 月以前	11	27.5
平成 18 年 4 月～平成 20 年 3 月	4	10.0
平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月	10	25.0
平成 22 年 4 月～平成 24 年 3 月	10	25.0
平成 24 年 4 月～	2	5.0
無回答	3	7.5
	40	100.0

図表 21 軽症患者等を対象とした時間外選定療養費の金額
(時間外選定療養費を導入している施設)

	施設数	割合 (%)
1000 円未満	7	17.5
1000～2000 円未満	3	7.5
2000～3000 円未満	5	12.5
3000～4000 円未満	7	17.5
4000～5000 円未満	3	7.5
5000～10000 円未満	11	27.5
10000 円以上	2	5.0
無回答	2	5.0
合計	40	100.0

図表 22 1施設あたりの軽症患者等を対象とした時間外選定療養費
 (時間外選定療養費を導入している施設、n=38)

(単位：円)

平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
3,676.6	2,549.5	3,150.0	10,500.0	420.0

平均値	標準偏差	中央値
3,676.6	2,549.5	3,150.0

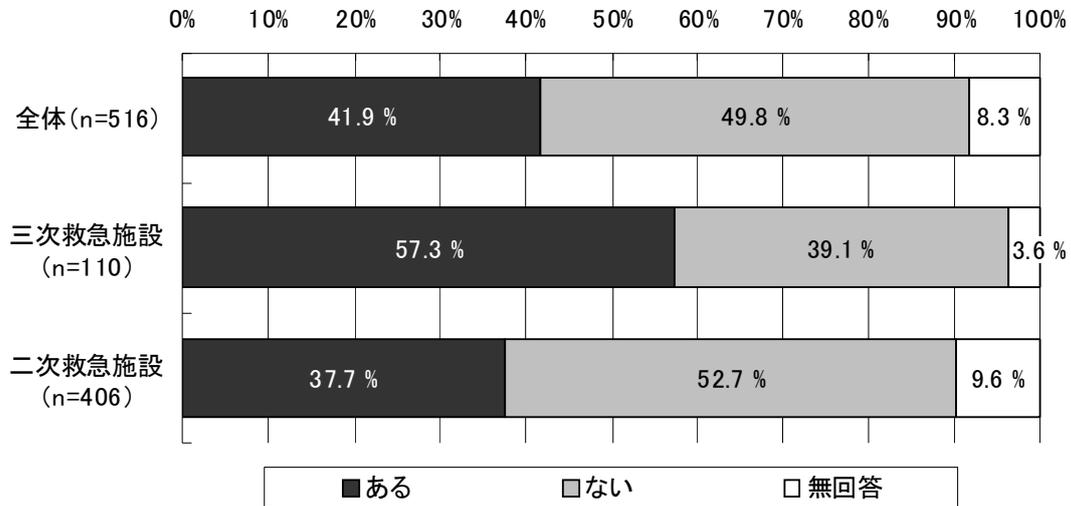
図表 23 軽症患者等を対象とした時間外選定療養費を徴収した件数
 (時間外選定療養費を導入している施設、n=34)

(単位：件)

	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
平均値	172.4	166.5
標準偏差	314.6	278.6
中央値	6.0	10.5
(参考)0 件の施設数	11 施設	11 施設
平成 23 年 9 月と比較して増加した施設数		15 施設
平成 23 年 9 月と比較して減少した施設数		10 施設
平成 23 年 9 月と変化のない施設数		9 施設

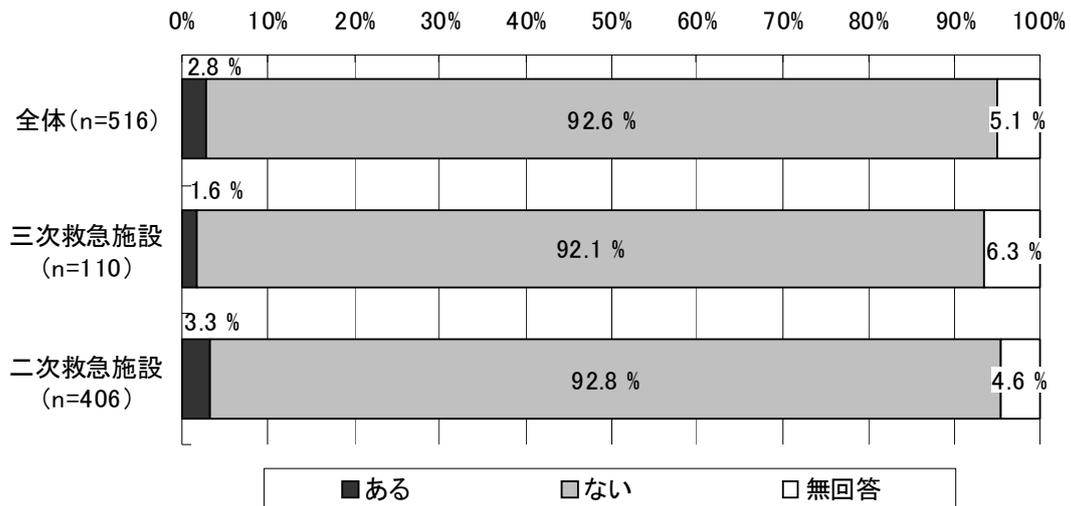
⑦近隣における夜間対応の診療所の有無

図表 24 近隣における夜間対応の診療所の有無



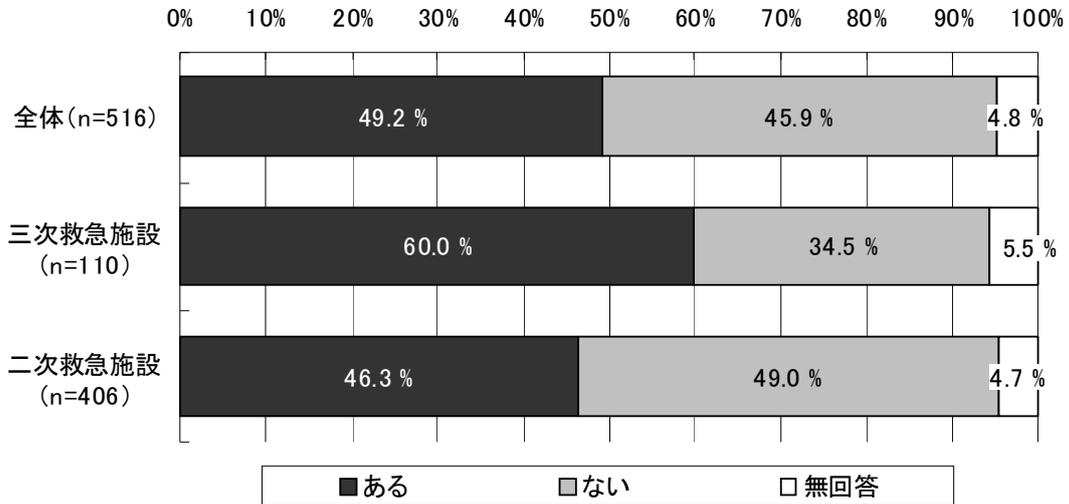
(注)・「近隣」とは、この調査では半径4キロメートル程度以内と定義している(以下、同様)。
 ・「夜間」とは、この調査では「準夜・深夜・早朝」と定義している(以下、同様)。

図表 25 平成24年4月以降に新たにできた夜間対応の診療所の有無
 (上記で「ある」と回答した施設)

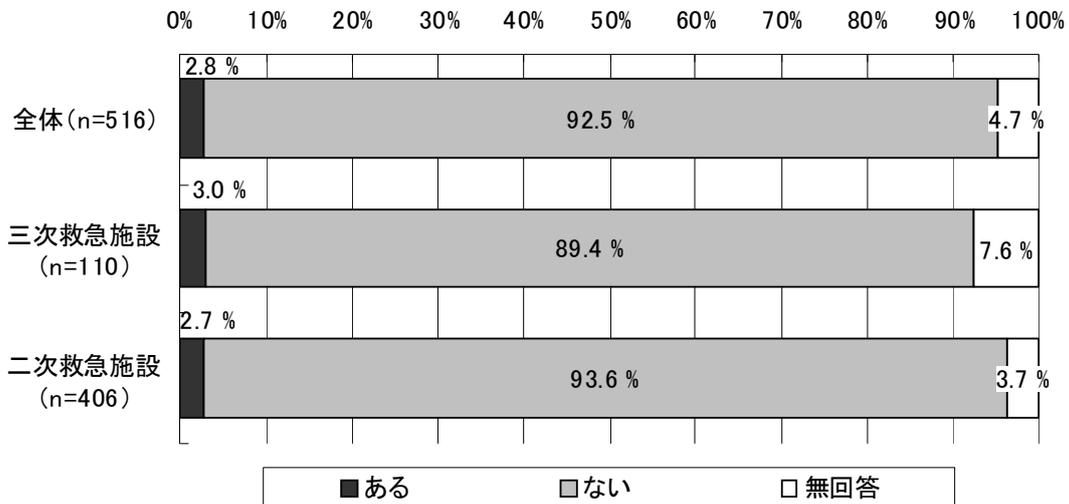


⑧近隣における休日診療所の有無

図表 26 近隣における休日診療所の有無



図表 27 平成 24 年 4 月以降に新たにできた休日診療所の有無
(上記で「ある」と回答した施設)



(3) 救命救急入院料の状況等

①救命救急入院料等の施設基準の届出状況等

図表 28 救命救急入院料の施設基準届出施設数と届出時期

	届出施設数	届出時期			
		平成 23 年 8 月 31 日 以前	平成 23 年 9 月 1 日～ 平成 24 年 3 月 31 日	平成 24 年 4 月 1 日 以降	無回答
救命救急入院料 1	62	83.9 %	3.2 %	8.1 %	4.8 %
救命救急入院料 2	25	88.0 %	0.0 %	4.0 %	8.0 %
救命救急入院料 3	33	87.9 %	3.0 %	6.1 %	3.0 %
救命救急入院料 4	40	82.5 %	0.0 %	7.5 %	10.0 %
救命救急入院料の充実度評価加算 A	86	81.4 %	4.7 %	7.0 %	7.0 %
救命救急入院料の充実度評価加算 B	0	—	—	—	—
救命救急入院料の小児加算	51	84.3 %	5.9 %	7.8 %	2.0 %

②救命救急入院料算定病床の許可病床数、新規入院患者数、病床利用率、平均在院日数

図表 29 救命救急入院料算定病床の 1 施設あたりの許可病床数・新規入院患者数、
10 床あたりの新規入院患者数（救命救急入院料届出施設）

	許可病床数(床)		新規入院患者数(人)		10 床あたり 新規入院患者数(人)	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	92	92	87	87	86	86
平均値	27.5	27.5	122.2	126.1	47.8	49.2
標準偏差	15.2	14.8	69.3	74.0	34.2	38.4
中央値	29.5	28.5	108.0	113.0	41.8	44.1

図表 30 救命救急入院料算定病床の 1 施設あたりの病床利用率・平均在院日数
(救命救急入院料届出施設)

	病床利用率(%)		平均在院日数(日)	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	85	85	84	84
平均値	71.9	72.5	6.5	6.8
標準偏差	17.5	16.3	3.4	4.1
中央値	72.7	74.9	5.7	5.7

③救命救急入院料等の算定件数

図表 31 救命救急入院料等の1施設あたりの算定件数（救命救急入院料届出施設）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
救命救急入院料 1	回答施設数	59	61
	平均値	141.9	146.6
	標準偏差	169.0	155.5
	中央値	87.0	97.0
救命救急入院料 2	回答施設数	24	24
	平均値	105.4	100.3
	標準偏差	80.3	88.2
	中央値	91.0	98.5
救命救急入院料 3	回答施設数	32	33
	平均値	171.3	169.0
	標準偏差	200.1	176.2
	中央値	110.0	119.0
救命救急入院料 3 【再掲】広範囲熱傷特定集中治療管理料	回答施設数	32	33
	平均値	0.1	0.6
	標準偏差	0.2	1.7
	中央値	0.0	0.0
救命救急入院料 4	回答施設数	37	39
	平均値	123.9	123.8
	標準偏差	143.6	163.4
	中央値	80.0	62.0
救命救急入院料 4 【再掲】広範囲熱傷特定集中治療管理料	回答施設数	37	39
	平均値	1.7	0.5
	標準偏差	6.4	2.3
	中央値	0.0	0.0
救命救急入院料の充実度評価加算 A	回答施設数	77	79
	平均値	205.7	219.8
	標準偏差	220.7	224.7
	中央値	127.0	134.0
救命救急入院料の充実度評価加算 B	回答施設数	0	0
	平均値	-	-
	標準偏差	-	-
	中央値	-	-
救命救急入院料の小児加算	回答施設数	46	46
	平均値	2.8	2.2
	標準偏差	4.4	2.9
	中央値	1.0	1.0

図表 32 救命救急入院料等の 10 床あたりの算定件数（救命救急入院料届出施設）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
救命救急入院料 1	回答施設数	55	55
	平均値	59.1	60.5
	標準偏差	67.7	60.1
	中央値	34.7	38.8
救命救急入院料 2	回答施設数	20	20
	平均値	44.5	40.2
	標準偏差	44.9	42.5
	中央値	24.7	28.1
救命救急入院料 3	回答施設数	31	31
	平均値	58.3	57.3
	標準偏差	77.9	63.8
	中央値	32.3	41.0
【再掲】広範囲熱傷特定集中治療管理料	回答施設数	31	31
	平均値	0.0	0.1
	標準偏差	0.1	0.4
	中央値	0.0	0.0
救命救急入院料 4	回答施設数	37	37
	平均値	48.8	51.3
	標準偏差	59.9	66.0
	中央値	25.0	28.0
【再掲】広範囲熱傷特定集中治療管理料	回答施設数	37	37
	平均値	0.3	0.1
	標準偏差	0.8	0.2
	中央値	0.0	0.0
救命救急入院料の充実度評価加算 A	回答施設数	71	71
	平均値	83.2	87.8
	標準偏差	81.1	78.7
	中央値	52.5	49.0
救命救急入院料の充実度評価加算 B	回答施設数	0	0
	平均値	—	—
	標準偏差	—	—
	中央値	—	—
救命救急入院料の小児加算	回答施設数	43	43
	平均値	0.9	0.9
	標準偏差	1.4	1.1
	中央値	0.3	0.3

（注）・平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の各診療報酬項目の算定件数・救命救急入院料算定病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

・10 床あたりとは救命救急入院料算定病床の許可病床数 10 床あたりを意味する。

④救命救急センターに従事する職員数

1) 医師数

図表 33 救命救急センターに従事する医師数
(1施設あたり、救命救急入院料届出施設、n=86)

(単位：人)

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
救命救急センター外来【専従】	平均値	3.3	3.3
	標準偏差	5.3	5.5
	中央値	0.0	0.0
救命救急センター外来【専任(兼任)】	平均値	24.6	25.0
	標準偏差	67.8	68.4
	中央値	4.0	4.0
救命救急センター外来【合計】	平均値	27.9	18.2
	標準偏差	68.0	26.9
	中央値	8.4	8.9
救命救急センター病棟【専従】	平均値	3.4	3.3
	標準偏差	5.3	5.2
	中央値	1.0	0.0
救命救急センター病棟【専任(兼任)】	平均値	15.2	15.1
	標準偏差	27.0	27.1
	中央値	5.0	3.3
救命救急センター病棟【合計】	平均値	28.6	18.2
	標準偏差	68.9	27.2
	中央値	8.3	8.5

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の救命救急センターに従事する医師数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 34 救命救急センターに従事する医師数
(10床あたり、救命救急入院料届出施設、n=80)

(単位：人)

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
救命救急センター外来【専従】	平均値	1.4	1.4
	標準偏差	2.4	2.3
	中央値	0.0	0.0
救命救急センター外来【専任(兼任)】	平均値	11.7	11.9
	標準偏差	30.7	30.7
	中央値	1.8	2.0
救命救急センター外来【合計】	平均値	13.1	13.5
	標準偏差	30.9	31.1
	中央値	3.8	3.6
救命救急センター病棟【専従】	平均値	1.4	1.2
	標準偏差	2.1	1.7
	中央値	0.3	0.1
救命救急センター病棟【専任(兼任)】	平均値	7.5	7.7
	標準偏差	17.3	17.1
	中央値	1.5	1.7
救命救急センター病棟【合計】	平均値	8.8	9.0
	標準偏差	17.2	17.0
	中央値	4.1	4.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の救命救急センターに従事する医師数について回答のあった施設のみを集計対象とした。また、10 床あたりとは救命救急入院料算定病床 10 床あたりである。

2) 看護職員数

図表 35 救命救急センターに従事する看護職員数
(1施設あたり、救命救急入院料届出施設、n=87)

(単位：人)

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
救命救急センター外来【専従】	平均値	10.0	10.2
	標準偏差	12.2	12.2
	中央値	4.0	4.0
救命救急センター外来【専任(兼任)】	平均値	8.6	8.7
	標準偏差	21.7	22.5
	中央値	0.0	0.0
救命救急センター外来【合計】	平均値	18.6	18.9
	標準偏差	21.7	22.3
	中央値	14.0	16.4
救命救急センター病棟【専従】	平均値	38.3	39.3
	標準偏差	29.1	28.9
	中央値	41.0	40.0
救命救急センター病棟【専任(兼任)】	平均値	6.3	6.6
	標準偏差	16.0	16.8
	中央値	0.0	0.0
救命救急センター病棟【合計】	平均値	44.6	45.9
	標準偏差	26.0	25.6
	中央値	45.3	46.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の救命救急センターに従事する看護職員数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 36 救命救急センターに従事する看護職員数
 (10床あたり、救命救急入院料届出施設、n=80)

(単位：人)

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
救命救急センター外来【専従】	平均値	4.9	4.7
	標準偏差	7.8	6.9
	中央値	1.5	1.3
救命救急センター外来【専任(兼任)】	平均値	4.3	4.5
	標準偏差	12.7	13.3
	中央値	0.0	0.0
救命救急センター外来【合計】	平均値	9.3	9.5
	標準偏差	13.6	14.3
	中央値	6.5	6.3
救命救急センター病棟【専従】	平均値	15.2	15.7
	標準偏差	9.4	9.8
	中央値	16.4	16.8
救命救急センター病棟【専任(兼任)】	平均値	3.1	3.3
	標準偏差	8.1	8.5
	中央値	0.0	0.0
救命救急センター病棟【合計】	平均値	18.3	19.1
	標準偏差	8.4	9.0
	中央値	18.2	19.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の救命救急センターに従事する医師数について回答のあった施設のみを集計対象とした。また、10床あたりとは救命救急入院料算定病床 10床あたりである。

(4) 特定集中治療室管理料の状況等

① 特定集中治療室管理料等の施設基準の届出状況等

図表 37 特定集中治療室管理料の施設基準届出施設数と届出時期

	届出施設数	届出時期			
		平成 23 年 8 月 31 日 以前	平成 23 年 9 月 1 日～ 平成 24 年 3 月 31 日	平成 24 年 4 月 1 日 以降	無回答
特定集中治療室管理料 1	201	91.5%	2.5%	2.5%	3.5%
特定集中治療室管理料 2	49	83.7%	2.0%	6.1%	8.2%
特定集中治療室管理料の小児加算	72	90.3%	1.4%	5.6%	2.8%

② 特定集中治療室管理料算定病床の許可病床数、新規入院患者数、病床利用率、平均在院日数

図表 38 特定集中治療室管理料算定病床の 1 施設あたりの許可病床数・新規入院患者数、10 床あたりの新規入院患者数（特定集中治療室管理料届出施設）

	許可病床数(床)		新規入院患者数(人)		10 床あたり新規入院患者数(人)	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	228	228	221	221	218	218
平均値	9.5	9.9	33.8	33.3	36.0	36.5
標準偏差	7.6	7.6	38.1	35.9	28.4	31.4
中央値	8.0	8.0	23.0	23.0	30.0	30.0

図表 39 特定集中治療室管理料算定病床の 1 施設あたりの病床利用率・平均在院日数（特定集中治療室管理料届出施設）

	病床利用率(%)		平均在院日数(日)	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	221	221	214	214
平均値	76.9	74.6	11.3	12.8
標準偏差	31.7	18.1	16.7	22.1
中央値	76.7	77.0	5.0	5.0

図表 40 特定集中治療室管理料算定病床【再掲 小児専用病床】の1施設あたりの許可病床数・新規入院患者数、10床あたりの新規入院患者数

(特定集中治療室管理料届出施設のうち、小児専用病床がある施設)

	許可病床数(床)		新規入院患者数(人)		10床あたり新規入院患者数(人)	
	平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
回答施設数	7	7	7	7	7	7
平均値	8.0	8.0	10.9	11.4	16.6	16.7
標準偏差	1.6	1.6	12.0	10.9	20.7	18.5
中央値	8.0	8.0	7.0	7.0	8.0	8.8

図表 41 特定集中治療室管理料算定病床【再掲 小児専用病床】の1施設あたりの病床利用率・平均在院日数 (特定集中治療室管理料届出施設のうち、小児専用病床がある施設)

	病床利用率(%)		平均在院日数(日)	
	平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
回答施設数	7	7	7	7
平均値	68.6	74.2	7.6	7.1
標準偏差	14.8	9.8	2.9	2.0
中央値	64.6	72.9	6.5	6.6

③特定集中治療室管理料等の算定件数

図表 42 特定集中治療室管理料等の1施設あたりの算定件数

(特定集中治療室管理料等届出施設)

(単位：件)

		平成23年9月	平成24年9月
特定集中治療室管理料1	回答施設数	192	192
	平均値	101.2	100.4
	標準偏差	96.7	100.3
	中央値	73.5	72.0
特定集中治療室管理料2	回答施設数	44	47
	平均値	123.8	126.1
	標準偏差	163.7	163.7
	中央値	60.5	55.0
【再掲】広範囲熱傷特定集中治療管理料	回答施設数	44	20
	平均値	0.5	0.0
	標準偏差	2.2	0.0
	中央値	0.0	0.0
特定集中治療室管理料の小児加算	回答施設数	66	67
	平均値	13.2	11.0
	標準偏差	27.6	20.6
	中央値	1.0	1.0

図表 43 特定集中治療室管理料等の 10 床あたりの算定件数
(特定集中治療室管理料等届出施設)

(単位：件)

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
特定集中治療室管理料 1	回答施設数	178	178
	平均値	130.5	125.8
	標準偏差	91.9	89.1
	中央値	101.7	95.6
特定集中治療室管理料 2	回答施設数	44	44
	平均値	99.8	99.7
	標準偏差	76.7	89.8
	中央値	70.9	70.0
【再掲】広範囲熱傷特定集中治療管理料	回答施設数	20	20
	平均値	0.7	0.0
	標準偏差	2.0	0.0
	中央値	0.0	0.0
特定集中治療室管理料の小児加算	回答施設数	64	64
	平均値	11.0	9.6
	標準偏差	23.1	21.5
	中央値	0.5	0.9

- (注) ・平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の各診療報酬項目の算定件数・特定集中治療室管理料算定病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。
 ・10 床あたりとは特定集中治療室管理料算定病床の許可病床数 10 床あたりを意味する。

④特定集中治療室に従事する職員数

1) 医師数

図表 44 特定集中治療室に従事する医師数
(1施設あたり、特定集中治療室管理料届出施設、n=191)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	特定集中治療室【専従】	特定集中治療室【専任(兼任)】	特定集中治療室【合計】	特定集中治療室【専従】	特定集中治療室【専任(兼任)】	特定集中治療室【合計】
平均値	1.3	8.6	10.0	1.5	9.2	10.6
標準偏差	3.3	13.1	12.8	3.6	13.4	13.1
中央値	0.0	3.4	5.0	0.0	4.0	5.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の特定集中治療室に従事する医師数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 45 特定集中治療室に従事する医師数
(10床あたり、特定集中治療室管理料届出施設、n=181)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	特定集中治療室【専従】	特定集中治療室【専任(兼任)】	特定集中治療室【合計】	特定集中治療室【専従】	特定集中治療室【専任(兼任)】	特定集中治療室【合計】
平均値	1.7	13.0	14.7	1.9	13.5	15.3
標準偏差	4.4	22.0	21.8	4.7	22.0	21.8
中央値	0.0	5.0	7.4	0.0	5.0	7.4

(注) ・平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の特定集中治療室に従事する医師数及び許可病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

・10床あたりとは特定集中治療室管理料算定病床の許可病床数10床あたりを意味する。

2) 看護職員数

図表 46 特定集中治療室に従事する看護職員数
(1施設あたり、特定集中治療室管理料届出施設、n=210)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	特定集中治療室【専従】	特定集中治療室【専任(兼任)】	特定集中治療室【合計】	特定集中治療室【専従】	特定集中治療室【専任(兼任)】	特定集中治療室【合計】
平均値	24.2	3.7	27.9	24.9	3.8	28.6
標準偏差	21.3	13.9	23.1	20.5	13.6	21.9
中央値	21.1	0.0	23.0	22.0	0.0	24.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の特定集中治療室に従事する看護職員数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 47 特定集中治療室に従事する看護職員数
(10床あたり、特定集中治療室管理料届出施設、n=210)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	特定集中治療室【専従】	特定集中治療室【専任(兼任)】	特定集中治療室【合計】	特定集中治療室【専従】	特定集中治療室【専任(兼任)】	特定集中治療室【合計】
平均値	28.9	3.6	32.5	29.1	3.7	32.7
標準偏差	15.7	10.6	14.1	15.8	11.0	14.3
中央値	31.3	0.0	32.5	32.5	0.0	33.3

(注) ・平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の特定集中治療室に従事する看護職員数及び許可病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

・10床あたりとは特定集中治療室管理料算定病床の許可病床数10床あたりを意味する。

(5) 新生児特定集中治療室管理料等の状況等

①新生児特定集中治療室管理料等の施設基準の届出状況

図表 48 新生児特定集中治療室管理料等の施設基準届出施設数と届出時期

	届出施設数	届出時期			
		平成 23 年 8 月 31 日 以前	平成 23 年 9 月 1 日～ 平成 24 年 3 月 31 日	平成 24 年 4 月 1 日 以降	無回答
新生児特定集中治療室管理料 1	74	97.3%	0.0%	2.7%	0.0%
新生児特定集中治療室管理料 2	16	75.0%	12.5%	6.3%	6.3%
母体・胎児集中治療室管理料	38	81.6%	0.0%	10.5%	7.9%
新生児集中治療室管理料	38	81.6%	0.0%	13.2%	5.3%
新生児治療回復室入院医療管理料	64	81.3%	12.5%	3.1%	3.1%

②新生児特定集中治療管理料等算定病床の許可病床数、新規入院患者数、病床利用率、平均在院日数

図表 49 新生児特定集中治療室管理料等算定病床の 1 施設あたりの許可病床数・新規入院患者数、10 床あたりの新規入院患者数、1 施設あたりの病床利用率・平均在院日数
(各届出施設)

【新生児特定集中治療室管理料】

	許可病床数(床)		新規入院患者数(人)		10 床あたり新規入院患者数(人)	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	73	73	73	73	73	73
平均値	7.1	7.3	12.6	14.1	19.4	22.6
標準偏差	2.8	2.8	7.7	12.9	14.0	37.9
中央値	6.0	6.0	11.0	11.0	16.7	16.7

	病床利用率(%)		平均在院日数(日)	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	73	73	73	73
平均値	90.3	89.0	25.2	23.7
標準偏差	15.5	15.6	22.6	16.7
中央値	96.1	93.3	18.1	18.8

【母体・胎児集中治療室管理料】

	許可病床数(床)		新規入院患者数(人)		10床あたり新規入院患者数(人)	
	平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
回答施設数	36	36	36	36	36	36
平均値	7.3	7.3	22.7	20.2	32.5	29.4
標準偏差	3.7	3.6	24.2	23.9	36.0	38.8
中央値	6.0	6.0	15.5	15.5	22.9	23.7

	病床利用率(%)		平均在院日数(日)	
	平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
回答施設数	36	36	36	36
平均値	84.1	81.2	13.7	16.0
標準偏差	19.8	19.1	11.2	18.2
中央値	91.4	87.5	9.0	8.3

【新生児集中治療室管理料】

	許可病床数(床)		新規入院患者数(人)		10床あたり新規入院患者数(人)	
	平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
回答施設数	29	29	29	29	29	29
平均値	15.4	15.4	22.3	19.5	14.3	12.5
標準偏差	6.6	6.6	19.5	12.9	9.6	6.5
中央値	12.0	12.0	19.0	16.0	13.3	11.7

	病床利用率(%)		平均在院日数(日)	
	平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
回答施設数	29	29	29	29
平均値	96.3	94.8	29.9	32.7
標準偏差	6.9	9.7	26.7	26.4
中央値	98.9	98.6	21.1	22.4

【新生児治療回復室入院医療管理料】

	許可病床数(床)		新規入院患者数(人)		10床あたり新規入院患者数(人)	
	平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月	平成23年9月	平成24年9月
回答施設数	49	49	49	49	49	49
平均値	13.3	13.3	10.4	13.9	9.7	14.6
標準偏差	8.5	8.5	9.3	17.6	10.1	27.4
中央値	12.0	12.0	7.0	9.0	7.1	8.3

	病床利用率(%)		平均在院日数(日)	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	49	49	49	49
平均値	70.0	71.7	23.5	22.4
標準偏差	21.7	21.5	15.1	13.2
中央値	70.6	73.9	18.6	18.4

③新生児特定集中治療室管理料等の算定件数

図表 50 新生児特定集中治療室管理料等の1施設あたりの算定件数（各届出施設）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
新生児特定集中治療室管理料 1	回答施設数	68	68
	平均値	76.5	79.7
	標準偏差	99.4	106.4
	中央値	26.0	24.5
新生児特定集中治療室管理料 2	回答施設数	13	13
	平均値	52.7	46.5
	標準偏差	61.1	49.0
	中央値	15.0	24.0
母体・胎児集中治療室管理料	回答施設数	38	38
	平均値	61.4	60.9
	標準偏差	73.6	73.4
	中央値	26.0	21.0
新生児集中治療室管理料	回答施設数	35	35
	平均値	140.9	132.3
	標準偏差	161.1	155.2
	中央値	45.0	39.0
新生児治療回復室入院医療管理料	回答施設数	60	60
	平均値	69.2	89.7
	標準偏差	116.0	124.9
	中央値	22.0	23.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の各診療報酬項目の算定件数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 51 新生児特定集中治療室管理料等の 10 床あたりの算定件数
(各届出施設)

(単位：件)

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
新生児特定集中治療室管理料 1	回答施設数	60	60
	平均値	106.1	107.8
	標準偏差	122.1	125.5
	中央値	33.3	33.1
新生児特定集中治療室管理料 2	回答施設数	11	11
	平均値	148.7	126.6
	標準偏差	147.1	123.2
	中央値	40.0	43.3
母体・胎児集中治療室管理料	回答施設数	36	36
	平均値	88.7	85.8
	標準偏差	89.7	89.9
	中央値	44.2	35.0
新生児集中治療室管理料	回答施設数	28	28
	平均値	100.6	97.3
	標準偏差	110.9	114.0
	中央値	27.1	25.4
新生児治療回復室入院医療管理料	回答施設数	49	49
	平均値	59.4	61.7
	標準偏差	85.1	79.8
	中央値	16.3	19.2

(注)・平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の各診療報酬項目の算定件数・算定病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

・10 床あたりとは各算定病床の許可病床数 10 床あたりを意味する。

④新生児特定集中治療室等に従事する職員数

1) 医師数

図表 52 新生児特定集中治療室等に従事する医師数（1施設あたり、各届出施設）

（単位：人）

		平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
		【専従】	【専任 (兼任)】	【合計】	【専従】	【専任 (兼任)】	【合計】
新生児特定集中 治療室	回答施設数	74	74	74	74	74	74
	平均値	1.4	5.1	6.5	1.5	5.3	6.8
	標準偏差	2.6	5.1	4.6	2.6	5.1	4.5
	中央値	0.0	4.0	6.0	0.0	4.2	6.0
総合周産期特定 集中治療室	回答施設数	28	28	28	28	28	28
	平均値	3.1	8.7	11.8	3.4	9.0	12.5
	標準偏差	6.1	11.3	10.5	6.6	12.2	11.3
	中央値	0.0	5.0	10.5	0.0	5.2	11.0
新生児治療回復室	回答施設数	39	39	39	39	39	39
	平均値	1.4	6.7	8.1	1.4	7.3	8.8
	標準偏差	3.6	7.2	6.7	3.7	7.6	7.1
	中央値	0.0	5.0	6.3	0.0	6.0	7.0

（注）平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の新生児特定集中治療室等に従事する医師数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 53 新生児特定集中治療室等に従事する医師数（10床あたり、各届出施設）

（単位：人）

		平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
		【専従】	【専任 (兼任)】	【合計】	【専従】	【専任 (兼任)】	【合計】
新生児特定集中 治療室	回答施設数	61	61	61	61	61	61
	平均値	1.9	9.0	10.8	1.9	8.9	10.8
	標準偏差	2.8	9.2	8.3	3.0	9.1	8.3
	中央値	0.0	6.7	8.3	0.0	6.7	8.3
総合周産期特定 集中治療室	回答施設数	21	21	21	21	21	21
	平均値	2.2	5.8	8.0	2.3	5.9	8.3
	標準偏差	4.6	7.7	7.3	4.7	8.0	7.6
	中央値	0.0	2.9	5.8	0.0	1.7	5.8
新生児治療回復 室	回答施設数	32	32	32	32	32	32
	平均値	0.3	6.9	7.2	0.3	7.2	7.5
	標準偏差	1.0	6.1	5.8	1.0	6.3	6.0
	中央値	0.0	6.7	6.7	0.0	6.7	6.7

（注）・平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の新生児特定集中治療室等に従事する医師数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

・10床あたりとは各算定病床の許可病床数10床あたりを意味する。

2) 看護職員数

図表 54 新生児特定集中治療室等に従事する看護職員数（1施設あたり、各届出施設）
（単位：人）

		平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
		【専従】	【専任 (兼任)】	【合計】	【専従】	【専任 (兼任)】	【合計】
新生児特定集中治療室	回答施設数	76	76	76	76	76	76
	平均値	13.2	4.3	17.5	13.2	4.3	17.5
	標準偏差	9.4	9.1	8.0	9.1	9.3	7.9
	中央値	14.0	0.0	16.3	14.0	0.0	16.0
総合周産期特定集中治療室	回答施設数	32	32	32	32	32	32
	平均値	30.1	4.3	34.4	30.5	4.2	34.7
	標準偏差	24.1	10.2	20.8	24.4	9.7	21.0
	中央値	25.5	0.0	32.0	22.0	0.0	33.5
新生児治療回復室	回答施設数	48	48	48	48	48	48
	平均値	12.5	4.9	17.5	12.7	5.6	18.2
	標準偏差	12.7	10.3	12.1	11.9	10.9	11.1
	中央値	12.5	0.0	15.0	13.0	0.0	15.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の新生児特定集中治療室等に従事する看護職員数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 55 新生児特定集中治療室等に従事する看護職員数（10床あたり、各届出施設）
（単位：人）

		平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
		【専従】	【専任 (兼任)】	【合計】	【専従】	【専任 (兼任)】	【合計】
新生児特定集中治療室	回答施設数	63	63	63	63	63	63
	平均値	19.4	8.7	28.0	18.7	8.0	26.7
	標準偏差	12.2	19.8	14.9	11.7	19.8	15.6
	中央値	21.7	0.0	25.0	23.3	0.0	24.4
総合周産期特定集中治療室	回答施設数	24	24	24	24	24	24
	平均値	19.5	4.8	24.3	19.6	4.6	24.2
	標準偏差	14.9	10.5	12.9	14.7	10.1	12.5
	中央値	17.1	0.0	22.2	16.9	0.0	23.3
新生児治療回復室	回答施設数	39	39	39	39	39	39
	平均値	8.3	5.9	14.2	8.8	5.8	14.6
	標準偏差	5.8	10.8	7.5	6.2	11.1	8.1
	中央値	10.0	0.0	13.1	10.8	0.0	12.9

(注) ・平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の新生児特定集中治療室等に従事する看護職員数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

・10床あたりとは各算定病床の許可病床数10床あたりを意味する。

(6) 小児入院医療管理料の状況等

①小児入院医療管理料の施設基準の届出状況等

図表 56 小児入院医療管理料の施設基準届出施設数と届出時期

	届出施設数	届出時期			無回答
		平成 23 年 8 月 31 日 以前	平成 23 年 9 月 1 日～ 平成 24 年 3 月 31 日	平成 24 年 4 月 1 日 以降	
小児入院医療管理料 1	25	80.0%	0.0%	12.0%	8.0%
小児入院医療管理料 2	75	89.3%	4.0%	5.3%	1.3%
小児入院医療管理料 3	38	76.3%	10.5%	7.9%	5.3%
小児入院医療管理料 4	105	83.8%	4.8%	4.8%	6.7%

②小児入院医療管理料算定病床の許可病床数、新規入院患者数、病床利用率、平均在院日数

図表 57 小児入院医療管理料算定病床の 1 施設あたりの許可病床数・新規入院患者数、
10 床あたりの新規入院患者数（小児入院医療管理料届出施設等）

	許可病床数(床)		新規入院患者数(人)		10 床あたり新規入院患者数(人)	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	177	177	177	177	177	177
平均値	43.9	43.8	94.9	93.9	24.7	23.9
標準偏差	36.4	35.9	69.5	71.0	12.4	11.6
中央値	36.0	36.0	82.0	76.0	22.6	22.6

(注)「小児入院医療管理料 5」の算定施設も含まれる。

図表 58 小児入院医療管理料算定病床の 1 施設あたりの病床利用率・平均在院日数
(小児入院医療管理料届出施設等)

	病床利用率(%)		平均在院日数(日)	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	177	177	177	177
平均値	63.9	62.3	8.7	8.8
標準偏差	20.8	21.8	5.5	5.7
中央値	67.0	66.7	7.1	7.0

(注)「小児入院医療管理料 5」の算定施設も含まれる。

③小児入院医療管理料の算定件数

図表 59 小児入院医療管理料の1施設あたりの算定件数（各届出施設）

		平成23年9月	平成24年9月
小児入院医療管理料1	回答施設数	22	22
	平均値	971.0	961.9
	標準偏差	1232.3	1237.8
	中央値	377.0	340.0
小児入院医療管理料2	回答施設数	68	68
	平均値	381.2	390.8
	標準偏差	429.6	418.9
	中央値	142.5	161.0
小児入院医療管理料3	回答施設数	31	31
	平均値	449.9	421.7
	標準偏差	418.4	402.3
	中央値	345.0	309.0
小児入院医療管理料4	回答施設数	99	99
	平均値	165.5	211.5
	標準偏差	191.7	371.4
	中央値	79.0	97.0
小児入院医療管理料5	回答施設数	21	21
	平均値	69.4	28.1
	標準偏差	129.8	60.4
	中央値	7.0	0.0

(注)「小児入院医療管理料5」は算定施設での回答。

図表 60 小児入院医療管理料の10床あたりの算定件数（各届出施設等）

（単位：件）

		平成23年9月	平成24年9月
小児入院医療管理料1	回答施設数	20	20
	平均値	105.3	107.4
	標準偏差	125.6	121.1
	中央値	34.5	34.0
小児入院医療管理料2	回答施設数	66	66
	平均値	86.0	88.2
	標準偏差	97.4	93.1
	中央値	34.7	37.1
小児入院医療管理料3	回答施設数	27	27
	平均値	134.1	116.1
	標準偏差	117.1	112.9
	中央値	154.3	57.6
小児入院医療管理料4	回答施設数	85	85
	平均値	71.2	70.4
	標準偏差	82.8	71.9
	中央値	38.4	41.1
小児入院医療管理料5	回答施設数	14	14
	平均値	56.1	29.6
	標準偏差	138.3	73.3
	中央値	0.0	0.0

(注)・平成23年9月及び平成24年9月の各診療報酬項目の算定件数・算定病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

・10床あたりとは小児入院医療管理料算定病床の許可病床数10床あたりを意味する。

(7) 救命救急入院料算定病床等における小児患者の状況等

- ・平成24年9月1か月間に「救命救急入院料」「特定集中治療室管理料」「小児特定集中治療室管理料」「新生児特定集中治療室管理料」の各算定病床から退室した小児患者（15歳未満、新生児を含む）について集計した。
- ・「患者数」には各管理料を算定できなかった場合も含めている。

①各算定病床から退室した小児患者数

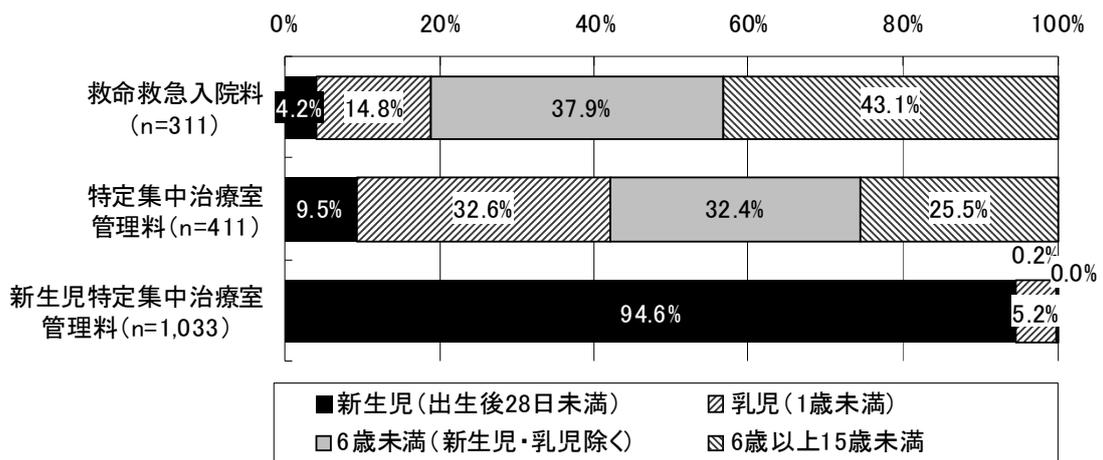
図表 61 平成24年9月1か月間に各算定病床から退室した小児患者数（1施設あたり）

（単位：人）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
救命救急入院料	86	3.6	11.5	2.0
特定集中治療室管理料	195	2.1	5.2	0.0
小児特定集中治療室管理料	0	-	-	-
新生児特定集中治療室管理料	83	12.4	8.4	11.0

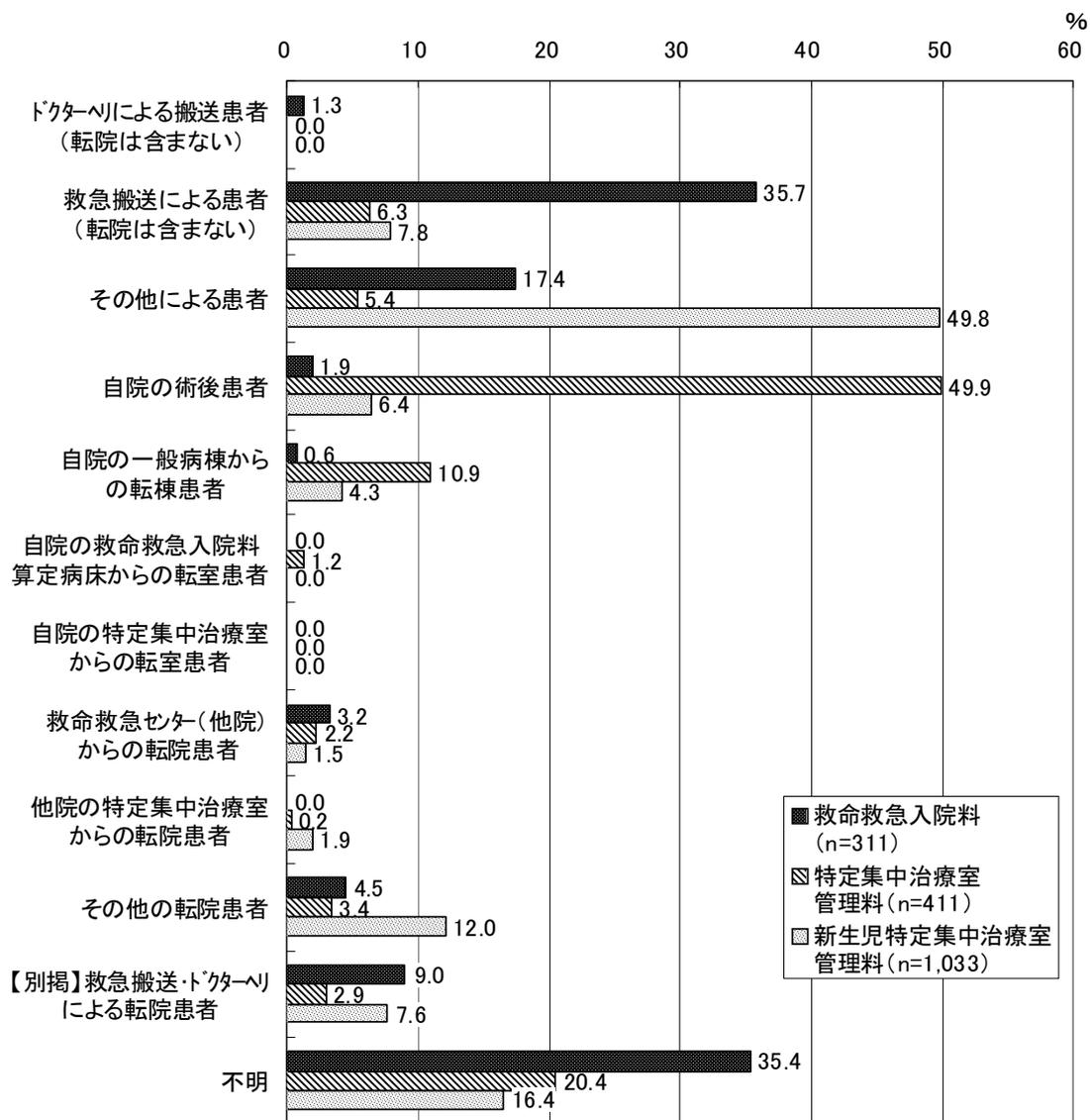
②各算定病床から退室した小児患者における入室時の年齢

図表 62 平成24年9月1か月間に各算定病床から退室した小児患者における入室時の年齢（患者数ベース）



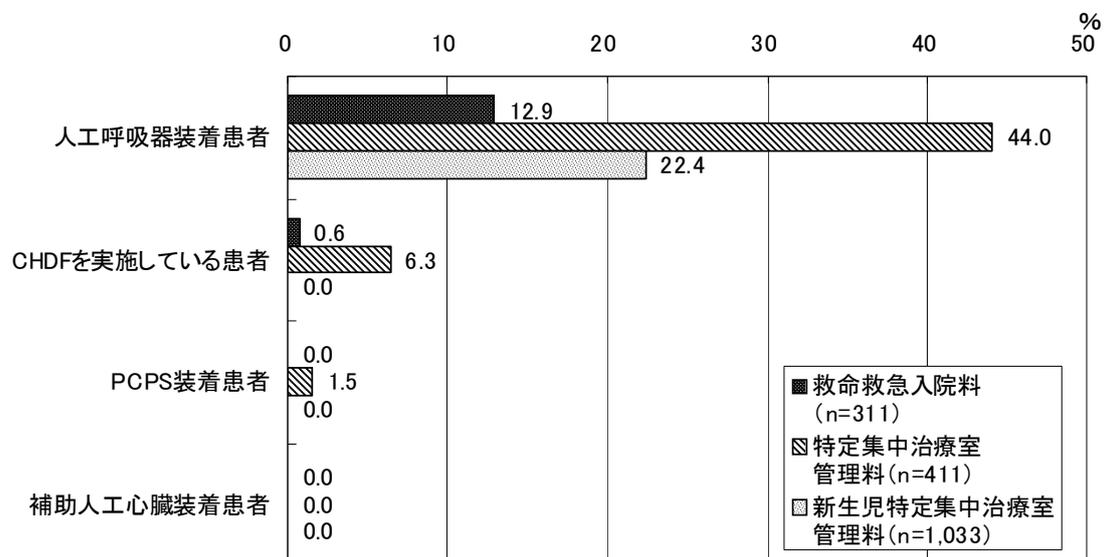
③各算定病床から退室した小児患者における入室前の状況

図表 63 平成 24 年 9 月 1 か月間に各算定病床から退室した小児患者における入室前の状況（患者数ベース）



④各算定病床から退室した小児患者における入室時の状況

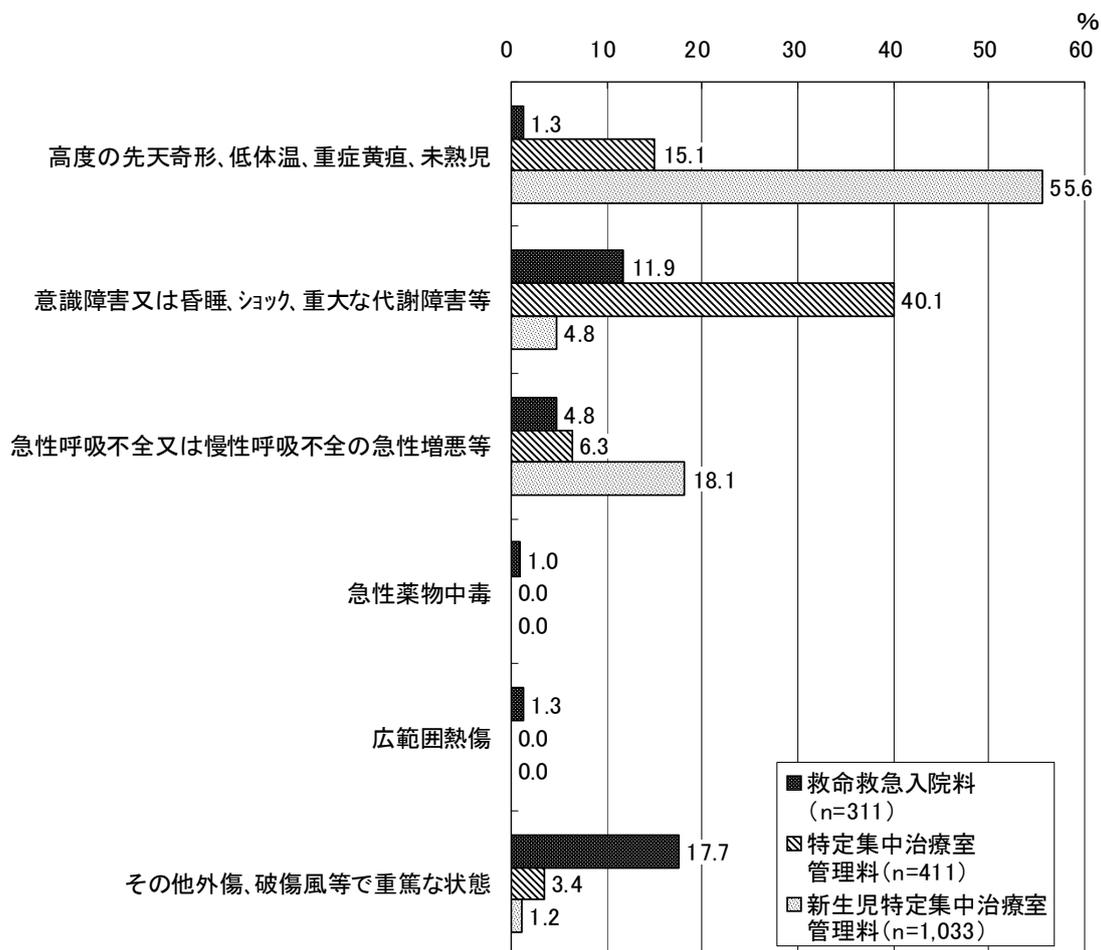
図表 64 平成 24 年 9 月 1 か月間に各算定病床から退室した小児患者における入室時の状況（患者数ベース、複数回答）



（備考）「CHDF」：持続血液濾過法。「PCPS」：経皮的心肺補助。

⑤各算定病床から退室した小児患者における入室時の状態等

図表 65 平成 24 年 9 月 1 か月間に各算定病床から退室した小児患者における入室時の状態等（患者数ベース、複数回答）



⑥月末時点在室小児患者数

1) 救命救急入院料算定病床

図表 66 救命救急入院料算定病床における月末時点在室小児患者数

(1 施設あたり、n=84)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月				平成 24 年 9 月			
	平均値	標準偏差	中央値	合計	平均値	標準偏差	中央値	合計
月末在室の小児患者数	0.48	1.30	0.00	40	0.49	1.15	0.00	41
60 日以上在室の小児患者数	0.02	0.15	0.00	2	0.01	0.11	0.00	1

(注)「合計」は 84 施設での合計患者数。小児患者は 15 歳未満の患者で新生児も含む。

2) 特定集中治療室管理料算定病床

図表 67 特定集中治療室管理料算定病床における月末在室小児患者数
(1施設あたり、n=161)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月				平成 24 年 9 月			
	平均値	標準偏差	中央値	合計	平均値	標準偏差	中央値	合計
月末在室の小児患者数	0.71	1.80	0.00	114	0.57	1.46	0.00	92
60 日以上在室の小児患者数	0.06	0.26	0.00	9	0.08	0.39	0.00	13

(注)「合計」は 161 施設での合計患者数。小児患者は 15 歳未満の患者で新生児も含む。

3) 新生児特定集中治療室管理料算定病床

図表 68 新生児特定集中治療室管理料算定病床における月末在室小児患者数
(1施設あたり、n=76)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月				平成 24 年 9 月			
	平均値	標準偏差	中央値	合計	平均値	標準偏差	中央値	合計
月末在室の小児患者数	6.63	4.26	6.00	504	6.92	4.42	6.00	526
60 日以上在室の小児患者数	0.75	1.64	0.00	57	1.01	1.88	0.00	77
1 年以上在室の小児患者数	0.13	0.44	0.00	10	0.12	0.36	0.00	9

(注)「合計」は 76 施設での合計患者数。小児患者は 15 歳未満の患者で新生児も含む。

⑦1 か月間に退室した小児患者の転帰

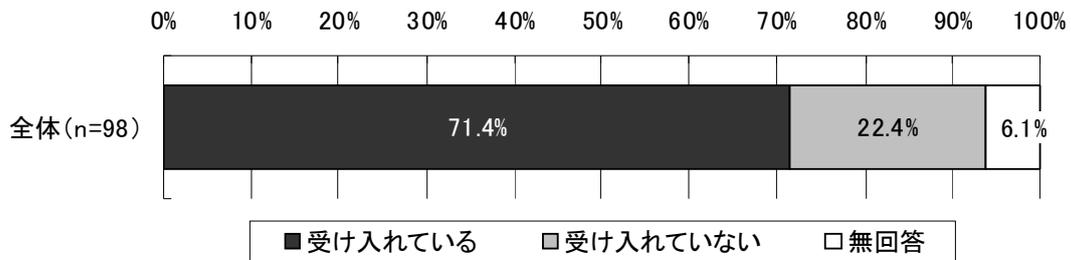
図表 69 1 か月間に各算定病床から退室した小児患者の転帰別人数（1施設あたり平均）

	救命救急入院料		特定集中治療室 管理料		新生児特定集中治 療室管理料	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	81	81	163	163	79	81
1) 当該病床から退室した患者数	7.17	8.70	3.56	3.02	11.70	12.41
2) 自宅(直接退院)	1.58	1.70	0.12	0.11	1.85	1.91
3) 自院の他の病室・病棟等	4.78	6.36	3.24	2.73		9.80
(うち)新生児特定集中治療室	0.01	0.00	0.04	0.04	9.19	
(うち)新生児治療回復室	0.00	0.00	0.02	0.02	5.19	6.11
(うち)小児特定集中治療室	0.00	0.00	0.06	0.03	0.00	0.00
(うち)特定集中治療室	0.37	0.37			0.04	0.01
(うち)一般病棟(障害者施設除く)	4.36	5.93	3.11	2.63	3.96	3.67
4) 他の病院	0.36	0.30	0.04	0.04	0.23	0.39
(うち)新生児特定集中治療室		0.01		0.00		0.15
(うち)新生児治療回復室		0.00		0.00		0.03
(うち)小児特定集中治療室		0.00		0.00		0.00
(うち)特定集中治療室		0.00		0.00		0.00
(うち)一般病棟(障害者施設除く)		0.28		0.04		0.22
5) 障害者施設	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6) 有床診療所(一般・療養)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00
7) 療養病棟(自院・他院)	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8) その他	0.00	0.00	0.06	0.02	0.28	0.18
9) 死亡	0.44	0.35	0.11	0.12	0.13	0.13

(8) 救命救急入院料算定病床における身体合併症のある精神科患者の受入状況等

①救命救急入院料算定病床における身体合併症のある精神科患者の受入状況

図表 70 救命救急入院料算定病床における身体合併症のある精神科患者の受入状況



②救命救急入院料算定病床における身体合併症のある精神科患者の受入実績

図表 71 救命救急入院料算定病床における身体合併症のある精神科患者の受入実績
(受入をしている救命救急入院料届出施設、n=56)

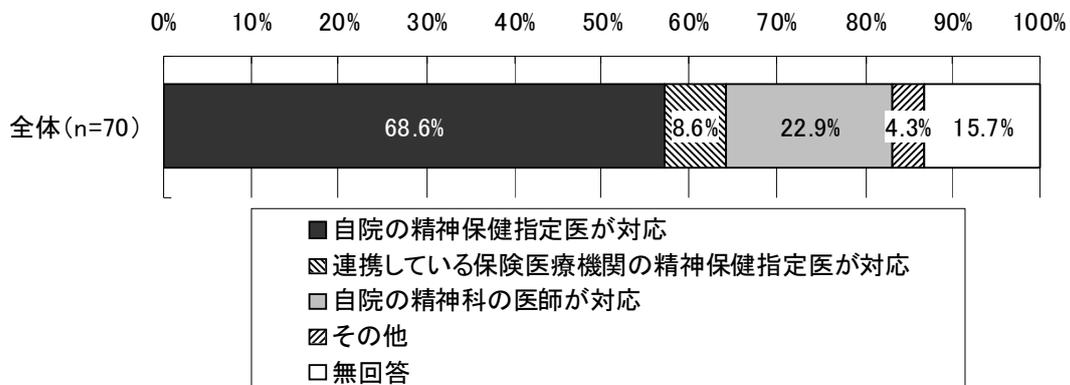
(単位：人)

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
救命救急入院料算定病床に入院した身体合併症のある精神科患者数	平均値	6.0	6.4
	標準偏差	6.5	7.0
	中央値	4.0	4.0
上記のうち、「救命救急入院料」注 2 (3000 点) の加算を算定した患者数	平均値	1.3	1.9
	標準偏差	2.8	3.6
	中央値	0.0	0.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の各診療報酬項目の算定件数・算定病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

③ 「救命救急入院料」注2（3000点）の加算を算定する際の体制

図表 72 「救命救急入院料」注2（3000点）の加算を算定する際の体制
（受入をしている救命救急入院料届出施設）



(9) ハイケアユニット入院医療管理料の状況等

①ハイケアユニット入院医療管理料の施設基準の届出状況等

図表 73 ハイケアユニット入院医療管理料の施設基準届出施設数と届出時期

	届出施設数	届出時期			無回答
		平成 23 年 8 月 31 日 以前	平成 23 年 9 月 1 日～ 平成 24 年 3 月 31 日	平成 24 年 4 月 1 日 以降	
ハイケアユニット入院医療管理料	79	75.9%	10.1%	8.9%	5.1%

②ハイケアユニット入院医療管理料算定病床の許可病床数、新規入院患者数、病床利用率、平均在院日数

図表 74 ハイケアユニット入院医療管理料算定病床の 1 施設あたりの許可病床数・新規入院患者数、10 床あたりの新規入院患者数

(ハイケアユニット小児入院医療管理料届出施設)

	許可病床数(床)		新規入院患者数(人)		10 床あたり新規入院患者数(人)	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	52	52	52	52	52	52
平均値	10.2	11.0	34.6	36.9	38.0	37.4
標準偏差	5.5	6.4	34.5	34.7	33.7	34.5
中央値	8.0	8.0	24.5	30.5	30.0	29.4

図表 75 ハイケアユニット入院医療管理料算定病床の 1 施設あたりの病床利用率・平均在院日数 (ハイケアユニット小児入院医療管理料届出施設)

	病床利用率(%)		平均在院日数(日)	
	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
回答施設数	52	52	52	52
平均値	77.1	74.9	12.5	11.8
標準偏差	18.5	20.8	21.0	21.0
中央値	76.6	76.6	6.8	7.2

③ハイケアユニット入院医療管理料の算定件数

図表 76 ハイケアユニット入院医療管理料の1施設あたりの算定件数
(ハイケアユニット入院医療管理料届出施設)

(単位：件)

		平成23年9月	平成24年9月
ハイケアユニット入院医療管理料	回答施設数	57	57
	平均値	118.3	120.4
	標準偏差	96.9	106.6
	中央値	79.0	90.0

(注) 平成23年9月及び平成24年9月のハイケアユニット入院医療管理料の算定件数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 77 ハイケアユニット入院医療管理料の10床あたりの算定件数
(ハイケアユニット入院医療管理料届出施設)

(単位：件)

		平成23年9月	平成24年9月
ハイケアユニット入院医療管理料	回答施設数	50	50
	平均値	133.0	125.6
	標準偏差	96.2	89.9
	中央値	101.8	86.9

(注) ・平成23年9月及び平成24年9月のハイケアユニット入院医療管理料の算定件数・算定病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

・10床あたりとはハイケアユニット小児入院医療管理料算定病床の許可病床数10床あたりを意味する。

④ハイケアユニットに従事する職員数

1) 医師数

図表 78 ハイケアユニットに従事する医師数
(1施設あたり、ハイケアユニット入院医療管理料届出施設)

(単位：人)

	平成23年9月			平成24年9月		
	【専従】	【専任(兼任)】	【合計】	【専従】	【専任(兼任)】	【合計】
回答施設数	60	60	60	60	60	60
平均値	0.5	10.1	10.6	0.5	10.2	10.8
標準偏差	2.4	19.2	19.1	2.5	16.3	16.2
中央値	0.0	2.0	2.5	0.0	2.0	3.5

(注) 平成23年9月及び平成24年9月のハイケアユニットに従事する医師数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 79 ハイケアユニットに従事する医師数
(10床あたり、ハイケアユニット入院医療管理料届出施設)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	【専従】	【専任(兼任)】	【合計】	【専従】	【専任(兼任)】	【合計】
回答施設数	44	44	44	44	44	44
平均値	0.5	15.1	15.6	0.5	13.9	14.3
標準偏差	1.9	29.5	29.3	1.8	23.6	23.4
中央値	0.0	1.4	4.2	0.0	1.9	3.4

- (注)・平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月のハイケアユニットに従事する医師数について回答のあった施設のみを集計対象とした。
・10床あたりとはハイケアユニット入院医療管理料算定病床の許可病床数 10床あたりを意味する。

2) 看護職員数

図表 80 ハイケアユニットに従事する看護師数
(1施設あたり、ハイケアユニット入院医療管理料届出施設)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	【専従】	【専任(兼任)】	【合計】	【専従】	【専任(兼任)】	【合計】
回答施設数	66	66	66	66	66	66
平均値	12.2	3.9	16.1	15.4	3.8	19.2
標準偏差	12.5	9.4	12.3	13.7	9.0	12.4
中央値	10.5	0.0	16.0	15.0	0.0	19.0

- (注)平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月のハイケアユニットに従事する看護職員数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

図表 81 ハイケアユニットに従事する看護師数
(10床あたり、ハイケアユニット入院医療管理料届出施設)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	【専従】	【専任(兼任)】	【合計】	【専従】	【専任(兼任)】	【合計】
回答施設数	48	48	48	48	48	48
平均値	14.3	6.3	20.7	15.6	5.7	21.2
標準偏差	11.5	15.8	14.2	11.9	15.2	14.2
中央値	15.6	0.0	17.9	16.3	0.0	19.0

- (注)・平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月のハイケアユニットに従事する看護職員数について回答のあった施設のみを集計対象とした。
・10床あたりとはハイケアユニット入院医療管理料算定病床の許可病床数 10床あたりを意味する。

⑤ハイケアユニットの入院患者の状況等

1) ハイケアユニット入院管理料の算定状況

図表 82 平成 24 年 9 月末時点でのハイケアユニットに入室している患者数 (n=73)

	平均値	標準偏差	中央値
患者数(人)			
1)平成 24 年 9 月末時点でハイケアユニットに入室中の患者数	8.00	5.54	7.00
2)うち、入室が 22 日以上で「ハイケアユニット入院医療管理料」を算定できない患者数	0.79	1.21	0.00
3)うち、要件に該当せず「ハイケアユニット入院医療管理料」を算定できない患者数	0.64	1.48	0.00
4)「ハイケアユニット入院医療管理料」を算定している患者数	6.56	4.48	6.00
構成割合(%)			
	①	②	
1)平成 24 年 9 月末時点でハイケアユニットに入室中の患者	100.0%		
うち、「ハイケアユニット入院医療管理料」を算定できない患者	18.0%		
2)上記のうち、入室が 22 日以上で「ハイケアユニット入院医療管理料」を算定できない患者		55.2%	
3)うち、要件に該当せず「ハイケアユニット入院医療管理料」を算定できない患者数		44.8%	
4)「ハイケアユニット入院医療管理料」を算定している患者数	82.0%		

(注)・上記図表の割合①は「平成 24 年 9 月末時点でハイケアユニットに入室中の患者数」に対する各該当の患者数の割合。

・上記図表の割合②は平成 24 年 9 月末時点でハイケアユニットに入室中であるが、「ハイケアユニット入院医療管理料」を算定できない患者に対する各該当の患者数の割合。

図表 83 ハイケアユニット入室患者に占める、22 日以上在室でハイケアユニット入院医療管理料を算定できない患者の割合別にみた施設数

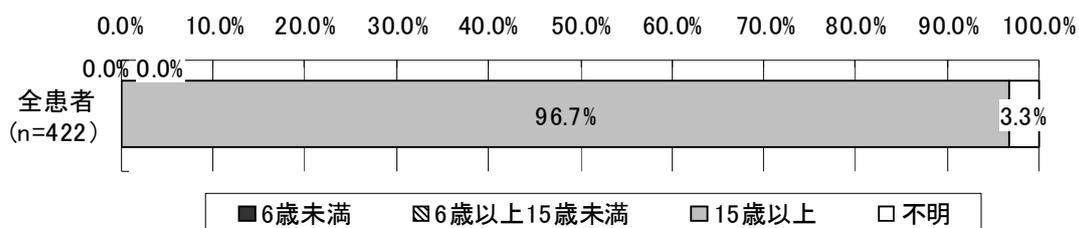
	施設数	割合
該当患者はいない	41	51.9%
～20%未満	15	19.0%
20%以上～50%未満	12	15.2%
50%以上	2	2.5%
無回答	9	11.4%
合計	79	100.0%

図表 84 ハイケアユニット入室患者に占める、算定要件に該当しないため
算定できない患者の割合別にみた施設数

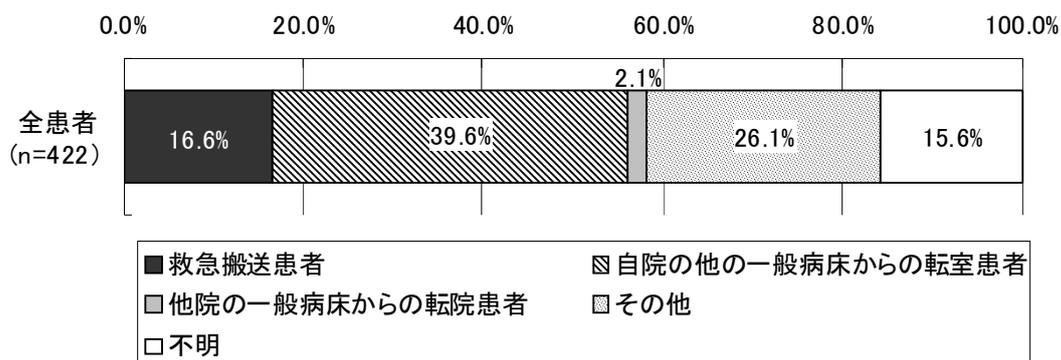
	施設数	割合
該当患者はいない	48	60.8%
～20%未満	11	13.9%
20%以上～50%未満	9	11.4%
50%以上	2	2.5%
無回答	9	11.4%
合計	79	100.0%

2) ハイケアユニット入院医療管理料算定患者の状況 (65 施設、総計 422 人の患者の詳細)

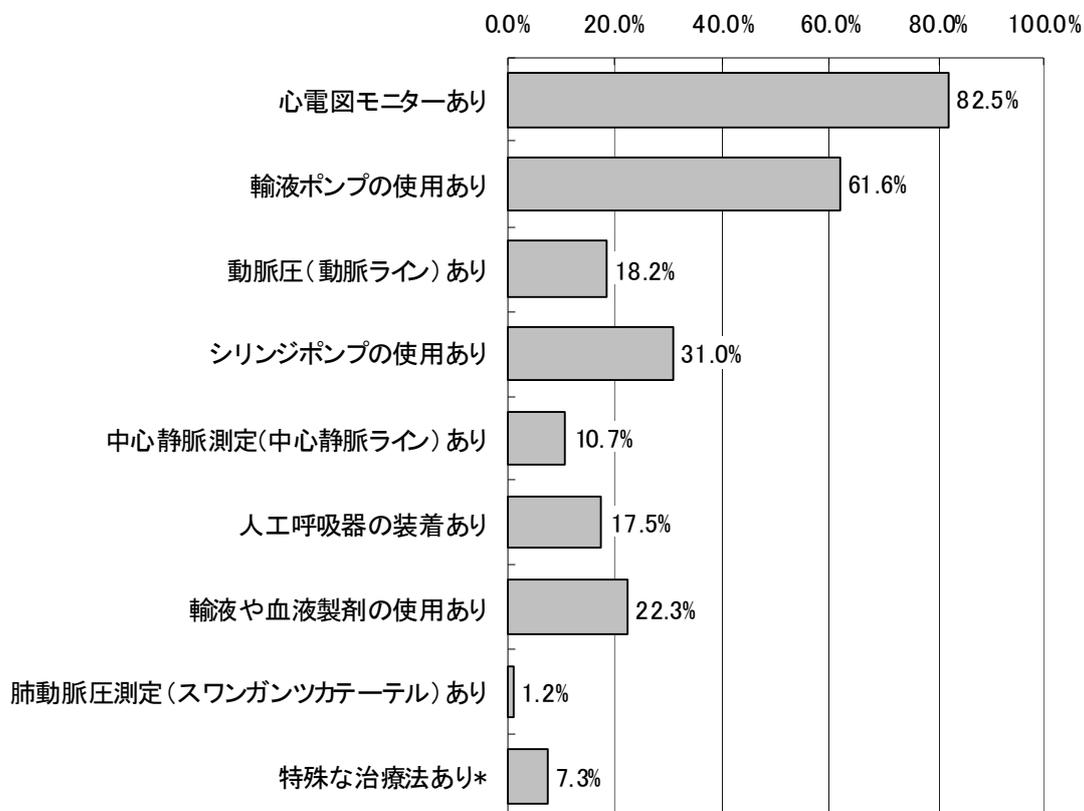
図表 85 平成 24 年 9 月末時点でのハイケアユニット入院医療管理料算定患者の年齢構成



図表 86 平成 24 年 9 月末時点でのハイケアユニット入院医療管理料算定患者の
入室時の状況

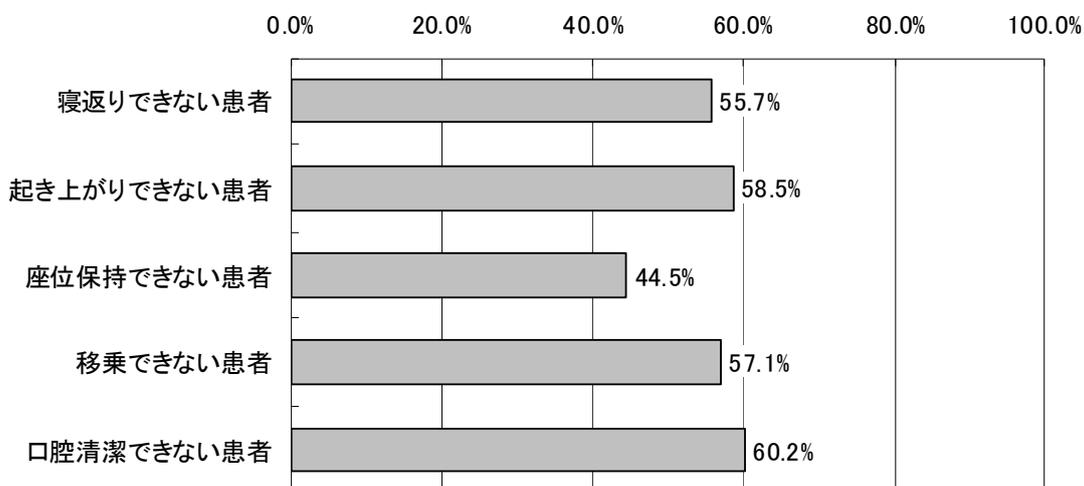


図表 87 平成 24 年 9 月末時点でのハイケアユニット入院医療管理料算定患者の現在のモニタリング及び処置等の状況（複数回答、n=422）



(注)「特殊な治療法あり」とは、CHDF（持続血液透析濾過法）、IABP（大動脈内バルーンパンピング）、PCPS（経皮的心肺補助法）、補助人工心臓、ICP 測定などを指す。

図表 88 平成 24 年 9 月末時点でのハイケアユニット入院医療管理料算定患者の状況等（複数回答、n=422）



(10) 救急医療の実施状況等

①施設基準の届出状況等

図表 89 施設基準の届出施設数と届出時期 (n=597)

	届出施設数	届出時期			
		平成 22 年 3 月以前	平成 22 年 4 月～平 成 24 年 3 月	平成 24 年 4 月以降	不明
救急医療管理加算	474	91.4%	3.4%	1.9%	3.4%
超急性期脳卒中加算	234	82.5%	13.2%	2.6%	1.7%
妊産婦緊急搬送入院加算	235	92.3%	6.4%	0.0%	1.3%
ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅰ)	39	87.2%	7.7%	0.0%	5.1%
ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅱ)	21	66.7%	9.5%	4.8%	19.0%
ハイリスク妊娠管理加算	251	90.0%	6.0%	1.6%	2.4%
ハイリスク分娩管理加算	219	82.2%	12.3%	3.7%	1.8%
退院調整加算 1	389	0.0%	0.0%	96.9%	3.1%
新生児特定集中治療室退院調整加算 1	66	0.0%	65.2%	30.3%	4.5%
新生児特定集中治療室退院調整加算 2	33	0.0%	0.0%	93.9%	6.1%
救急搬送患者地域連携紹介加算	432	0.5%	31.3%	67.4%	0.9%
救急搬送患者地域連携受入加算	421	1.0%	24.0%	73.4%	1.7%
地域連携小児夜間・休日診療料 1	76	71.1%	23.7%	2.6%	2.6%
地域連携小児夜間・休日診療料 2	27	48.1%	37.0%	7.4%	7.4%
地域連携夜間・休日診療料	43	7.0%	86.0%	4.7%	2.3%
院内トリアージ実施料	279	0.0%	0.0%	97.1%	2.9%
夜間休日救急搬送医学管理料	332	0.0%	0.0%	96.4%	3.6%
地域連携診療計画管理料	266	58.3%	28.2%	10.2%	3.4%
地域連携診療計画退院時指導料	105	48.6%	45.7%	3.8%	1.9%

②各診療報酬項目算定件数

1) 救急医療管理加算

図表 90 救急医療管理加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成23年9月	平成24年9月
救急医療管理加算(n=456)	平均値	402.4	406.4
	標準偏差	551.5	542.9
	中央値	169.0	178.5
【再掲】乳幼児救急医療管理加算 (n=218)	平均値	20.1	16.5
	標準偏差	58.0	38.6
	中央値	1.0	1.0
【再掲】小児救急医療管理加算 (n=232)	平均値	/	6.9
	標準偏差		18.5
	中央値		0.0

（注）平成23年9月及び平成24年9月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

2) 超急性期脳卒中心加算

図表 91 超急性期脳卒中心加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成23年9月	平成24年9月
超急性期脳卒中心加算 (n=218)	平均値	0.8	0.8
	標準偏差	1.2	1.3
	中央値	0.0	0.0

（注）平成23年9月及び平成24年9月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

3) 妊産婦緊急搬送入院加算

図表 92 妊産婦緊急搬送入院加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成23年9月	平成24年9月
妊産婦緊急搬送入院加算 (n=218)	平均値	4.2	4.1
	標準偏差	5.3	5.2
	中央値	2.0	2.0

（注）平成23年9月及び平成24年9月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

4) 在宅患者緊急入院診療加算

図表 93 在宅患者緊急入院診療加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成23年9月	平成24年9月
在宅患者緊急入院診療加算 (n=35)	平均値	1.1	1.1
	標準偏差	2.5	1.8
	中央値	0.0	0.0

（注）平成23年9月及び平成24年9月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

5) 超重症児（者）入院診療加算

図表 94 超重症児（者）入院診療加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成23年9月	平成24年9月
超重症児(者)入院診療加算 【再掲】6歳未満の場合 (n=114)	平均値	13.6	15.9
	標準偏差	40.5	49.6
	中央値	0.5	0.0
超重症児(者)入院診療加算 【再掲】6歳以上の場合 (n=136)	平均値	30.0	25.9
	標準偏差	93.5	93.6
	中央値	2.0	1.0
超重症児(者)入院診療加算 【再掲】救急・在宅重症児(者)受 入加算(n=92)	平均値	3.1	1.2
	標準偏差	18.0	4.9
	中央値	0.0	0.0

（注）平成23年9月及び平成24年9月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

6) 準超重症児（者）入院診療加算

図表 95 準超重症児（者）入院診療加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成23年9月	平成24年9月
準超重症児(者)入院診療加算 【再掲】6歳未満の場合 (n=102)	平均値	7.9	7.3
	標準偏差	25.1	23.8
	中央値	0.0	0.0
準超重症児(者)入院診療加算 【再掲】6歳以上の場合 (n=125)	平均値	50.3	49.2
	標準偏差	133.6	158.7
	中央値	4.0	2.0
準超重症児(者)入院診療加算 【再掲】救急・在宅重症児(者)受入 加算(n=87)	平均値	15.1	3.3
	標準偏差	136.1	18.0
	中央値	0.0	0.0

（注）平成23年9月及び平成24年9月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

7) ハイリスク妊産婦共同管理料

図表 96 ハイリスク妊産婦共同管理料の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅰ） （n=33）	平均値	0.1	0.1
	標準偏差	0.3	0.4
	中央値	0.0	0.0
ハイリスク妊産婦共同管理料（Ⅱ） （n=18）	平均値	2.6	3.5
	標準偏差	6.5	12.7
	中央値	0.0	0.0

（注）平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

8) ハイリスク妊娠管理加算

図表 97 ハイリスク妊娠管理加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
ハイリスク妊娠管理加算 （n=240）	平均値	23.8	24.6
	標準偏差	39.0	39.8
	中央値	7.0	7.5

（注）平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

9) ハイリスク分娩管理加算

図表 98 ハイリスク分娩管理加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
ハイリスク分娩管理加算 （n=206）	平均値	19.4	19.8
	標準偏差	27.6	28.9
	中央値	9.0	8.0

（注）平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

10) 退院調整加算 1

図表 99 退院調整加算 1 の算定件数 (各 1 か月分、n=317)

(単位：件)

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
退院調整加算 1	平均値		39.3
	標準偏差		74.5
	中央値		17.0
【再掲】14 日以内の期間(340 点)	平均値		15.8
	標準偏差		47.9
	中央値		4.0
【再掲】15 日以上 30 日以内の期間(150 点)	平均値		13.2
	標準偏差		20.8
	中央値		6.0
【再掲】31 日以上(50 点)	平均値		10.3
	標準偏差		12.5
	中央値		6.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

11) 新生児特定集中治療室退院調整加算

図表 100 新生児特定集中治療室退院調整加算の算定件数 (各 1 か月分)

(単位：件)

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
新生児特定集中治療室退院調整加算 1 (n=57)	平均値	6.9	7.6
	標準偏差	21.1	22.0
	中央値	0.0	0.0
新生児特定集中治療室退院調整加算 2 【再掲】退院支援計画作成加算(n=21)	平均値		1.9
	標準偏差		3.4
	中央値		1.0
新生児特定集中治療室退院調整加算 2 【再掲】退院加算(n=21)	平均値		2.1
	標準偏差		2.7
	中央値		1.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

12) 救急搬送患者地域連携紹介加算・救急搬送患者地域連携受入加算

図表 101 救急搬送患者地域連携紹介加算・救急搬送患者地域連携受入加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
救急搬送患者地域連携紹介加算	回答施設数	339	416
	平均値	0.3	1.0
	標準偏差	1.4	2.6
	中央値	0.0	0.0
救急搬送患者地域連携受入加算	回答施設数	318	397
	平均値	0.1	0.4
	標準偏差	1.5	1.1
	中央値	0.0	0.0

図表 102 救急搬送患者地域連携紹介加算・救急搬送患者地域連携受入加算の算定件数（改定前からの届出施設、各1か月分）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
救急搬送患者地域連携紹介加算 (n=338)	平均値	0.3	1.1
	標準偏差	1.4	2.9
	中央値	0.0	0.0
救急搬送患者地域連携受入加算 (n=316)	平均値	0.1	0.4
	標準偏差	1.5	1.0
	中央値	0.0	0.0

（注）平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

13) 地域連携小児夜間・休日診療料、地域連携夜間・休日診療料

図表 103 地域連携小児夜間・休日診療料、地域連携夜間・休日診療料の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
地域連携小児夜間・休日診療料 1 (n=65)	平均値	290.0	302.6
	標準偏差	324.5	346.2
	中央値	159.0	170.0
地域連携小児夜間・休日診療料 2 (n=23)	平均値	602.7	680.7
	標準偏差	499.3	544.7
	中央値	564.0	554.0
地域連携夜間・休日診療料 (n=38)	平均値	573.4	615.4
	標準偏差	512.7	541.4
	中央値	448.5	471.5

（注）平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

14) 院内トリアージ実施料

図表 104 院内トリアージ実施料の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
院内トリアージ実施料 (n=270)	平均値		262.1
	標準偏差		408.0
	中央値		93.5

15) 夜間休日救急搬送医学管理料

図表 105 夜間休日救急搬送医学管理料の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
夜間休日救急搬送医学管理料 (n=318)	平均値		48.8
	標準偏差		58.8
	中央値		32.0

16) 救急搬送診療料

図表 106 救急搬送診療料の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
救急搬送診療料 (n=131)	平均値	4.1	4.2
	標準偏差	10.0	9.3
	中央値	1.0	1.0
救急搬送診療料 長時間加算 (n=97)	平均値		1.0
	標準偏差		3.8
	中央値		0.0

（注）救急搬送診療料については、平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

17) 地域連携診療計画管理料、地域連携診療計画退院時指導料

図表 107 地域連携診療計画管理料、地域連携診療計画退院時指導料の算定件数
(各1か月分)

(単位：件)

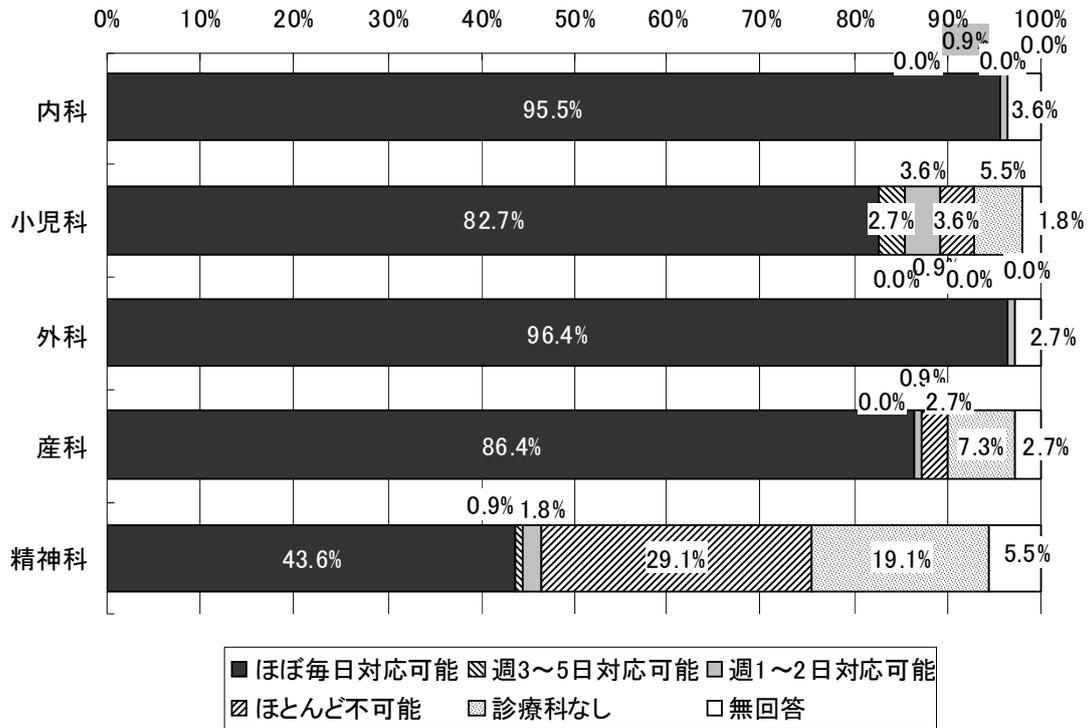
		平成23年9月	平成24年9月
地域連携診療計画管理料 (n=245)	平均値	6.2	6.9
	標準偏差	8.3	9.3
	中央値	3.0	4.0
地域連携診療計画退院時指導料 (n=92)	平均値	1.3	1.6
	標準偏差	2.6	3.6
	中央値	0.0	0.0

(注) 平成23年9月及び平成24年9月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

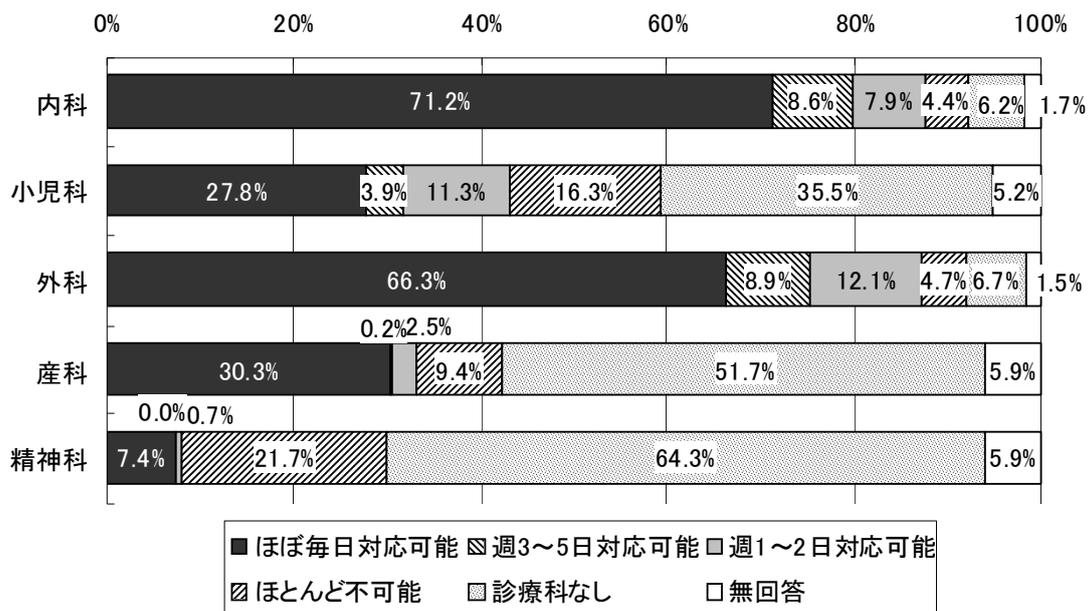
(11) 救急外来の実施状況等

①夜間における救急対応

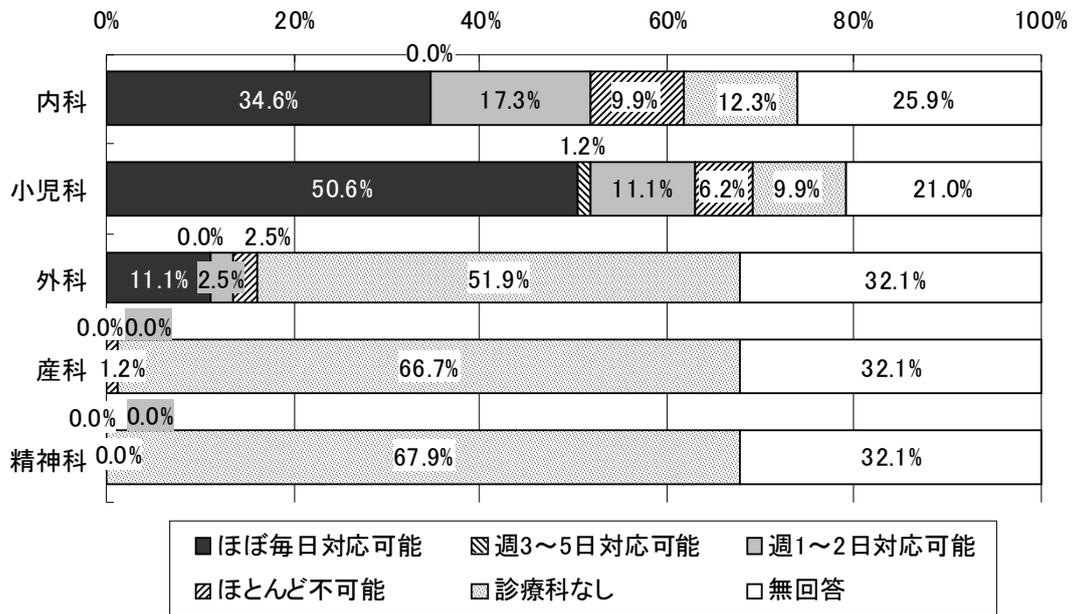
図表 108 夜間における救急対応（三次救急施設）



図表 109 夜間における救急対応（二次救急施設）

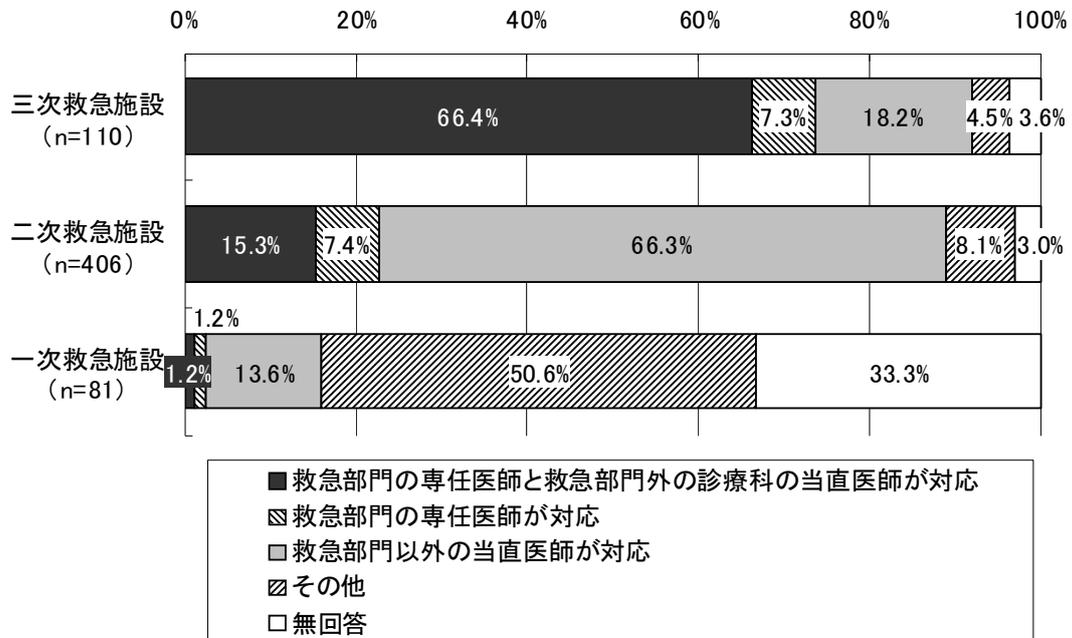


図表 110 夜間における救急対応（一次救急施設）



②夜間の救急外来の初期対応

図表 111 夜間の救急対応の初期対応



③初診料・再診料（外来診療料）の算定件数

図表 112 初診料・再診料（外来診療料）の算定件数

(単位：件)

		一次救急施設 (n=60)			二次救急施設 (n=378)			三次救急施設 (n=104)		
		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	増減率	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	増減率	平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	増減率
1) 初診料	平均値	819.1	859.4	4.9%	1,189.6	1,141.5	-4.0%	2,561.9	2,939.5	14.7%
	標準偏差	840.6	883.1		906.0	898.6		4,052.0	6,294.8	
	中央値	534.5	582.0	8.9%	1,052.0	1,009.0	-4.1%	2,100.0	1,902.0	-9.4%
2) 初診料 時間外加算	平均値	224.3	212.9	-5.1%	108.4	103.9	-4.1%	215.0	212.2	-1.3%
	標準偏差	275.0	251.3		143.8	139.1		222.5	215.5	
	中央値	115.0	122.0	6.1%	53.5	47.0	-12.1%	144.5	155.0	7.3%
3) 初診料 休日加算	平均値	366.6	426.7	16.4%	95.6	110.3	15.4%	183.7	204.4	11.3%
	標準偏差	436.6	507.1		126.9	150.3		159.8	183.4	
	中央値	248.5	285.5	14.9%	52.0	59.5	14.4%	130.0	140.5	8.1%
4) 初診料 深夜加算	平均値	129.8	123.9	-4.5%	72.6	72.8	0.3%	162.4	166.3	2.4%
	標準偏差	222.0	212.7		107.4	103.8		138.3	138.9	
	中央値	8.0	9.5	18.8%	36.0	34.0	-5.6%	117.0	121.5	3.8%
5) 再診料	平均値	70.6	67.5	-4.4%	8,454.0	8,044.1	-4.8%	19,060.9	18,809.2	-1.3%
	標準偏差	217.1	191.8		8,483.1	8,183.8		12,613.5	12,502.0	
	中央値	6.0	7.5	25.0%	6,039.5	5,773.0	-4.4%	17,979.5	17,750.5	-1.3%
6) 再診料 時間外加算	平均値	10.1	10.1	0.3%	52.2	61.3	17.3%	134.2	136.2	1.5%
	標準偏差	36.3	34.3		75.1	223.1		190.9	203.6	
	中央値	1.0	2.0	100.0%	26.0	23.0	-11.5%	98.0	95.0	-3.1%
7) 再診料 休日加算	平均値	12.4	14.7	18.5%	45.6	52.0	14.0%	101.8	115.8	13.7%
	標準偏差	22.6	25.9		59.2	73.5		69.2	96.5	
	中央値	3.5	4.0	14.3%	26.5	29.0	9.4%	87.5	99.5	13.7%
8) 再診料 深夜加算	平均値	5.4	5.9	10.6%	27.4	26.2	-4.4%	76.4	79.7	4.3%
	標準偏差	12.2	13.0		38.4	38.7		57.1	62.4	
	中央値	0.0	0.0	-	15.0	11.5	-23.3%	65.0	63.0	-3.1%

(注) 平成 23 年 9 月は、平日が 20 日、土曜日が 4 日、日曜日・祝日が 6 日であり、平成 24 年 9 月は平日が 19 日、土曜日が 4 日、日曜日・祝日が 7 日であり、この点に留意する必要がある。

④外来延べ患者数、救急搬送受入患者数等

図表 113 外来延べ患者数、救急搬送受入患者数等＜三次救急施設＞

		三次救急施設(n=49)		
		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	増減率
①外来延べ患者数(人)	平均値	23,429.4	22,008.4	-6.1%
	標準偏差	16,941.5	16,695.3	
	中央値	21,410.0	18,992.0	-11.3%
②救急搬送受入患者数(時間内・時間外) (人)	平均値	321.8	328.2	2.0%
	標準偏差	196.5	192.6	
	中央値	296.0	290.0	-2.0%
③ウォークイン患者数(人)	平均値	912.2	945.9	3.7%
	標準偏差	654.6	670.5	
	中央値	731.0	768.0	5.1%
④軽症(入院を要しないもの)の患者数(人)	平均値	956.0	994.5	4.0%
	標準偏差	718.7	742.8	
	中央値	762.0	757.0	-0.7%
⑤緊急入院となった患者数(人)	平均値	262.9	265.3	0.9%
	標準偏差	124.3	121.1	
	中央値	265.0	275.0	3.8%
⑥⑤のうち、生命の危険の可能性のある患者数(人)	平均値	64.1	60.8	-5.2%
	標準偏差	51.4	45.3	
	中央値	59.0	56.0	-5.1%
⑦自施設で対応できず転送した患者数(人)	平均値	8.5	8.1	-4.6%
	標準偏差	35.8	40.6	
	中央値	0.0	0.0	—
⑧初診時死亡が確認された患者数(人)	平均値	6.7	6.3	-6.4%
	標準偏差	5.0	4.5	
	中央値	7.0	6.0	-14.3%
⑨救急患者割合：(②+③)／①		5.3%	5.8%	
⑩救急搬送患者割合：②／(②+③)		26.1%	25.8%	
⑪軽症患者割合：④／(②+③)		77.5%	78.1%	
⑫緊急入院患者割合：⑤／(②+③)		21.3%	20.8%	
⑬生命の危険の可能性のある患者割合：⑥／(②+③)		5.2%	4.8%	
⑭転送患者割合：⑦／(②+③)		0.7%	0.6%	
⑮初診時死亡確認患者割合：⑧／(②+③)		0.5%	0.5%	

(注)・三次救急を実施している施設であるが上記の図表中の患者数は当該施設で受け入れた救急搬送患者や時間外の外来受診患者などが含まれている。

・平成 23 年 9 月は、平日が 20 日、土曜日が 4 日、日曜日・祝日が 6 日であり、平成 24 年 9 月は平日が 19 日、土曜日が 4 日、日曜日・祝日が 7 日であり、この点に留意する必要がある。

図表 114 外来延べ患者数、救急搬送受入患者数等＜二次救急施設＞

		二次救急施設(n=204)		
		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	増減率
①外来延べ患者数(人)	平均値	10,805.9	10,236.2	-5.3%
	標準偏差	8,745.1	8,270.7	
	中央値	8,435.5	7,783.0	-7.7%
②救急搬送受入患者数 (時間内・時間外)(人)	平均値	145.0	142.4	-1.7%
	標準偏差	153.9	148.7	
	中央値	97.5	100.0	2.6%
③ウォークイン患者数(人)	平均値	422.0	414.7	-1.7%
	標準偏差	923.3	844.9	
	中央値	203.0	200.5	-1.2%
④軽症(入院を要しないもの)の患者数 (人)	平均値	461.3	449.3	-2.6%
	標準偏差	948.4	863.3	
	中央値	222.0	226.5	2.0%
⑤緊急入院となった患者数(人)	平均値	102.1	104.1	2.0%
	標準偏差	96.2	101.0	
	中央値	73.5	72.5	-1.4%
⑥⑤のうち、生命の危険の可能性のある 患者数(人)	平均値	14.0	13.6	-2.5%
	標準偏差	22.2	22.4	
	中央値	3.0	3.0	0.0%
⑦自施設で対応できず転送した患者数 (人)	平均値	1.9	1.9	2.3%
	標準偏差	4.4	4.8	
	中央値	0.0	0.0	-
⑧初診時死亡が確認された患者数(人)	平均値	1.7	1.8	5.7%
	標準偏差	3.0	3.0	
	中央値	0.0	0.0	-
⑨救急患者割合：(②+③)／①		5.2%	5.4%	
⑩救急搬送患者割合：②／(②+③)		25.6%	25.6%	
⑪軽症患者割合：④／(②+③)		81.4%	80.6%	
⑫緊急入院患者割合：⑤／(②+③)		18.0%	18.7%	
⑬生命の危険の可能性のある患者割合：⑥／(②+③)		2.5%	2.4%	
⑭転送患者割合：⑦／(②+③)		0.3%	0.3%	
⑮初診時死亡確認患者割合：⑧／(②+③)		0.3%	0.3%	

(注) 平成 23 年 9 月は、平日が 20 日、土曜日が 4 日、日曜日・祝日が 6 日であり、平成 24 年 9 月は平日が 19 日、土曜日が 4 日、日曜日・祝日が 7 日であり、この点に留意する必要がある。

図表 115 外来延べ患者数、救急搬送受入患者数等＜一次救急施設＞

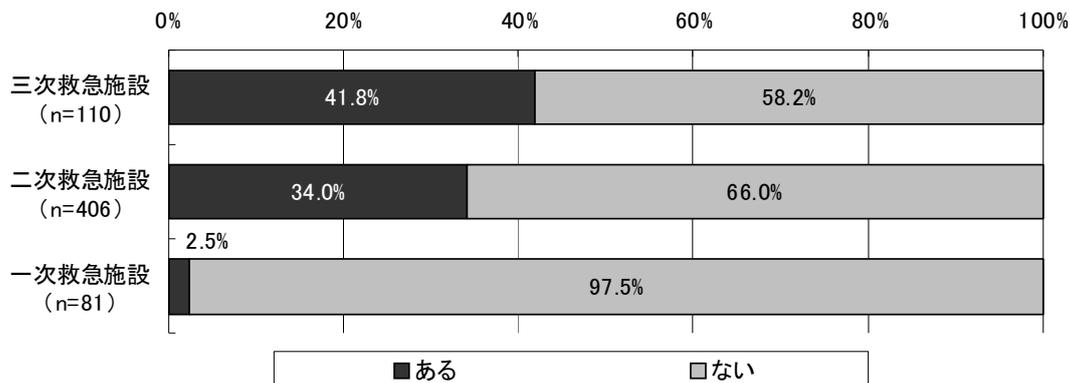
		一次救急施設(n=41)		
		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月	増減率
①外来延べ患者数(人)	平均値	888.2	889.3	0.1%
	標準偏差	814.7	812.1	
	中央値	493.0	540.0	9.5%
②救急搬送受入患者数(時間内・時間外) (人)	平均値	11.5	11.8	2.8%
	標準偏差	40.6	39.1	
	中央値	0.0	0.0	—
③ウォークイン患者数(人)	平均値	685.9	714.3	4.1%
	標準偏差	692.4	714.8	
	中央値	427.0	488.0	14.3%
④軽症(入院を要しないもの)の患者数 (人)	平均値	677.1	705.7	4.2%
	標準偏差	690.7	713.6	
	中央値	403.0	484.0	20.1%
⑤緊急入院となった患者数(人)	平均値	0.1	0.1	0.0%
	標準偏差	0.3	0.3	
	中央値	0.0	0.0	—
⑥⑤のうち、生命の危険の可能性がある 患者数(人)	平均値	0.0	0.0	—
	標準偏差	0.0	0.0	
	中央値	0.0	0.0	—
⑦自施設で対応できず転送した患者数 (人)	平均値	20.2	20.4	1.0%
	標準偏差	32.1	30.9	
	中央値	6.0	8.0	33.3%
⑧初診時死亡が確認された患者数(人)	平均値	0.0	0.0	—
	標準偏差	0.0	0.0	
	中央値	0.0	0.0	—
⑨救急患者割合：(②+③)／①		78.5%	81.7%	
⑩救急搬送患者割合：②／(②+③)		1.7%	1.6%	
⑪軽症患者割合：④／(②+③)		97.1%	97.2%	
⑫緊急入院患者割合：⑤／(②+③)		0.0%	0.0%	
⑬生命の危険の可能性がある患者割合：⑥／(②+③)		0.0%	0.0%	
⑭転送患者割合：⑦／(②+③)		2.9%	2.8%	
⑮初診時死亡確認患者割合：⑧／(②+③)		0.0%	0.0%	

(注) 平成 23 年 9 月は、平日が 20 日、土曜日が 4 日、日曜日・祝日が 6 日であり、平成 24 年 9 月は平日が 19 日、土曜日が 4 日、日曜日・祝日が 7 日であり、この点に留意する必要がある。

⑤在宅医療を提供する連携医療機関の有無等

1) 在宅医療を提供する連携医療機関の有無

図表 116 在宅医療を提供する連携医療機関の有無



2) 緊急入院を受け入れた在宅療養中の小児患者数

図表 117 緊急入院を受け入れた在宅療養中の小児患者数 (1施設あたり、半年間)

		平成 23 年 4 月～9 月	平成 24 年 4 月～9 月	
三次救急施設	連携医療機関数(か所)	平均値	72.2	
		標準偏差	85.0	
		中央値	40.5	
	①緊急入院を受け入れた在宅療養中の小児患者数(人)	平均値	5.9	7.0
		標準偏差	8.6	10.4
		中央値	0.0	0.0
	②上記①のうち、連携している医療機関との取り決めによるもの(人)	平均値	1.9	2.4
		標準偏差	4.8	5.9
		中央値	0.0	0.0
二次救急施設	連携医療機関数(か所)	平均値	27.9	
		標準偏差	62.8	
		中央値	3.0	
	①緊急入院を受け入れた在宅療養中の小児患者数(人)	平均値	1.4	1.6
		標準偏差	7.9	8.6
		中央値	0.0	0.0
	②上記①のうち、連携している医療機関との取り決めによるもの(人)	平均値	0.0	0.1
		標準偏差	0.3	0.8
		中央値	0.0	0.0

(注) 平成 23 年 4 月～9 月及び平成 24 年 4 月～9 月の小児患者数について回答のあった施設を集計対象とした。回答施設数は、三次救急施設が 27 施設、二次救急施設が 119 施設であった。

⑥救急医療管理加算の算定患者の状況等

1) 救急医療管理加算の算定患者の状態別人数

図表 118 救急医療管理加算の算定患者の状態別人数（1施設あたり）

（単位：人）

	三次救急施設(n=93)			二次救急施設(n=338)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①吐血、喀血又は重篤な脱水で全身状態不良の状態	26.9	53.4	9.0	21.2	46.9	8.0
②意識障害又は昏睡	32.0	46.5	24.0	18.0	52.0	5.0
③呼吸不全又は心不全で重篤な状態	47.5	58.2	30.0	28.2	62.5	13.5
④急性薬物中毒	3.1	5.5	1.0	0.8	2.3	0.0
⑤ショック	9.6	17.7	3.0	2.9	7.0	1.0
⑥重篤な代謝障害	12.7	20.7	6.0	5.5	14.1	2.0
⑦広範囲熱傷	1.6	6.4	0.0	0.1	0.4	0.0
⑧外傷、破傷風等で重篤な状態	23.5	45.8	9.0	9.8	28.6	1.0
⑨緊急手術を必要とする状態	49.7	59.2	36.0	21.3	45.3	10.0
⑩その他	85.5	191.6	36.0	57.5	107.3	16.0

（注）1人の患者が複数状態に該当する場合は重複計上している。

図表 119 救急医療管理加算の算定患者の状態別人数（100床あたり）

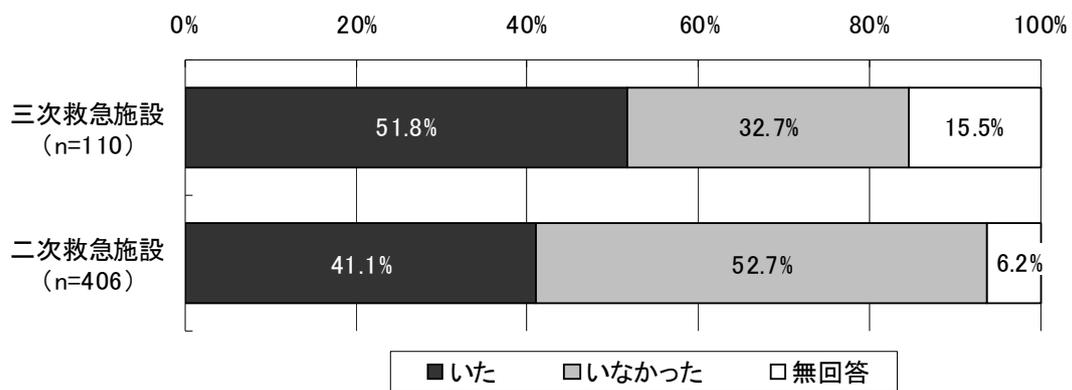
（単位：人）

	三次救急施設(n=92)			二次救急施設(n=322)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①吐血、喀血又は重篤な脱水で全身状態不良の状態	5.0	11.1	1.4	7.4	13.8	2.7
②意識障害又は昏睡	5.9	10.2	3.4	6.3	19.2	2.3
③呼吸不全又は心不全で重篤な状態	8.8	11.8	4.7	8.7	15.0	5.3
④急性薬物中毒	0.5	0.8	0.2	0.3	0.7	0.0
⑤ショック	1.8	3.7	0.6	1.0	2.3	0.2
⑥重篤な代謝障害	2.2	4.2	0.9	1.7	3.2	0.7
⑦広範囲熱傷	0.3	1.0	0.0	0.0	0.1	0.0
⑧外傷、破傷風等で重篤な状態	5.1	13.5	1.5	3.2	8.6	0.6
⑨緊急手術を必要とする状態	9.4	13.4	5.7	6.3	10.3	3.8
⑩その他	12.3	25.5	4.7	18.6	31.3	7.6

（注）1人の患者が複数状態に該当する場合は重複計上している。

2) 救急医療管理加算の算定患者のうち、早期からのリハビリテーション計画を策定した患者の有無

図表 120 救急医療管理加算の算定患者のうち、早期からのリハビリテーション計画を策定した患者の有無



⑦緊急入院した患者のうち7日以内に他の保険医療機関に転院した患者数等

1) 緊急入院した患者の転院先

図表 121 緊急入院した患者のうち7日以内に他の保険医療機関に転院した患者数等
 <三次救急施設、n=83>

(単位：人)

	平成23年9月			平成24年9月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①7日以内に転院した患者数	6.5	6.2	5.0	6.7	6.8	4.0
②他の病院への転院	6.2	6.1	4.0	6.1	6.3	4.0
③救命救急センター				0.4	1.9	0.0
④③以外の病院の一般病棟				4.1	4.7	2.0
⑤療養病棟				0.1	0.4	0.0
⑥精神病棟				0.6	1.3	0.0
⑦その他				0.6	3.6	0.0
⑧有床診療所への転院	0.4	1.7	0.0	0.5	1.4	0.0
⑨一般病床				0.5	1.4	0.0
⑩療養病床				0.0	0.1	0.0

(注) 平成23年9月及び平成24年9月の患者数について回答のあった施設を集計対象とした。

図表 122 緊急入院した患者のうち7日以内に他の保険医療機関に転院した患者数等
 <小児患者数、三次救急施設、n=83>

(単位：人)

	平成23年9月			平成24年9月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①7日以内に転院した患者数	0.6	0.9	0.0	0.6	1.1	0.0
②他の病院への転院	0.6	0.9	0.0	0.5	1.0	0.0
③救命救急センター				0.0	0.2	0.0
④③以外の病院の一般病棟				0.4	0.9	0.0
⑤療養病棟				0.0	0.0	0.0
⑥精神病棟				0.0	0.0	0.0
⑦その他				0.0	0.1	0.0
⑧有床診療所への転院	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0
⑨一般病床				0.0	0.3	0.0
⑩療養病床				0.0	0.0	0.0

(注) 平成23年9月及び平成24年9月の患者数について回答のあった施設を集計対象とした。

図表 123 緊急入院した患者のうち7日以内に他の保険医療機関に転院した患者数等
 <二次救急施設、n=304>

(単位：人)

	平成23年9月			平成24年9月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①7日以内に転院した患者数	2.6	4.4	1.0	2.6	4.7	1.0
②他の病院への転院	2.6	4.4	1.0	2.6	4.6	1.0
③救命救急センター				0.2	0.6	0.0
④③以外の病院の一般病棟				1.7	3.3	1.0
⑤療養病棟				0.2	1.3	0.0
⑥精神病棟				0.1	0.3	0.0
⑦その他				0.1	0.7	0.0
⑧有床診療所への転院	0.1	0.3	0.0	0.1	0.5	0.0
⑨一般病床				0.0	0.4	0.0
⑩療養病床				0.0	0.1	0.0

(注) 平成23年9月及び平成24年9月の患者数について回答のあった施設を集計対象とした。

図表 124 緊急入院した患者のうち7日以内に他の保険医療機関に転院した患者数等
 <小児患者数、二次救急施設、n=304>

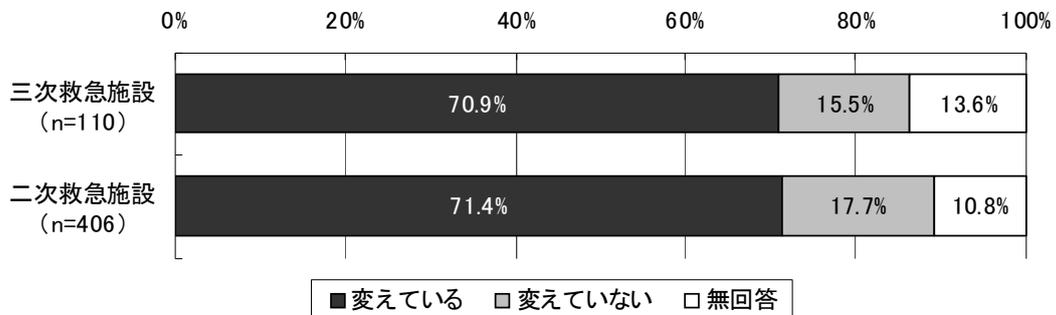
(単位：人)

	平成23年9月			平成24年9月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①7日以内に転院した患者数	0.3	1.0	0.0	0.3	0.8	0.0
②他の病院への転院	0.3	0.9	0.0	0.3	0.8	0.0
③救命救急センター				0.0	0.2	0.0
④③以外の病院の一般病棟				0.2	0.7	0.0
⑤療養病棟				0.0	0.0	0.0
⑥精神病棟				0.0	0.0	0.0
⑦その他				0.0	0.1	0.0
⑧有床診療所への転院	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0
⑨一般病床				0.0	0.1	0.0
⑩療養病床				0.0	0.0	0.0

(注) 平成23年9月及び平成24年9月の患者数について回答のあった施設を集計対象とした。

2) 緊急入院した患者の転院先について疾病ごとに紹介先を変えているか

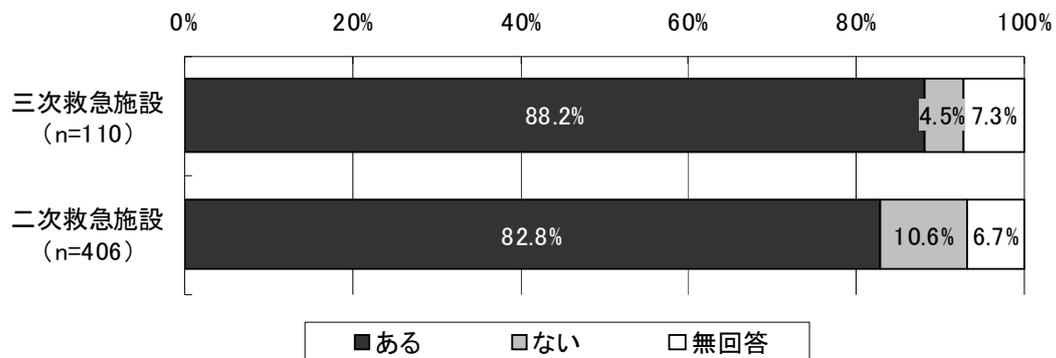
図表 125 緊急入院した患者の転院先について疾病ごとに紹介先を変えているか



⑧退院調整の体制

1) 退院調整部署の有無

図表 126 退院調整部署の有無



2) 退院調整部署の体制

図表 127 退院調整部署の体制（1施設あたり、常勤換算）＜三次救急施設、n=90＞
（単位：人）

専従	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①医師	0.14	1.27	0.00	0.14	1.27	0.00
②看護師	1.13	1.58	1.00	1.29	1.70	1.00
③准看護師	0.00	0.00	0.00	0.02	0.21	0.00
④社会福祉士	2.07	2.42	1.00	2.41	2.83	1.00
⑤事務職員	0.45	1.33	0.00	0.48	1.46	0.00
⑥その他	0.22	0.63	0.00	0.28	0.78	0.00
合計	4.01	4.16	2.00	4.63	4.84	3.00
専任	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①医師	0.18	0.51	0.00	0.22	0.61	0.00
②看護師	1.04	2.07	0.00	1.25	2.32	0.10
③准看護師	0.00	0.00	0.00	0.16	1.48	0.00
④社会福祉士	1.34	1.77	0.50	1.44	1.95	1.00
⑤事務職員	0.34	0.86	0.00	0.33	0.87	0.00
⑥その他	0.10	0.58	0.00	0.13	0.62	0.00
合計	3.00	3.37	2.00	3.53	4.04	2.00
専従＋専任	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①医師	0.32	1.36	0.00	0.37	1.39	0.00
②看護師	2.16	2.41	2.00	2.54	2.56	2.00
③准看護師	0.00	0.00	0.00	0.18	1.69	0.00
④社会福祉士	3.41	2.28	3.00	3.85	2.59	4.00
⑤事務職員	0.79	1.48	0.00	0.81	1.64	0.00
⑥その他	0.33	0.87	0.00	0.41	0.96	0.00
合計	7.01	4.24	6.78	8.16	4.71	7.50

（注）平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の職員数について回答のあった施設を集計対象とした。

図表 128 退院調整部署の体制（1施設あたり、常勤換算）＜二次救急施設、n=309＞

（単位：人）

専従	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①医師	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00
②看護師	0.50	0.71	0.00	0.57	0.76	0.00
③准看護師	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④社会福祉士	1.11	1.44	1.00	1.24	1.54	1.00
⑤事務職員	0.29	0.77	0.00	0.32	0.85	0.00
⑥その他	0.11	0.49	0.00	0.12	0.50	0.00
合計	2.02	2.16	1.00	2.25	2.33	1.00
専任	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①医師	0.39	1.97	0.00	0.39	1.97	0.00
②看護師	0.81	1.73	0.00	0.99	1.90	1.00
③准看護師	0.05	0.77	0.00	0.06	0.83	0.00
④社会福祉士	0.69	1.24	0.00	0.81	1.42	0.00
⑤事務職員	0.21	0.62	0.00	0.26	0.72	0.00
⑥その他	0.07	0.32	0.00	0.09	0.37	0.00
合計	2.23	3.70	1.00	2.60	3.84	1.50
専従＋専任	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①医師	0.39	1.97	0.00	0.40	1.97	0.00
②看護師	1.31	1.75	1.00	1.56	1.87	1.00
③准看護師	0.05	0.77	0.00	0.06	0.83	0.00
④社会福祉士	1.81	1.58	1.00	2.05	1.72	1.00
⑤事務職員	0.50	0.94	0.00	0.58	1.08	0.00
⑥その他	0.19	0.57	0.00	0.21	0.61	0.00
合計	4.25	4.03	3.00	4.85	4.16	4.00

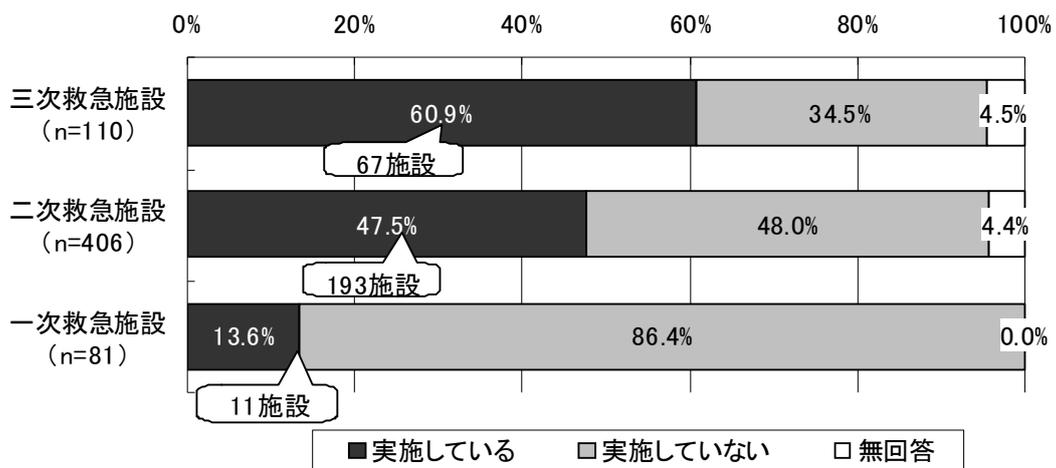
（注）平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の職員数について回答のあった施設を集計対象とした。

(12) 院内トリアージの実施状況等

①院内トリアージの実施状況

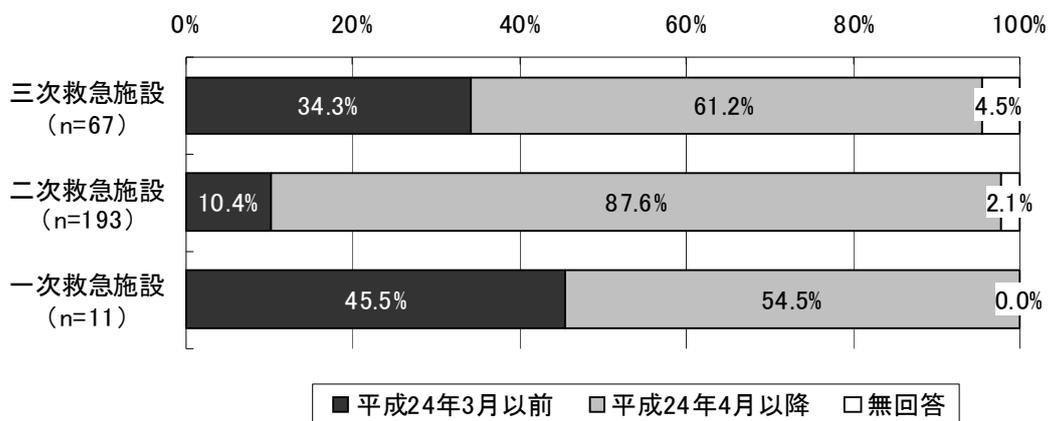
1) 院内トリアージの実施状況

図表 129 院内トリアージの実施状況



2) 院内トリアージの導入時期

図表 130 院内トリアージの導入時期（院内トリアージを実施している施設）



図表 131 院内トリアージの導入時期別施設数
(詳細、院内トリアージを実施している施設)

	三次救急施設		二次救急施設		一次救急施設	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
平成 24 年 3 月以前	23	34.3%	20	10.4%	5	45.5%
平成 24 年 4 月	24	35.8%	123	63.7%	2	18.2%
平成 24 年 5 月	4	6.0%	20	10.4%	1	9.1%
平成 24 年 6 月	8	11.9%	11	5.7%	0	0.0%
平成 24 年 7 月	3	4.5%	5	2.6%	0	0.0%
平成 24 年 8 月	1	1.5%	5	2.6%	1	9.1%
平成 24 年 9 月	1	1.5%	2	1.0%	0	0.0%
平成 24 年 10 月	0	0.0%	2	1.0%	2	18.2%
平成 24 年 11 月	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%
無回答	3	4.5%	4	2.1%	0	0.0%
	67	100.0%	193	100.0%	11	100.0%

②院内トリアージを実施する職員数

図表 132 院内トリアージを実施する職員数
(実人数、院内トリアージを実施している施設)

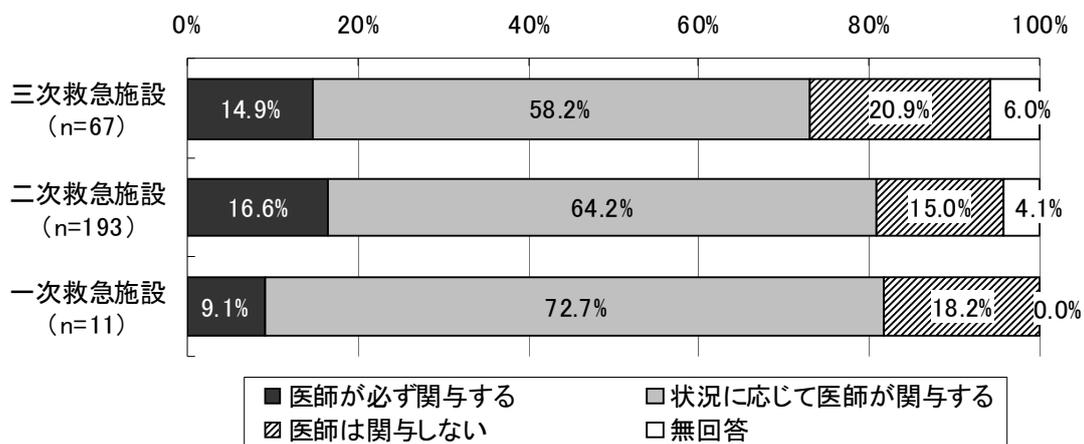
(単位：人)

		三次救急施設 (n=62)		二次救急施設 (n=179)		一次救急施設 (n=11)	
		人数	研修 受講者	人数	研修 受講者	人数	研修 受講者
医師	平均値	7.6	1.7	7.4	1.5	0.9	0.6
	標準偏差	23.4	4.1	14.5	5.8	1.6	1.4
	中央値	1.5	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0
看護師(救急医療 に関する3年以上 の経験あり)	平均値	17.2	12.0	13.0	5.0	10.5	7.9
	標準偏差	13.4	12.6	11.6	9.5	9.2	10.1
	中央値	14.5	7.0	10.0	1.0	11.0	3.0
上記以外の看護 職員	平均値	10.1	3.2	3.2	0.8	1.8	1.0
	標準偏差	22.0	7.7	6.6	3.4	2.1	2.1
	中央値	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0

(注)「研修受講者」とは、院内トリアージを実施する職員のうち、院内トリアージに関する研修を受講した経験のある職員数。

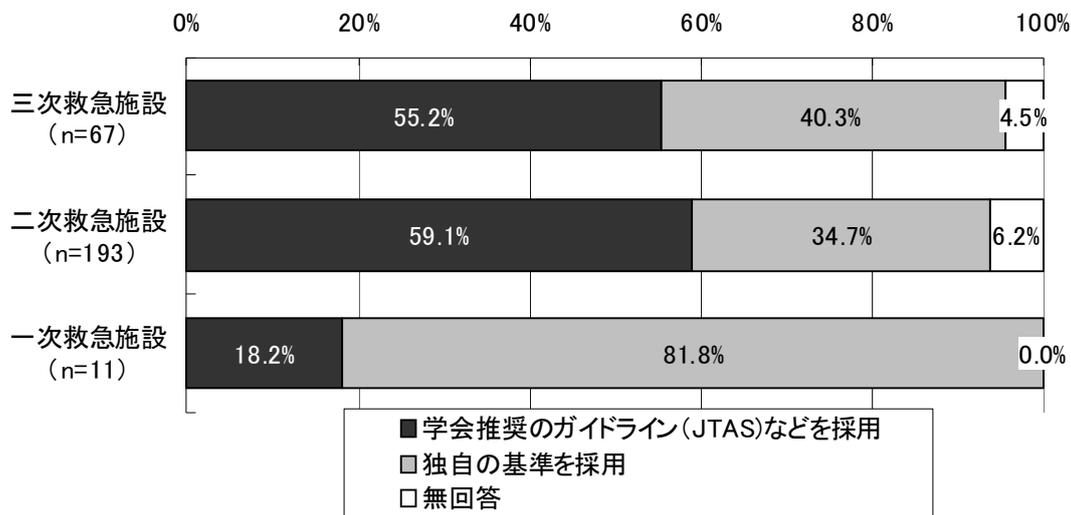
③院内トリアージを実施する際の医師の関与

図表 133 院内トリアージを実施する際の医師の関与
(院内トリアージを実施している施設)



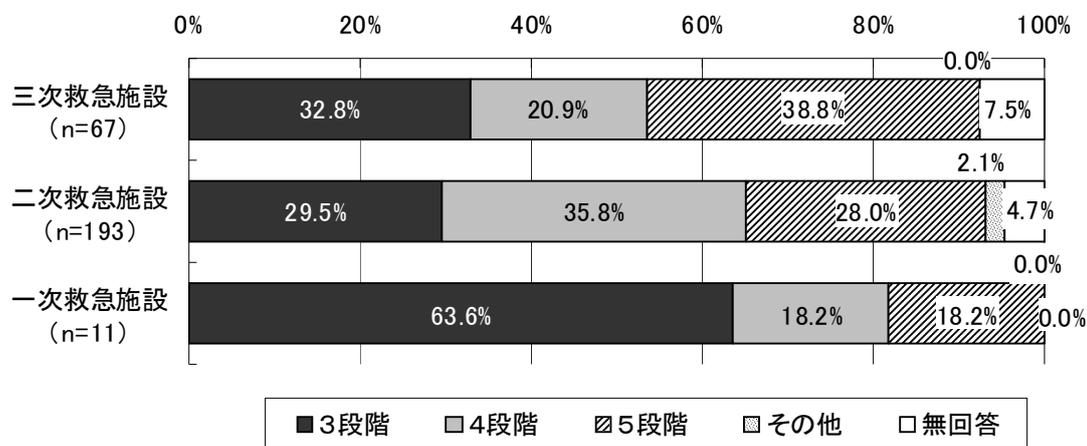
④院内トリアージのガイドラインの種類

図表 134 院内トリアージのガイドラインの種類 (院内トリアージを実施している施設)



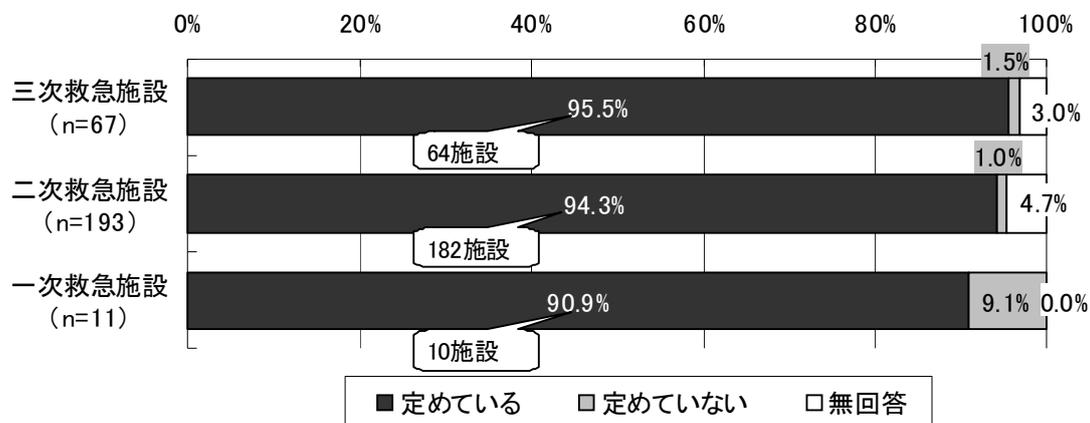
⑤院内トリアージの段階

図表 135 院内トリアージの段階（院内トリアージを実施している施設）

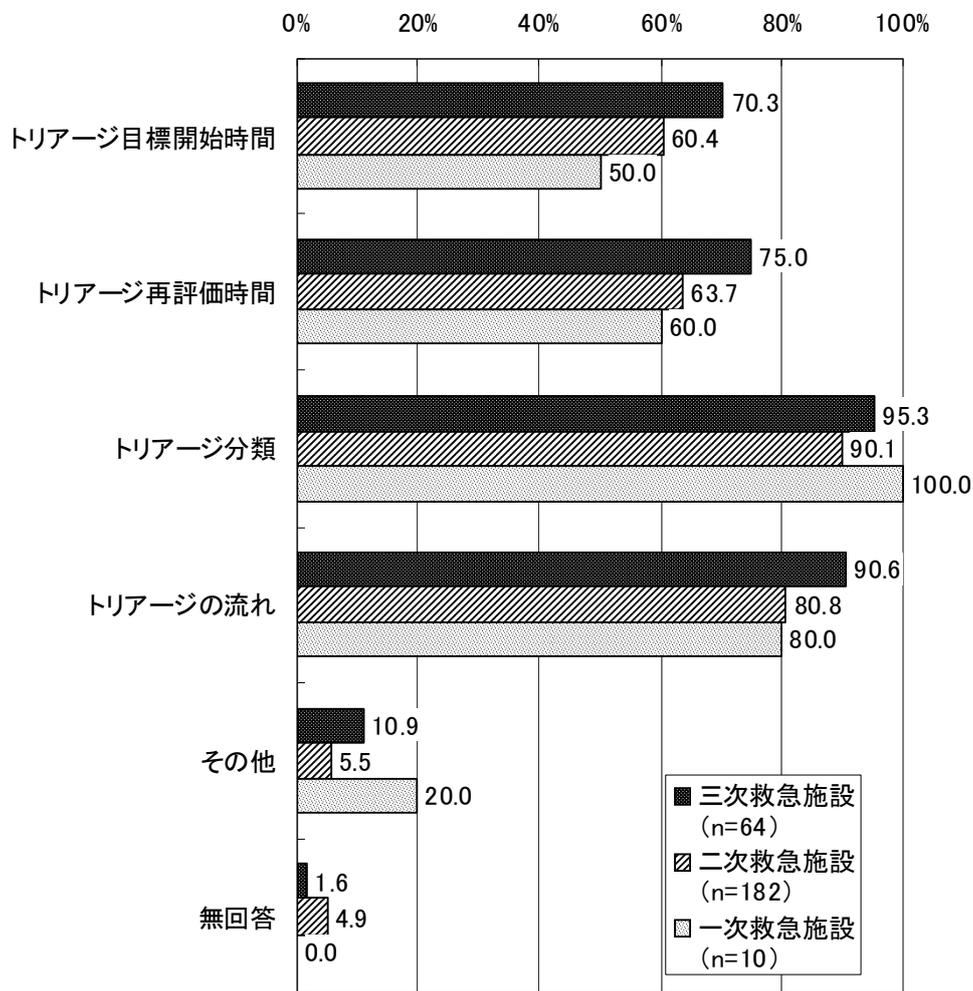


⑥院内トリアージの実施基準

図表 136 院内トリアージの実施基準の有無（院内トリアージを実施している施設）



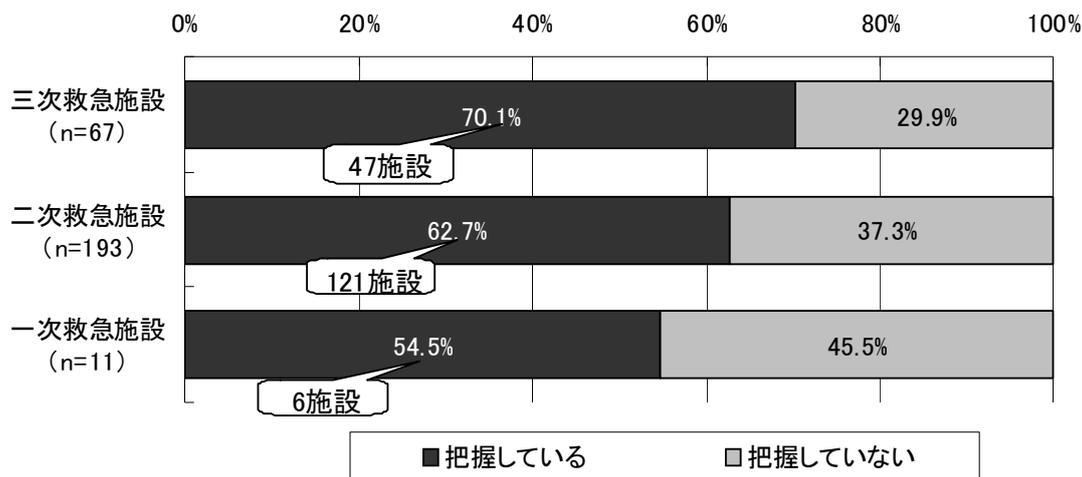
図表 137 院内トリアージの実施基準として定めているもの
 (院内トリアージ実施基準を定めている施設、複数回答)



⑦実施した院内トリアージの内容等

1) 院内トリアージを実施した患者数とそのトリアージの内容の把握状況

図表 138 院内トリアージを実施した患者数とそのトリアージの内容の把握状況
(院内トリアージを実施している施設)



2) 院内トリアージの実績等

図表 139 院内トリアージの実績等 (院内トリアージの内容を把握している施設)

		三次救急施設		二次救急施設		一次救急施設	
		平成 24 年 8 月	平成 24 年 9 月	平成 24 年 8 月	平成 24 年 9 月	平成 24 年 8 月	平成 24 年 9 月
院内トリアージ実施者数(人)	平均値	1,188.4	1,173.6	316.8	326.7	1.7	0.0
	標準偏差	1,081.4	1,043.3	455.0	454.7	2.9	0.0
	中央値	1,276.0	1,160.0	129.0	115.0	0.0	0.0
オーバートリアージであった患者数(人)	平均値	85.1	77.1	32.8	32.0	0.0	0.0
	標準偏差	195.0	200.7	142.2	143.5	0.0	0.0
	中央値	8.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アンダートリアージであった患者数(人)	平均値	17.3	19.3	10.8	11.1	0.0	0.0
	標準偏差	29.8	46.7	43.4	47.2	0.0	0.0
	中央値	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(注)・すべての患者数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

(注)・回答施設数は以下の通り。

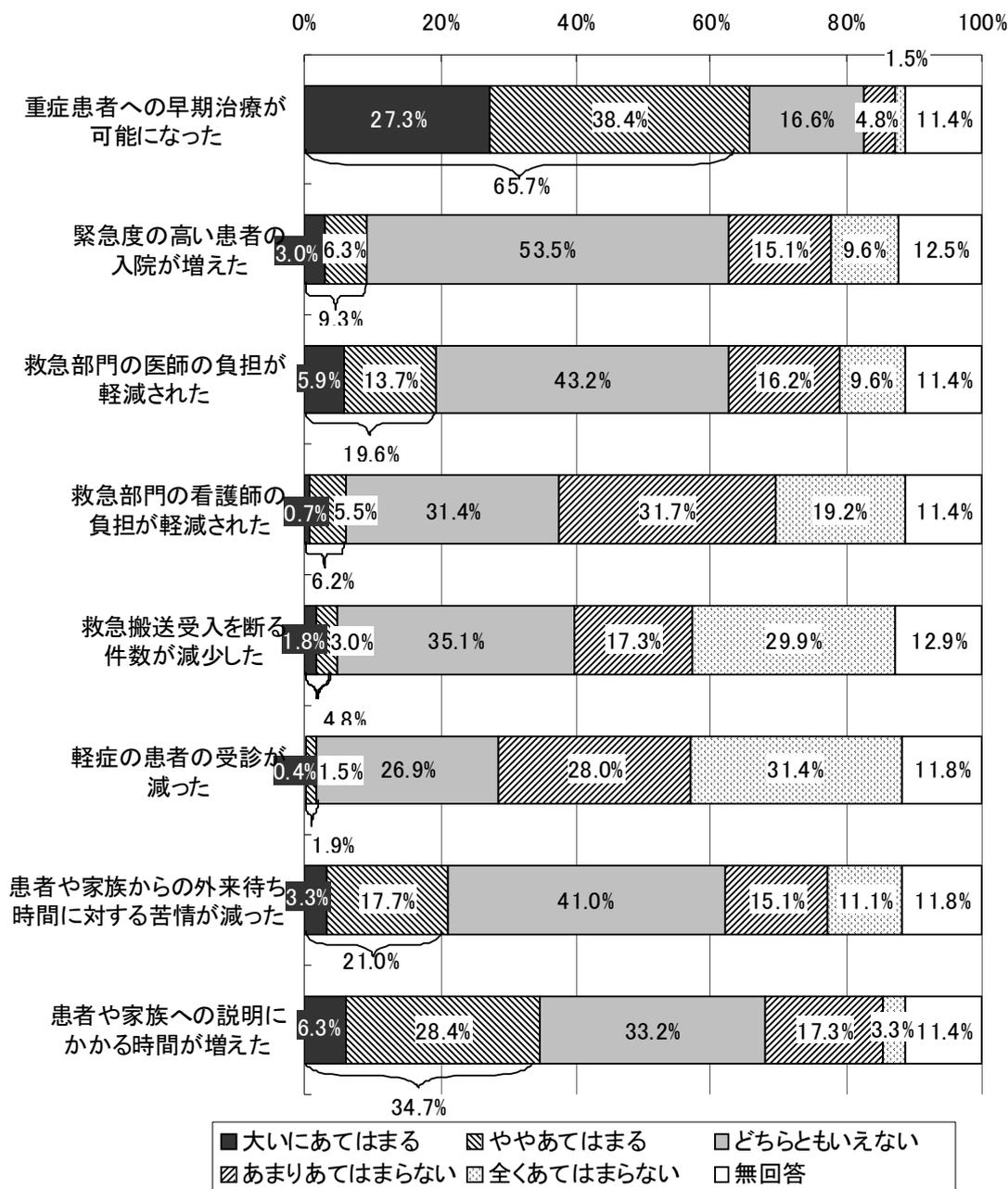
三次救急施設：平成 24 年 8 月 n=29、平成 24 年 9 月 n=29

二次救急施設：平成 24 年 8 月 n=66、平成 24 年 9 月 n=67

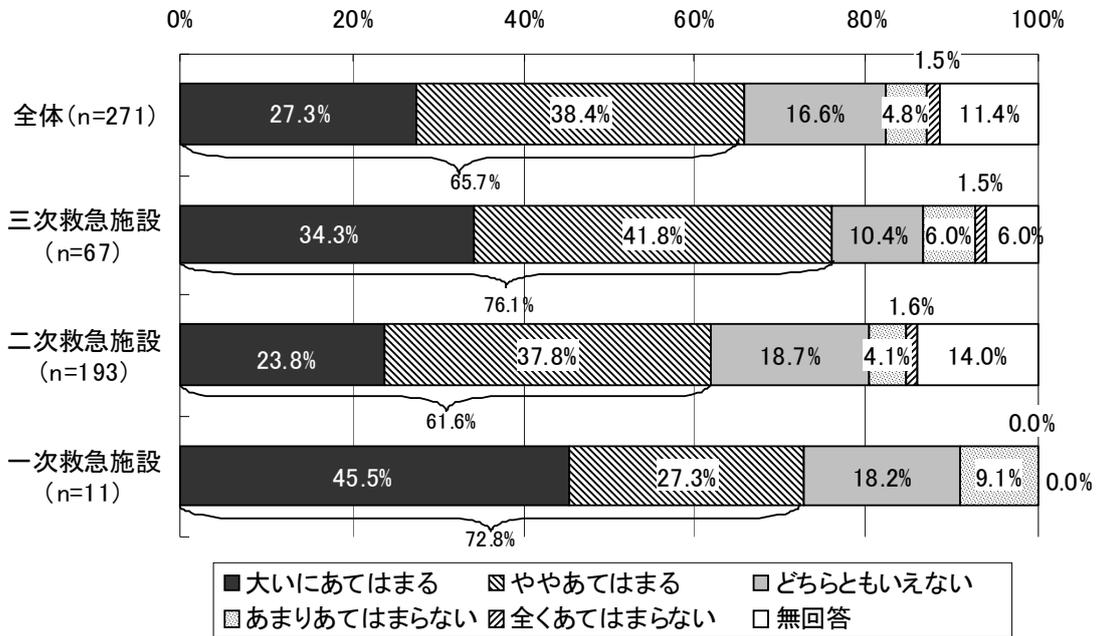
一次救急施設：平成 24 年 8 月 n=3、平成 24 年 9 月 n=3

⑧院内トリアージを実施することの効果等

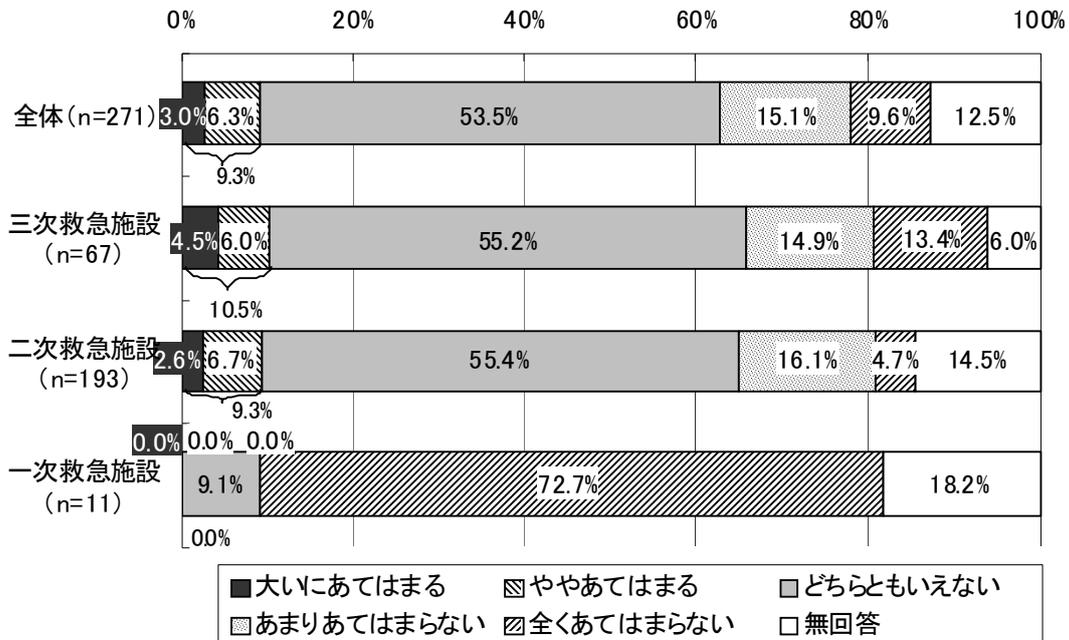
図表 140 院内トリアージを実施することの効果等（院内トリアージを実施している施設）



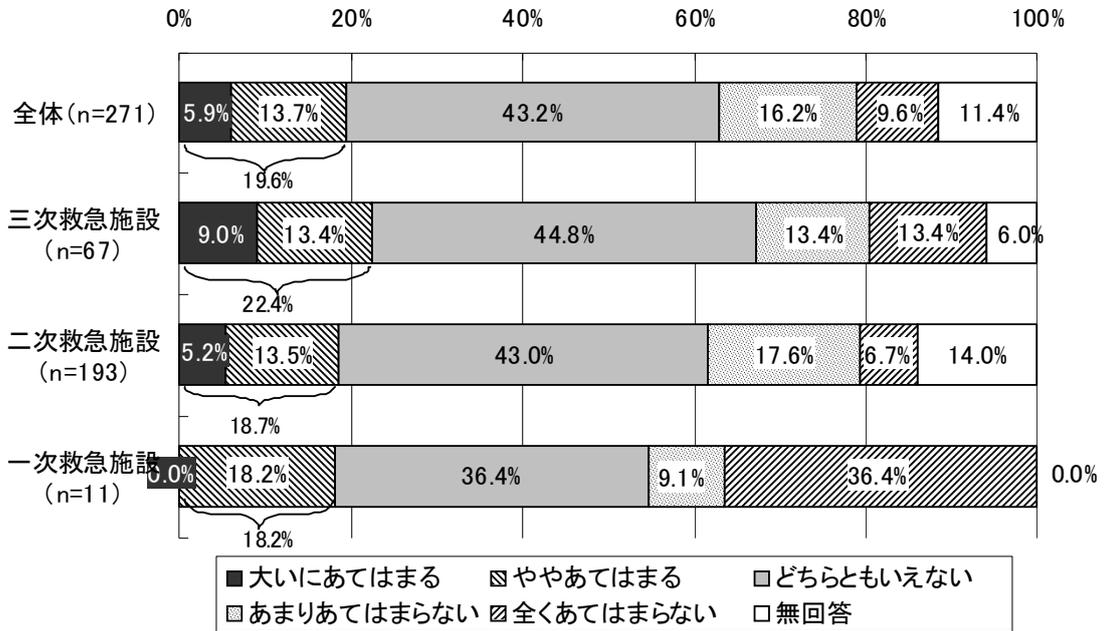
図表 141 院内トリアージを実施することの効果等（院内トリアージを実施している施設）
 ～①重症患者への早期治療が可能になった～



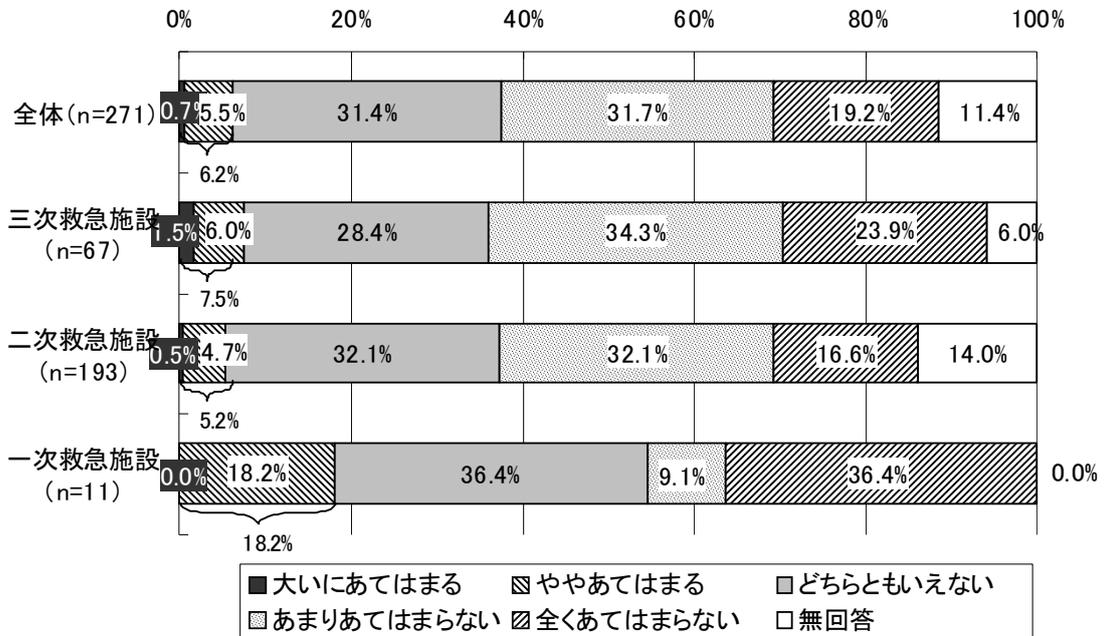
図表 142 院内トリアージを実施することの効果等（院内トリアージを実施している施設）
 ～②緊急度の高い患者の入院が増えた～



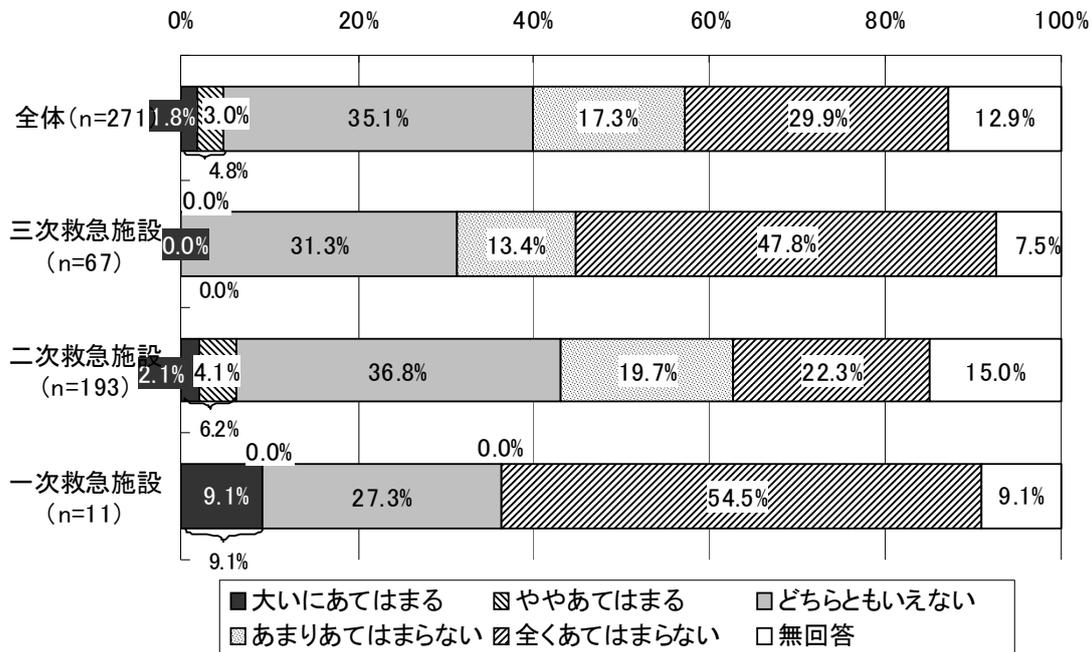
図表 143 院内トリアージを実施することの効果等（院内トリアージを実施している施設）
～③救急部門の医師の負担が軽減された～



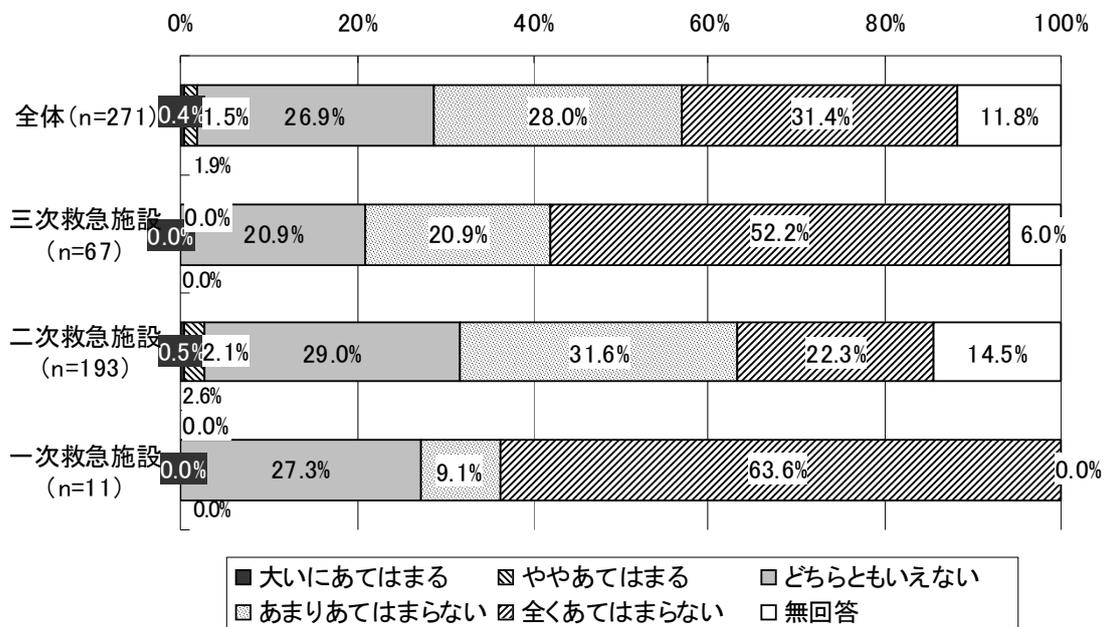
図表 144 院内トリアージを実施することの効果等（院内トリアージを実施している施設）
～④救急部門の看護師の負担が軽減された～



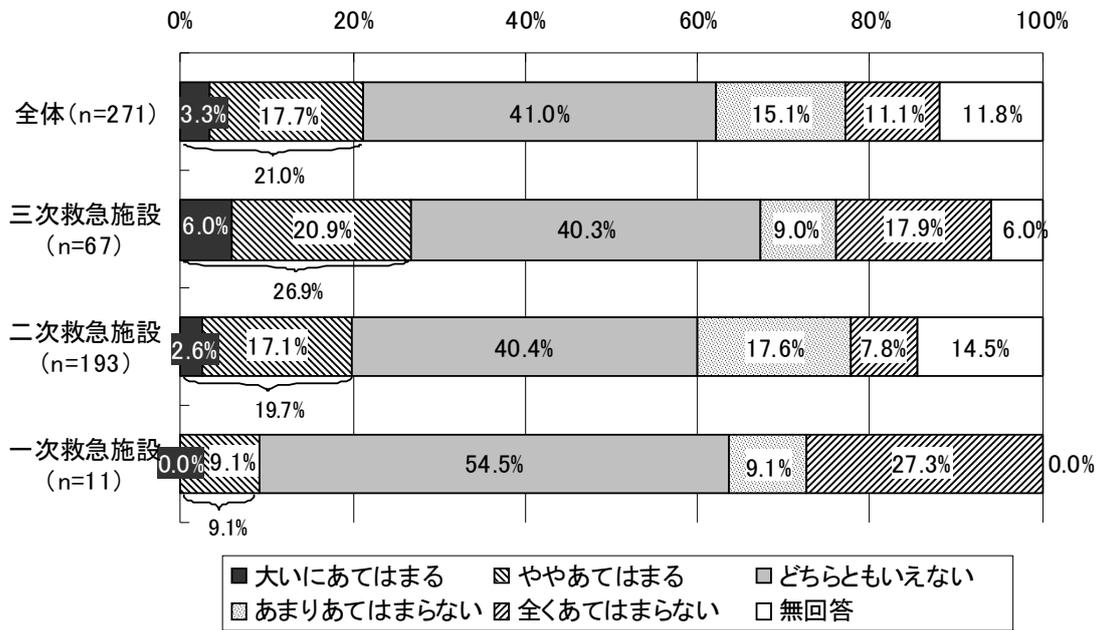
図表 145 院内トリアージを実施することの効果等（院内トリアージを実施している施設）
～⑤救急搬送受入を断る件数が減少した～



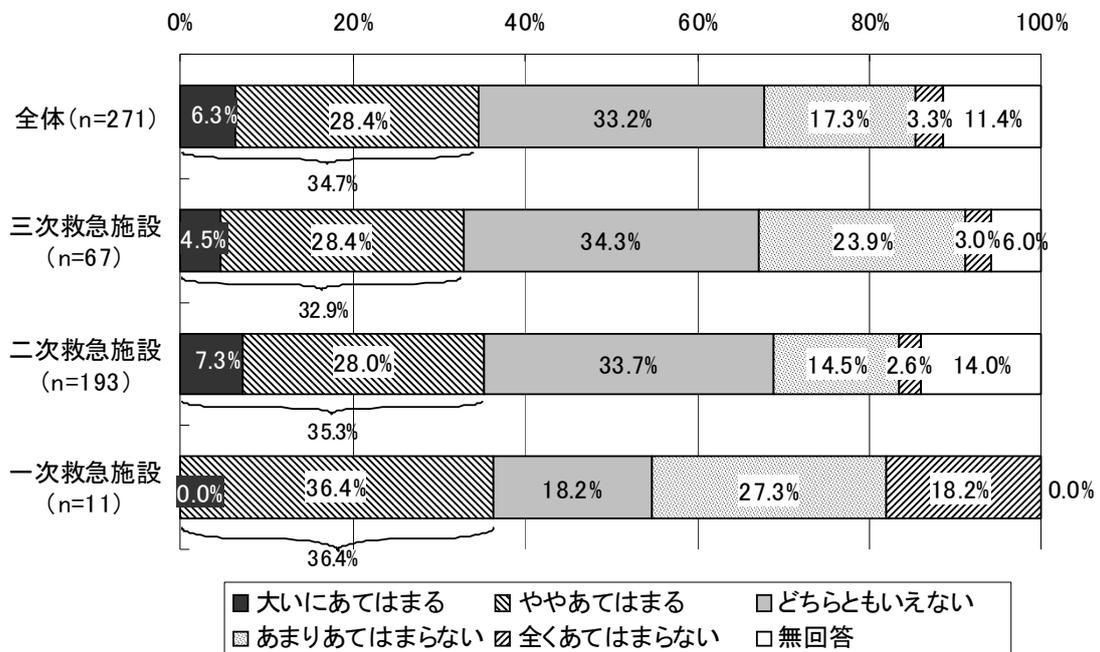
図表 146 院内トリアージを実施することの効果等（院内トリアージを実施している施設）
～⑥軽症の患者の受診が減った～



図表 147 院内トリアージを実施することの効果等（院内トリアージを実施している施設）
 ～⑦患者や家族からの外来待ち時間に対する苦情が減った～



図表 148 院内トリアージを実施することの効果等（院内トリアージを実施している施設）
 ～⑧患者や家族への説明にかかる時間が増えた～



3. 救急外来患者調査の結果

【調査対象等】

調査対象：調査日（夜間・休日の救急外来を実施している日）の21時以降に救急外来を受診した患者。1施設につき最大4名。

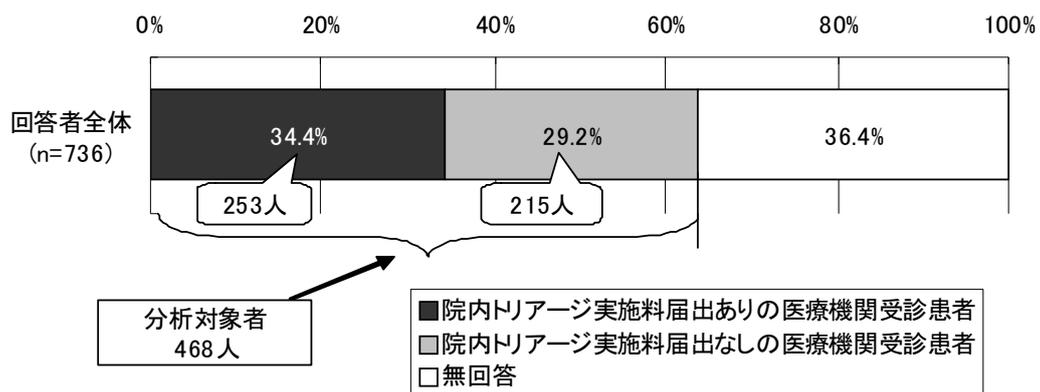
回答数：736人

回答者：患者本人または家族など

調査方法：調査対象施設を通じて配布。回収は各患者から調査事務局宛の返信用封筒にて直接回収。

(1) 受診した医療機関の「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出状況

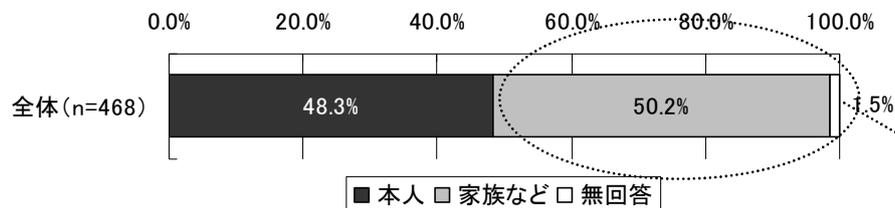
図表 149 「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出状況



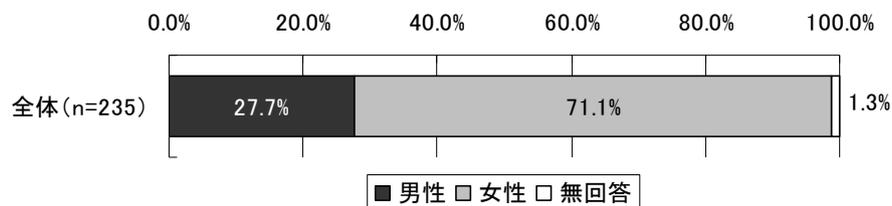
(2) 回答者の属性等

①調査票記入者

図表 150 調査票記入者



図表 151 調査票記入者の性別（上記で「家族など」と回答した人）



(注)「全体」には、調査票記入者の性別について無回答の3人が含まれる。

図表 152 調査票記入者の年齢（上記で「家族など」と回答した人）

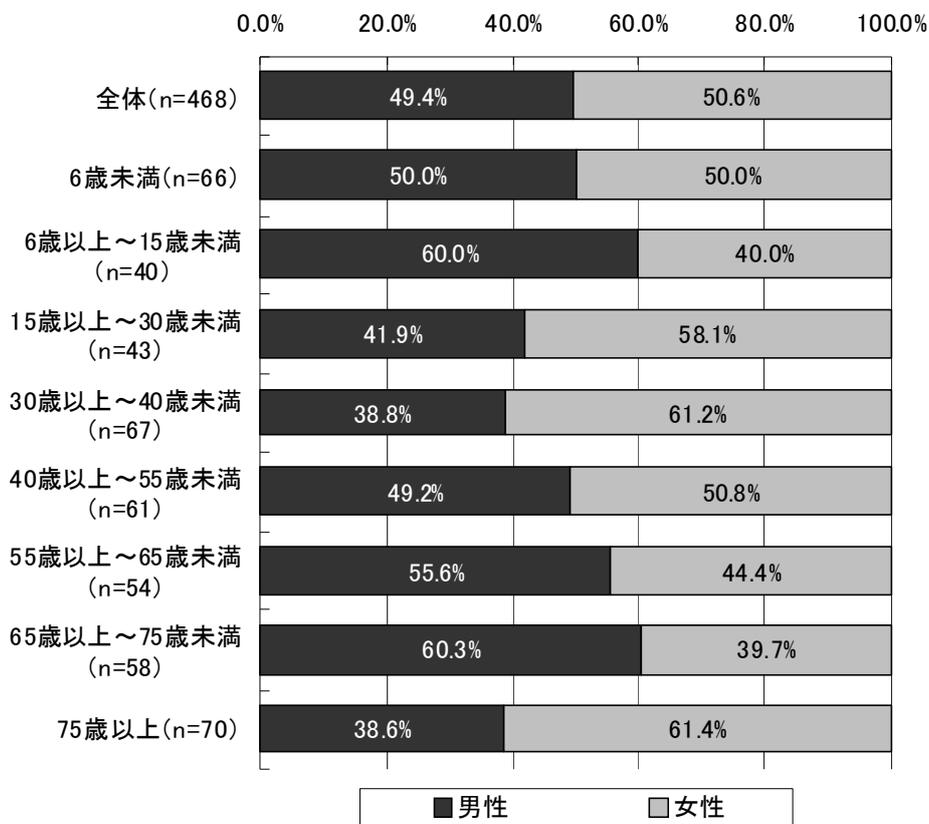
(単位：歳)

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	225	45.7	14.5	41
男性	61	49.8	15.4	47
女性	163	44.0	13.6	40

(注)「全体」には、性別について無回答の1人が含まれる。

②患者の性別

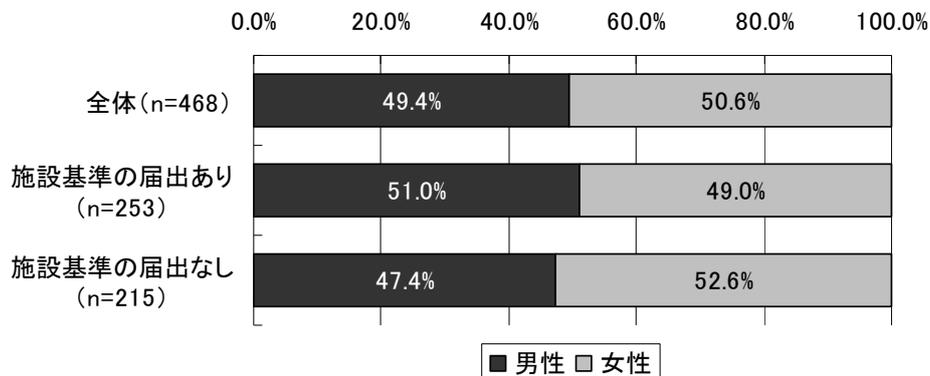
図表 153 患者の性別（年齢階級別）



(注) 「全体」には、年齢について無回答の9人が含まれる。

図表 154 患者の性別

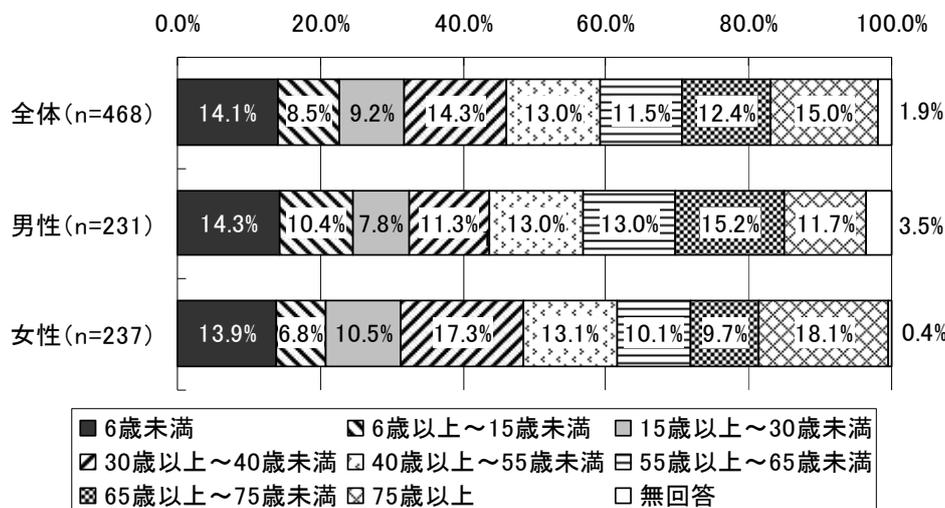
(受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)



(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

③患者の年齢

図表 155 患者の年齢（男女別）



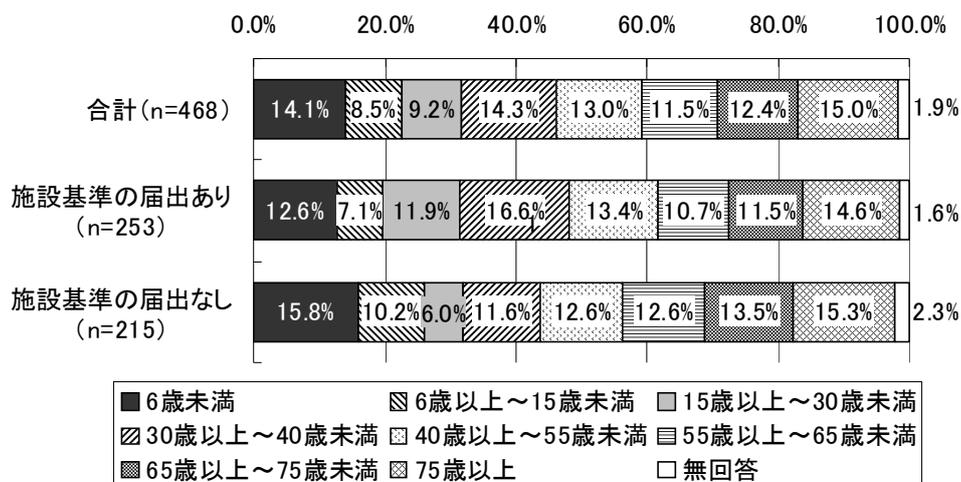
図表 156 患者の年齢（男女別）

(単位：歳)

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	459	42.8	27.9	42.0
男性	223	41.9	27.8	43.0
女性	236	43.6	28.0	41.5

図表 157 患者の年齢分布

(受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)



(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

図表 158 患者の年齢

(受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)

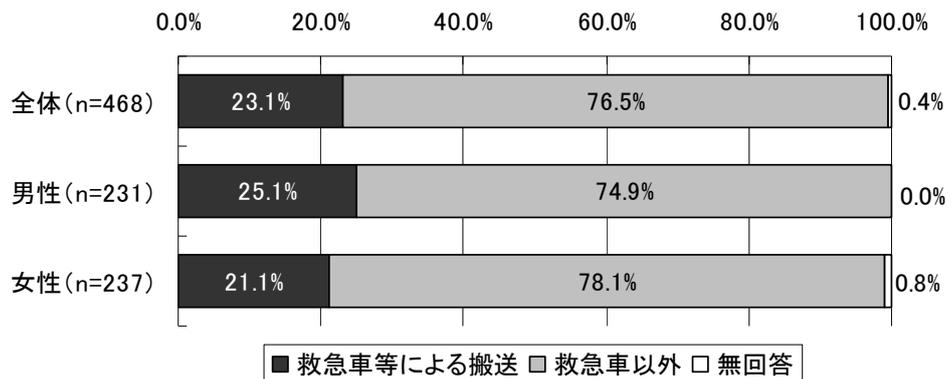
(単位：歳)

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	459	42.8	27.9	42.0
施設基準の届出あり	249	42.4	27.0	41.0
施設基準の届出なし	210	43.2	29.0	44.0

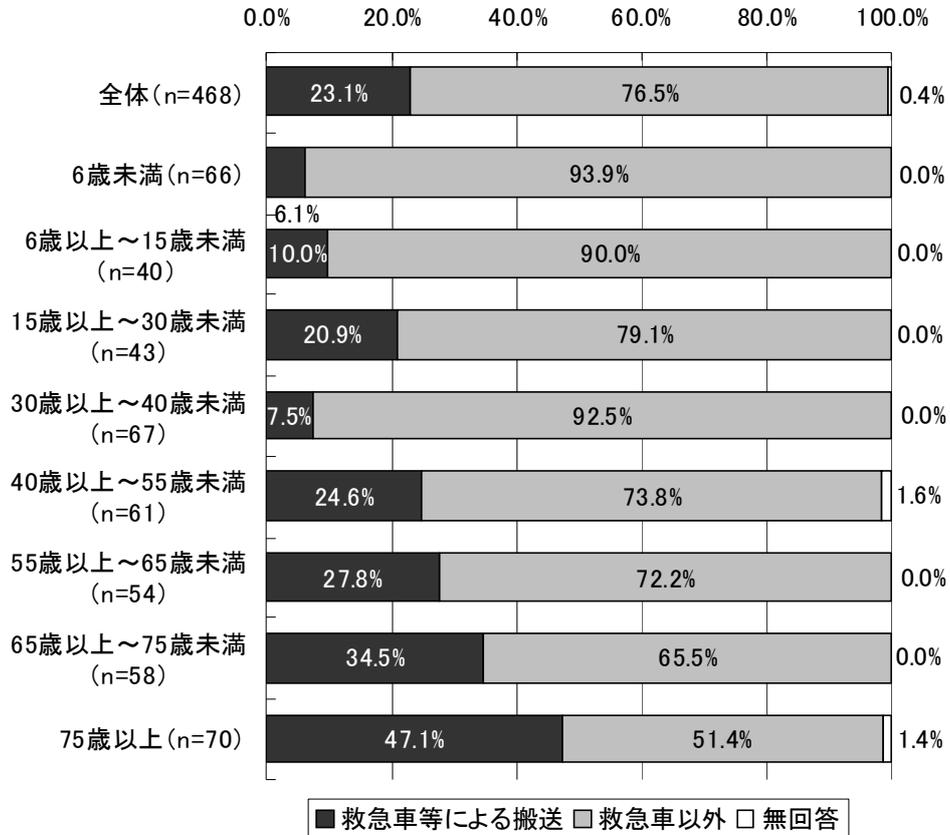
(3) 受診した時の状況等

①受診した医療機関への来院方法

図表 159 受診した医療機関への来院方法 (男女別)

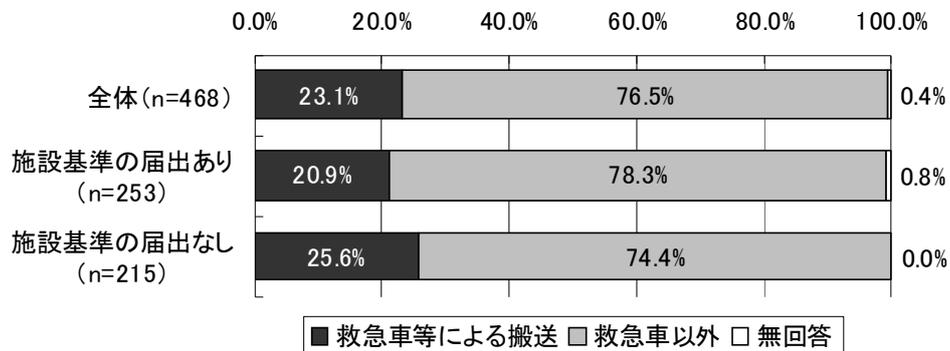


図表 160 受診した医療機関への来院方法（年齢階級別）



(注)「全体」には、年齢について無回答の9人が含まれる。

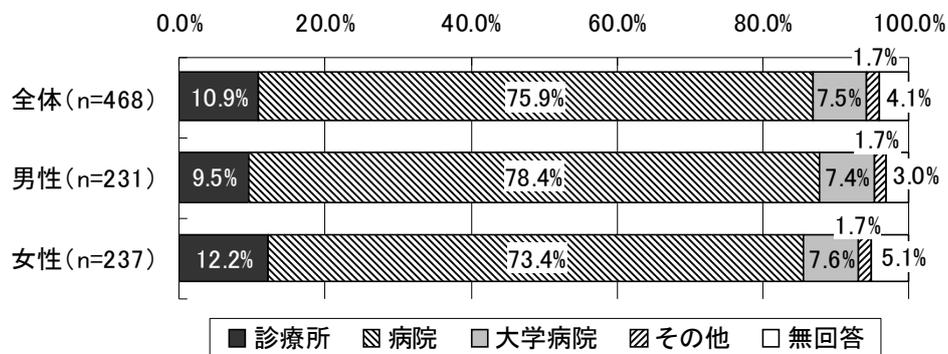
図表 161 受診した医療機関への来院方法
(受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)



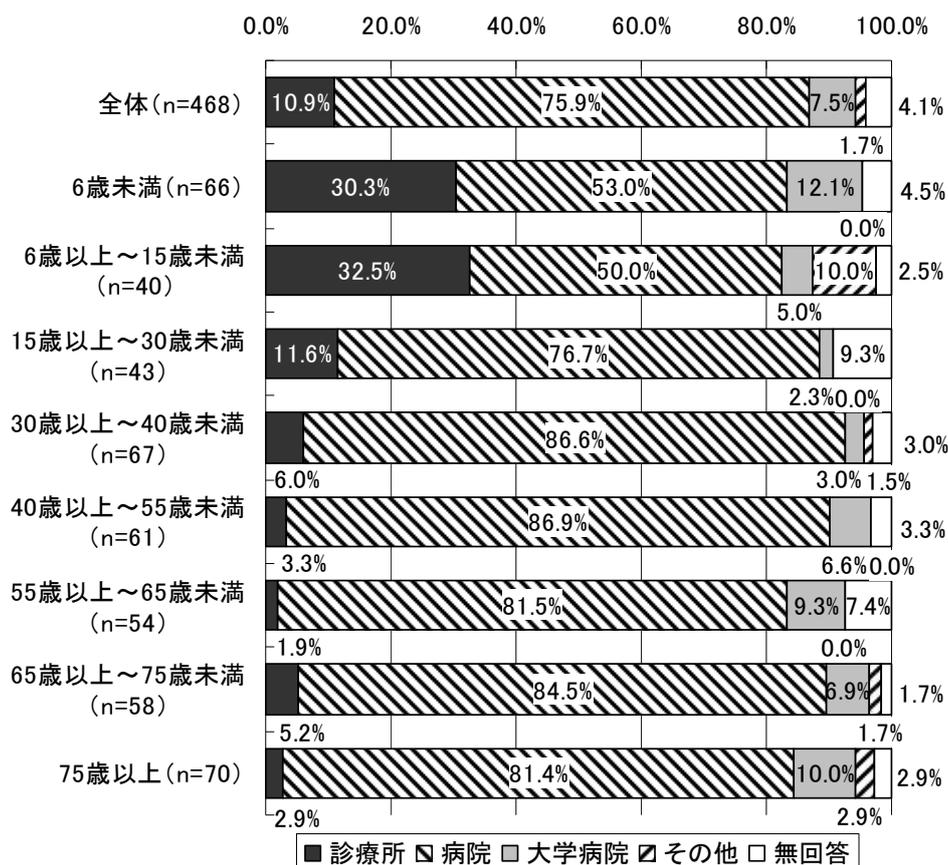
(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

②受診した医療機関

図表 162 受診した医療機関（男女別）



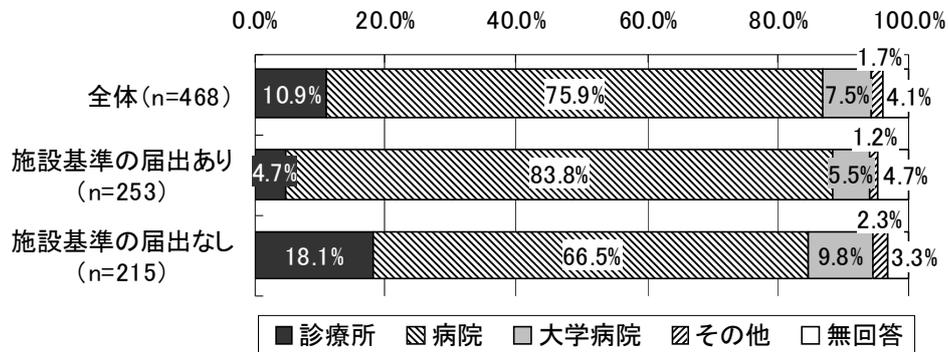
図表 163 受診した医療機関（年齢階級別）



(注)「全体」には、年齢について無回答の9人が含まれる。

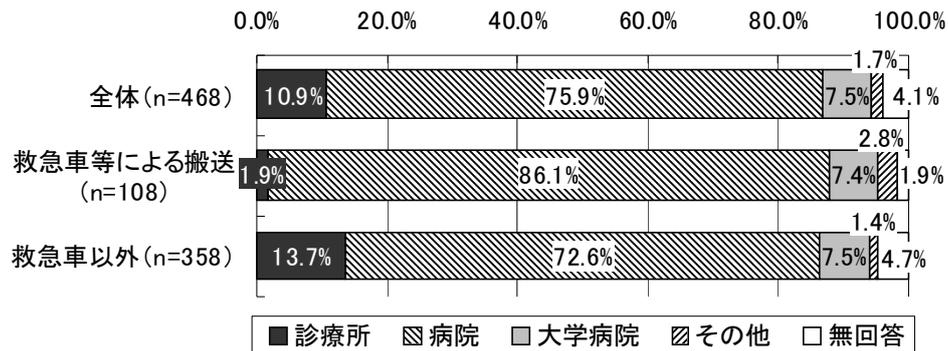
図表 164 受診した医療機関

(受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)



(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

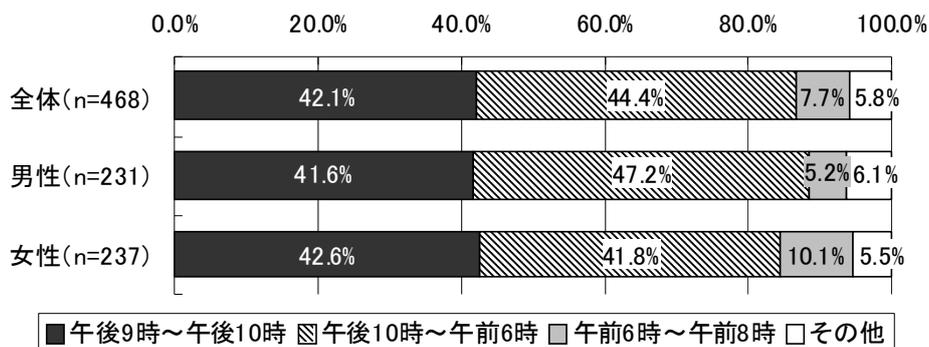
図表 165 受診した医療機関 (来院方法別)



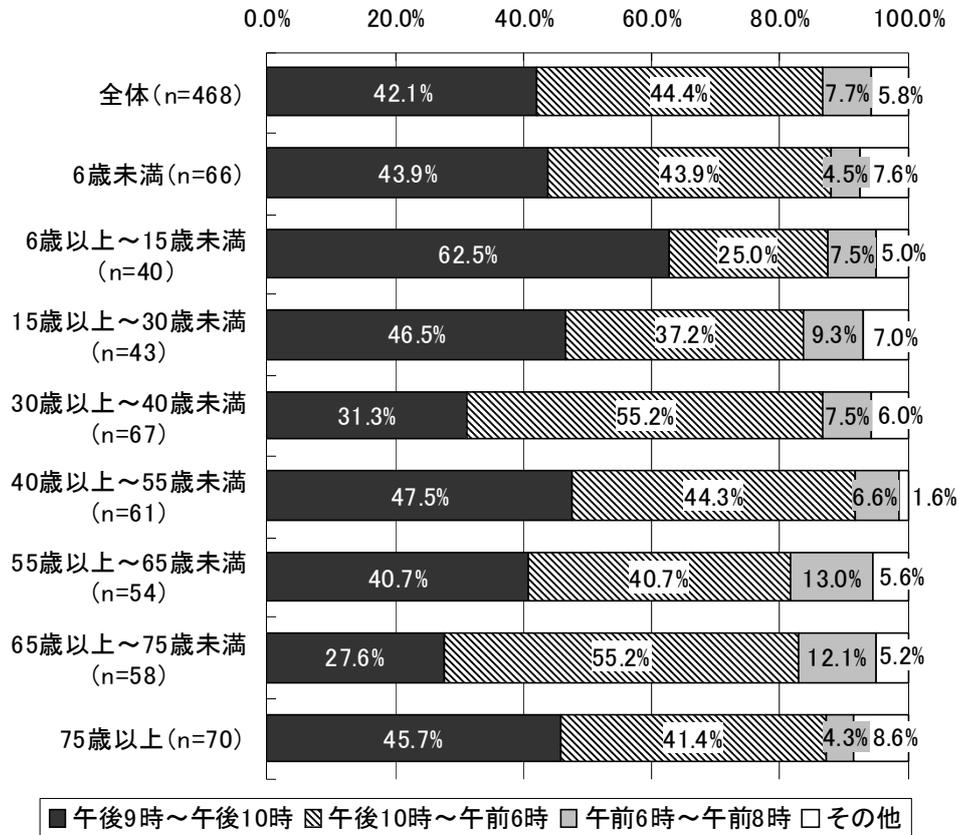
(注) 「全体」には、来院方法について無回答の2人が含まれる。

③外来受付時間

図表 166 外来受付時間 (男女別)



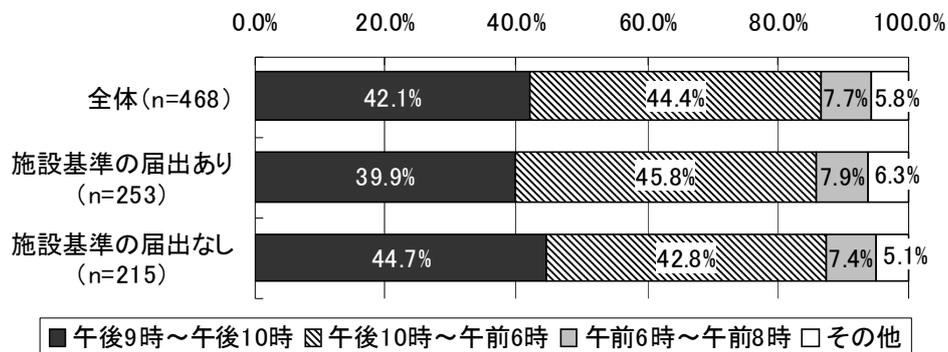
図表 167 外来受付時間（年齢階級別）



(注) 「全体」には、年齢について無回答の9人が含まれる。

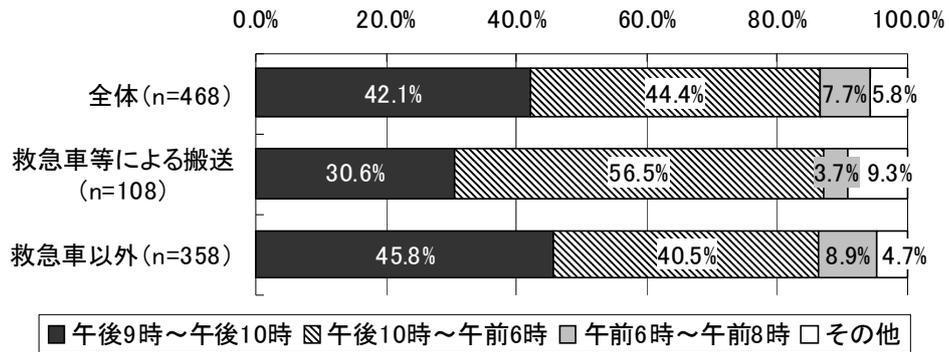
図表 168 外来受付時間

(受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)



(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

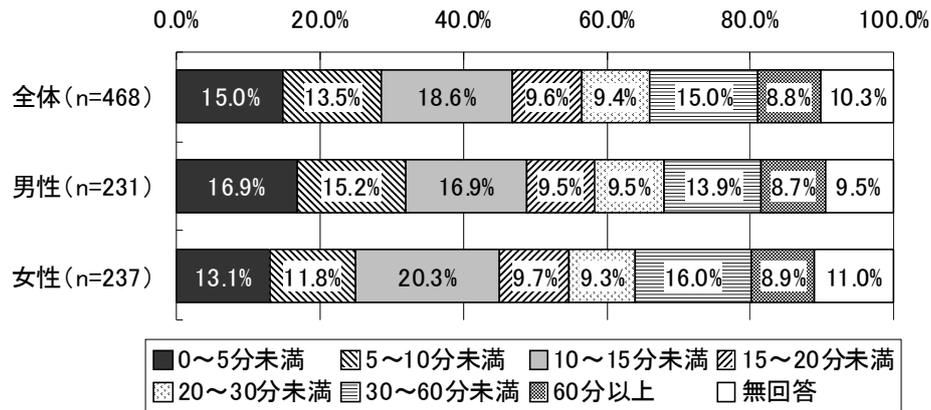
図表 169 外来受付時間（来院方法別）



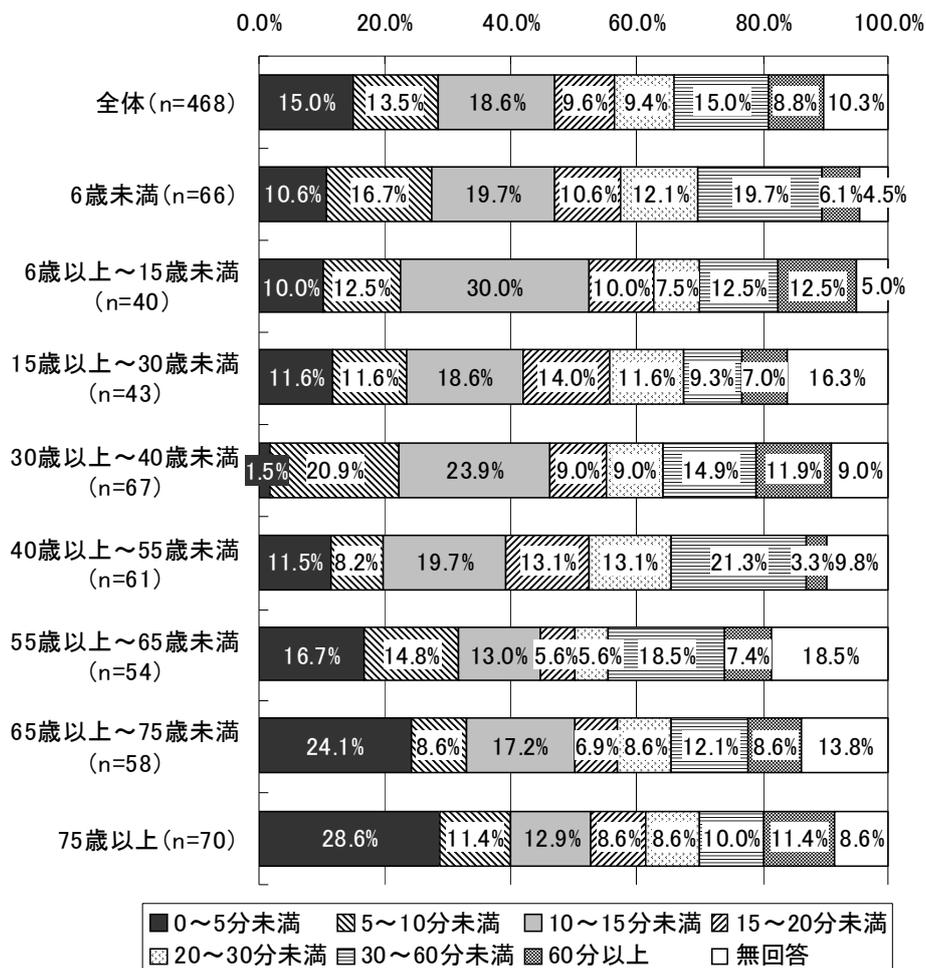
(注)「全体」には、来院方法について無回答の2人が含まれる。

④診察までの待ち時間

図表 170 診察までの待ち時間（男女別）

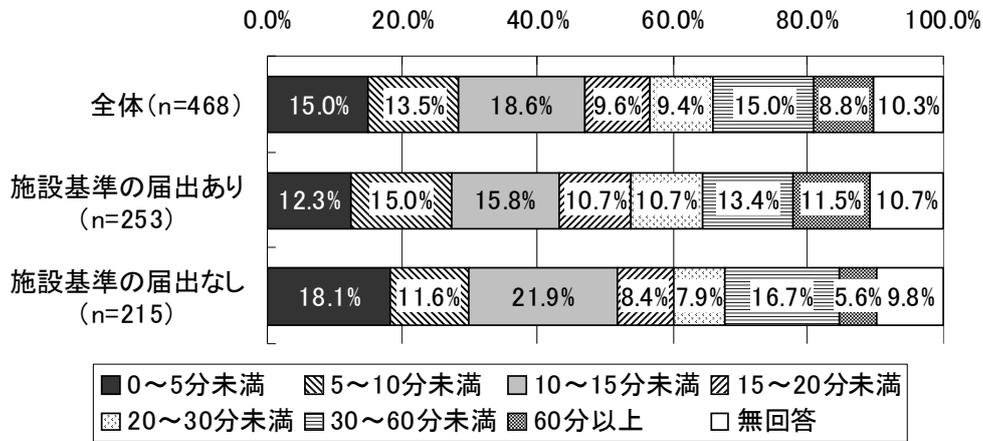


図表 171 診察までの待ち時間（年齢階級別）



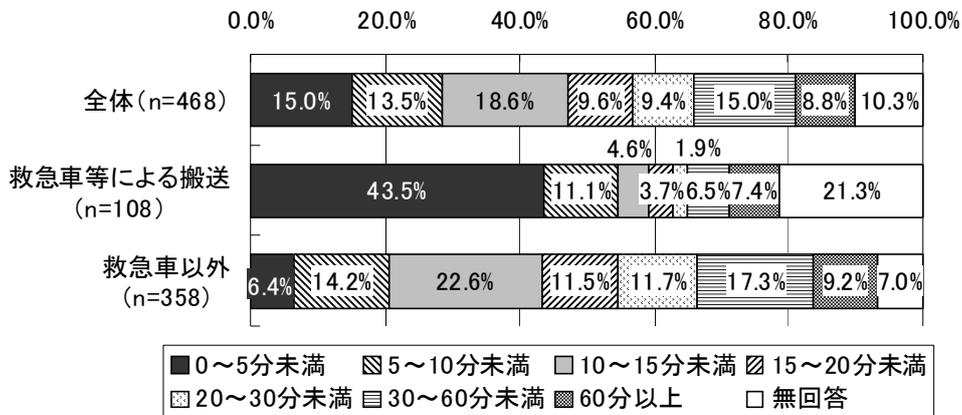
(注)「全体」には、年齢について無回答の9人が含まれる。

図表 172 診察までの待ち時間
 (受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)



(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

図表 173 診察までの待ち時間 (来院方法別)



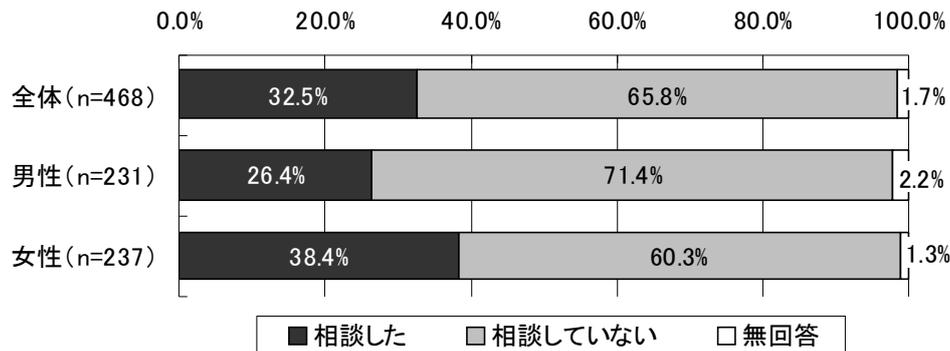
(注) 「全体」には、来院方法について無回答の2人が含まれる。

(4) 受診までの状況等

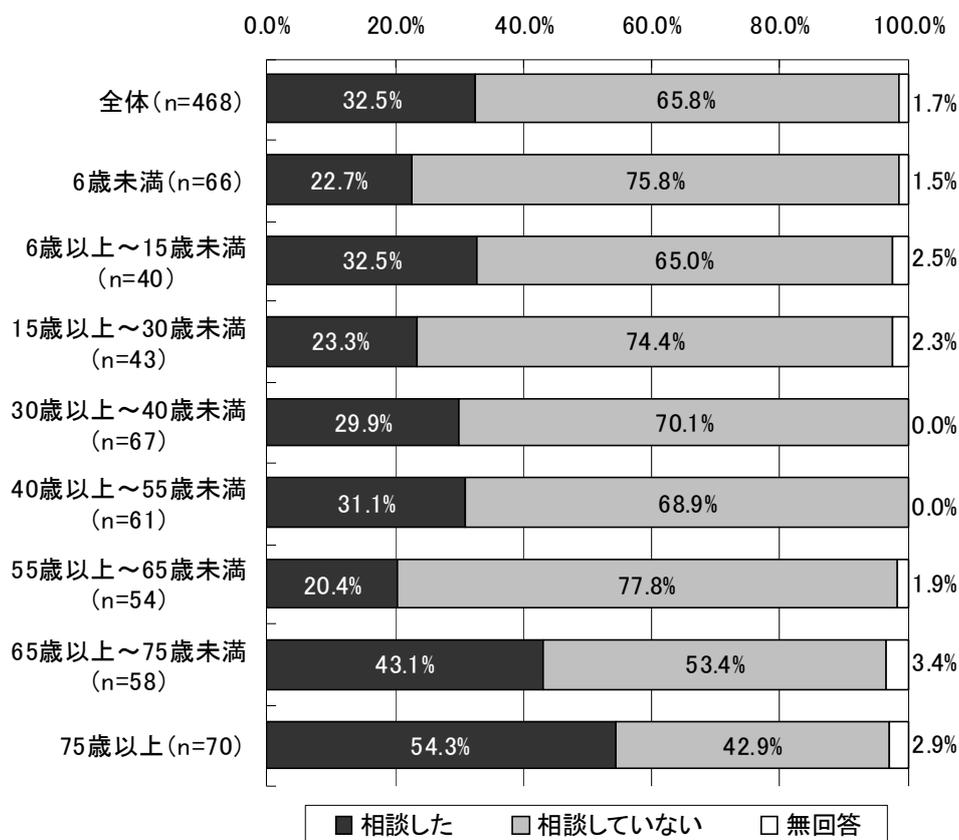
① 家族以外への相談の状況

1) 家族以外への相談の有無

図表 174 家族以外への相談の有無（男女別）

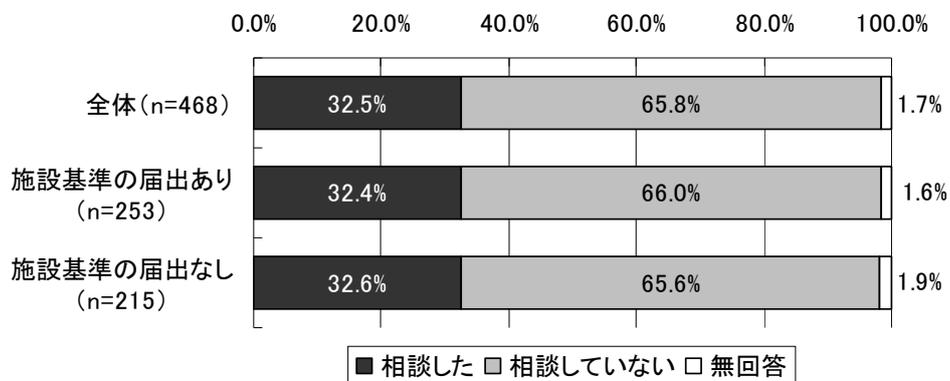


図表 175 家族以外への相談の有無（年齢階級別）



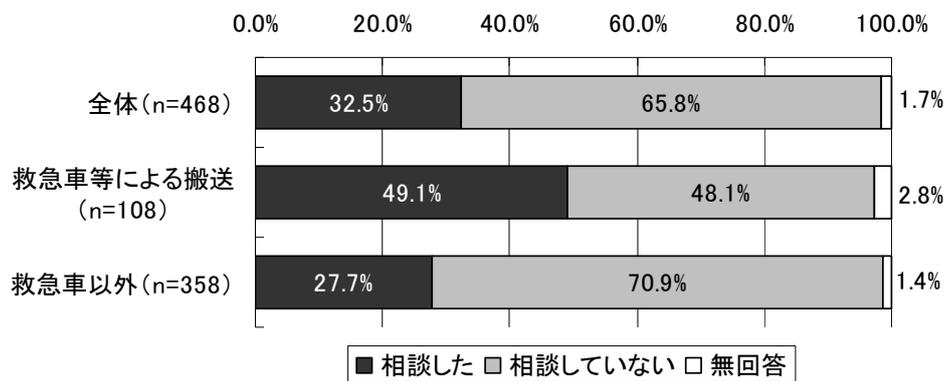
(注) 「全体」には、年齢について無回答の9人が含まれる。

図表 176 家族以外への相談の有無
 (受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)



(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

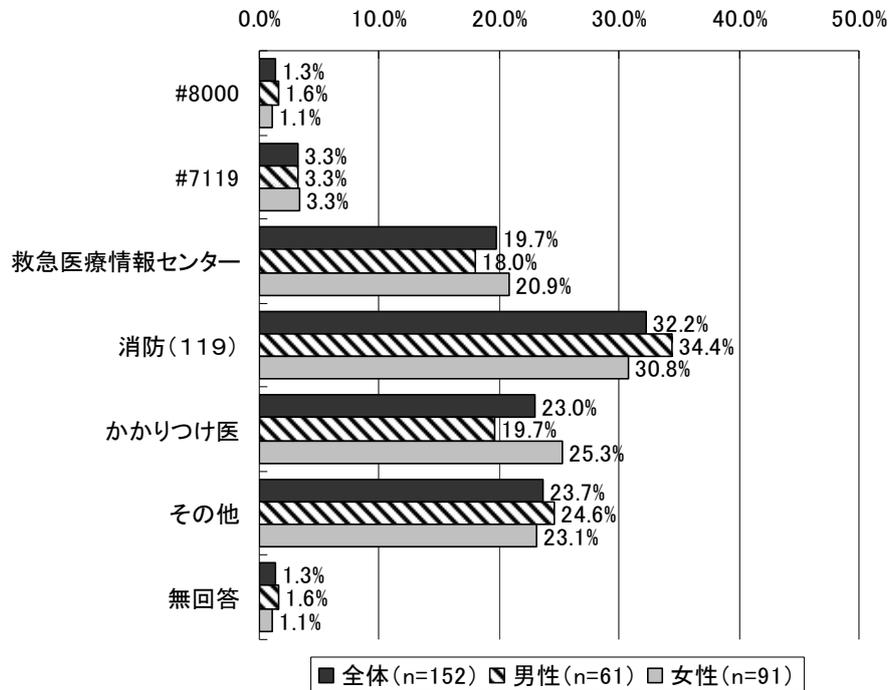
図表 177 家族以外への相談の有無 (来院方法別)



(注) 「全体」には、来院方法について無回答の2人が含まれる。

2) 相談した相手

図表 178 相談した相手（相談した人、男女別、複数回答）



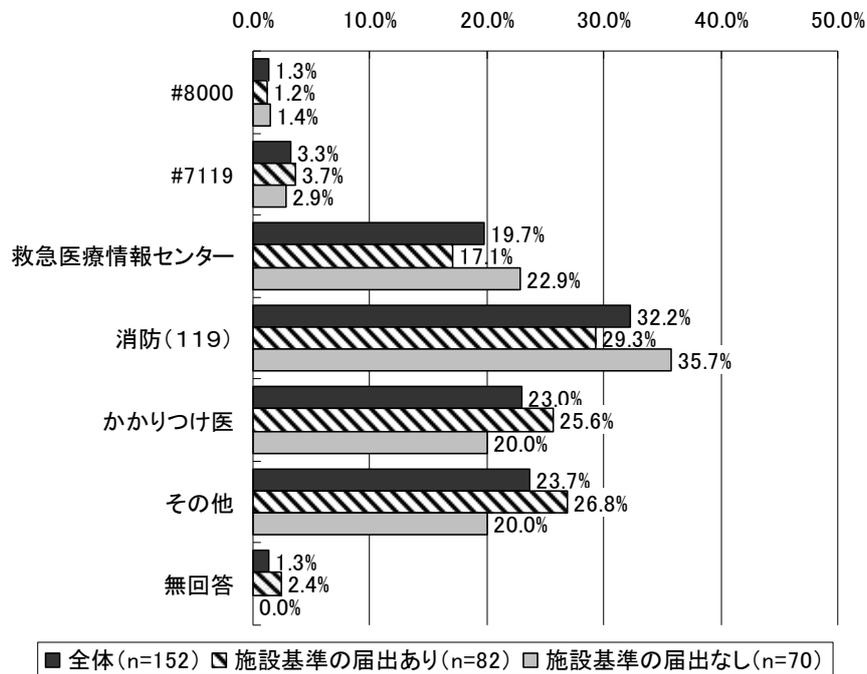
図表 179 相談した相手（相談した人、年齢階級別、複数回答）

(単位：上段「人」、下段「%」)

	総数	#8000	#7119	救急医療情報センター	消防(119)	かかりつけ医	その他	無回答
全体	152	2	5	30	49	35	36	2
	100.0	1.3	3.3	19.7	32.2	23.0	23.7	1.3
6歳未満	15	1	1	6	2	1	4	0
	100.0	6.7	6.7	40.0	13.3	6.7	26.7	0.0
6歳以上～15歳未満	13	0	1	5	0	2	5	0
	100.0	0.0	7.7	38.5	0.0	15.4	38.5	0.0
15歳以上～30歳未満	10	0	0	3	5	1	1	0
	100.0	0.0	0.0	30.0	50.0	10.0	10.0	0.0
30歳以上～40歳未満	20	0	1	6	3	2	8	1
	100.0	0.0	5.0	30.0	15.0	10.0	40.0	5.0
40歳以上～55歳未満	19	1	2	3	5	3	5	0
	100.0	5.3	10.5	15.8	26.3	15.8	26.3	0.0
55歳以上～65歳未満	11	0	0	3	3	3	3	0
	100.0	0.0	0.0	27.3	27.3	27.3	27.3	0.0
65歳以上～75歳未満	25	0	0	1	11	8	4	1
	100.0	0.0	0.0	4.0	44.0	32.0	16.0	4.0
75歳以上	38	0	0	3	19	15	6	0
	100.0	0.0	0.0	7.9	50.0	39.5	15.8	0.0

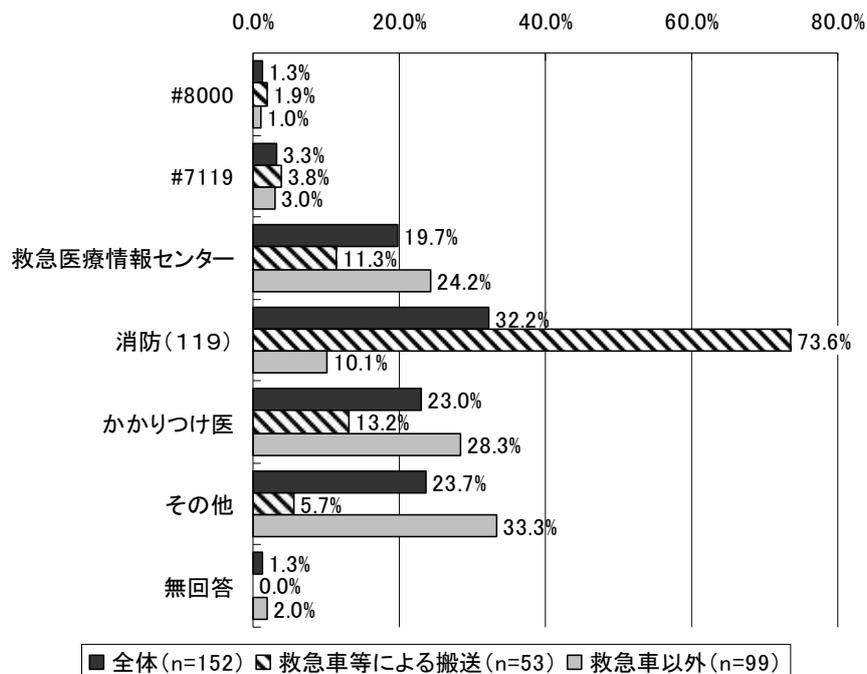
(注)「全体」には、年齢について無回答の2人が含まれる。

図表 180 相談した相手（相談した人、受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別、複数回答）



(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

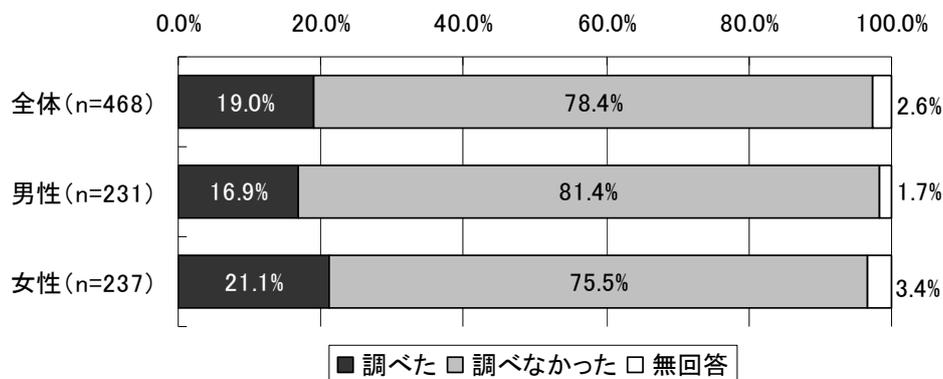
図表 181 相談した相手（相談した人、来院方法別、複数回答）



(注) 「全体」には、来院方法について無回答の2人が含まれる。

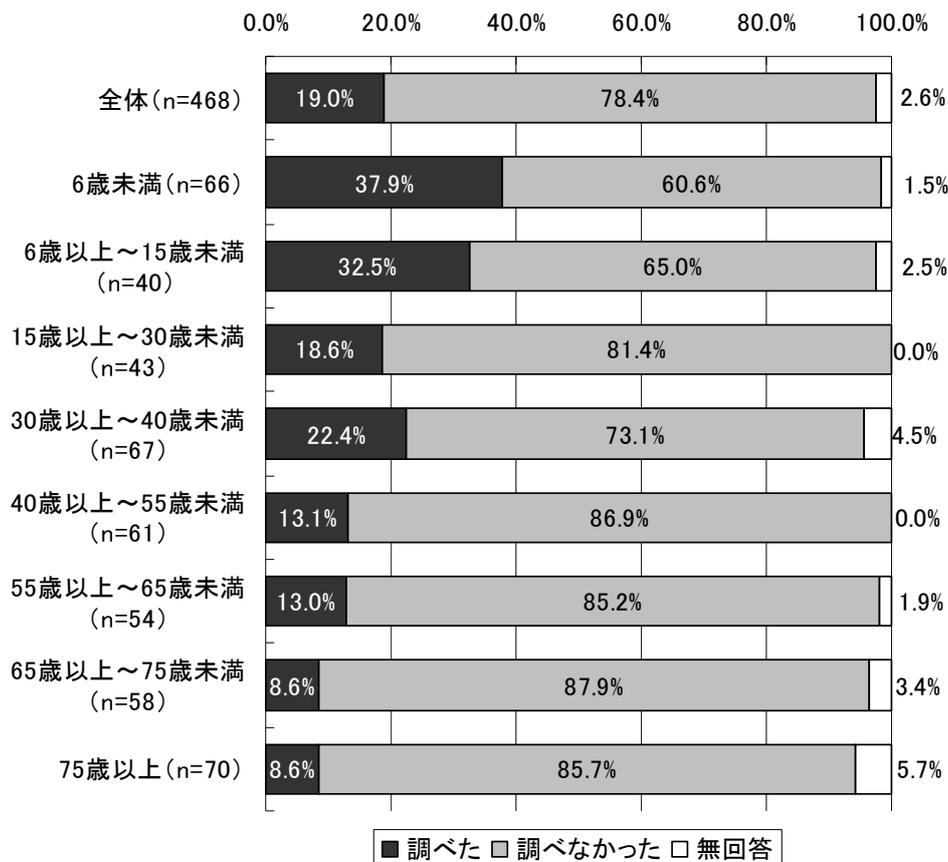
②時間外の診療を行っている医療機関を事前に調べたか

図表 182 時間外の診療を行っている医療機関を事前に調べたか（男女別）



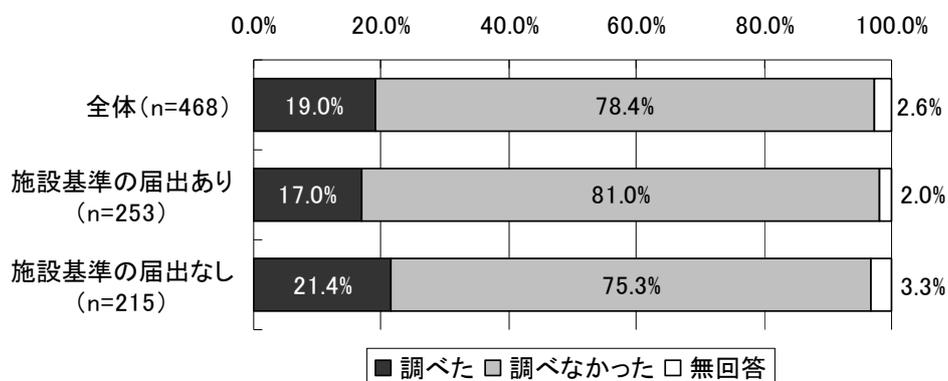
(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

図表 183 時間外の診療を行っている医療機関を事前に調べたか（年齢階級別）



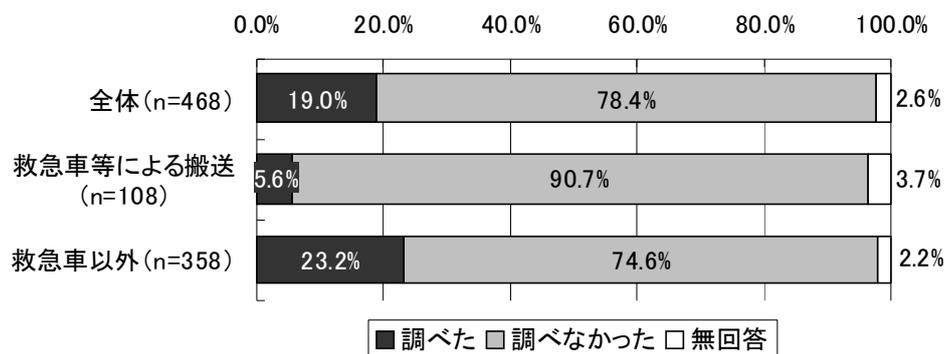
(注) 「全体」には、年齢について無回答の9人が含まれる。

図表 184 時間外の診療を行っている医療機関を事前に調べたか
 (受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)



(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

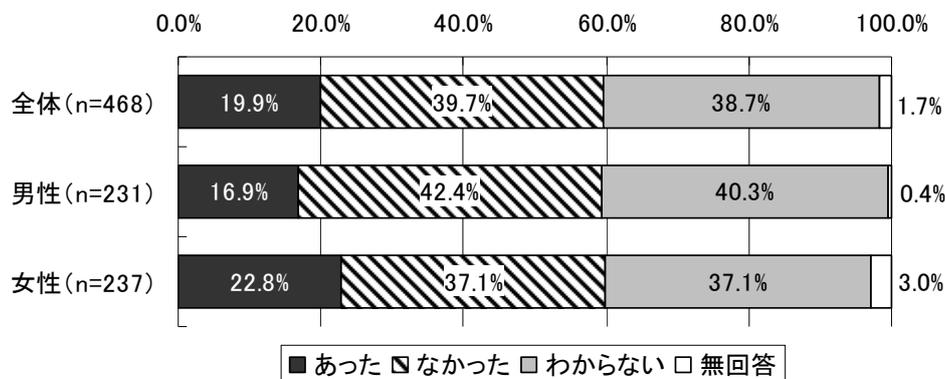
図表 185 時間外の診療を行っている医療機関を事前に調べたか (来院方法別)



(注) 「全体」には、来院方法について無回答の2人が含まれる。

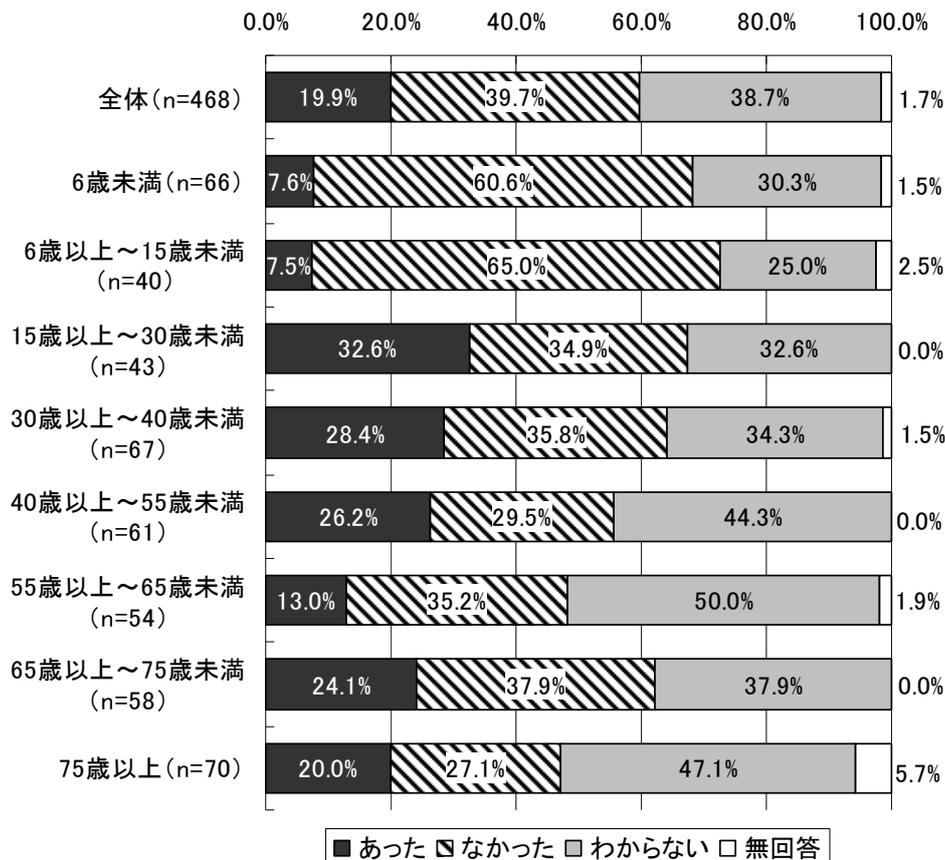
③受診した時間帯に近隣であいている医療機関があったか

図表 186 受診した時間帯に近隣であいている医療機関があったか（男女別）



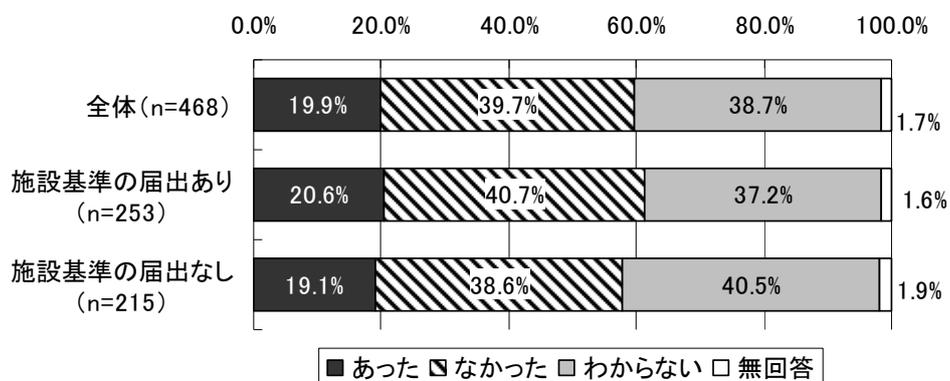
(注) 回答には時間外の診療を行っている医療機関を事前に調べていない患者を含む。

図表 187 受診した時間帯に近隣であいている医療機関があったか（年齢階級別）



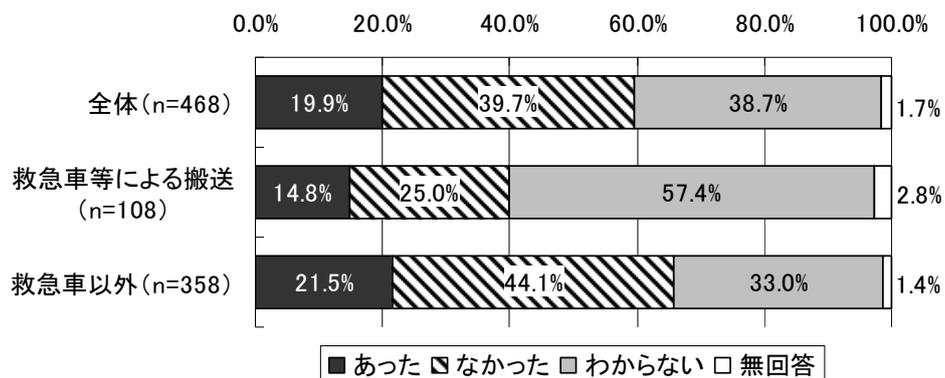
(注) 「全体」には、「年齢」について無回答の9人が含まれる。

図表 188 受診した時間帯に近隣であいている医療機関があったか
 (受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)



(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

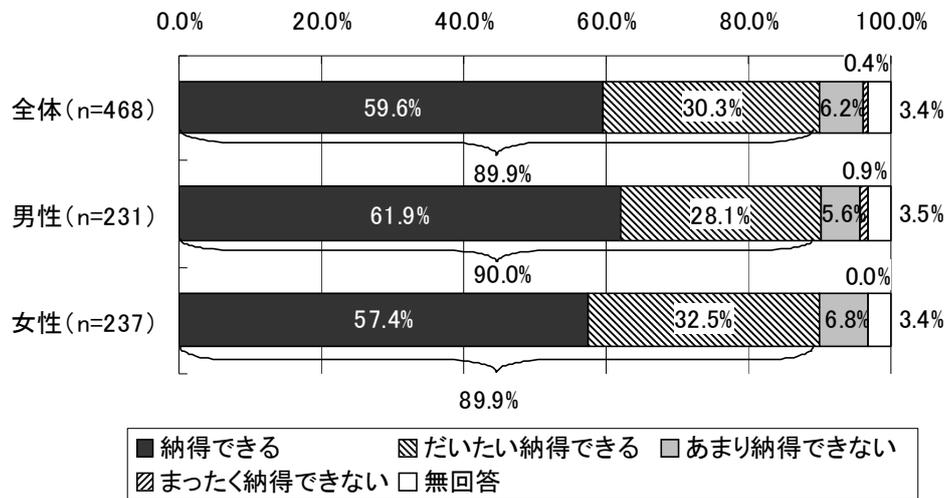
図表 189 受診した時間帯に近隣であいている医療機関があったか (来院方法別)



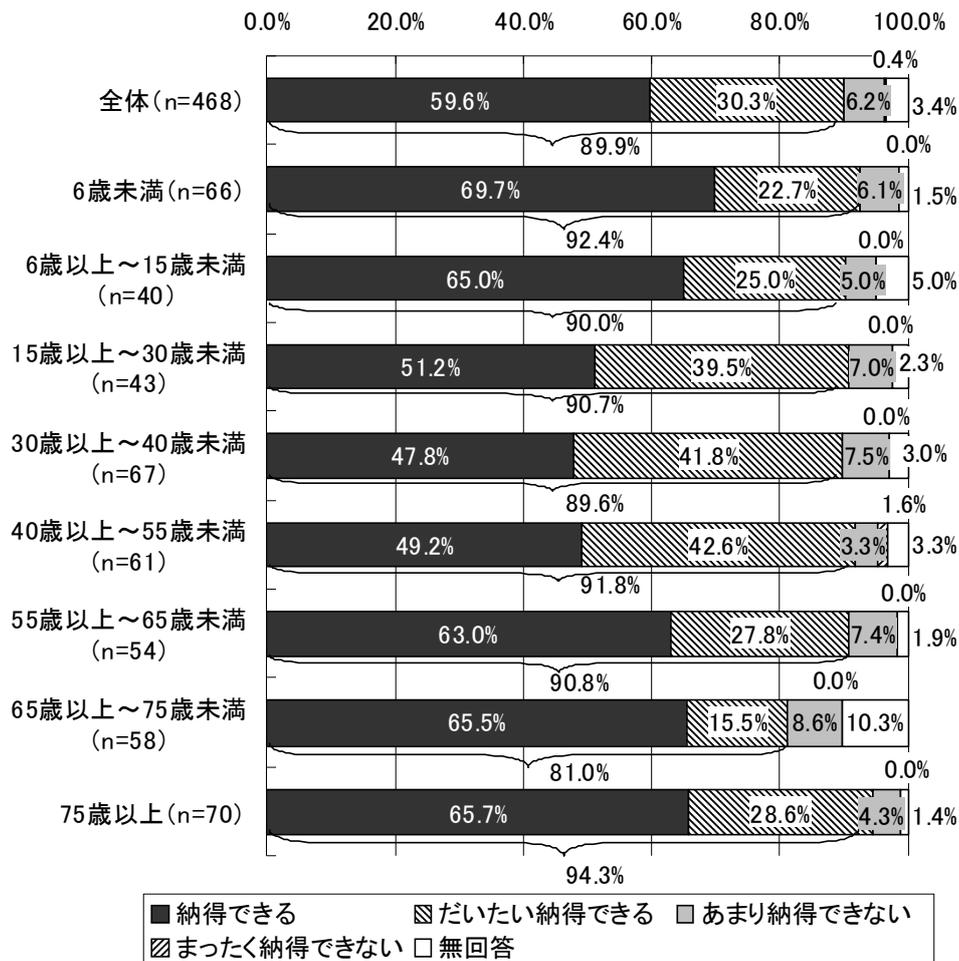
(注) 「全体」には、「来院方法」について無回答の2人が含まれる。

④診療までの待ち時間の長さに対する評価

図表 190 診療までの待ち時間の長さに対する評価（男女別）

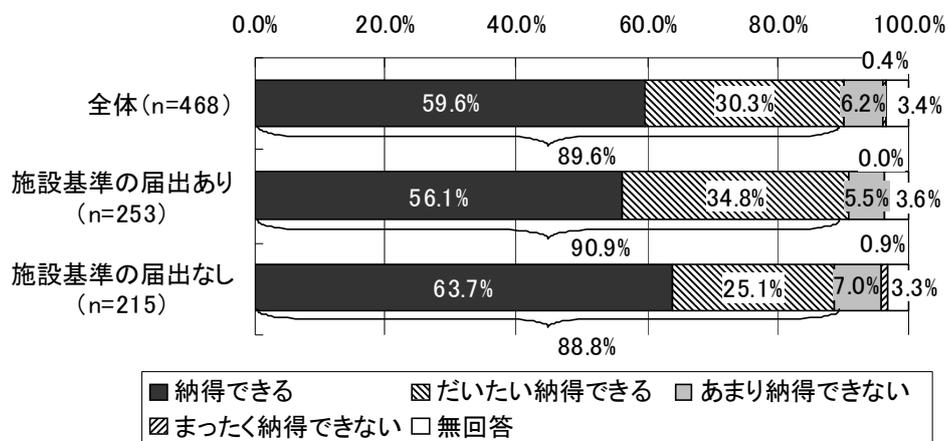


図表 191 診療までの待ち時間の長さに対する評価（年齢階級別）



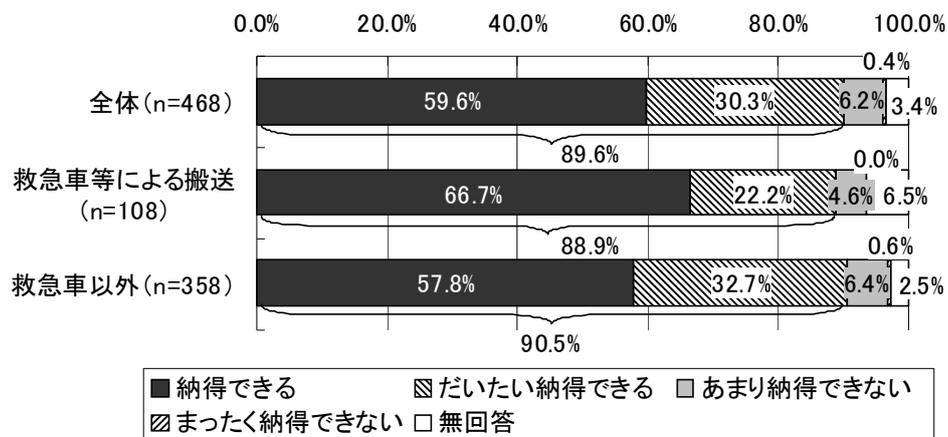
(注)「全体」には、年齢について無回答の9人が含まれる。

図表 192 診療までの待ち時間の長さに対する評価
 (受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)



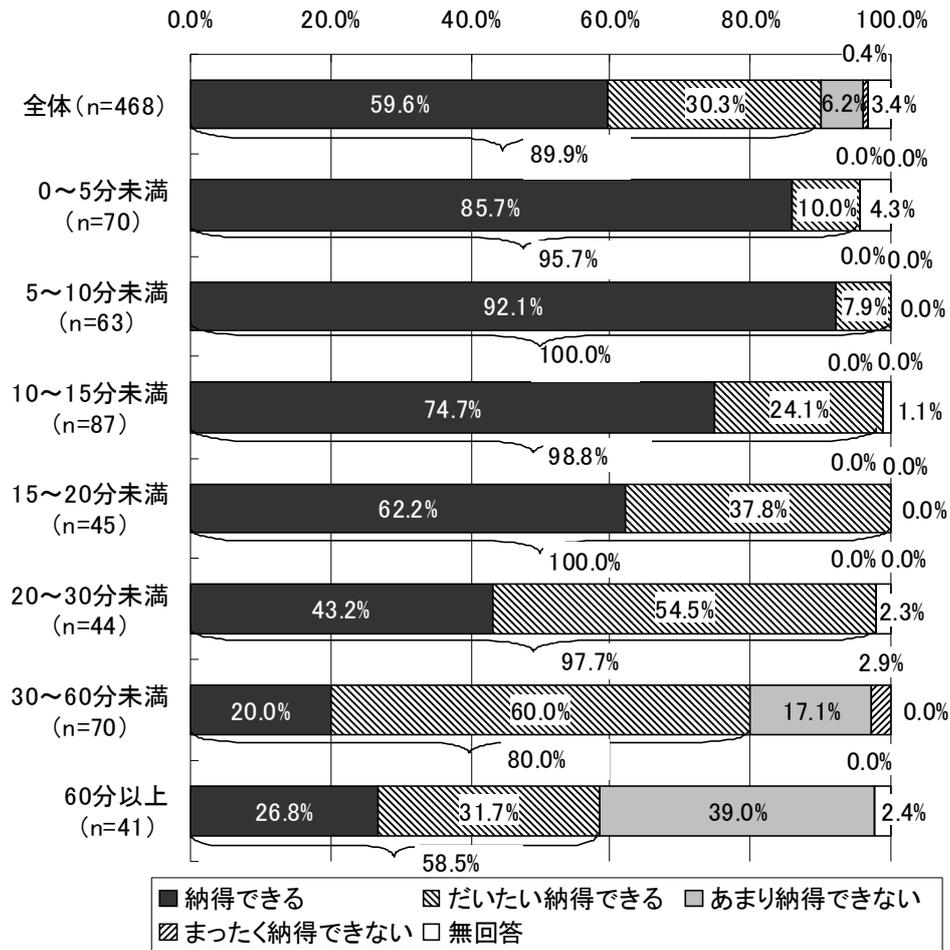
(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

図表 193 診療までの待ち時間の長さに対する評価 (来院方法別)



(注) 「全体」には、来院方法について無回答の2人が含まれる。

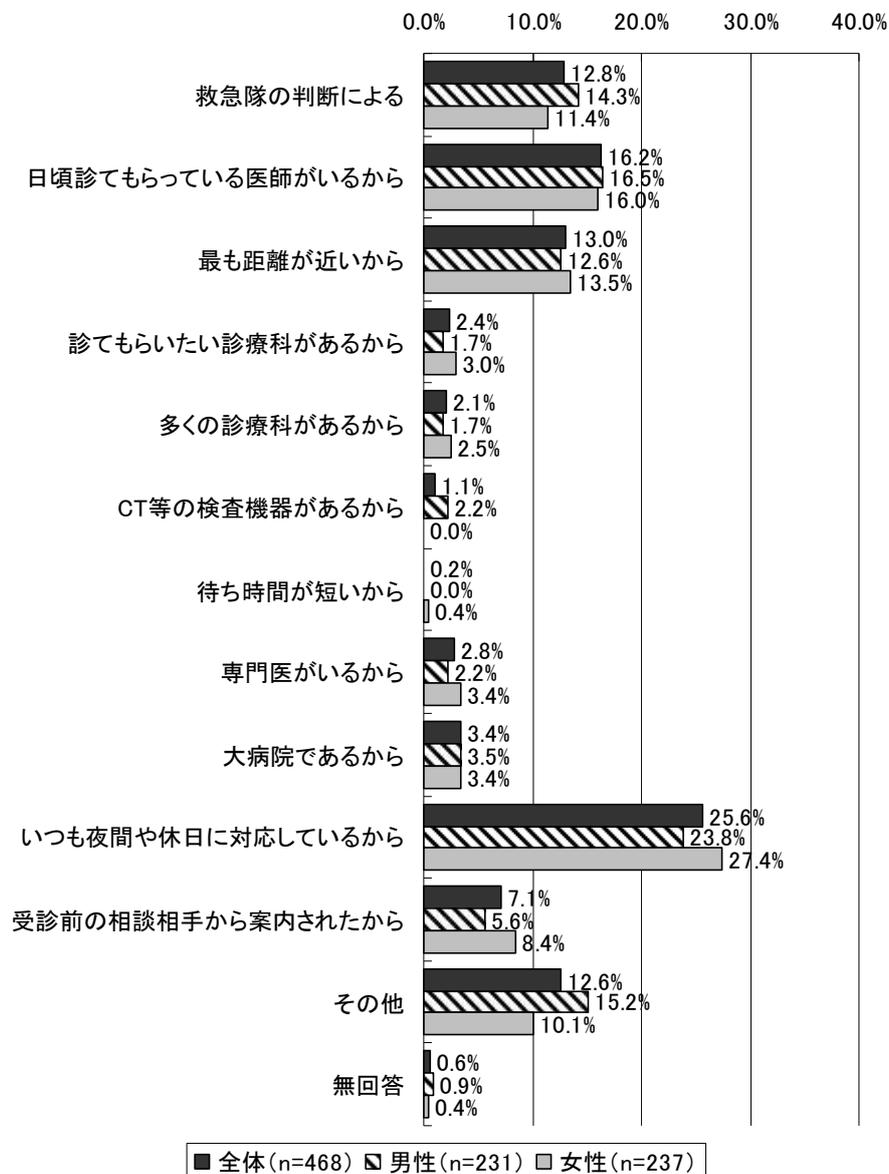
図表 194 診察までの待ち時間に対する評価（待ち時間別）



(注)「全体」には、待ち時間について無回答の48人が含まれる。

⑤受診した医療機関を選んだ最大の理由

図表 195 受診した医療機関を選んだ最大の理由（男女別、単数回答）



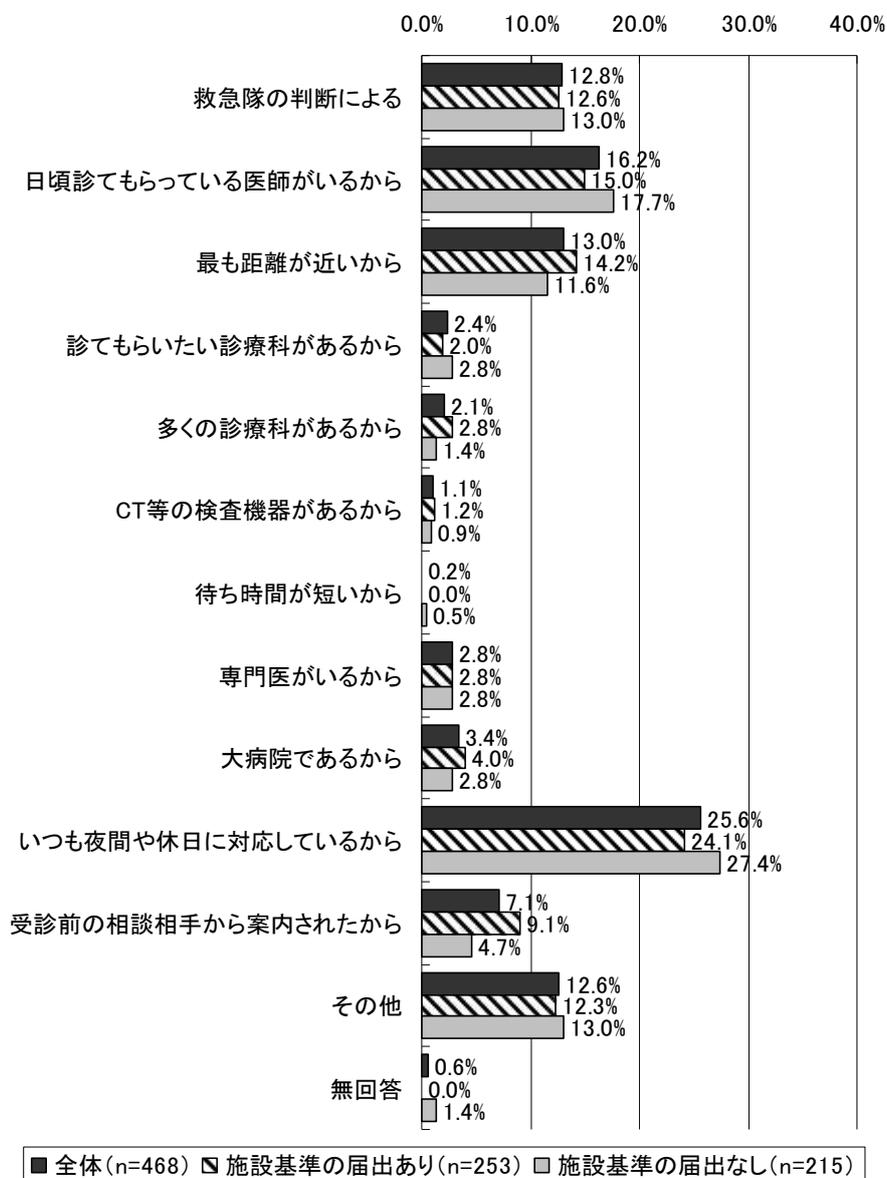
図表 196 受診した医療機関を選んだ最大の理由（年齢階級別、単数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	救急隊の判断による	日頃診てもらっている医師がいるから	最も距離が近いから	診てもらいたい診療科があるから	多くの診療科があるから	CT等の検査機器があるから	待ち時間が短いから	専門医がいるから
全体	468 100.0	60 12.8	76 16.2	61 13.0	11 2.4	10 2.1	5 1.1	1 0.2	13 2.8
6歳未満	66 100.0	3 4.5	2 3.0	4 6.1	3 4.5	0 0.0	1 1.5	0 0.0	2 3.0
6歳以上～15歳未満	40 100.0	2 5.0	2 5.0	4 10.0	2 5.0	0 0.0	2 5.0	0 0.0	0 0.0
15歳以上～30歳未満	43 100.0	5 11.6	2 4.7	9 20.9	1 2.3	0 0.0	0 0.0	1 2.3	1 2.3
30歳以上～40歳未満	67 100.0	4 6.0	11 16.4	10 14.9	1 1.5	1 1.5	0 0.0	0 0.0	2 3.0
40歳以上～55歳未満	61 100.0	14 23.0	9 14.8	10 16.4	2 3.3	1 1.6	0 0.0	0 0.0	3 4.9
55歳以上～65歳未満	54 100.0	7 13.0	10 18.5	9 16.7	0 0.0	2 3.7	1 1.9	0 0.0	0 0.0
65歳以上～75歳未満	58 100.0	7 12.1	20 34.5	9 15.5	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0	2 3.4
75歳以上	70 100.0	15 21.4	19 27.1	5 7.1	2 2.9	5 7.1	1 1.4	0 0.0	3 4.3

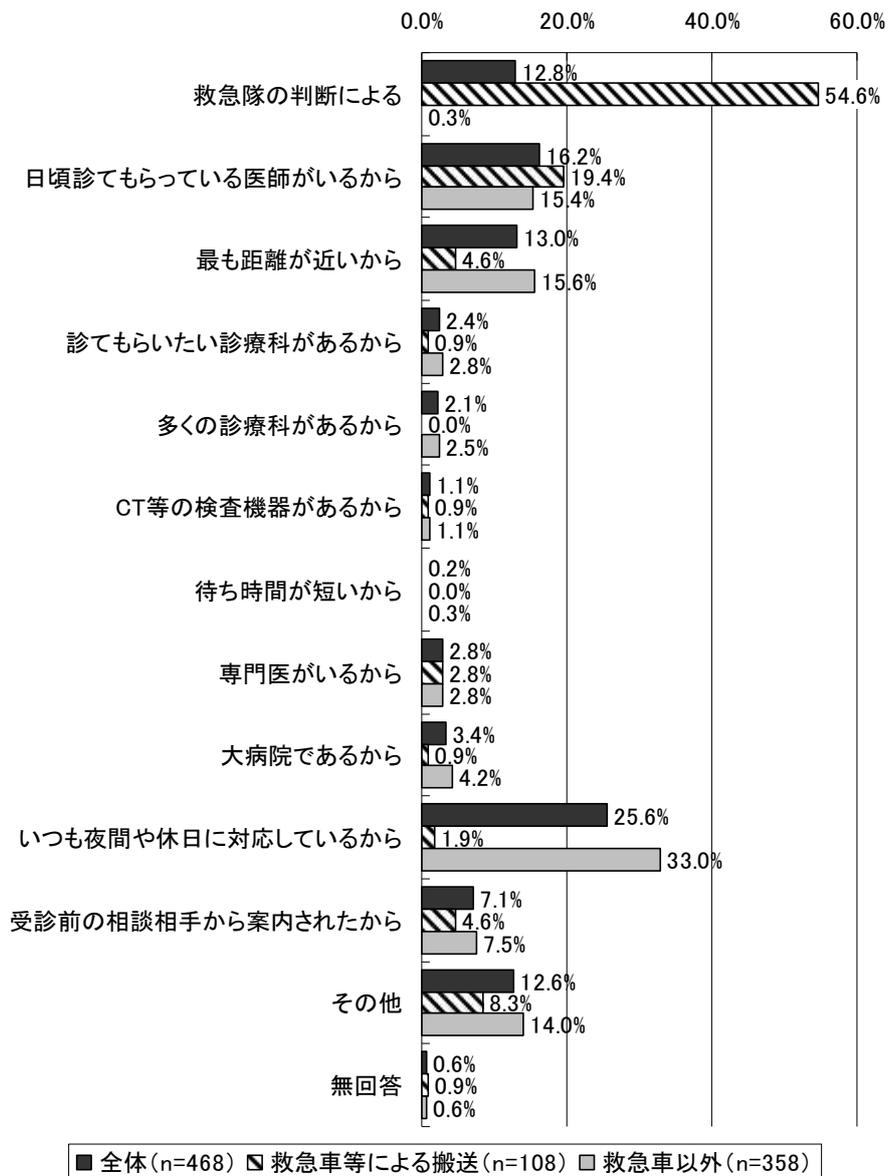
（注）「全体」には、年齢について無回答の9人が含まれる。

図表 197 受診した医療機関を選んだ最大の理由（受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別、単数回答）



(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

図表 198 受診した医療機関を選んだ最大の理由（来院方法別、単数回答）

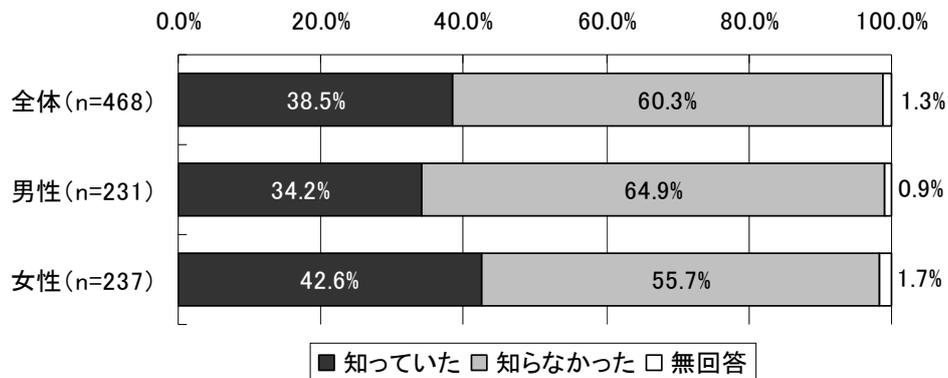


(注)「全体」には、来院方法について無回答の2人が含まれる。

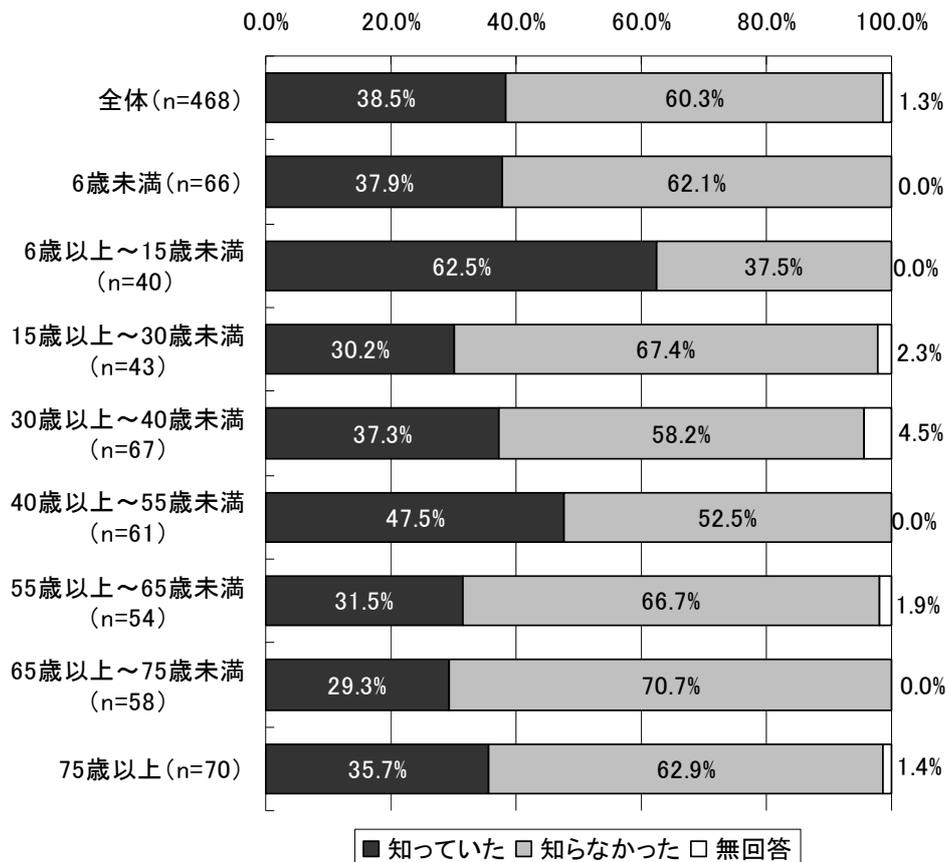
(5) 院内トリアージに対する評価等

① トリアージの認知度

図表 199 トリアージの認知度（男女別）



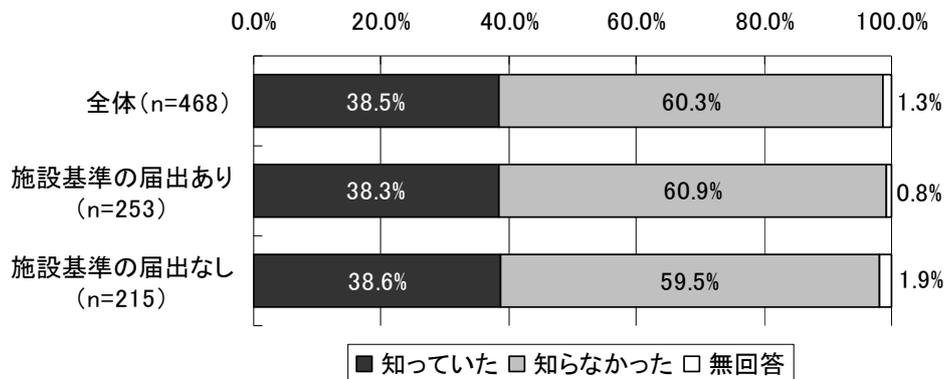
図表 200 トリアージの認知度（年齢階級別）



(注) 「全体」には、年齢について無回答の9人が含まれる。

図表 201 トリアージの認知度

(受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)

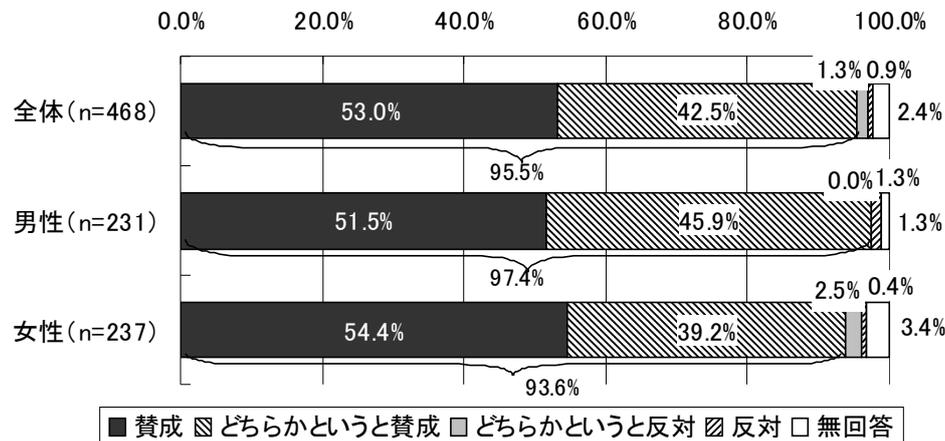


(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

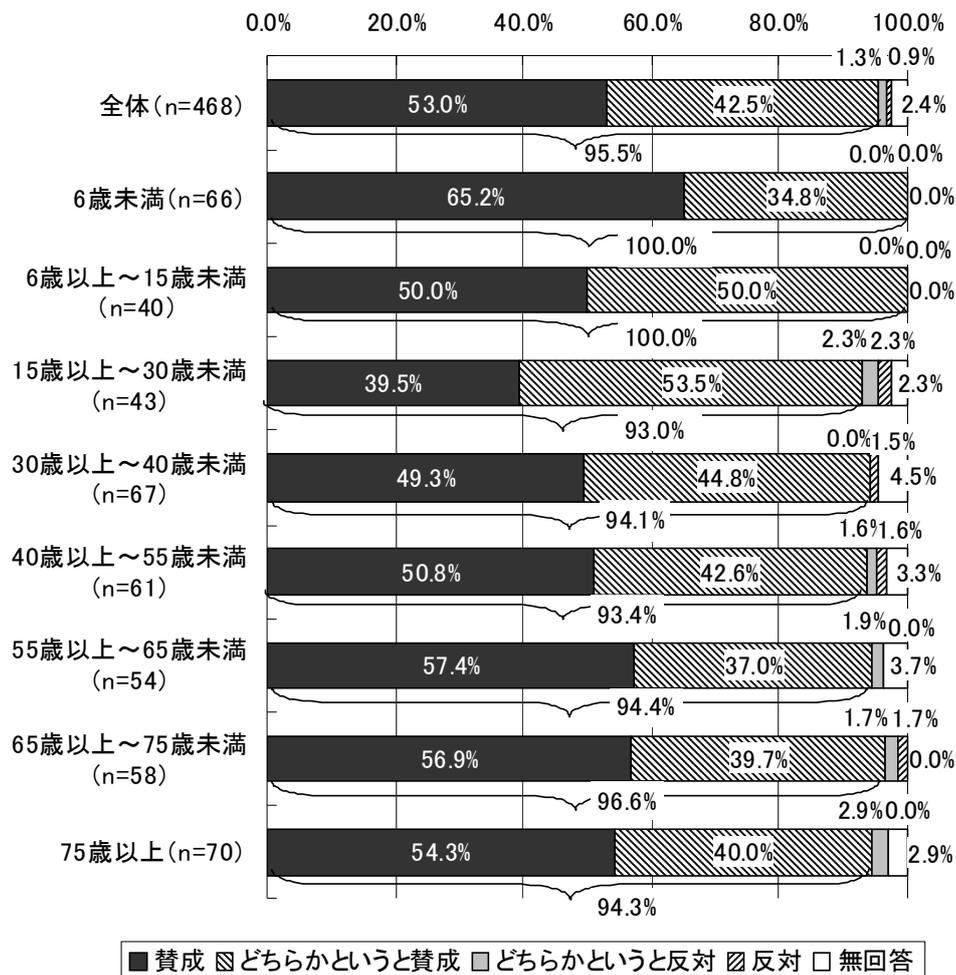
② トリアージの仕組みを医療機関が導入することについての評価

1) トリアージの仕組みを医療機関が導入することについての評価等

図表 202 トリアージの仕組みを医療機関が導入することについての評価 (男女別)

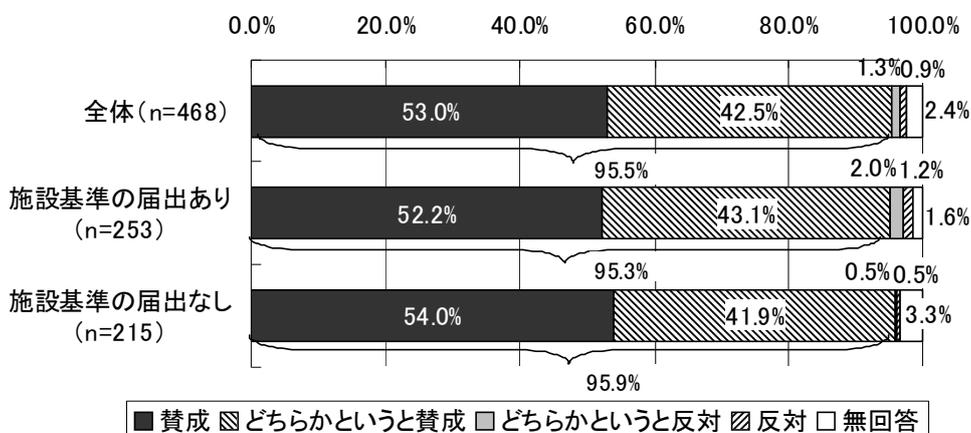


図表 203 トリアージの仕組みを医療機関が導入することについての評価（年齢階級別）



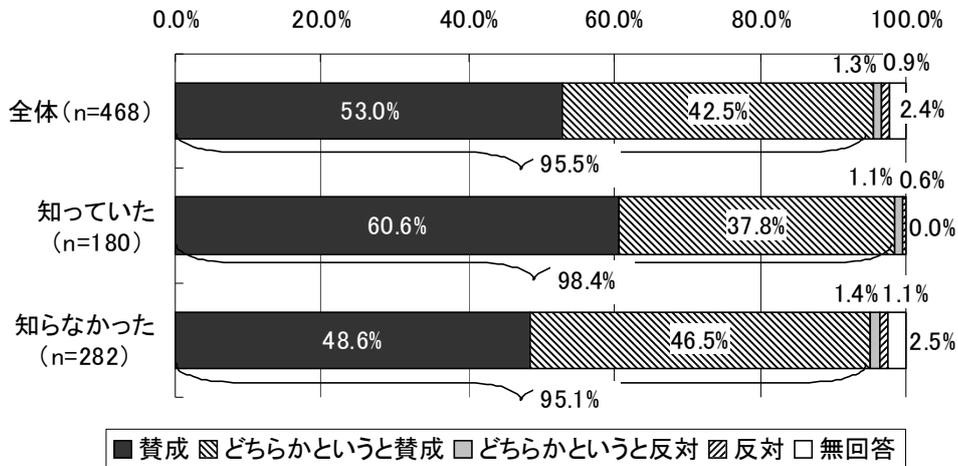
(注) 「全体」には、年齢について無回答の9人が含まれる。

図表 204 トリアージの仕組みを医療機関が導入することについての評価（受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別）



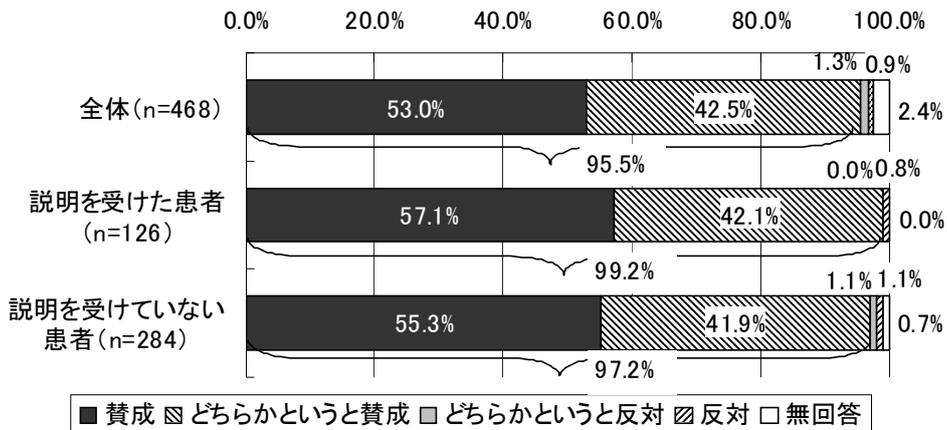
(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

図表 205 トリアージの仕組みを医療機関が導入することについての評価
(トリアージの認知度別)



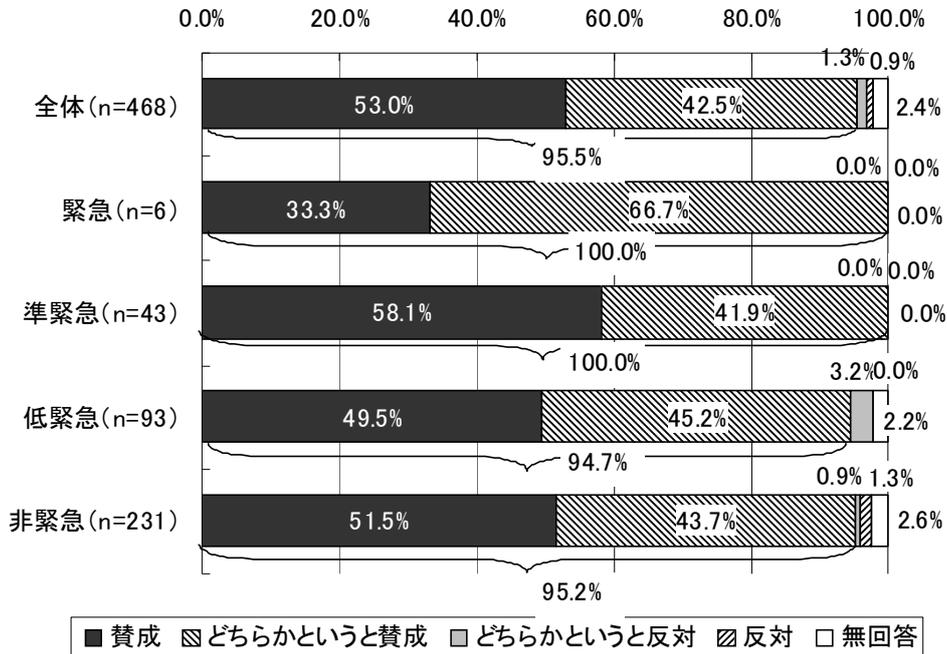
(注)「全体」には、トリアージの認知度について無回答の6人が含まれる。

図表 206 トリアージの仕組みを医療機関が導入することについての評価
(トリアージの説明の有無別)



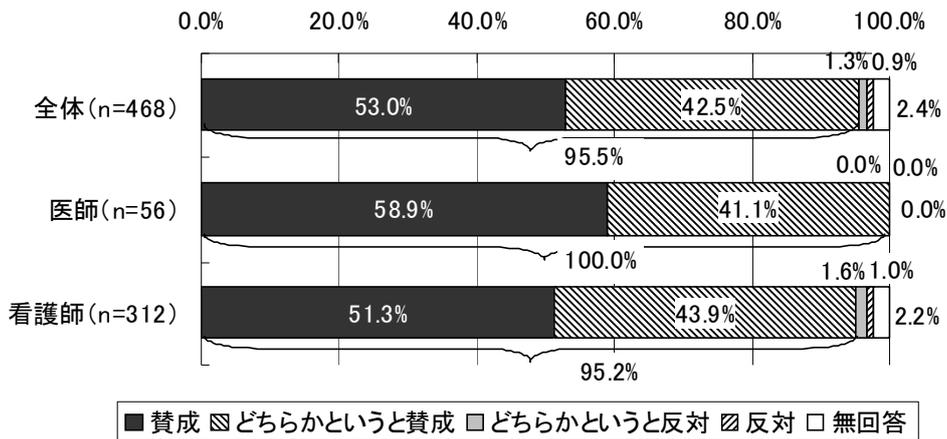
(注)「全体」には、トリアージの説明について「わからない」と回答した43人、無回答の15人が含まれる。

図表 207 トリアージの仕組みを医療機関が導入することについての評価
(トリアージ区分別)



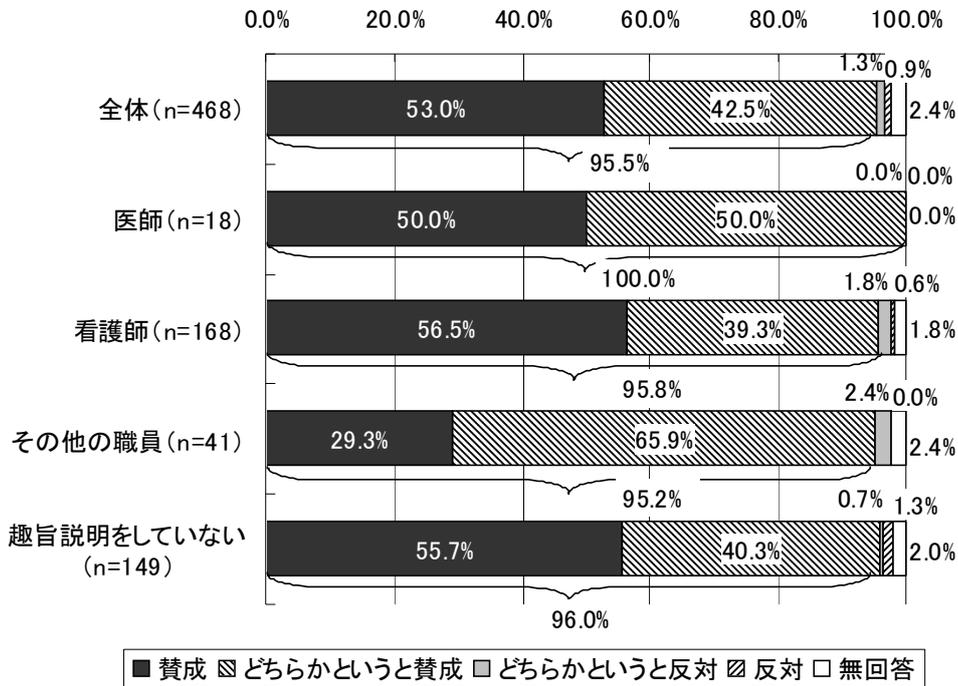
(注)・「全体」には、トリアージ区分について無回答の95人が含まれる。
・トリアージ区分は医療機関が回答したもの。

図表 208 トリアージの仕組みを医療機関が導入することについての評価
(トリアージ実施者別)



(注)・「全体」には、トリアージ実施者について無回答の100人が含まれる。
・トリアージ実施者は医療機関が回答したもの。

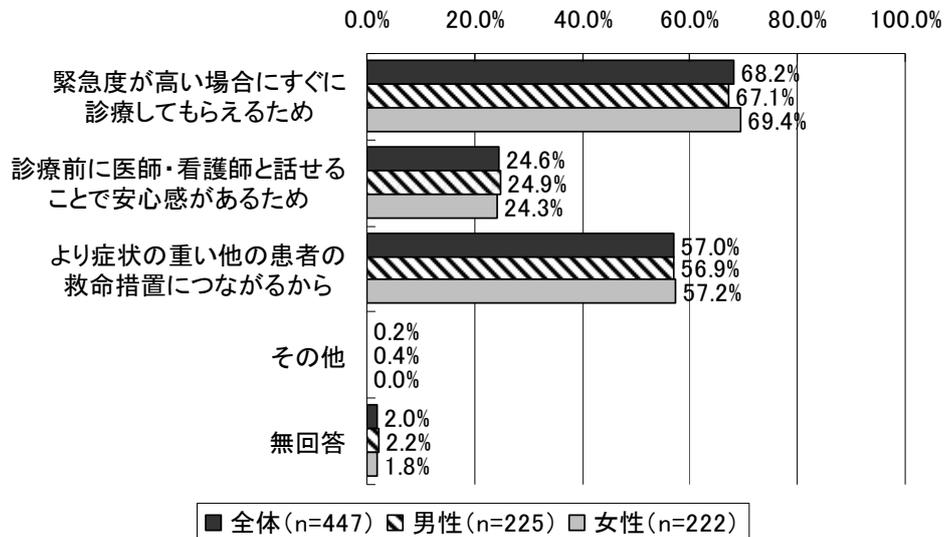
図表 209 トリアージの仕組みを医療機関が導入することについての評価
(トリアージの趣旨の説明者別)



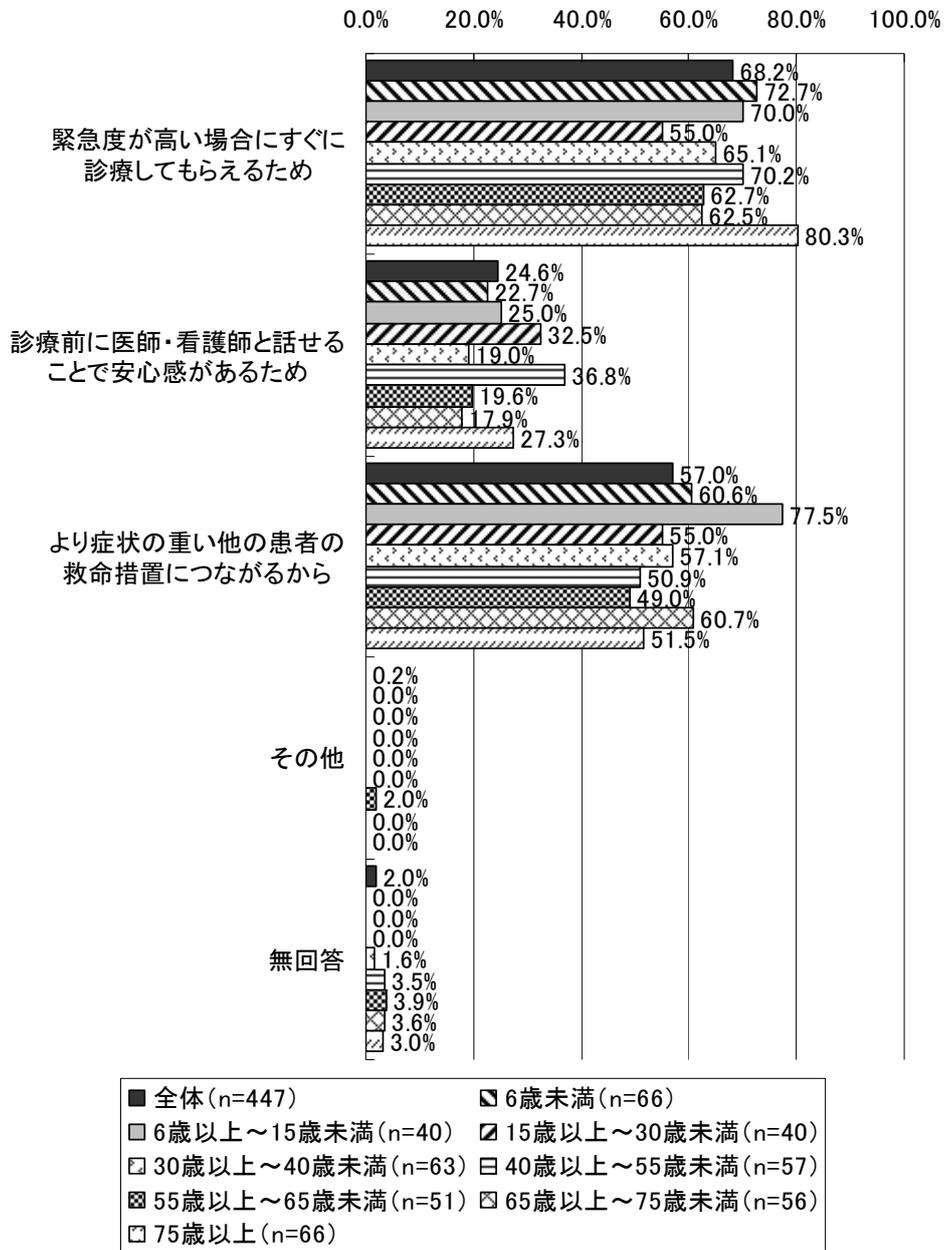
(注) ・「全体」には、トリアージの趣旨説明者について無回答の92人が含まれる。
・トリアージ趣旨説明者は医療機関が回答したもの。

2) トリアージの仕組みを医療機関が導入することに賛成の理由

図表 210 トリアージの仕組みを医療機関が導入することに賛成の理由
(男女別、複数回答)

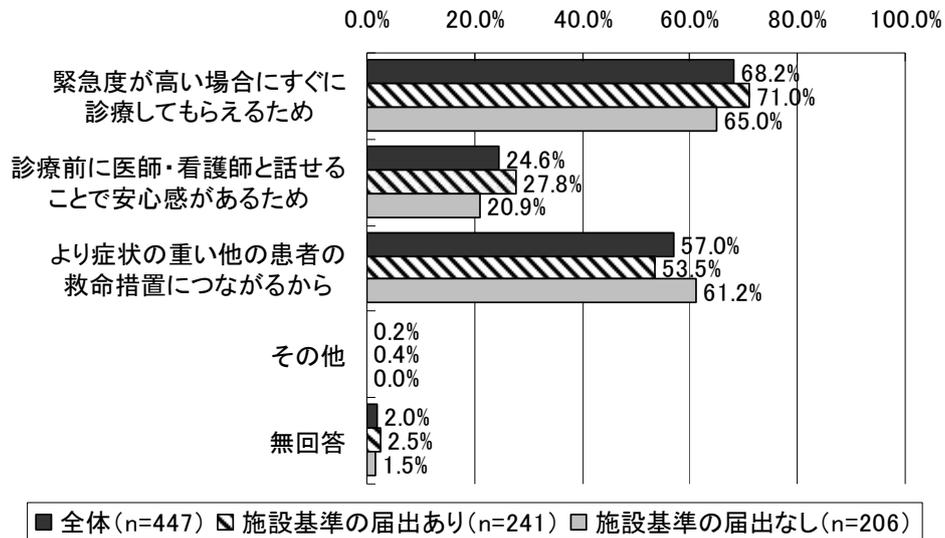


図表 211 トリアージの仕組みを医療機関が導入することに賛成の理由
(年齢階級別、複数回答)



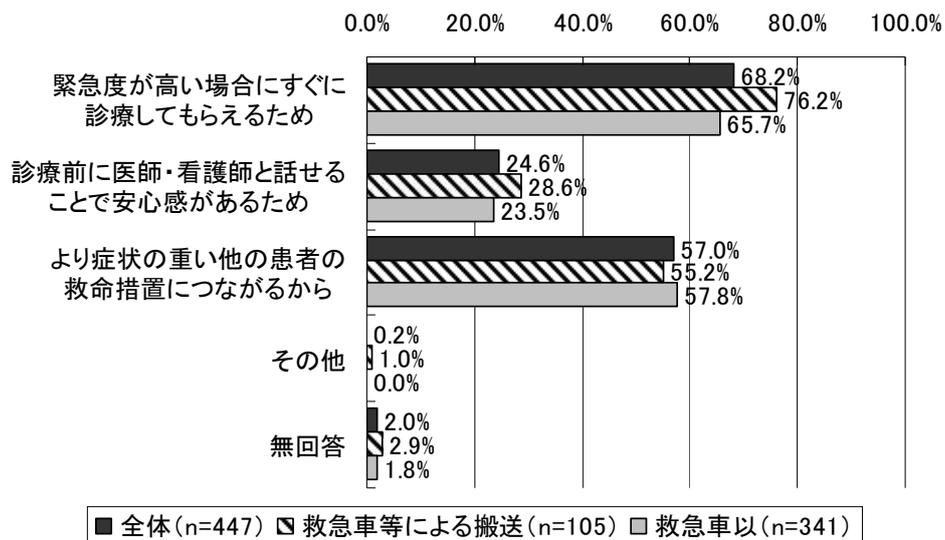
(注) 「全体」には、年齢について無回答の8人が含まれる。

図表 212 トリアージの仕組みを医療機関が導入することに賛成の理由
 (受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別、複数回答)



(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

図表 213 トリアージの仕組みを医療機関が導入することに賛成の理由
 (来院方法別、複数回答)



(注) 「全体」には、来院方法について無回答の1人が含まれる。

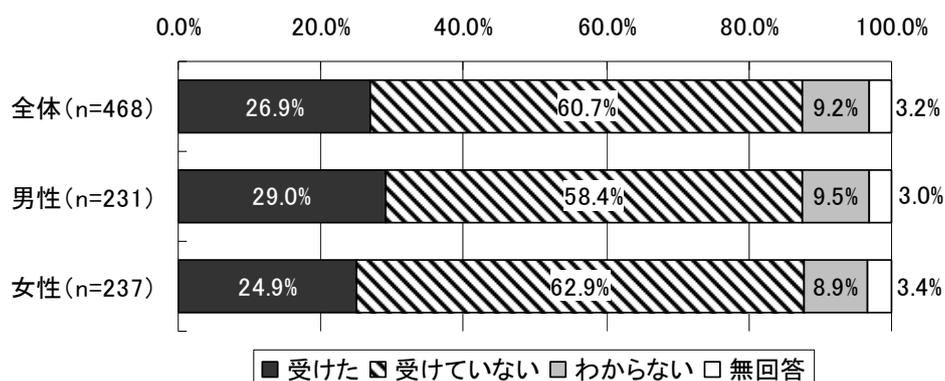
3) トリアージの仕組みを医療機関が導入することに反対の理由

図表 214 トリアージの仕組みを医療機関が導入することに反対の理由（自由記述式）

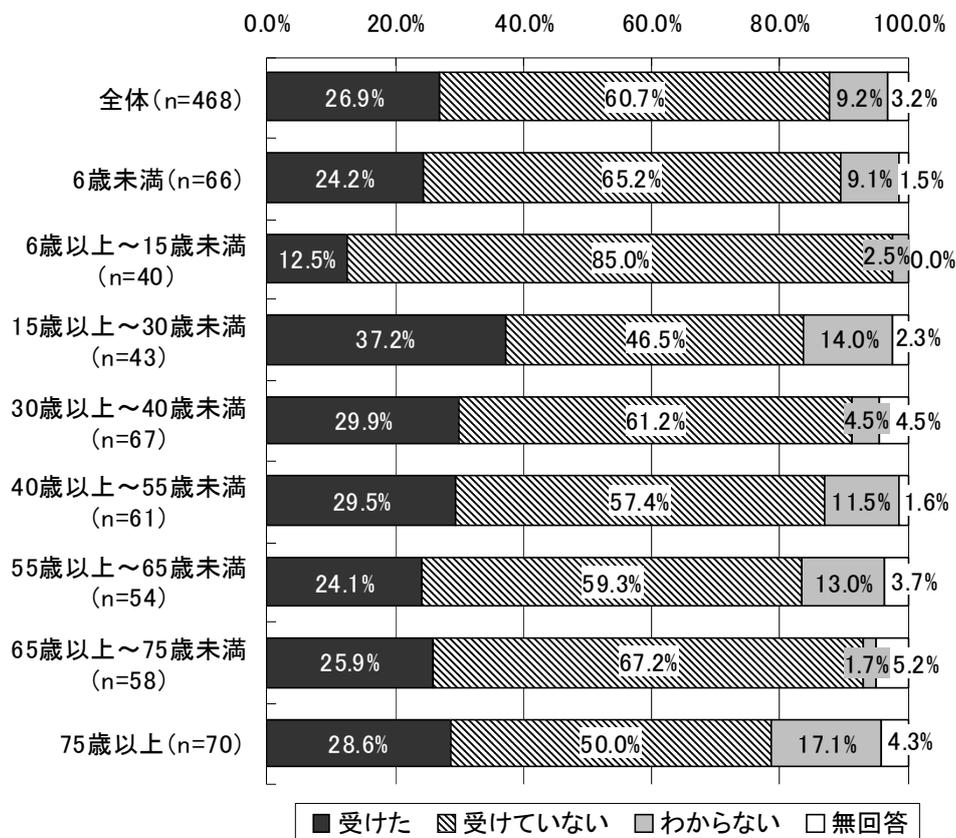
- ・診療費に不公平が生じる（実施、未実施によって）／点数（金額）だけが加算されるような気がするから／なぜトリアージを取るのかがわからない。（同旨を含め4件）。
- ・不安である（同旨を含め3件）。
- ・医療機関では緊急度が分かるが患者又は家族に緊急度が分からず医療現場との温度差を感じる。さらに時間外報酬を取られたりする。／医師、看護師じゃないと周りの患者との重症度が分からない／緊急度（性）が医療機関の当該スタッフに完全に判断されてよいものか不明である。
- ・救急があるのにさらに緊急度で順番が変わるのはいやだ。みんな同じでいい。平等に医療を受ける権利があるはずだと思う。／誰も患者の気持ちは一緒。体制の充実のみ。
- ・辛い時にいつまで待たされるかわからないのは辛いから（同旨を含め3件）。
- ・自分の子供も急病で行っているのに自分の伝え方で、診察が遅れ、症状が悪くなることも考えられるため。
- ・診療順番がくるうため。

③ トリアージについての説明の有無

図表 215 トリアージについての説明の有無（男女別）

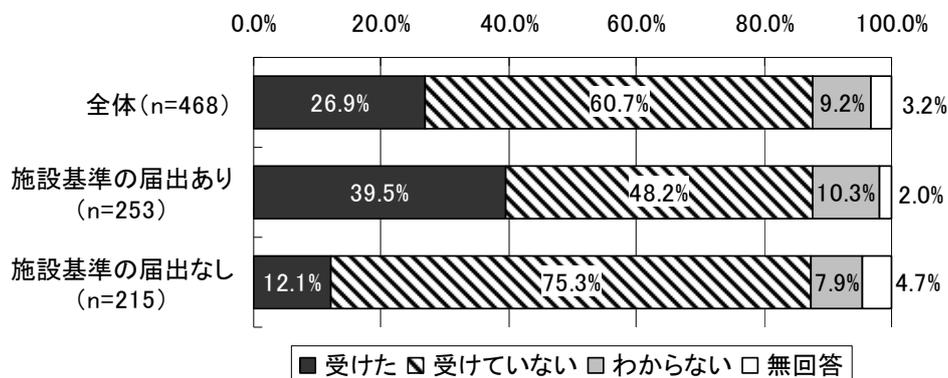


図表 216 トリアージについての説明の有無（年齢階級別）



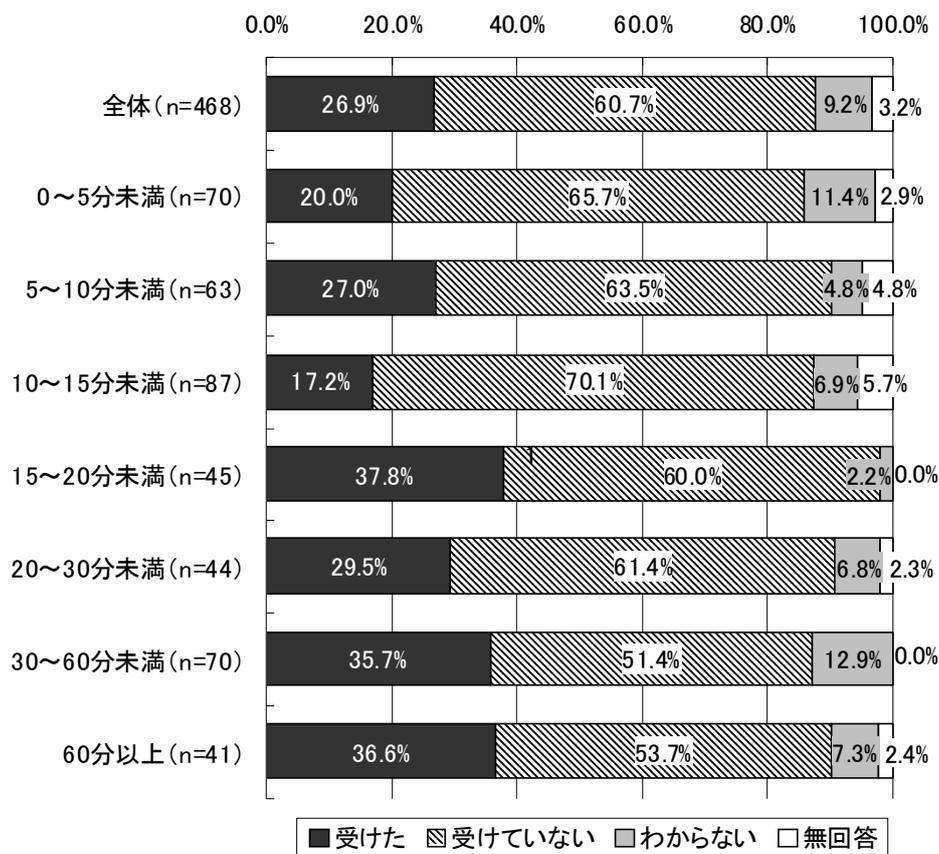
(注)「全体」には、年齢について無回答の9人が含まれる。

図表 217 トリアージについての説明の有無
(受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)



(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

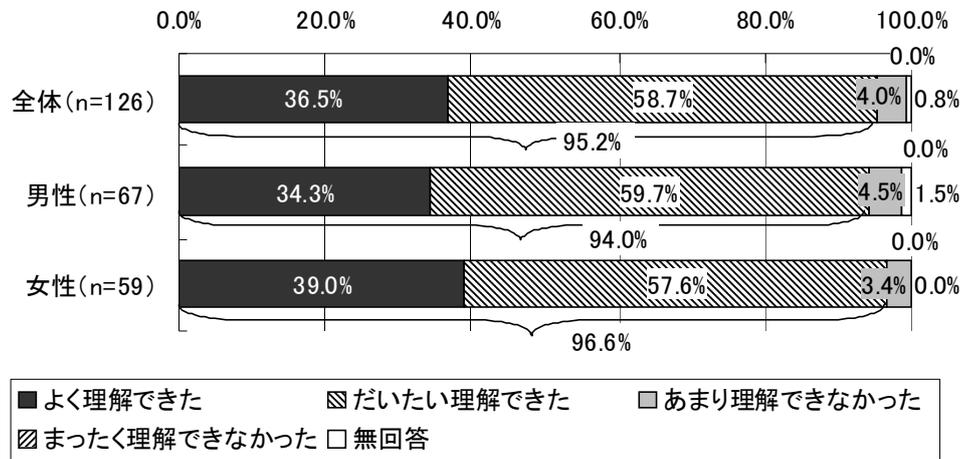
図表 218 トリアージについての説明の有無（待ち時間別）



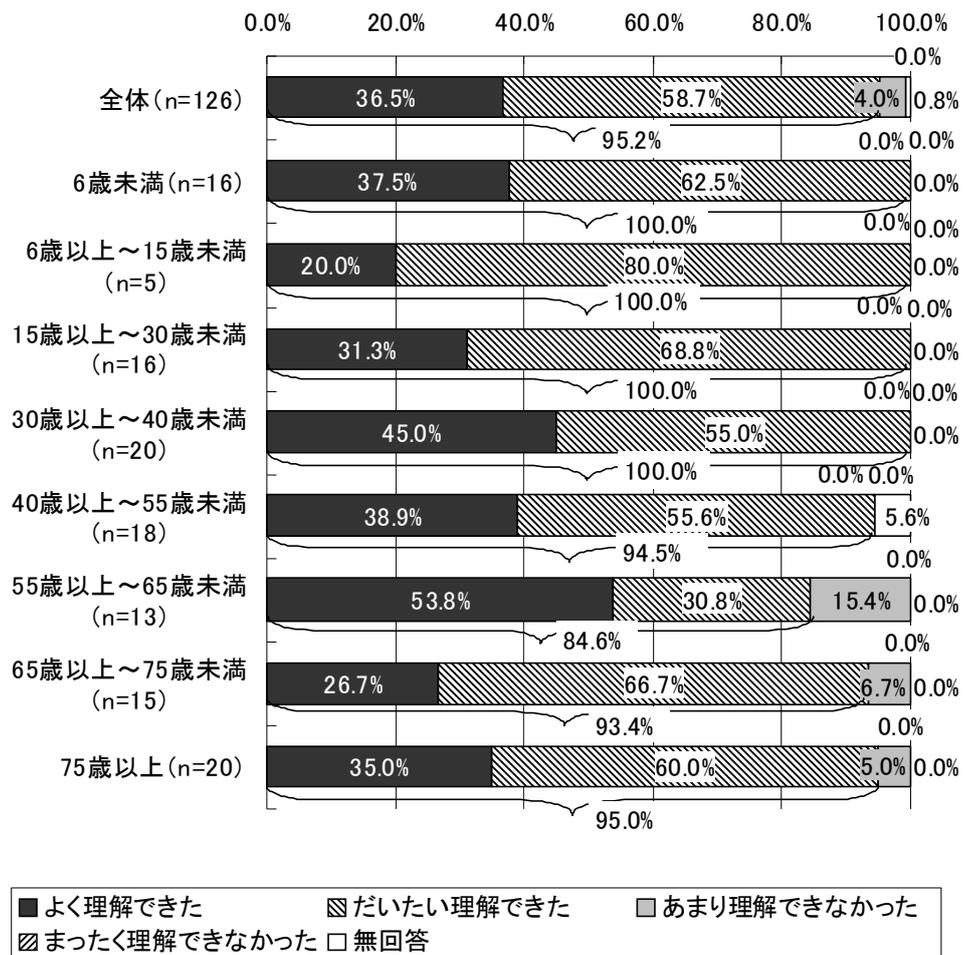
(注) 「全体」には、待ち時間について無回答の48人が含まれる。

④ トリアージについての説明の理解度

図表 219 トリアージについての説明の理解度（説明を受けた人、男女別）



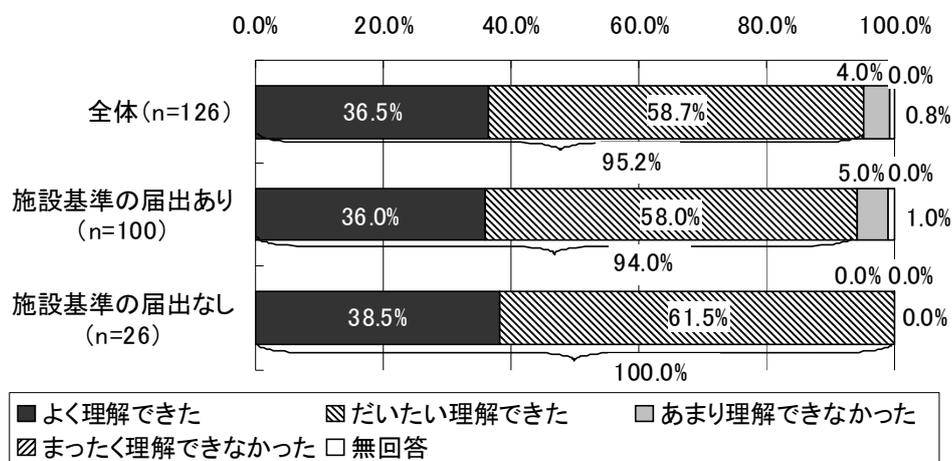
図表 220 説明の理解度（説明を受けた人、年齢階級別）



(注)「全体」には、年齢について無回答の3人が含まれる。

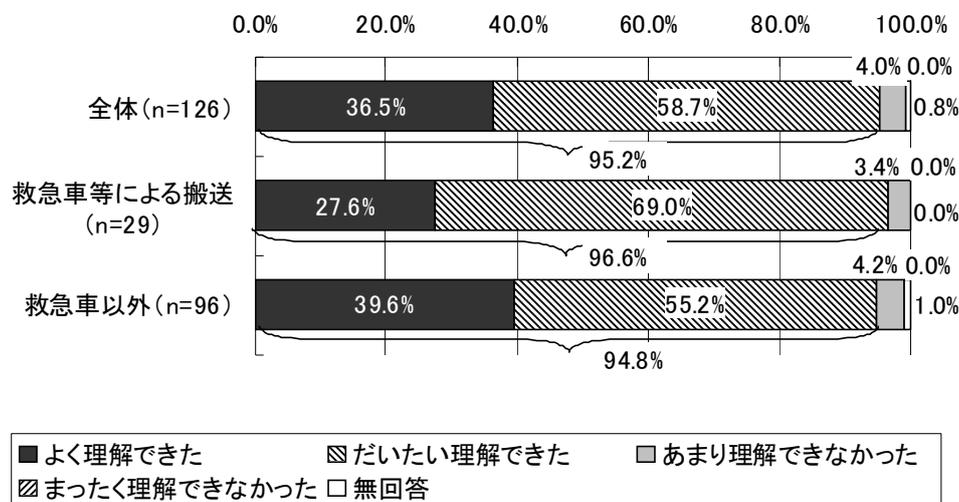
図表 221 説明の理解度

(受診医療機関における「院内トリアージ実施料」施設基準の届出状況別)



(注) 図表中の「施設基準の届出あり」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がある医療機関を受診した患者を指す。また、「施設基準の届出なし」とは「院内トリアージ実施料」の施設基準の届出がない医療機関を受診した患者を指す。

図表 222 説明の理解度 (来院方法別)



(注) 「全体」には、来院方法について無回答の1人が含まれる。

4. 精神科救急調査の結果

【調査対象等】

調査対象：「精神科救急入院料」「精神科急性期治療病棟入院料」「精神科救急・合併症入院料」のいずれかについて届出を行っている保険医療機関（悉皆、385施設）

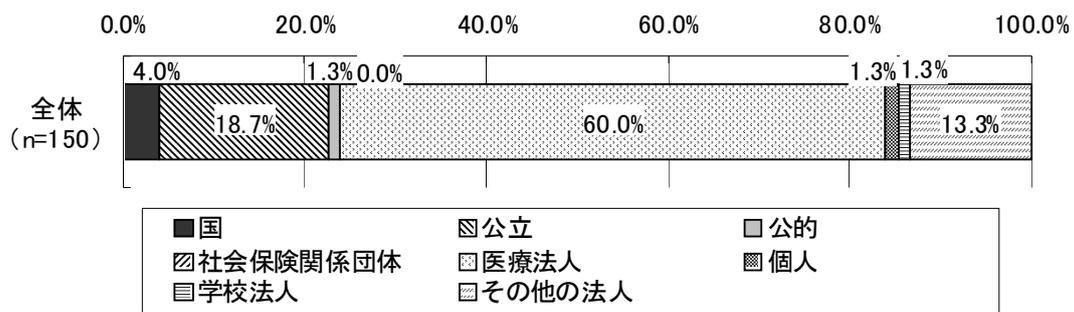
回答数：150施設

回答者：管理者

（1）調査対象施設の概要

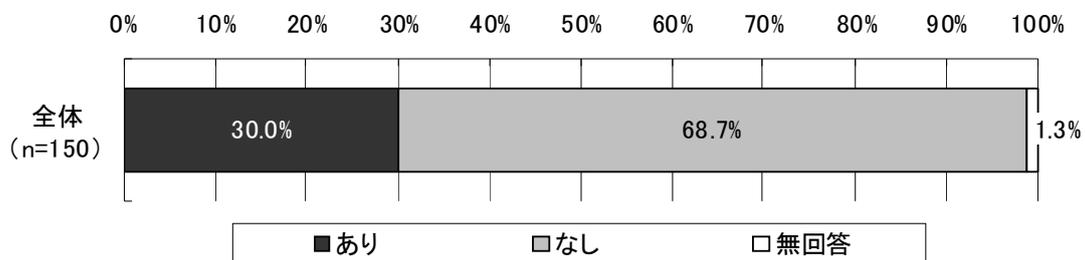
①開設者

図表 223 開設者



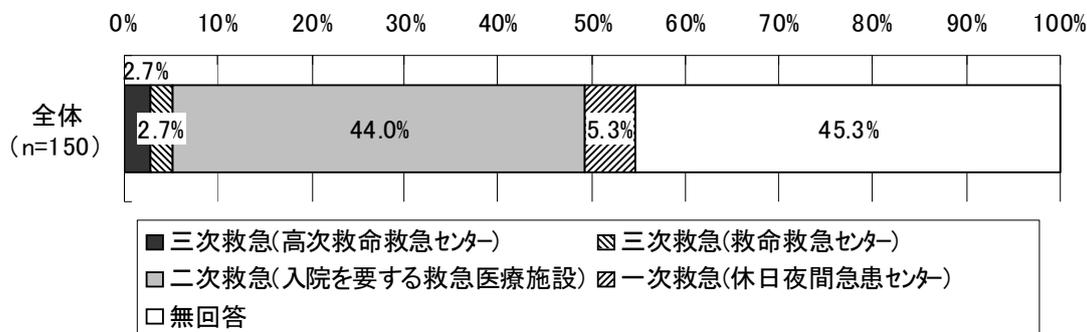
②救急告示の有無

図表 224 救急告示の有無



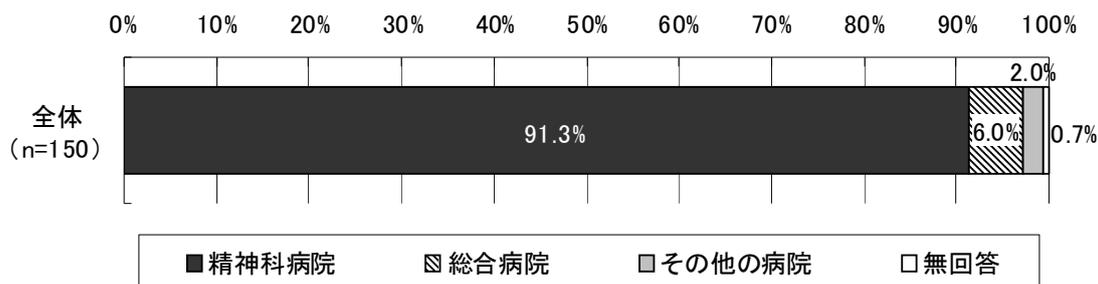
③救急医療体制

図表 225 救急医療体制



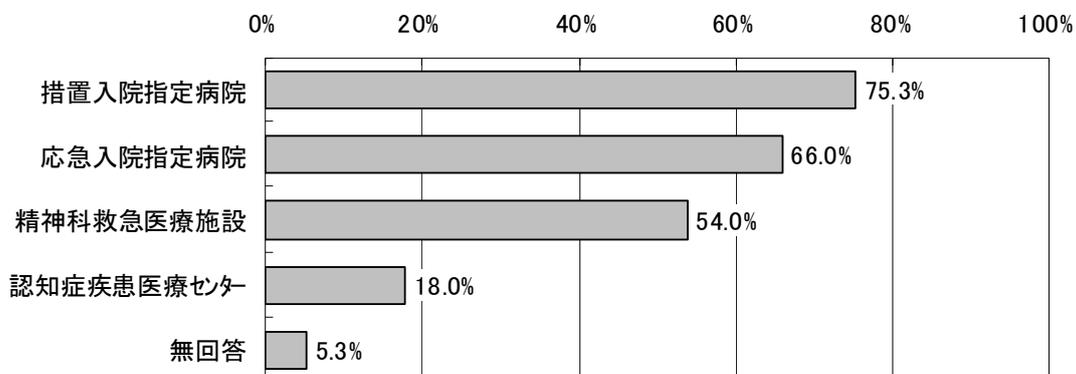
④病院種別

図表 226 病院種別



⑤精神科医療に関する指定等の状況

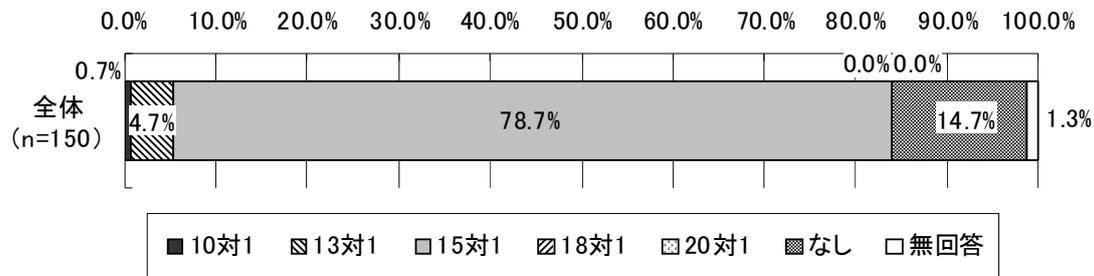
図表 227 精神科医療に関する指定等の状況 (複数回答、n=150)



⑥精神病棟入院基本料等

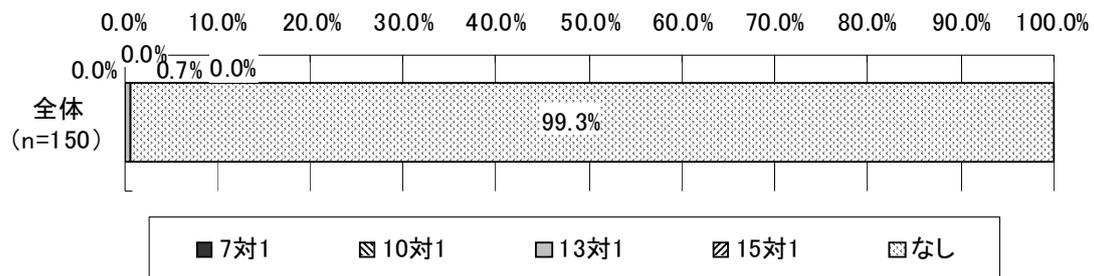
1) 精神病棟入院基本料

図表 228 精神病棟入院基本料



2) 特定機能病院入院基本料

図表 229 特定機能病院入院基本料



(2) 精神科医療の体制等

① 許可病床数

図表 230 1 施設あたりの許可病床数 (n=148)

(単位：床)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
精神病床	288.4	136.7	272.0	286.7	135.2	270.0
精神病棟入院基本料/特定機能病院入院基本料	106.4	113.0	60.0	101.9	110.9	60.0
精神科救急入院料(1・2)	22.8	31.5	0.0	26.0	34.1	0.0
精神科救急・合併症入院料	0.9	6.5	0.0	0.6	5.4	0.0
精神科急性期治療病棟入院料(1・2)	34.4	26.5	41.0	35.6	26.5	42.5
児童・思春期精神科入院医療管理料	0.9	5.2	0.0	1.4	7.1	0.0
精神療養病棟入院料	90.8	89.4	82.5	88.0	87.8	75.5
認知症治療病棟入院料(1・2)	18.8	30.9	0.0	19.7	30.9	0.0
一般病床	42.1	155.8	0.0	42.7	157.7	0.0
療養病床	6.4	20.5	0.0	6.0	19.1	0.0
結核病床	0.2	1.8	0.0	0.2	1.8	0.0
感染症病床	0.1	0.8	0.0	0.1	0.8	0.0
病院全体	337.1	172.9	298.5	335.7	173.7	297.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月末時点の許可病床数について回答のあった施設のみを集計対象とした。

② 病床利用率

図表 231 病床利用率

(単位：%)

	回答施設数	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
精神病床	138	89.4	10.7	92.7	89.0	10.5	92.7
精神病棟入院基本料/特定機能病院入院基本料	95	88.4	13.1	92.6	88.1	13.3	91.9
精神科救急入院料(1・2)	56	89.9	6.7	91.6	88.8	8.1	90.8
精神科救急・合併症入院料	1	95.1	—	95.1	99.3	—	99.3
精神科急性期治療病棟入院料(1・2)	91	85.3	12.7	89.2	85.4	12.5	88.8
児童・思春期精神科入院医療管理料	4	77.3	17.9	75.3	85.2	11.7	85.1
精神療養病棟入院料	93	94.9	6.1	97.0	95.4	5.1	97.2
認知症治療病棟入院料(1・2)	45	93.9	5.8	95.1	92.4	12.9	95.3
一般病床	17	81.2	10.2	80.2	79.4	11.8	77.7
療養病床	13	90.7	9.7	94.0	87.5	12.1	92.8
結核病床							
感染症病床							
病院全体	132	89.5	10.3	92.3	89.0	10.4	92.7

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月末時点において該当病床があり、病床利用率について回答のあった施設のみを集計対象とした。

③平均在院日数

図表 232 平均在院日数

(単位：日)

	回答 施設数	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
		平均値	標準 偏差	中央値	平均値	標準 偏差	中央値
精神病床	133	236.9	286.3	194.8	237.6	278.8	192.0
精神病棟入院基本料/特定機能病院 入院基本料	92	464.9	573.5	240.4	585.2	1103.7	263.5
精神科救急入院料(1・2)	52	55.9	14.6	54.8	55.3	13.6	53.9
精神科救急・合併症入院料	1	65.8	—	65.8	90.9	—	90.9
精神科急性期治療病棟入院料(1・2)	84	76.8	61.3	64.4	76.5	43.5	68.2
児童・思春期精神科入院医療管理料	4	195.8	220.2	92.7	191.9	168.1	124.7
精神療養病棟入院料	82	1062.1	1115.7	722.1	1064.0	1145.9	569.7
認知症治療病棟入院料(1・2)	44	714.9	924.2	373.6	591.5	732.5	350.3
一般病床	17	235.2	616.7	20.0	235.9	625.0	18.4
療養病床	12	345.7	303.7	284.8	405.6	318.4	266.5
結核病床							
感染症病床							
病院全体	126	236.2	297.1	186.8	234.9	288.2	191.6

④精神科病棟に従事している職員数

図表 233 精神科病棟に従事している職員数 (n=143)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準 偏差	中央値	平均値	標準 偏差	中央値
①医師	13.5	10.5	11.4	14.0	10.4	12.5
(うち)精神保健指定医	8.5	4.6	8.0	8.8	4.6	8.0
(うち)精神科特定医師	1.0	1.3	0.0	0.9	1.3	0.0
(うち)上記以外の精神科医	2.6	3.1	1.6	2.9	3.5	1.8
(うち)内科医	1.1	1.8	0.5	1.1	1.8	0.5
(うち)外科医	0.1	0.6	0.0	0.1	0.4	0.0
②看護師(保健師を含む)	87.1	56.8	76.0	89.3	58.3	76.9
(うち)認知症看護認定看護師	0.1	0.5	0.0	0.1	0.5	0.0
(うち)老年看護専門看護師	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
(うち)精神看護専門看護師	0.3	0.7	0.0	0.4	0.8	0.0
③准看護師	27.1	19.7	23.7	25.6	19.1	22.3
④看護補助者	34.9	26.9	32.0	34.6	26.0	32.1
⑤作業療法士	7.4	4.5	7.0	7.8	4.8	7.5
⑥臨床心理技術者	2.6	2.3	2.0	2.8	2.5	2.0
⑦精神保健福祉士	8.4	4.7	8.0	8.6	4.8	8.0
⑧社会福祉士(上記⑦を除く)	0.1	0.8	0.0	0.1	0.4	0.0
⑨その他の職員(事務職員など)	34.1	32.6	28.9	34.4	33.0	28.3

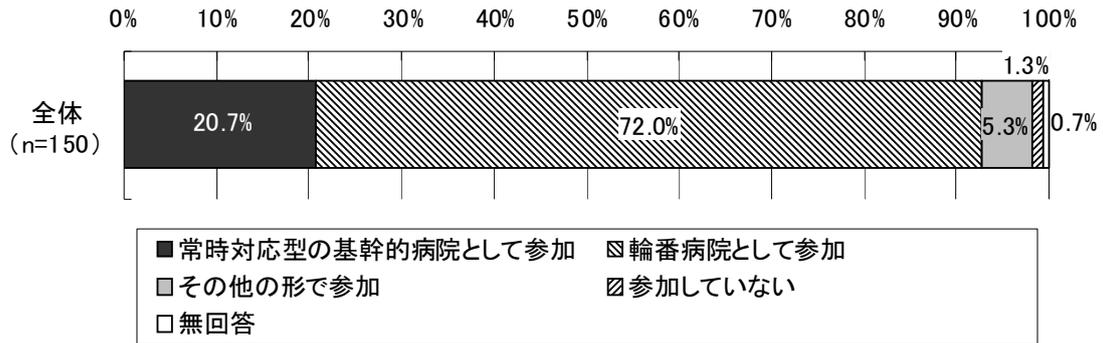
(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月末時点における職員数のうち、医師数、看護師数について回答のあった施設を集計対象とした。

(3) 精神科医療の実施状況等

①精神科救急医療体制整備事業への参加状況等

1) 精神科救急医療体制整備事業への参加状況

図表 234 精神科救急医療体制整備事業への参加状況



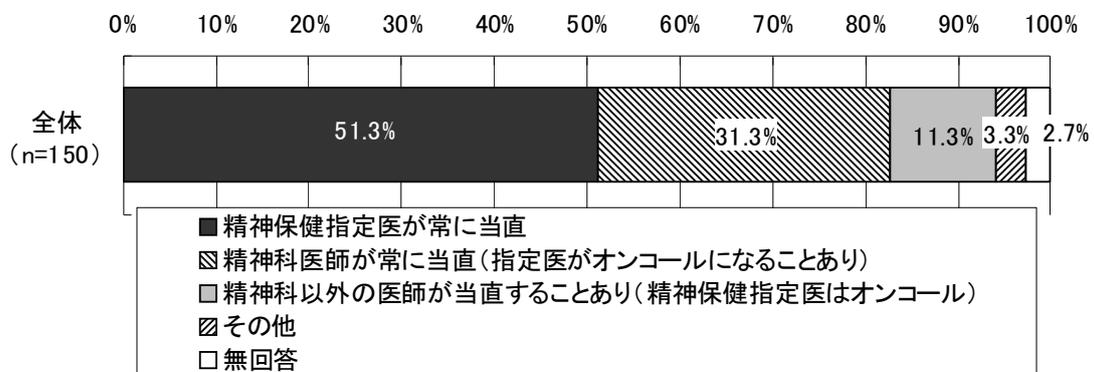
図表 235 平成 24 年 9 月 1 か月間における精神科救急医療体制整備事業への参加実績

(単位：回)

	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
精神科救急医療体制整備事業の参加回数	138	11.8	18.7	5.0
(うち)入院	131	4.3	7.2	2.0
(うち)外来診療のみ	121	6.1	11.6	2.0

2) 精神科救急医療体制整備事業への参加日における医師当直体制

図表 236 精神科救急医療体制整備事業への参加日における医師当直体制



②施設基準の届出状況等

図表 237 施設基準の届出状況 (n=150)

	届出施設		届出時期			
	施設数	割合	平成 22 年 3 月 以前	平成 22 年 4 月～平成 24 年 3 月	平成 24 年 4 月 以降	無回答
精神病棟入院時医学管理加算	51	34.0%	74.5%	7.8%	11.8%	5.9%
精神科地域移行実施加算	72	48.0%	48.6%	29.2%	15.3%	6.9%
精神科身体合併症管理加算	107	71.3%	83.2%	9.3%	4.7%	2.8%
精神科リエゾンチーム加算	1	0.7%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
重度アルコール依存症入院医療管理加算	49	32.7%	83.7%	10.2%	0.0%	6.1%
摂食障害入院医療管理加算	11	7.3%	0.0%	90.9%	9.1%	0.0%
精神科救急搬送患者地域連携受入加算	50	33.3%	2.0%	88.0%	0.0%	10.0%
患者サポート体制充実加算	66	44.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
地域連携認知症集中治療加算	2	1.3%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

③各診療報酬項目算定件数

1) 精神病棟入院時医学管理加算

図表 238 精神病棟入院時医学管理加算の算定件数 (各 1 か月分)

(単位：件)

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
精神病棟入院時医学管理加算 (n=44)	平均値	3,527.4	3,512.1
	標準偏差	4,018.0	3,853.5
	中央値	2,142.0	2,180.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

2) 精神科地域移行実施加算

図表 239 精神科地域移行実施加算の算定件数 (各 1 か月分)

(単位：件)

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
精神科地域移行実施加算 (n=60)	平均値	3,254.0	3,746.4
	標準偏差	3,159.8	3,505.5
	中央値	2,876.0	3,643.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

3) 精神科身体合併症管理加算

図表 240 精神科身体合併症管理加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
精神科身体合併症管理加算 (n=97)	平均値	28.2	26.8
	標準偏差	50.1	41.3
	中央値	8.0	8.0

（注）平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

4) 精神科リエゾンチーム加算

図表 241 精神科リエゾンチーム加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
精神科リエゾンチーム加算 (n=1)	平均値		0.0
	標準偏差		—
	中央値		0.0

5) 重度アルコール依存症入院医療管理加算

図表 242 重度アルコール依存症入院医療管理加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
重度アルコール依存症入院医療管理加算(n=40)	平均値	160.0	147.8
	標準偏差	262.6	244.0
	中央値	27.5	30.0

（注）平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

6) 摂食障害入院医療管理加算

図表 243 摂食障害入院医療管理加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成 23 年 9 月	平成 24 年 9 月
摂食障害入院医療管理加算 (n=10)	平均値	2.6	20.4
	標準偏差	6.6	61.4
	中央値	0.0	0.0

（注）平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の算定件数について回答のあった施設を集計対象とした。

7) 精神科救急搬送患者地域連携受入加算

図表 244 精神科救急搬送患者地域連携受入加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成23年9月	平成24年9月
精神科救急搬送患者地域連携受入加算 (n=41)	平均値		0.1
	標準偏差		0.4
	中央値		0.0

8) 患者サポート体制充実加算

図表 245 患者サポート体制充実加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成23年9月	平成24年9月
患者サポート体制充実加算 (n=60)	平均値		134.2
	標準偏差		298.4
	中央値		32.0

9) 地域連携認知症集中治療加算

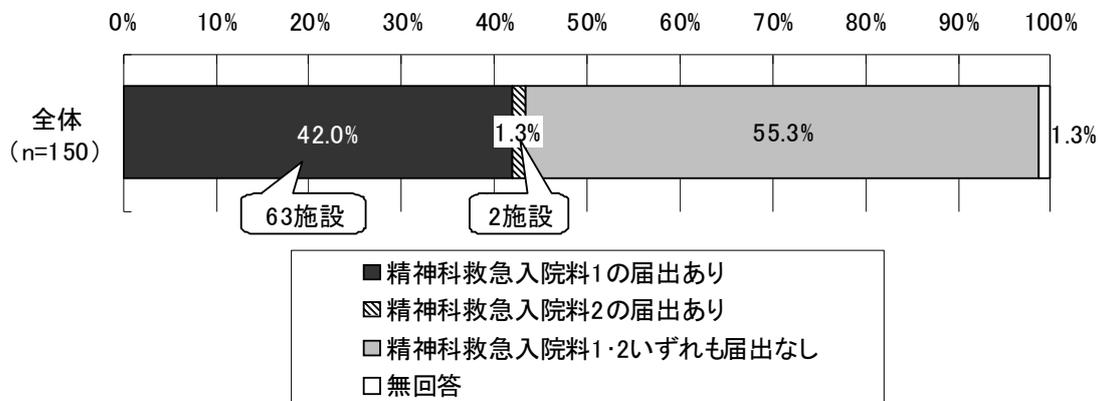
図表 246 地域連携認知症集中治療加算の算定件数（各1か月分）

（単位：件）

		平成23年9月	平成24年9月
地域連携認知症集中治療加算 (n=2)	平均値		0.0
	標準偏差		0.0
	中央値		0.0

④精神科救急入院料算定病棟の施設基準の届出状況等

図表 247 施設基準の届出状況



図表 248 精神科救急入院料の施設基準の届出時期

	精神科救急入院料 1		精神科救急入院料 2	
	施設数	割合	施設数	割合
平成 22 年 3 月以前	35	55.6%	1	50.0%
平成 22 年 4 月～平成 24 年 3 月	18	28.6%	0	0.0%
平成 24 年 4 月以降	4	6.3%	1	50.0%
無回答	6	9.5%	0	0.0%
合計	63	100.0%	2	100.0%

図表 249 精神科救急入院料算定病床における1施設あたりの患者数
(精神科救急入院料1・2の届出施設)

(単位：人)

	平成23年9月			平成24年9月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①精神科救急入院料算定病床における新規入院患者数	30.2	15.1	29.0	30.6	17.7	26.0
(うち)救急搬送・警察搬送患者数	4.7	5.2	3.0	4.5	5.1	3.0
(うち)緊急措置入院患者数	1.0	1.6	0.0	1.0	1.5	0.0
(うち)措置入院患者数	2.2	2.6	1.0	2.1	2.6	1.0
(うち)応急入院患者数	1.5	3.1	0.5	1.7	3.6	1.0
(うち)他の精神科病院からの転院患者数	1.1	2.9	0.0	1.3	3.4	0.0
(うち)他の一般病院からの転院患者数	1.6	2.7	1.0	1.8	2.9	1.0
(うち)身体合併症の治療のために、救命救急センター等の他院の一般病床に入院していたが、治療を終えて、貴施設に再入院となった患者数	0.2	0.5	0.0	0.4	1.2	0.0
(うち)自院の一般病床からの転棟患者数	0.1	0.6	0.0	0.1	0.5	0.0
②各年9月末時点の当該病床の在院患者数	50.5	22.9	43.0	51.1	27.0	43.0
(うち)在院期間が30日以内の患者数	25.4	13.4	22.0	24.5	14.6	21.0
(うち)在院期間が60日超の患者数	14.2	10.1	11.0	15.0	11.7	13.0
③各1か月間に当該病床から退院・転院・転棟した患者数	32.2	15.6	29.0	32.3	17.6	27.0
(うち)自宅退院患者数(障害者施設等含む)	22.7	10.9	19.5	23.6	14.0	19.0
(うち)自院の他の精神病床に転棟した患者数	6.6	7.7	4.0	6.4	6.2	5.0
(うち)自院の他の一般病床に転棟した患者数	0.1	0.3	0.0	0.1	0.4	0.0
(うち)他院の精神病床に転院した患者数	1.6	2.4	0.0	1.6	3.2	1.0
(うち)連携の取り決めのある医療機関への転院患者数	0.4	1.2	0.0	0.4	1.0	0.0
(うち)他院の一般病床に転院した患者数	0.8	1.4	0.0	0.7	1.2	0.0

(注) 平成23年9月：n=58、平成24年9月：n=65

図表 250 精神科救急入院料算定病床における 10 床あたりの患者数
(精神科救急入院料 1・2 の届出施設、n=58)

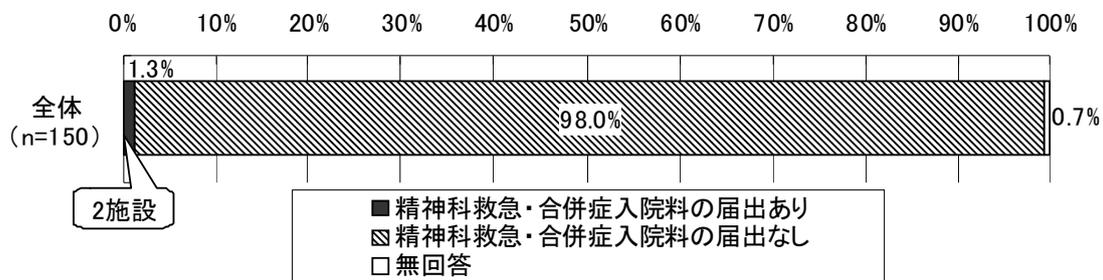
(単位：人)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①精神科救急入院料算定病床における新規入院患者数	5.3	1.5	5.3	5.2	1.6	5.1
(うち)救急搬送・警察搬送患者数	0.9	0.9	0.7	0.8	0.8	0.6
(うち)緊急措置入院患者数	0.2	0.3	0.0	0.2	0.3	0.0
(うち)措置入院患者数	0.4	0.5	0.3	0.4	0.6	0.3
(うち)応急入院患者数	0.2	0.4	0.0	0.3	0.5	0.2
(うち)他の精神科病院からの転院患者数	0.2	0.3	0.0	0.2	0.4	0.0
(うち)他の一般病院からの転院患者数	0.3	0.4	0.1	0.3	0.4	0.1
(うち)身体合併症の治療のために、救命救急センター等の他院の一般病床に入院していたが、治療を終えて、貴施設に再入院となった患者数	0.0	0.1	0.0	0.1	0.2	0.0
(うち)自院の一般病床からの転棟患者数	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0
②各年 9 月末時点の当該病床の在院患者数	8.7	0.8	8.8	8.6	0.8	8.8
(うち)在院期間が 30 日以内の患者数	4.3	1.1	4.4	4.1	1.0	4.2
(うち)在院期間が 60 日超の患者数	2.4	1.5	2.0	2.6	1.3	2.1
③各 1 か月間に当該病床から退院・転院・転棟した患者数	5.7	1.6	5.5	5.6	1.6	5.6
(うち)自宅退院患者数(障害者施設等含む)	3.9	1.1	3.8	4.0	1.3	4.0
(うち)自院の他の精神病床に転棟した患者数	1.2	1.2	0.7	1.2	1.3	0.9
(うち)自院の他の一般病床に転棟した患者数	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0
(うち)他院の精神病床に転院した患者数	0.3	0.4	0.0	0.3	0.4	0.2
(うち)連携の取り決めのある医療機関への転院患者数	0.1	0.2	0.0	0.1	0.2	0.0
(うち)他院の一般病床に転院した患者数	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0

(注) 平成 23 年 9 月及び平成 24 年 9 月の許可病床数、患者数について回答のあった施設を集計対象とした。

⑤精神科救急・合併症入院料算定病棟の状況等

図表 251 施設基準の届出状況



(注) 届出時期は平成 22 年 5 月が 1 件、平成 23 年 4 月が 1 件であった。

図表 252 精神科救急・合併症入院料算定病床における患者数
(精神科救急・合併症入院料の届出施設)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①精神科救急・合併症入院料算定病床における新規入院患者数	16.5	3.5	16.5	21.5	4.9	21.5
(うち)救急搬送・警察搬送患者数	6.0	—	6.0	12.0	—	12.0
(うち)緊急措置入院患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(うち)措置入院患者数	0.0	0.0	0.0	0.5	0.7	0.5
(うち)応急入院患者数	2.0	0.0	2.0	3.5	3.5	3.5
(うち)他の精神科病院からの転院患者数	4.0	1.4	4.0	3.0	0.0	3.0
(うち)他の一般病院からの転院患者数	5.0	—	5.0	7.0	—	7.0
(うち)身体合併症の治療のために、救命救急センター等の他院の一般病床に入院していたが、治療を終えて、貴施設に再入院となった患者数	0.0	—	0.0	0.0	—	0.0
(うち)自院の一般病床からの転棟患者数	3.5	3.5	3.5	6.5	6.4	6.5
②各年 9 月末時点の当該病床の在院患者数	29.0	—	29.0	30.0	—	30.0
(うち)在院期間が 30 日以内の患者数	13.0	—	13.0	16.0	—	16.0
(うち)在院期間が 60 日超の患者数	5.0	—	5.0	6.0	—	6.0
③各 1 か月間に当該病床から退院・転院・転棟した患者数	16.5	3.5	16.5	16.0	8.5	16.0
(うち)自宅退院患者数(障害者施設等含む)	9.5	2.1	9.5	9.0	2.8	9.0
(うち)自院の他の精神病床に転棟した患者数	0.0	0.0	0.0	0.5	0.7	0.5
(うち)自院の他の一般病床に転棟した患者数	1.0	0.0	1.0	1.0	1.4	1.0
(うち)他院の精神病床に転院した患者数	4.0	2.8	4.0	3.5	2.1	3.5
(うち)連携の取り決めのある医療機関への転院患者数	1.0	1.4	1.0	1.0	1.4	1.0
(うち)他院の一般病床に転院した患者数	2.0	2.8	2.0	2.0	2.8	2.0

(注) 平成 23 年 9 月：n=2、平成 24 年 9 月：n=2

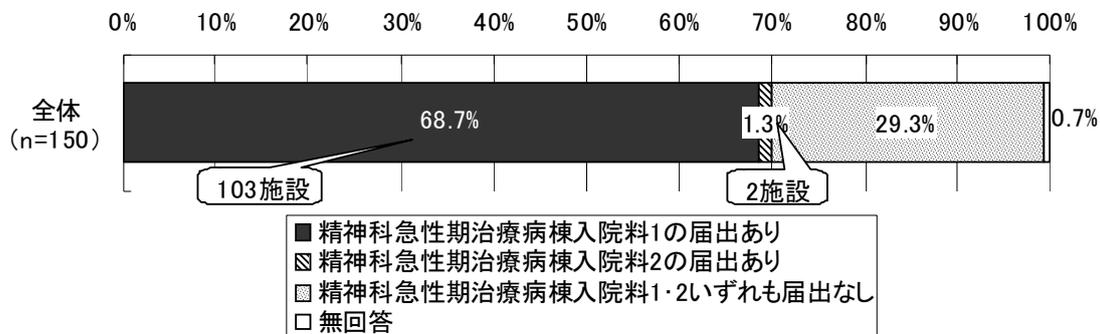
図表 253 精神科救急・合併症入院料算定病床における10床あたりの患者数
(精神科救急入院料1・2の届出施設、n=2)

	平成23年9月			平成24年9月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①精神科救急・合併症入院料算定病床における新規入院患者数	4.0	2.2	4.0	5.3	2.9	5.3
(うち)救急搬送・警察搬送患者数	1.8	-	1.8	3.5	-	3.5
(うち)緊急措置入院患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(うち)措置入院患者数	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1
(うち)応急入院患者数	0.5	0.2	0.5	0.7	0.5	0.7
(うち)他の精神科病院からの転院患者数	1.0	0.7	1.0	0.7	0.2	0.7
(うち)他の一般病院からの転院患者数	1.5	-	1.5	2.1	-	2.1
(うち)身体合併症の治療のために、救命救急センター等の他院の一般病床に入院していたが、治療を終えて、貴施設に再入院となった患者数	0.0	-	0.0	0.0	-	0.0
(うち)自院の一般病床からの転棟患者数	1.0	1.1	1.0	1.8	2.0	1.8
②各年9月末時点の当該病床の在院患者数	8.5	-	8.5	8.8	-	8.8
(うち)在院期間が30日以内の患者数	3.8	-	3.8	4.7	-	4.7
(うち)在院期間が60日超の患者数	1.5	-	1.5	1.8	-	1.8
③各1か月間に当該病床から退院・転院・転棟した患者数	4.0	2.2	4.0	4.1	3.3	4.1
(うち)自宅退院患者数(障害者施設等含む)	2.2	0.3	2.2	2.2	1.4	2.2
(うち)自院の他の精神病床に転棟した患者数	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1
(うち)自院の他の一般病床に転棟した患者数	0.2	0.1	0.2	0.3	0.4	0.3
(うち)他院の精神病床に転院した患者数	1.1	1.0	1.1	0.9	0.8	0.9
(うち)連携の取り決めのある医療機関への転院患者数	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2
(うち)他院の一般病床に転院した患者数	0.6	0.8	0.6	0.6	0.8	0.6

(注) 平成23年9月及び平成24年9月の許可病床数、患者数について回答のあった施設を集計対象とした。

⑥精神科急性期治療病棟入院料算定病棟の状況等

図表 254 精神科急性期治療病棟入院料の施設基準の届出状況



図表 255 精神科急性期治療病棟入院料 1 の施設基準の届出時期

	施設数	割合
平成 18 年 3 月以前	16	15.5%
平成 18 年 4 月～平成 20 年 3 月	29	28.2%
平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月	21	20.4%
平成 22 年 4 月～平成 24 年 3 月	22	21.4%
平成 24 年 4 月以降	5	4.9%
無回答	10	9.7%
合計	103	100.0%

図表 256 精神科急性期治療病棟入院料 2 の施設基準の届出時期

	施設数	割合
平成 18 年 3 月以前	0	0.0%
平成 18 年 4 月～平成 20 年 3 月	1	50.0%
平成 20 年 4 月～平成 22 年 3 月	0	0.0%
平成 22 年 4 月～平成 24 年 3 月	1	50.0%
平成 24 年 4 月以降	0	0.0%
合計	2	100.0%

図表 257 精神科急性期治療病棟入院料算定病床における患者数
(精神科急性期治療病棟入院料の届出施設)

(単位：人)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①精神科急性期治療病棟入院料算定病床における新規入院患者数	21.3	12.2	19.0	20.4	11.7	18.0
(うち)救急搬送・警察搬送患者数	1.2	1.8	1.0	1.1	1.4	0.0
(うち)緊急措置入院患者数	0.1	0.3	0.0	0.0	0.2	0.0
(うち)措置入院患者数	0.5	1.2	0.0	0.5	1.0	0.0
(うち)応急入院患者数	0.1	0.5	0.0	0.1	0.4	0.0
(うち)他の精神科病院からの転院患者数	0.6	1.7	0.0	0.6	1.7	0.0
(うち)他の一般病院からの転院患者数	1.1	2.0	0.0	1.1	1.8	0.0
(うち)身体合併症の治療のために、救命救急センター等の他院の一般病床に入院していたが、治療を終えて、貴施設に再入院となった患者数	0.2	0.4	0.0	0.2	0.6	0.0
(うち)自院の一般病床からの転棟患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
②各年 9 月末時点の当該病床の在院患者数	42.4	17.0	39.5	42.8	16.0	42.5
(うち)在院期間が 30 日以内の患者数	17.2	9.9	15.5	16.8	8.4	16.0
(うち)在院期間が 60 日超の患者数	17.6	10.5	16.0	18.1	10.2	15.0
③各 1 か月間に当該病床から退院・転院・転棟した患者数	22.4	11.8	21.0	21.5	10.9	20.0
(うち)自宅退院患者数(障害者施設等含む)	16.7	9.4	15.0	15.6	7.9	14.0
(うち)自院の他の精神病床に転棟した患者数	4.0	4.1	2.5	4.3	4.7	4.0
(うち)自院の他の一般病床に転棟した患者数	0.0	0.1	0.0	0.1	0.4	0.0
(うち)他院の精神病床に転院した患者数	0.4	0.8	0.0	0.4	1.1	0.0
(うち)連携の取り決めのある医療機関への転院患者数	0.1	0.4	0.0	0.1	0.6	0.0
(うち)他院の一般病床に転院した患者数	0.6	1.3	0.0	0.7	1.6	0.0

(注) 平成 23 年 9 月：n=93、平成 24 年 9 月：n=103

図表 258 精神科急性期治療病棟入院料算定病床における10床あたりの患者数
 (精神科急性期治療病棟入院料の届出施設、n=93)

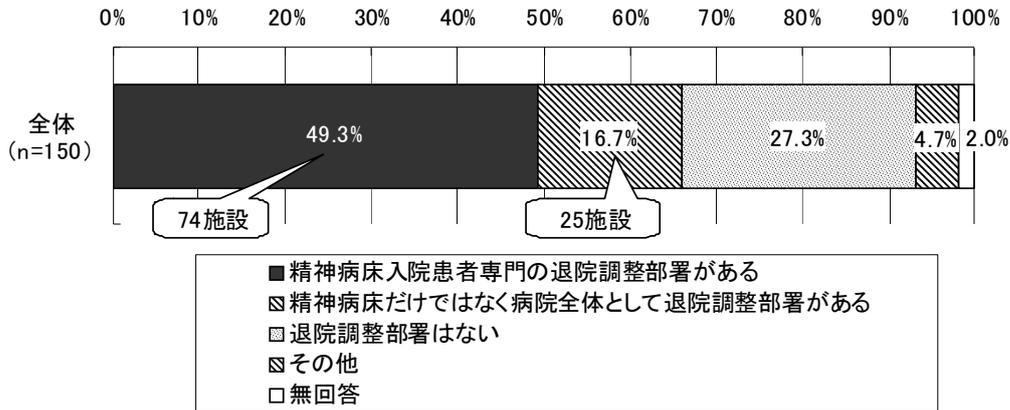
(単位：人)

	平成23年9月			平成24年9月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①精神科急性期治療病棟入院料算定病床における新規入院患者数	4.2	1.8	3.9	4.0	1.7	3.7
(うち)救急搬送・警察搬送患者数	0.3	0.4	0.2	0.2	0.3	0.1
(うち)緊急措置入院患者数	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
(うち)措置入院患者数	0.1	0.3	0.0	0.1	0.2	0.0
(うち)応急入院患者数	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0
(うち)他の精神科病院からの転院患者数	0.1	0.3	0.0	0.1	0.3	0.0
(うち)他の一般病院からの転院患者数	0.2	0.3	0.0	0.2	0.3	0.0
(うち)身体合併症の治療のために、救命救急センター等の他院の一般病床に入院していたが、治療を終えて、貴施設に再入院となった患者数	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0
(うち)自院の一般病床からの転棟患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
②各年9月末時点の当該病床の在院患者数	8.2	1.4	8.7	8.2	1.4	8.5
(うち)在院期間が30日以内の患者数	3.3	1.4	3.2	3.2	1.1	3.3
(うち)在院期間が60日超の患者数	3.4	1.7	3.3	3.5	1.6	3.3
③各1か月に当該病床から退院・転院・転棟した患者数	4.4	1.7	4.0	4.1	1.5	4.1
(うち)自宅退院患者数(障害者施設等含む)	3.2	1.3	3.0	3.0	1.1	3.0
(うち)自院の他の精神病床に転棟した患者数	0.8	0.9	0.5	0.9	0.9	0.7
(うち)自院の他の一般病床に転棟した患者数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(うち)他院の精神病床に転院した患者数	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0
(うち)連携の取り決めのある医療機関への転院患者数	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0
(うち)他院の一般病床に転院した患者数	0.1	0.2	0.0	0.1	0.2	0.0

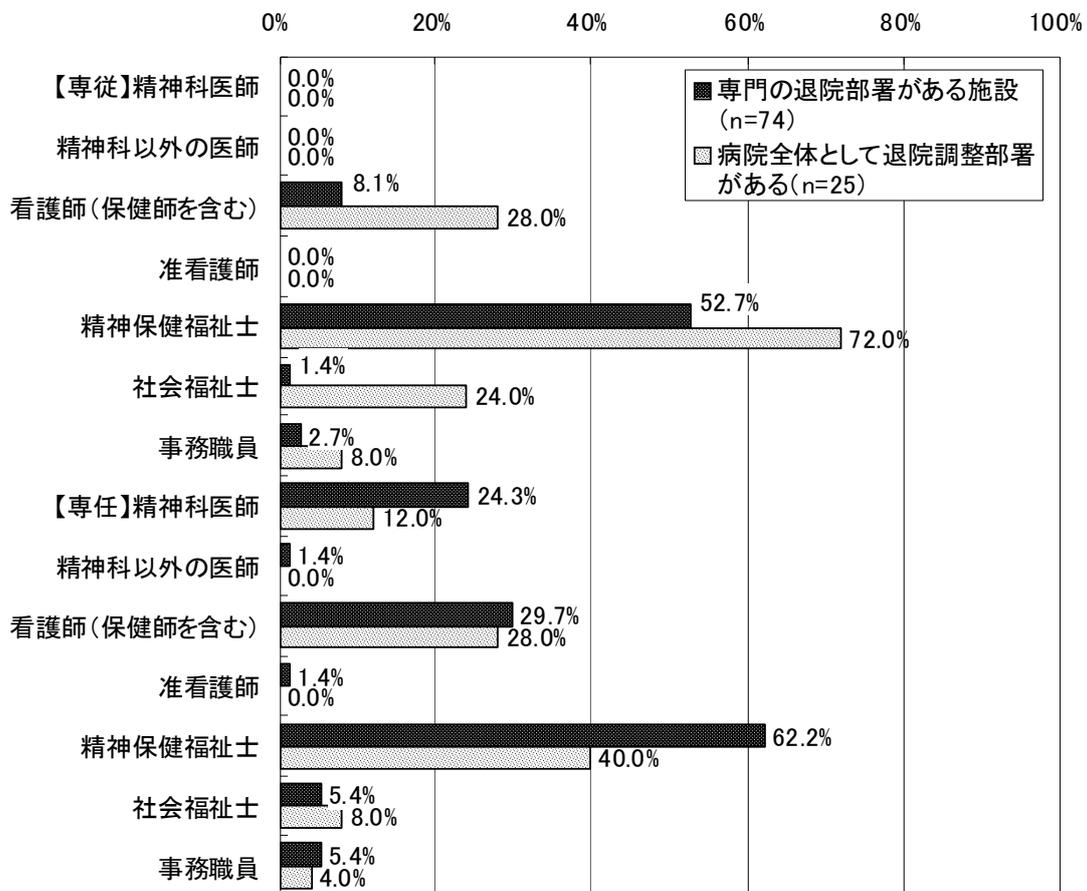
(4) 精神科医療における退院調整等の状況等

①精神病床における入院患者の退院調整を行う部署の有無等

図表 259 精神病床における入院患者の退院調整を行う部署の有無等

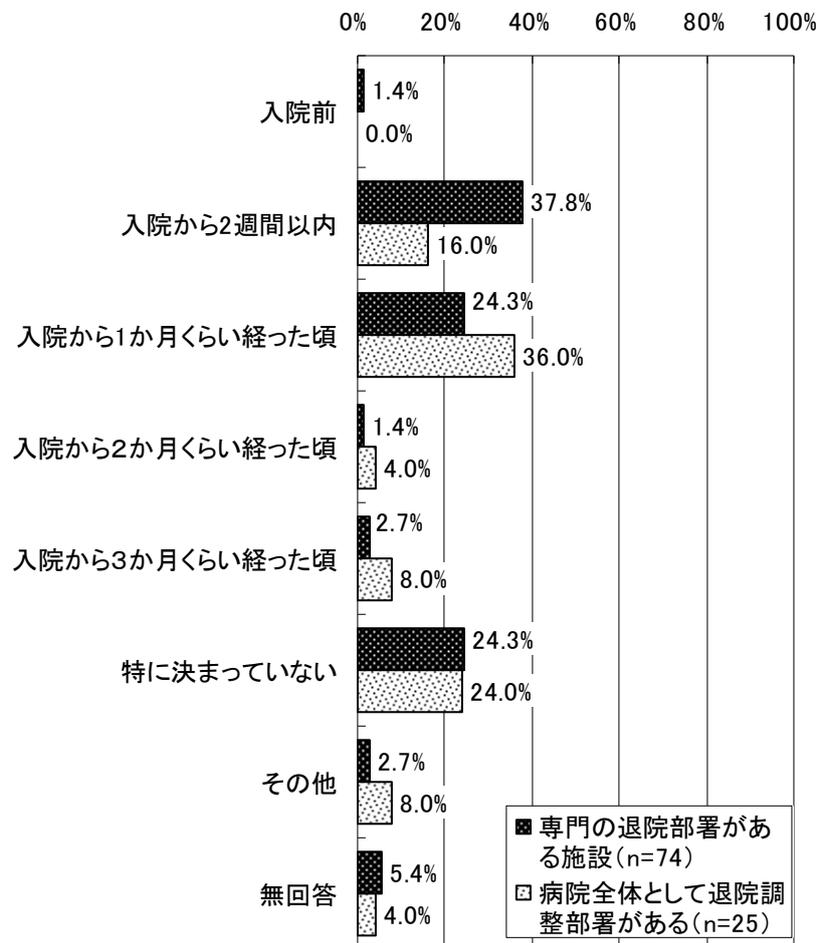


図表 260 精神病床における入院患者の退院調整を行う部署の職種
(退院調整部署の状況別)



②精神病床（急性期）に入院している患者の退院調整のタイミング

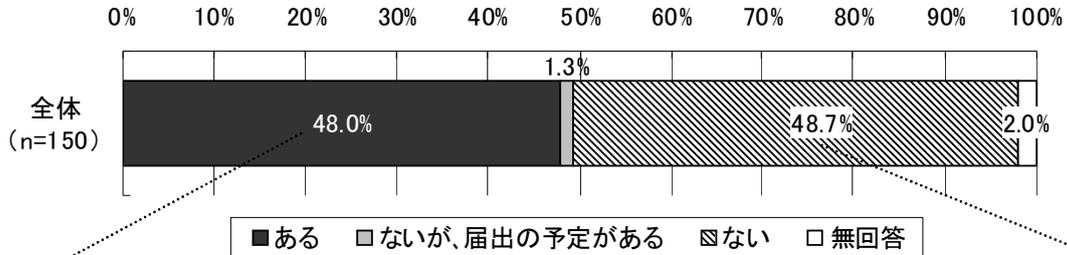
図表 261 精神病床（急性期）に入院している患者の退院調整のタイミング
（最も多いケース、単数回答）



(5) 精神科救急における後方病床との連携状況等

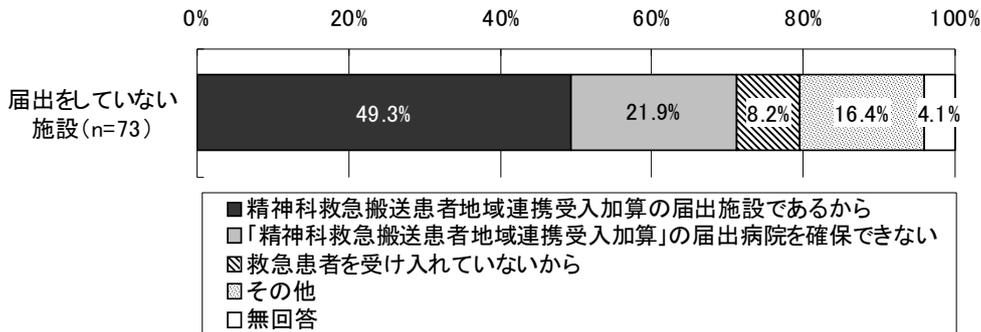
①精神科救急搬送患者地域連携紹介加算の届出状況等

図表 262 精神科救急搬送患者地域連携紹介加算の届出状況



(注)「ないが、届出の予定がある」と回答した施設の届出時期の予定は平成 25 年が 1 件、平成 26 年
が 1 件であった。

図表 263 精神科救急搬送患者地域連携紹介加算の届出をしていない理由



図表 264 精神科救急搬送患者地域連携紹介加算の届出時期

	施設数	割合
平成 24 年 4 月	49	68.1%
平成 24 年 5 月	8	11.1%
平成 24 年 6 月	7	9.7%
平成 24 年 7 月	3	4.2%
平成 24 年 8 月	2	2.8%
平成 24 年 9 月	0	0.0%
平成 24 年 10 月	0	0.0%
平成 24 年 11 月	0	0.0%
平成 24 年 12 月	1	1.4%
無回答	2	2.8%
合計	72	100.0%

②精神科救急搬送患者地域連携紹介加算の算定件数

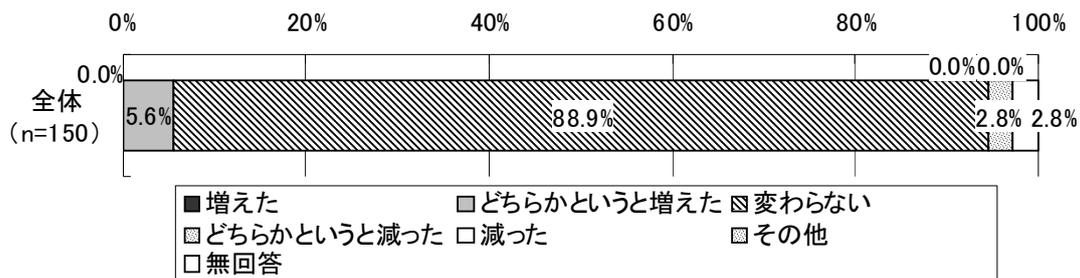
図表 265 精神科救急搬送患者地域連携紹介加算の算定件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
回答施設数	64	67	69	69	71	72
平均値	0.4	0.5	0.4	0.5	0.4	0.4
標準偏差	1.3	1.7	1.3	1.6	1.4	1.2
中央値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

③精神科救急搬送患者地域連携受入加算新設により他医療機関への転院が円滑に行われるケースが増えたか

図表 266 精神科救急搬送患者地域連携受入加算新設により他医療機関への転院が円滑に行われるケースが増えたか



④連携医療機関数

図表 267 1施設あたりの連携医療機関数

(単位：箇所)

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①自施設に入院中の身体合併症患者について診療連携を行っている連携医療機関数(一般・精神)	3.4	5.5	2.0	4.6	11.1	2.0
②他病院の一般病床に入院中の精神疾患を有する患者について自施設の精神科医師が診療を行っている連携医療機関数	0.8	1.3	0.0	0.8	1.5	0.0
③精神科急性期患者の後方病床として連携している精神科医療機関数(施設基準の届出の有無に関わらず)	3.5	9.3	0.0	6.5	13.2	1.0

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 24 年度調査）

**訪問看護の実施状況及び効率的な訪問看護に係る評価についての
影響調査 結果概要（速報）（案）**

目 次

1. 目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	2
4. 調査項目	3
5. 結果概要	6
(1) 回収の状況	6
(2) 訪問看護ステーション調査、保険医療機関調査、精神科訪問看護（病院）調査の概要	7
① 事業所の概要（訪問看護ステーション調査）	8
② 事業所の利用者数および訪問回数	36
③ 平成24年4月～9月のターミナルケア療養費算定利用者について	60
④ 入院中・退院直後の利用者に対する訪問看護	63
⑤ 夜間や緊急時の対応	73
⑥ 専門性の高い看護師による訪問や複数名の看護職員等による訪問	78
⑦ 精神科訪問看護	85
⑧ 医療機関、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所等との連携状況	103
⑨ 事業所の収支	107
(3) 利用者調査の概要	112
① 利用者の属性・病状等（施設・事業所記入分）	113
② 利用者の状況（利用者記入分）	138
③ 訪問看護の利用状況	143

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 24 年度調査）
訪問看護の実施状況及び効率的な訪問看護に係る評価についての
影響調査 結果概要（速報）（案）

1. 目的

- ・訪問看護ステーション及び病院・診療所における訪問看護の実施状況等の変化の把握
- ・精神科訪問看護の実施状況等の変化の把握
- ・患者における訪問看護に関する意識等の把握

2. 調査対象

- ・本調査では、「訪問看護ステーション調査」「保険医療機関調査」「精神科訪問看護（病院）調査」「利用者調査」の4つの調査を実施した。各調査の対象は、次のとおりである。

- ①訪問看護ステーション調査：全国の訪問看護ステーションから無作為抽出した 1,500 事業所および日本精神科看護技術協会の会員で精神科訪問看護を実施している 182 事業所の合計 1,682 事業所を対象とした。
- ②保険医療機関調査：全国の訪問看護を実施している保険医療機関から無作為抽出した 700 施設。
- ③精神科訪問看護（病院）調査：精神科訪問看護・指導料の届出があり、かつ精神病棟入院基本料を算定している全国の病院から無作為抽出した 300 施設。

④利用者調査：

1)訪問看護ステーションおよび保険医療機関の利用者

上記、訪問看護ステーション調査および保険医療機関調査の対象施設・事業所の利用者のうち、医療保険での訪問看護を利用している人を対象とした。

1施設・事業所につき4名を本調査の対象とした。4名の内訳は、「15歳未満」の利用者、「精神疾患」のある利用者、「11月1か月間に13日以上訪問」した利用者、「末期のがん」から1名ずつとした（該当者がいない場合は、その他もあわせて4名までとした）。客体数は9,528人（ $4 \times 2,382=9,528$ 人）となった。

2)精神科訪問看護（病院）の利用者

上記、精神科訪問看護（病院）調査の対象施設の利用者のうち、医療保険での訪問看護を利用している人を対象とした。

1施設につき2名を本調査の対象とした。2名の内訳は、「退院後3か月未満」の利用者1名、「退院後3か月以上」の利用者1名とした。客体数は600人（ $2 \times 300=600$ 人）となった。

上記1)と2)の合計で、10,128人を配付対象とした。

3. 調査方法

- ・「訪問看護ステーション調査」「保険医療機関調査」「精神科訪問看護（病院）調査」は、自記式調査票の郵送配布・回収とした。
- ・「利用者調査」については、訪問看護の利用状況や意識等を利用者自身に対して尋ねる「利用者調査（利用者記入分）」と、病状や受けている訪問看護の内容等を訪問看護を提供している施設・事業所に対して尋ねる「利用者調査（施設・事業所記入分）」の2種類の調査票を配布した。
- ・「利用者調査（利用者記入分）」と「利用者調査（施設・事業所記入分）」には、共通のIDを付与し、「利用者調査（利用者記入分）」を配付した患者に対して、同一IDの「利用者調査（施設・事業所記入分）」に施設・事業所が回答するように依頼した。
- ・「利用者票（利用者記入分）」の回収は、各利用者から、事務局宛の返信用専用封筒にて直接回収した。
- ・調査実施時期は平成24年11月20日～平成25年1月21日だった。

4. 調査項目

区分	主な調査項目
(1) 訪問看護ステーション調査	<ul style="list-style-type: none"> ○事業所概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設者、併設施設・事業所、訪問看護開始時期、サテライトの有無、24時間対応体制等 ・ 職員数（看護師、リハビリ職、精神保健福祉士、看護補助者 等） ・ 職員の異動、専門看護師等の有無、管理者の勤続年数等 ○利用者数、訪問回数 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者数、訪問回数 ・ 状態・状況別利用者数（厚生労働省の定める疾病、サービス付高齢者住宅、新規利用、年齢別、超重症児等、要介護度、日常生活自立度、認知症高齢者の日常生活自立度、褥瘡、長時間の利用、頻回、特別管理加算、たんの吸引、特別訪問看護指示書、ターミナル） ○入院中・退院直後の訪問看護の実施状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 入院中の外泊日の訪問看護 ・ 退院後訪問看護の利用者（30日以内の再入院、特別訪問看護指示書、1週間に4日以上訪問 等） ○夜間や緊急時の対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 早朝、夜間、深夜の計画的な訪問看護 ・ 緊急訪問の実施回数、緊急訪問の指示を受けた医療機関 等 ○専門性の高い看護師や複数名の看護職員等による訪問 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門性の高い看護師の訪問（緩和ケア、褥瘡）の実績、効果、訪問しない理由 等 ・ 複数名訪問看護の実績、目的、効果 ○精神科訪問看護 <ul style="list-style-type: none"> ・ 届出の状況、精神科訪問看護の開始時期、要件、職員の職種 ・ 疾患別・年齢別・手帳の級別利用者数、通院状況、家族への訪問 ・ 算定している基本療養費の種類、長時間加算の状況、複数名の職員による訪問の状況、夜間・早朝訪問看護加算の算定状況、精神科緊急訪問看護加算の状況、特別訪問看護指示書の交付状況、頻回訪問 ○医療機関、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所等との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の訪問看護ステーションからの訪問看護の実施状況、理由 等 ・ 医療機関との協力関係、情報伝達手段、在宅がん医療総合診療料を算定している利用者の有無 等 ・ 居宅介護支援事業所・地域包括支援センターとの連絡 等 ○収支 <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営管理の実施、収支の報酬改定前との比較・その理由 等

<p>(2) 保険医療機関 調査</p>	<p>○施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設者、施設種別、病床数、併設施設・事業所 等 <p>○訪問看護の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問看護開始時期 ・ 職員数（看護師、看護補助者 等）、職員の異動、専門の研修を受けた職員 ・ 利用者数、訪問回数 ・ 状態・状況別利用者数（厚生労働省の定める疾病、サービス付高齢者住宅、新規利用、年齢別、超重症児等、要介護度、日常生活自立度、認知症高齢者の日常生活自立度、褥瘡、長時間の利用、頻回、在宅移行管理加算、たんの吸引、ターミナル） <p>○入院中・退院直後の訪問看護の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入院中の外泊日の訪問看護 ・ 退院後訪問看護の利用者（30 日以内の再入院、特別訪問看護指示書、1 週間に 4 日以上訪問 等） <p>○夜間や緊急時の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 早朝、夜間、深夜の計画的な訪問看護 ・ 緊急訪問の実施回数、緊急訪問の指示を受けた医療機関 等 <p>○専門性の高い看護師や複数名の看護職員等による訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門性の高い看護師の訪問（緩和ケア、褥瘡）の実績、効果、訪問しない理由 等 ・ 複数名訪問看護の実績、目的、効果 <p>○居宅介護支援事業所・地域包括支援センターとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 居宅介護支援事業所・地域包括支援センターとの連絡 等
<p>(3) 精神科訪問看護（病院）調査</p>	<p>○施設概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設者、施設種別、病床数、併設施設・事業所 等 <p>○訪問看護の実施状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 精神科訪問看護開始時期 ・ 職員数（看護師、作業療法士、精神保健福祉士、看護補助者 等） ・ 職員の異動、管理者の勤続年数等 <p>○精神科訪問看護以外の訪問看護の利用者数、訪問回数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者数、訪問回数 ・ サービス付高齢者住宅 <p>○精神科訪問看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規の利用者数 ・ 疾患別・年齢別・手帳の級別利用者数、通院状況、家族への訪問 ・ 算定している基本療養費の種類、長時間加算の状況、複数名の職員による訪問の状況、夜間・早朝訪問看護加算の算定状況、精神科緊

	<p>急訪問看護加算の状況、特別訪問看護指示書の交付状況、頻回訪問</p> <p>○入院中・退院直後の訪問看護の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入院中の外泊日の訪問看護 ・ 退院後訪問看護の利用者（再入院、1週間に4日以上訪問 等）
(4)患者調査	<p>○患者記入分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年齢・性別、同居家族、住まいの状況 ・ 要介護度、利用している医療、介護サービス、訪問診療の頻度 ・ 訪問看護の開始時期、利用事業所数、事業所の見つけ方 ・ 外泊時の状況、退院後の利用状況・評価、訪問看護の利用頻度・評価、訪問人数、対応の評価、早朝・夜間・深夜の訪問看護 ・ 急変時の対応指示、訪問看護の緊急時の連絡・対応 ・ 訪問看護への要望在宅医療の評価 <p>○施設記入分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年齢・性別、在宅移行前の入院・入所場所、NICU への入院有無 ・ 超重症児・準超重症児スコア、要介護度、認知症・障害の状況 ・ 病名、状態、褥瘡の状態 ・ ケアの内容、訪問看護開始時期、訪問看護の種別・加算の状況、訪問日数、特別訪問看護指示書の交付の有無

5. 結果概要

(1) 回収の状況

図表 1 回収の状況

調査区分	発送数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
①訪問看護ステーション調査					
事業所数	1,682	723	43.0%	702	41.7%
②保険医療機関調査					
施設数	700	230	32.9%	105	15.0%
③精神科訪問看護(病院)調査					
施設・事業所数	300	92	30.7%	87	29.0%
④利用者調査					
利用者調査(施設・事業所記入分)	10,128 (①、②に 各 4 通、 ③に各 2 通同封し て送付)	2,053	20.3%		
利用者調査(利用者記入分)		1,989	19.6%		
うち、両調査が回収でき、対象が一致したもの				1,467	14.5%

※保険医療機関調査および精神科訪問看護(病院)調査では、訪問看護の実施状況について質問を設けており、医療保険の訪問看護を実施してない、という回答だった場合は、有効回収数に含めていない。

(2) 訪問看護ステーション調査、保険医療機関調査、精神科訪問看護（病院）調査の概要

【調査対象等】

<訪問看護ステーション調査>

調査対象:全国の訪問看護ステーションから無作為抽出した1,500事業所および日本精神科看護技術協会の会員で精神科訪問看護を実施している182事業所の合計1,682事業所を対象とした。

回答数:702事業所

回答者:訪問看護ステーションの開設者・管理者

<保険医療機関調査>

調査対象:全国の訪問看護を実施している保険医療機関から無作為抽出した700施設を対象とした。

回答数:105施設

回答者:訪問看護部門の責任者

<精神科訪問看護（病院）調査>

調査対象:精神科訪問看護・指導料の届出があり、かつ精神病棟入院基本料を算定している全国の病院から無作為抽出した300施設を対象とした。

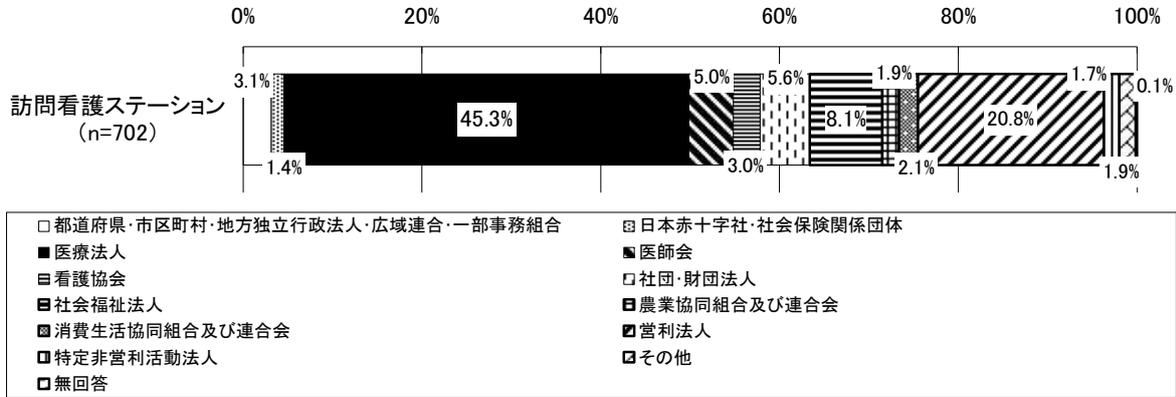
回答数:87施設

回答者:精神科訪問看護部門の責任者

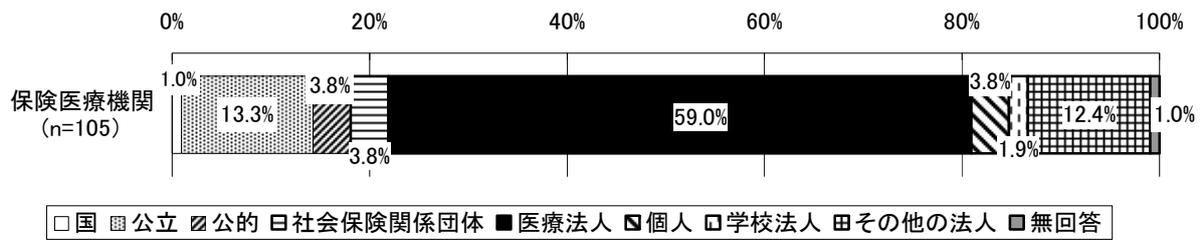
① 事業所の概要（訪問看護ステーション調査）

1) 開設者

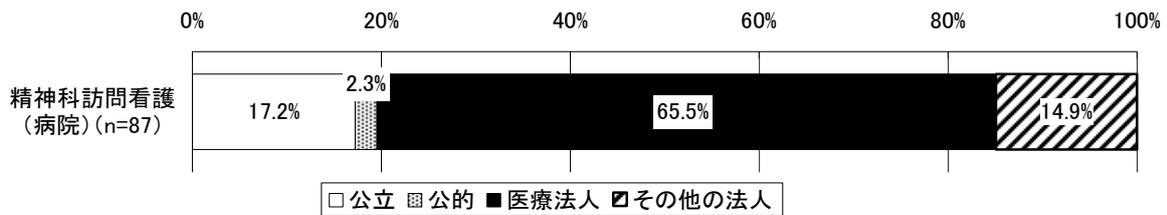
図表 2 開設者【訪問看護ステーション】



図表 3 開設者【保険医療機関】

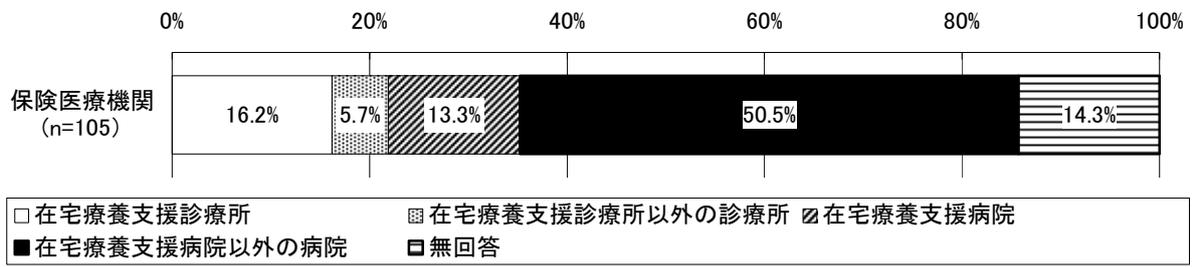


図表 4 開設者【精神科訪問看護（病院）】

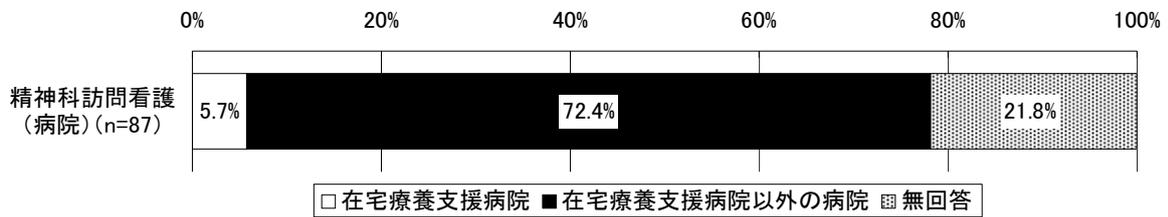


2) 施設種別

図表 5 施設種別【保険医療機関】

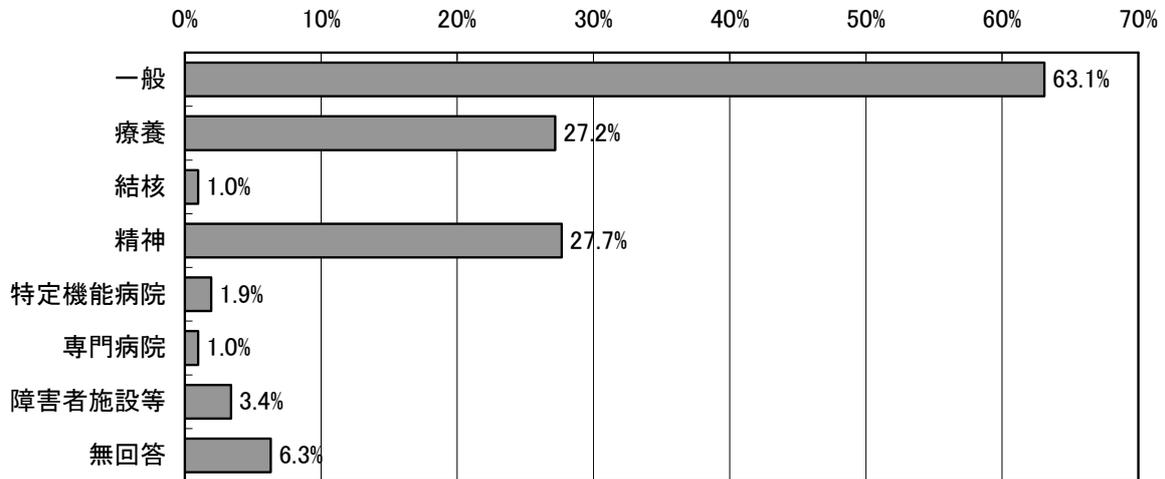


図表 6 施設種別【精神科訪問看護（病院）】



a (病院について) 入院基本料

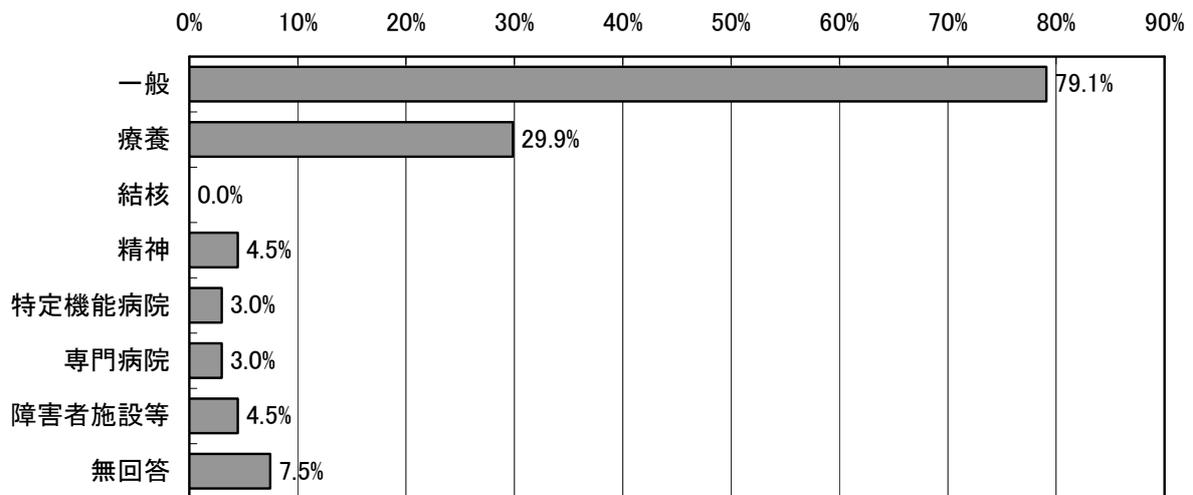
図表 7 <同一敷地内に併設病院がある場合>併設病院の入院基本料
【訪問看護ステーション】(複数回答) (n=206)



図表 8 <同一敷地内に併設病院がある場合>併設病院の入院基本料(「一般」「療養」「精神」)
の組み合わせ【訪問看護ステーション】

	事業所数	割合
一般のみ	84	40.8%
療養のみ	8	3.9%
精神のみ	44	21.4%
一般と療養と精神	3	1.5%
一般と療養	39	18.9%
一般と精神	4	1.9%
療養と精神	6	2.9%
一般、療養、精神なし	5	2.4%
無回答	18	8.7%
全体	206	100.0%

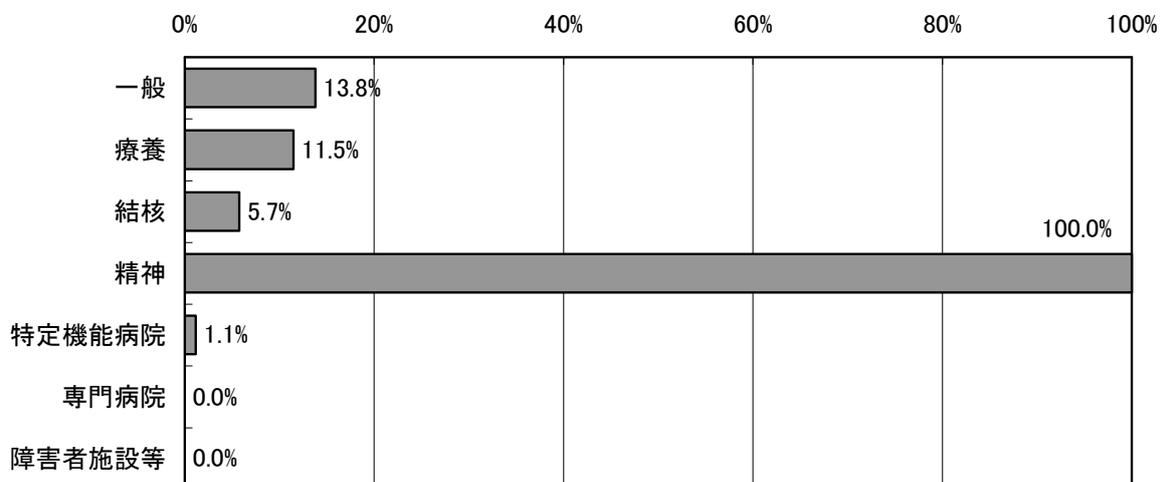
図表 9 (病院の場合) 入院基本料【保険医療機関】(複数回答)(n=67)



図表 10 (病院の場合) 入院基本料(「一般」「療養」「精神」)の組み合わせ【保険医療機関】

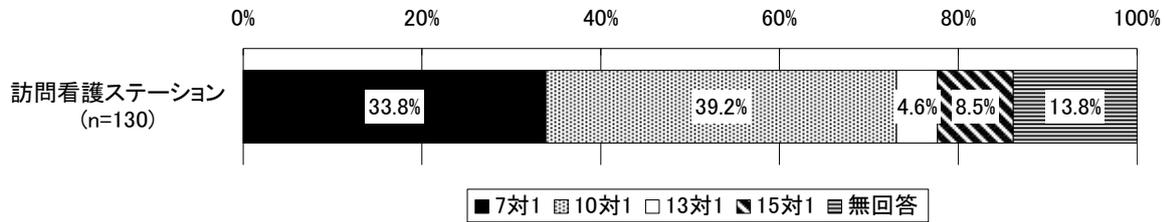
	病院数	割合
一般のみ	36	53.7%
療養のみ	3	4.5%
精神のみ	1	1.5%
一般と療養と精神	0	0.0%
一般と療養	16	23.9%
一般と精神	1	1.5%
療養と精神	1	1.5%
一般、療養、精神なし	4	6.0%
無回答	5	7.5%
全体	67	100.0%

図表 11 (病院の場合) 入院基本料【精神科訪問看護(病院)】(複数回答)(n=87)

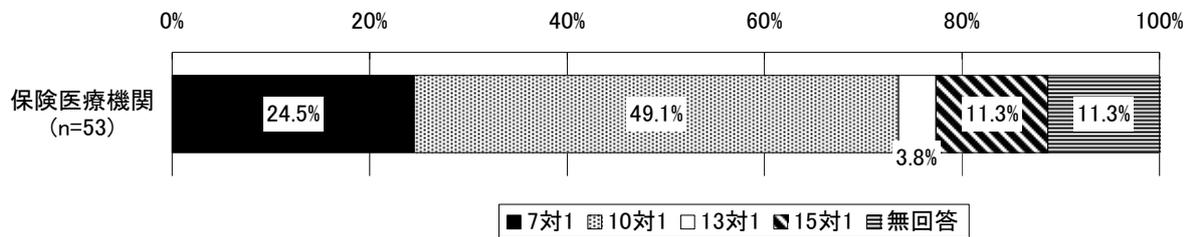


b (一般病棟について) 看護区分

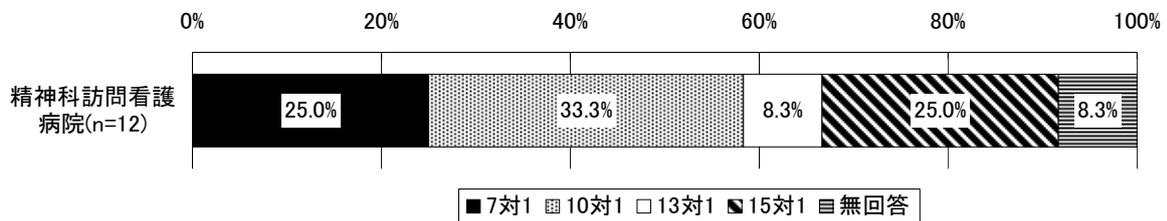
図表 12 <併設病院に一般病棟がある場合>一般病棟の看護区分【訪問看護ステーション】



図表 13 (病院に一般病棟がある場合) 一般病棟の看護区分【保険医療機関】

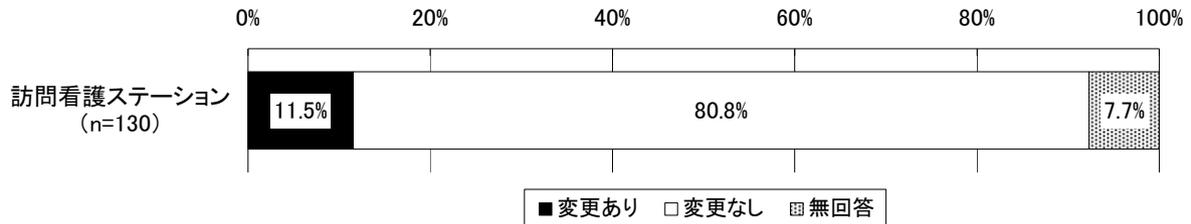


図表 14 (病院に一般病棟がある場合) 一般病棟の看護区分【精神科訪問看護 (病院)】



c (一般病棟がある場合) 一般病棟の看護区分の変更

図表 15 <併設病院に一般病棟がある場合>一般病棟の看護区分の変更の有無
【訪問看護ステーション】

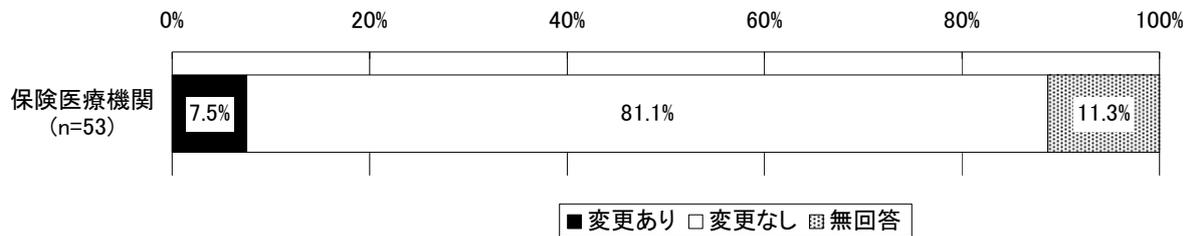


図表 16 過去1年以内の看護区分の変更があった場合：変更後の看護区分別、
変更前の看護区分【訪問看護ステーション】

		合計	変更前の看護区分			
			7対1	10対1	13対1	15対1
全体		15 100.0%	4 26.7%	6 40.0%	5 33.3%	0 0.0%
一般病棟の看護区分(現在)	7対1	3 100.0%	0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	10対1	7 100.0%	4 57.1%	0 0.0%	3 42.9%	0 0.0%
	13対1	2 100.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	15対1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
	無回答	2 100.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%

■:看護区分が上がった病院。↓:看護区分が下がった病院

図表 17 一般病棟の看護区分の変更の有無【保険医療機関】

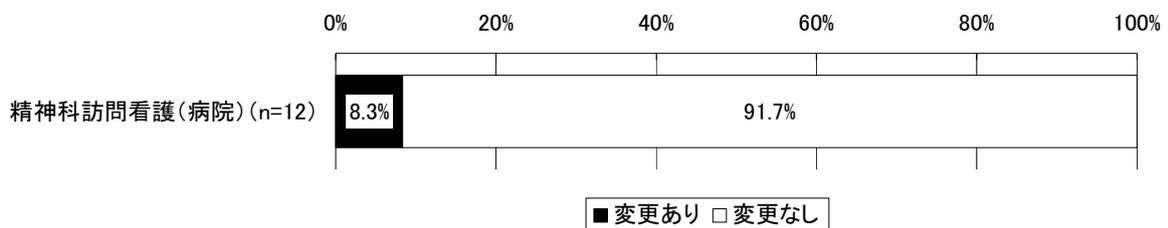


図表 18 <看護区分の変更があった場合のみ>一般病棟の看護区分別 変更前看護区分【保険医療機関】

		合計	変更前看護区分				
			7 対 1	10 対 1	13 対 1	15 対 1	無回答
全体		4 100.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 16.7%
一般病棟の看護区分(現在)	7 対 1	1 100.0%	0 0.0%	↑ 1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	10 対 1	2 100.0%	↓ 1 50.0%	0 0.0%	↑ 1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
	13 対 1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
	15 対 1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%

↑:看護区分が上がった病院。↓:看護区分が下がった病院

図表 19 一般病棟がある場合の一般病棟の看護区分の変更の有無【精神科訪問看護(病院)】



※「変更あり」は1か所で、変更前は10対1、現在は7対1に看護区分を上げていた。

3) 病床数

図表 20 1施設あたり 病床数【保険医療機関】(n=93)

単位：床

	平均値	標準偏差	中央値
全病床	162.2	179.0	111.0
一般病床	117.5	165.9	52.0
療養病床	26.5	37.4	6.0
精神病床	11.3	50.4	0.0

※病床数の設問について有効な回答の記載があった調査票は 93 件だった。

図表 21 1施設あたり 病床数【精神科訪問看護（病院）】(n=84)

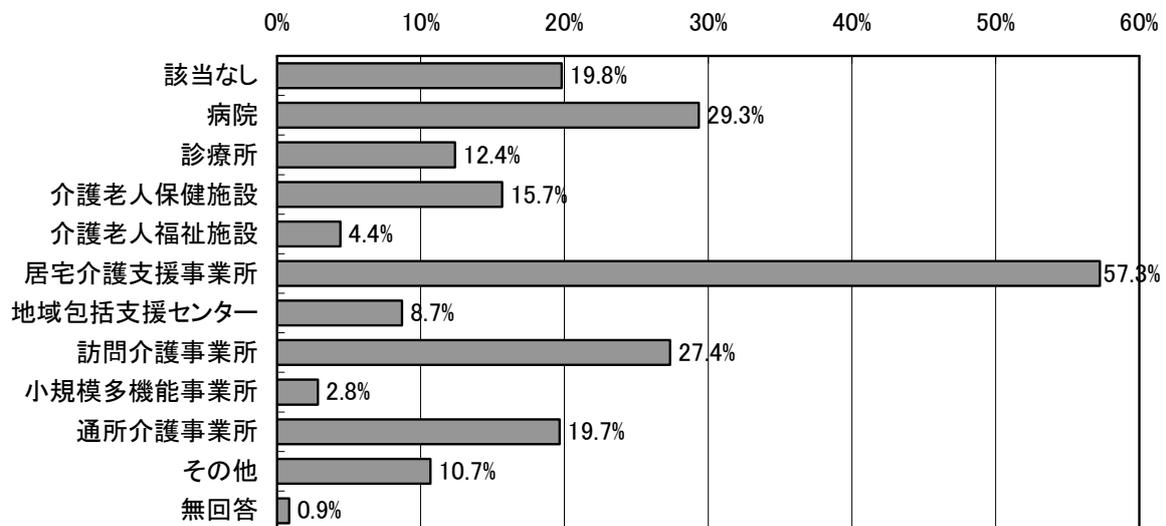
単位：床

	平均値	標準偏差	中央値
全病床	273.3	144.3	225.5
一般病床	33.7	107.3	0.0
療養病床	16.5	51.2	0.0
精神病床	224.8	118.8	198.0

※病床数の設問について有効な回答の記載があった調査票は 84 件だった。

4) 同一敷地内の併設施設・事業所の有無

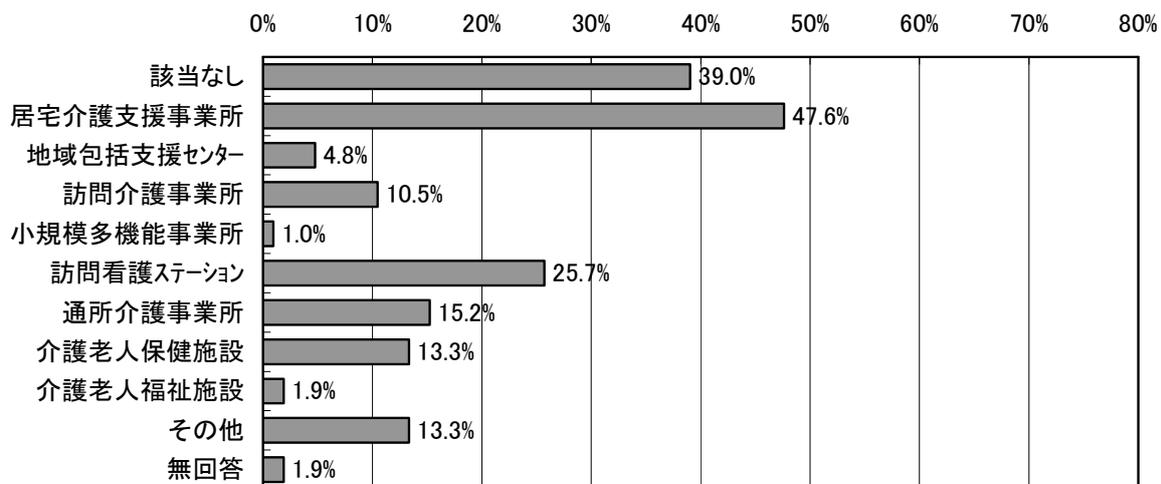
図表 22 同一敷地内の併設施設・事業所の有無【訪問看護ステーション】(複数回答)(n=702)



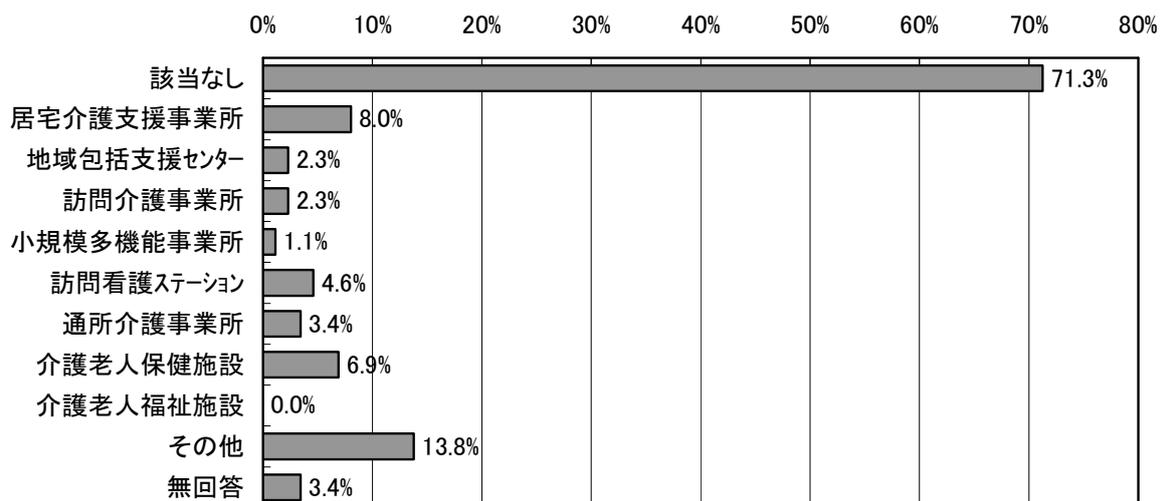
図表 23 開設者別 居宅介護支援事業所の併設状況

	開設者別 回答件数	居宅介護支援事 業所併設有り	併設率
全体	702	402	57.3%
都道府県・市区町村・地方独立行政法 人・広域連合・一部事務組合	22	10	45.5%
日本赤十字社・社会保険関係団体	10	2	20.0%
医療法人	318	195	61.3%
医師会	35	26	74.3%
看護協会	21	12	57.1%
社団・財団法人	39	24	61.5%
社会福祉法人	57	41	71.9%
農業協同組合及び連合会	13	8	61.5%
消費生活協同組合及び連合会	15	9	60.0%
営利法人	146	59	40.4%
特定非営利活動法人	12	4	33.3%

図表 24 同一敷地内の併設施設・事業所【保険医療機関】（複数回答）（n=105）

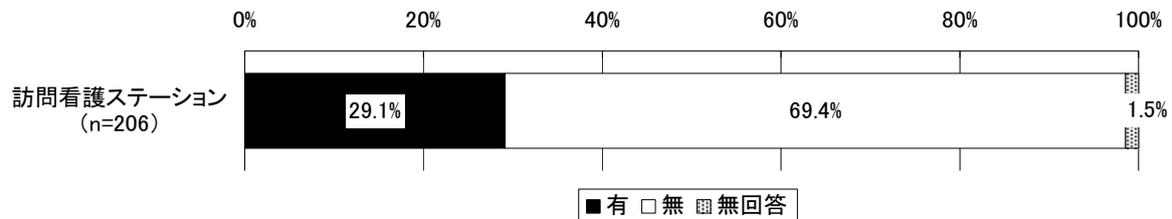


図表 25 同一敷地内の併設施設・事業所【精神科訪問看護（病院）】（複数回答）（n=87）



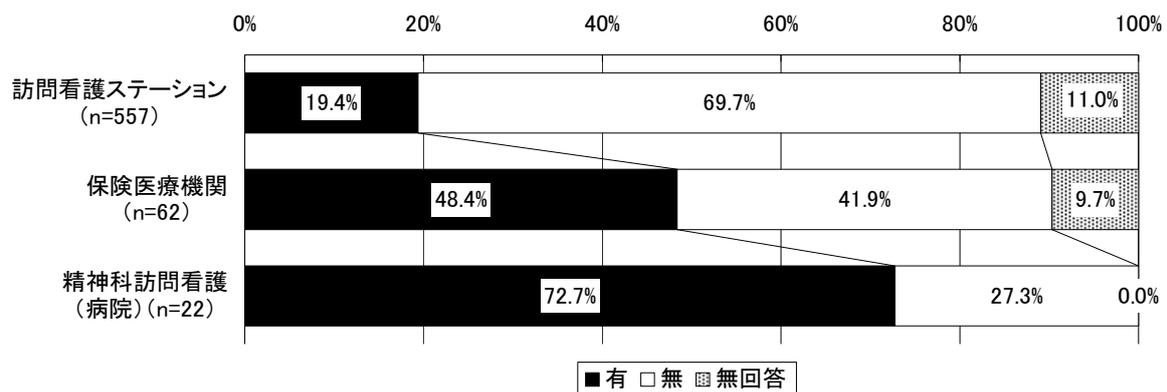
5) 同一敷地内の併設病院から訪問看護ステーションへの看護職員の異動（平成 23 年 10 月～平成 24 年 9 月）

図表 26 同一敷地内の併設病院から訪問看護ステーションへの看護職員の異動の有無（平成 23 年 10 月～平成 24 年 9 月）【訪問看護ステーション】



6) 同一敷地内の併設施設・事業所間での人事異動（同一敷地内に併設施設・事業所がある場合）

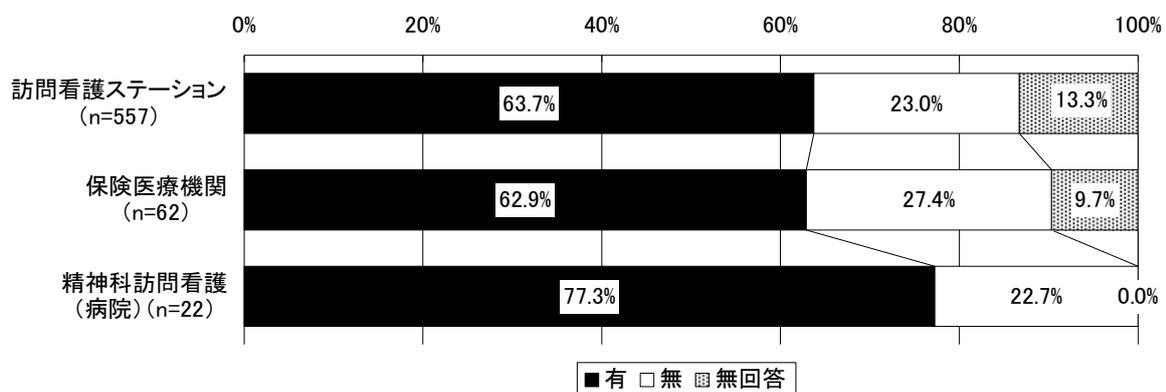
図表 27 同一敷地内の併設施設・事業所間での人事異動の有無



※訪問看護ステーションの回答数（n=557）は、同一敷地内に併設施設・事業所を有していた 557 件にたずねたためである。他も同様。

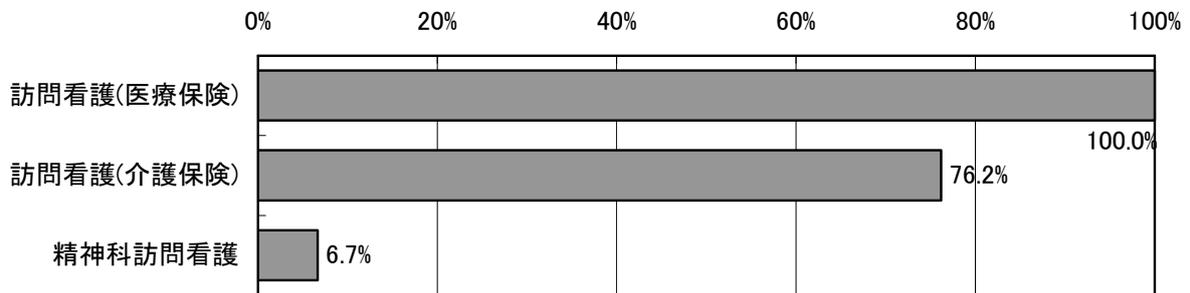
7) 研修共同開催（同一敷地内に併設施設・事業所がある場合）

図表 28 研修共同開催の有無（同一敷地内に併設施設・事業所がある場合）

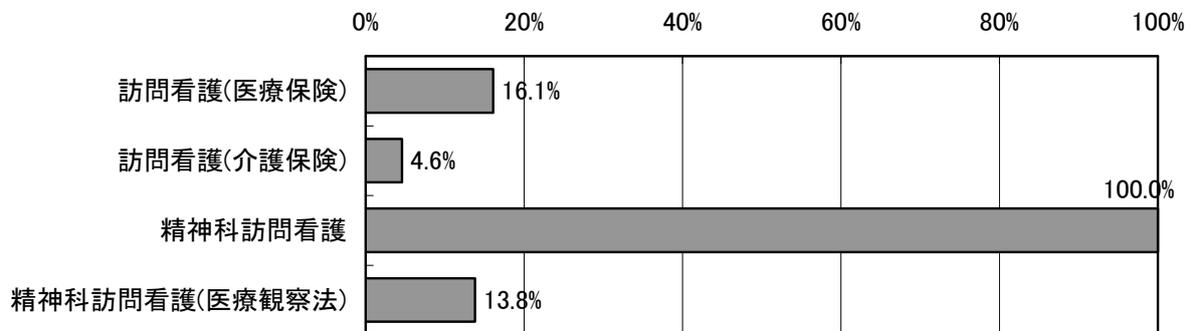


8) 訪問看護の実施状況

図表 29 訪問看護の実施状況【保険医療機関】(複数回答)(n=105)

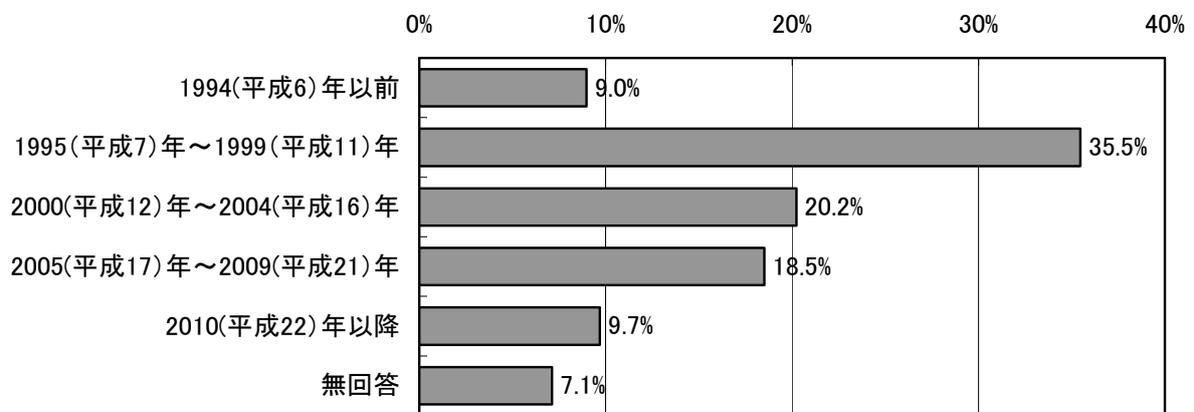


図表 30 訪問看護の実施状況【精神科訪問看護(病院)】(複数回答)(n=87)

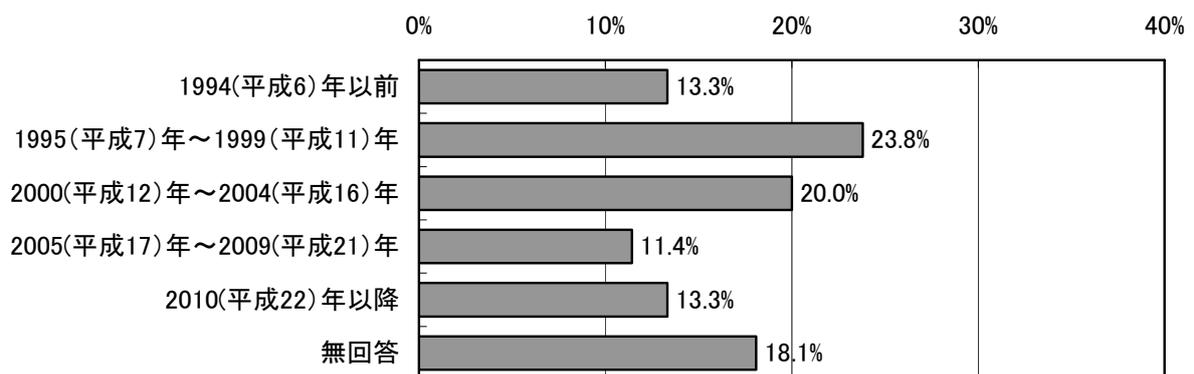


9) 訪問看護開始時期

図表 31 訪問看護開始時期【訪問看護ステーション】(n=702)

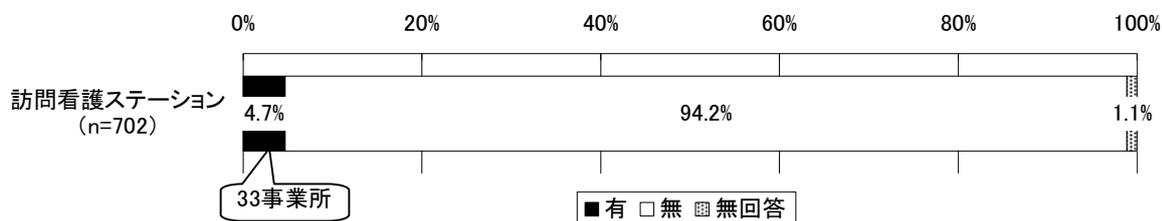


図表 32 訪問看護開始時期【保険医療機関】(n=105)



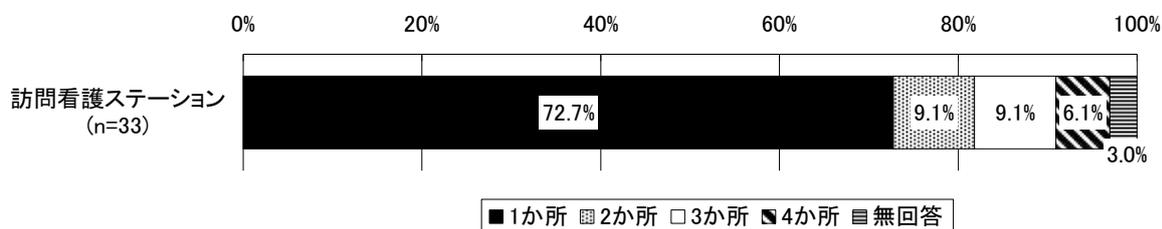
10) サテライトの有無

図表 33 サテライトの有無【訪問看護ステーション】



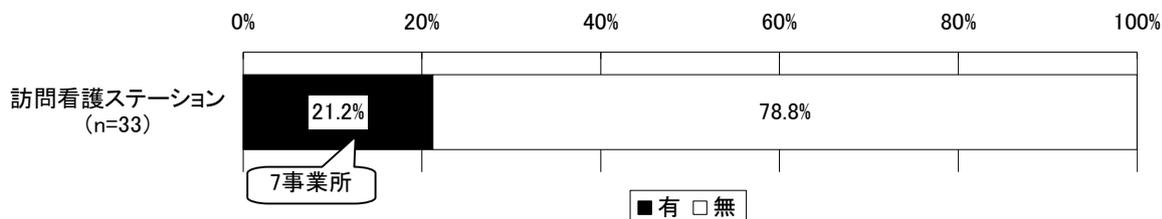
a サテライトの設置数

図表 34 サテライトの設置数【訪問看護ステーション】



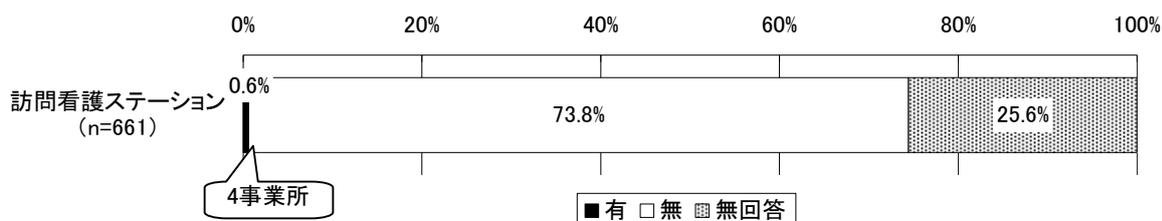
b 平成 24 年 4 月～9 月の開設の有無

図表 35 平成 24 年 4 月～9 月のサテライトの開設の有無【訪問看護ステーション】



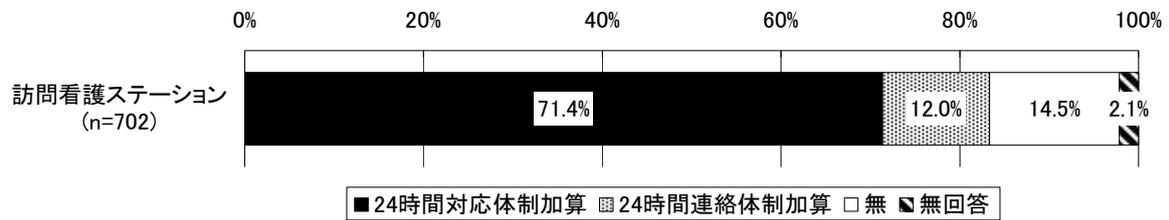
c 平成 24 年度中のサテライトの設置予定

図表 36 平成 24 年度中のサテライトの設置予定【訪問看護ステーション】



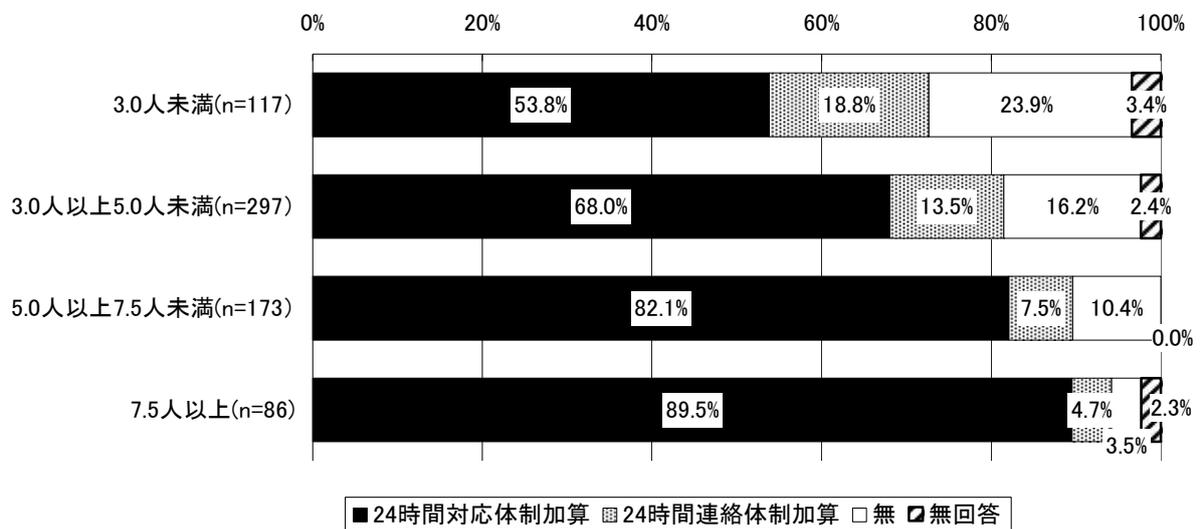
11) 24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出状況等

図表 37 24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無【訪問看護ステーション】

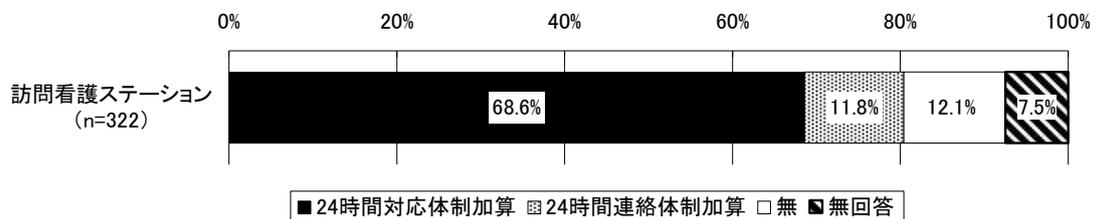


図表 38 看護職員（常勤換算）（平成 24 年 9 月末）数別

24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無【訪問看護ステーション】



参考 （平成 23 年度調査）24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無【訪問看護ステーション】



【24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無別 緊急訪問回数】

a 早朝

図表 39 24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無別 緊急訪問回数（早朝）

【訪問看護ステーション】

単位：回

	回答事業所数	平均	標準偏差	中央値
全体	568	0.2	0.8	0.0
24 時間対応体制加算	427	0.3	0.9	0.0
24 時間連絡体制加算	61	0.0	0.2	0.0
無	70	0.0	0.1	0.0

b 日中平日

図表 40 24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無別 緊急訪問回数（日中平日）

【訪問看護ステーション】

単位：回

	回答事業所数	平均	標準偏差	中央値
全体	568	1.8	6.4	0.0
24 時間対応体制加算	427	2.2	7.3	0.0
24 時間連絡体制加算	61	1.0	2.1	0.0
無	70	0.2	0.7	0.0

c 日中休日

図表 41 24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無別 緊急訪問回数（日中休日）

【訪問看護ステーション】

単位：回

	回答事業所数	平均	標準偏差	中央値
全体	568	0.9	2.8	0.0
24 時間対応体制加算	427	1.1	3.2	0.0
24 時間連絡体制加算	61	0.2	0.7	0.0
無	70	0.0	0.3	0.0

d 夜間

図表 42 24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無別 緊急訪問回数（夜間）
【訪問看護ステーション】

単位：回

	回答事業所数	平均	標準偏差	中央値
全体	568	0.6	1.5	0.0
24 時間対応体制加算	427	0.8	1.6	0.0
24 時間連絡体制加算	61	0.1	0.5	0.0
無	70	0.1	0.3	0.0

e 深夜

図表 43 24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無別 緊急訪問回数（深夜）
【訪問看護ステーション】

単位：回

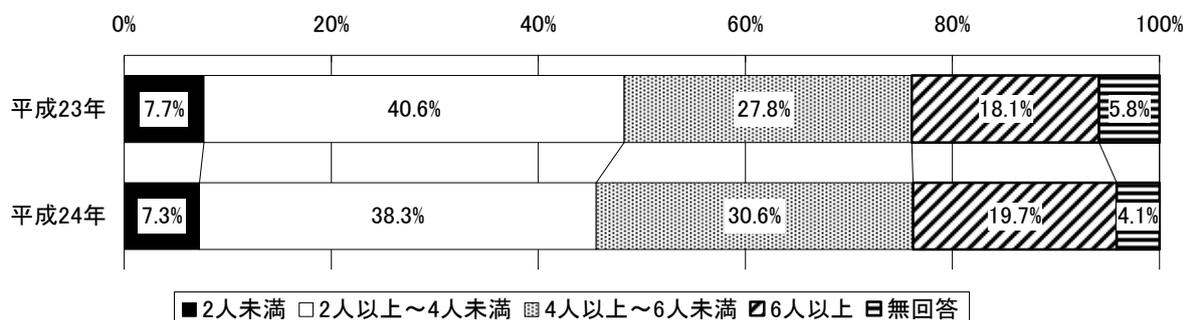
	回答事業所数	平均	標準偏差	中央値
全体	568	0.3	0.8	0.0
24 時間対応体制加算	427	0.4	0.9	0.0
24 時間連絡体制加算	61	0.1	0.4	0.0
無	70	0.0		0.0

12) 訪問看護ステーションの職員数（常勤換算）

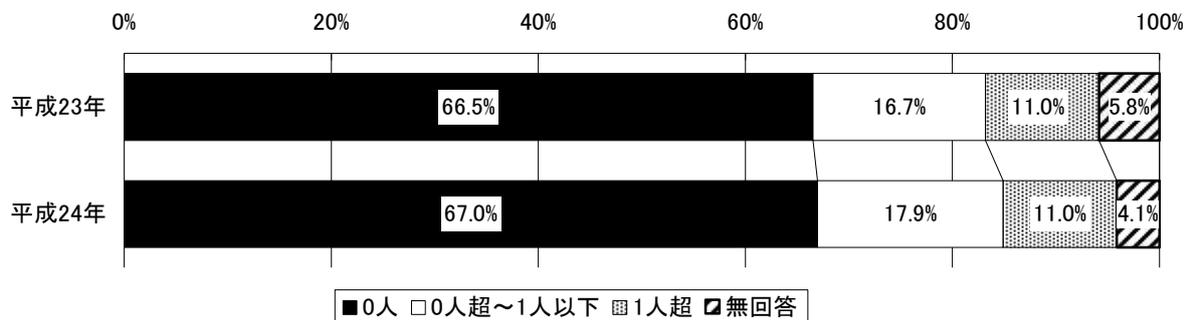
図表 44 職員数（常勤換算）【訪問看護ステーション】（人）

	平成 23 年 9 月末 (n=661)			平成 24 年 9 月末 (n=673)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
保健師・助産師・看護師	4.3	2.4	3.8	4.4	2.4	4.0
准看護師	0.4	0.9	0.0	0.4	0.8	0.0
【再掲】看護職員（保健師・助産師・看護師+准看護師）	4.7	2.4	4.0	4.8	2.4	4.1
リハビリ職	0.7	1.6	0.0	0.9	1.8	0.0
精神保健福祉士	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0
その他の職員	0.4	0.7	0.2	0.5	0.8	0.3
（うち）看護補助者・介護職員	0.0	0.4	0.0	0.0	0.4	0.0
（うち）事務職員	0.4	0.5	0.0	0.4	0.5	0.1
合計	5.9	3.4	5.0	6.2	3.6	5.3

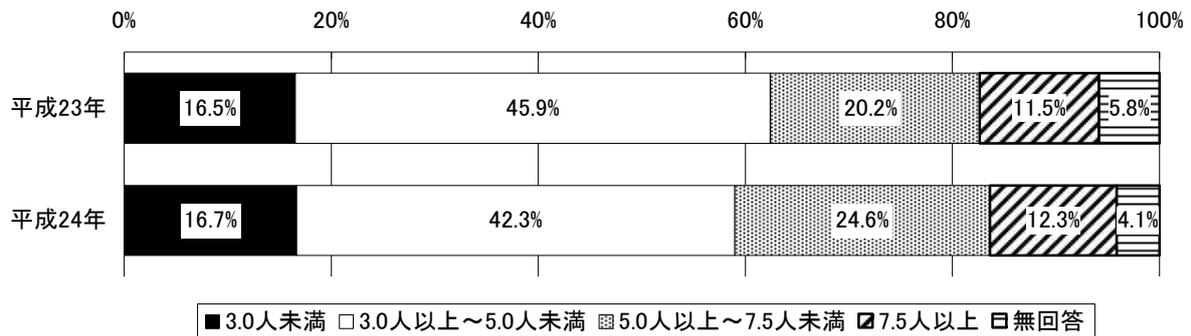
図表 45 保健師・助産師・看護師【訪問看護ステーション】 n=702



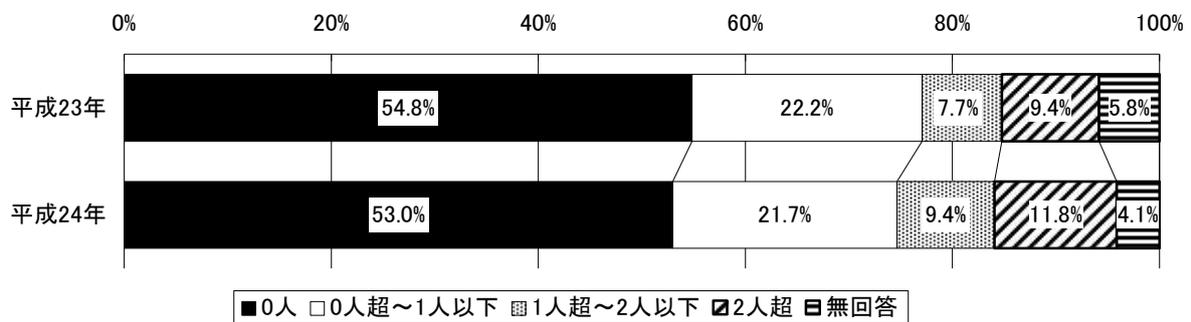
図表 46 准看護師【訪問看護ステーション】 n=702



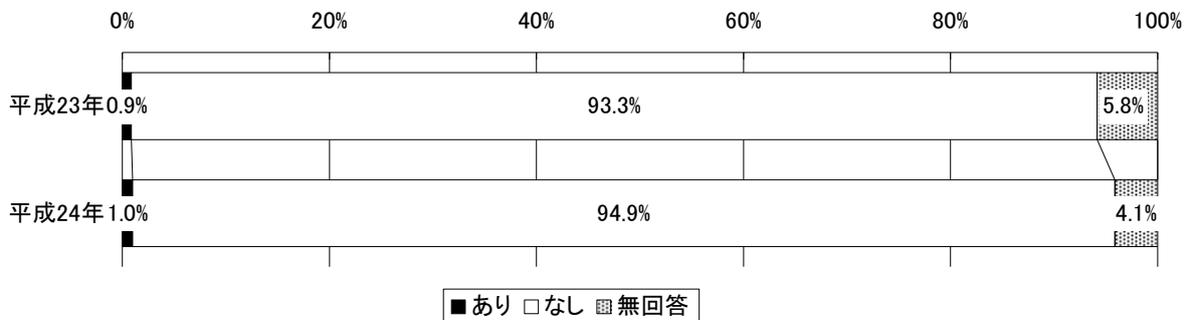
図表 47 看護職員（保健師・助産師・看護師+准看護師）【訪問看護ステーション】 n=702



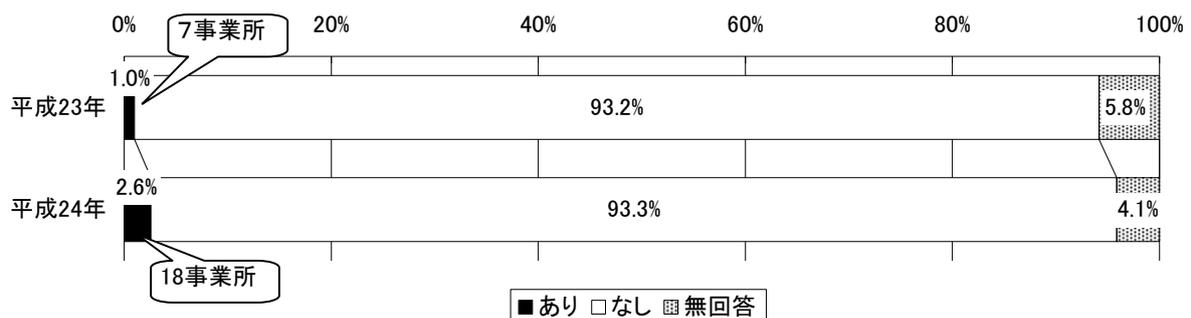
図表 48 リハビリ職【訪問看護ステーション】 n=702



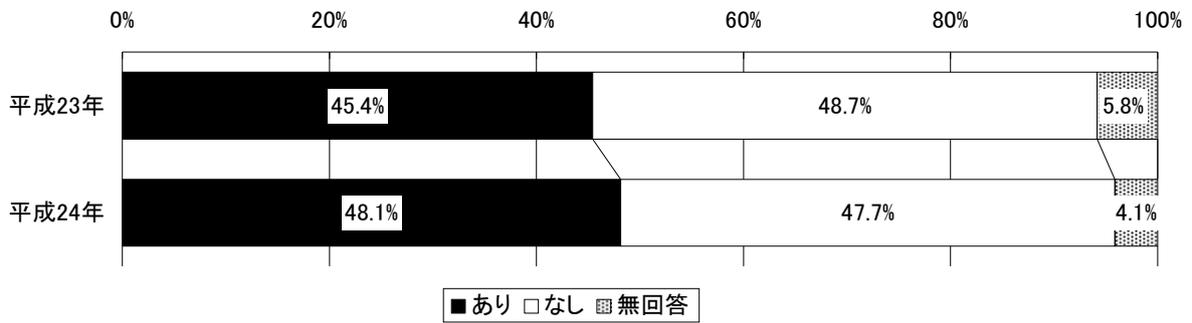
図表 49 精神保健福祉士【訪問看護ステーション】 n=702



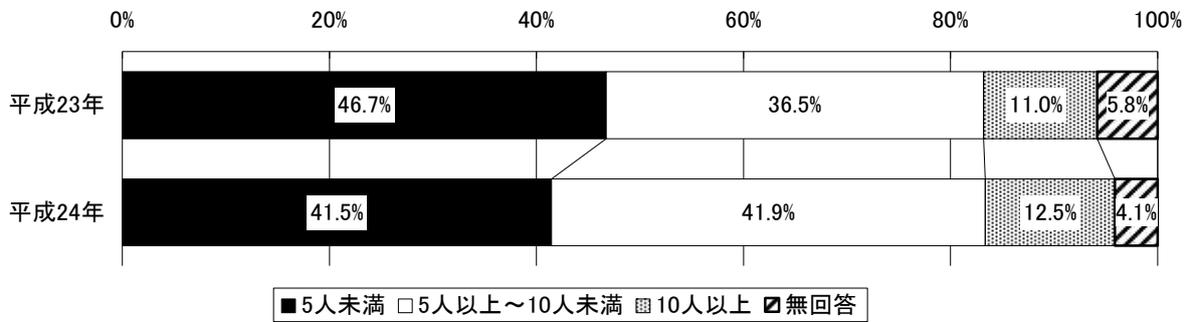
図表 50 看護補助者・介護職員の有無【訪問看護ステーション】 n=702



図表 51 事務職員【訪問看護ステーション】 n=702



図表 52 職員の合計【訪問看護ステーション】 n=702

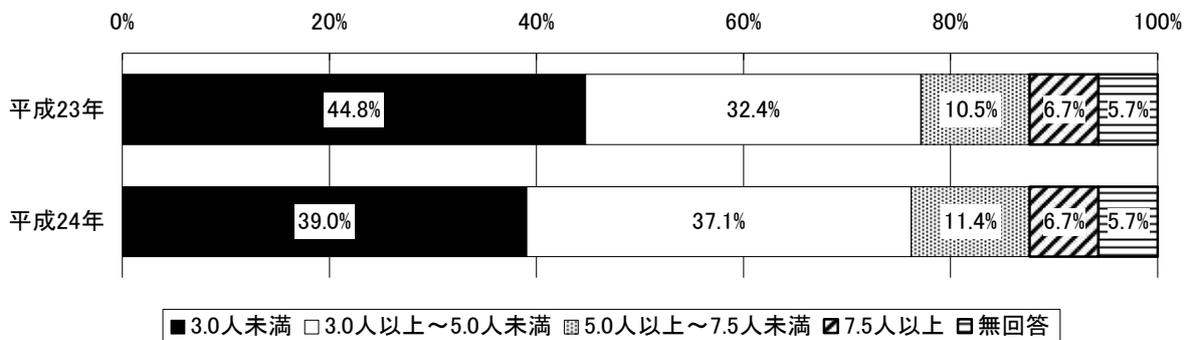


13) 訪問看護に携わる職員数（常勤換算）

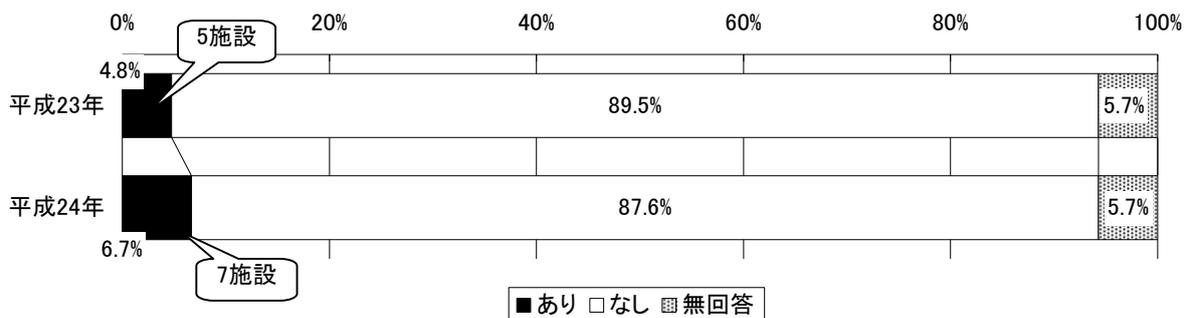
図表 53 職員数（常勤換算）【保険医療機関】（人） n=99

	平成 23 年 9 月末			→	平成 24 年 9 月末		
	平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値
保健師・助産師・看護師	2.7	2.4	2.0		2.9	2.4	2.6
うち、緩和ケアまたは褥瘡ケアの専門研修を受けた看護師	0.1	0.5	0.0		0.1	0.5	0.0
准看護師	0.6	1.3	0.0		0.6	1.3	0.0
【再掲】看護職員（保健師・助産師・看護師・准看護師）	3.3	2.5	3.0		3.5	2.5	3.0
看護補助者	0.1	0.3	0.0		0.1	0.3	0.0
その他	0.2	0.6	0.0		0.2	0.6	0.0

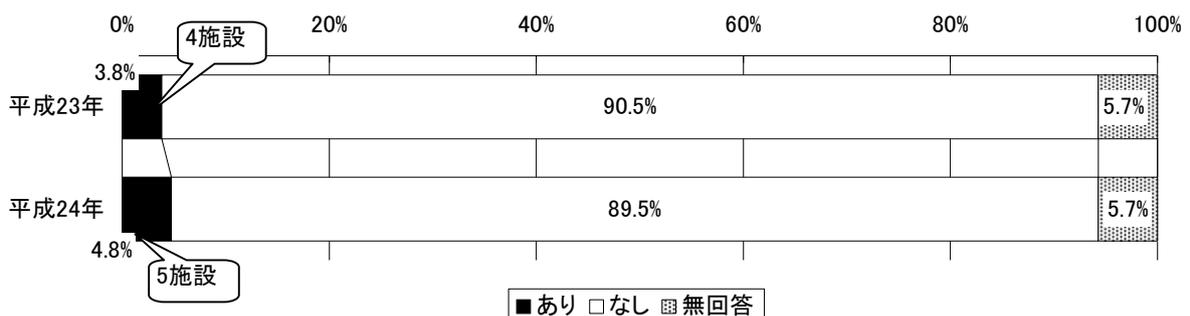
図表 54 看護職員（保健師・助産師・看護師・准看護師）【保険医療機関】 n=105



図表 55 緩和ケアまたは褥瘡ケアの専門研修を受けた看護師の有無【保険医療機関】 n=105



図表 56 看護補助者の有無【保険医療機関】 n=105

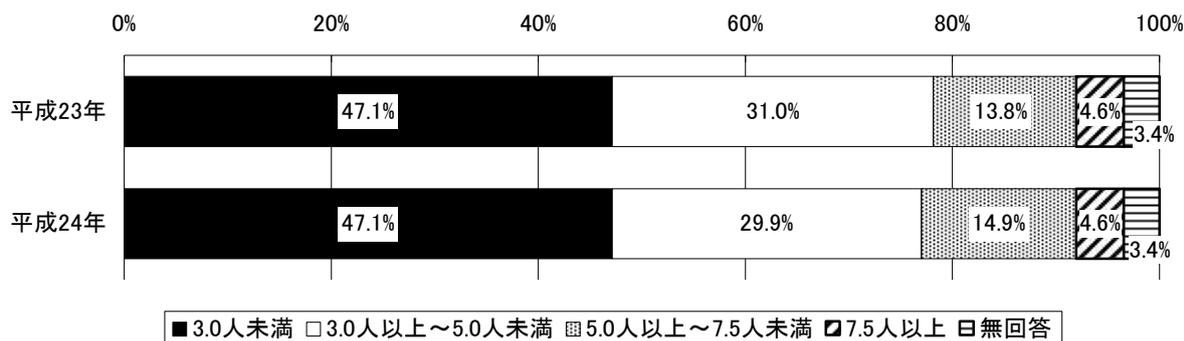


14) 精神科訪問看護に携わる職員数（常勤換算）

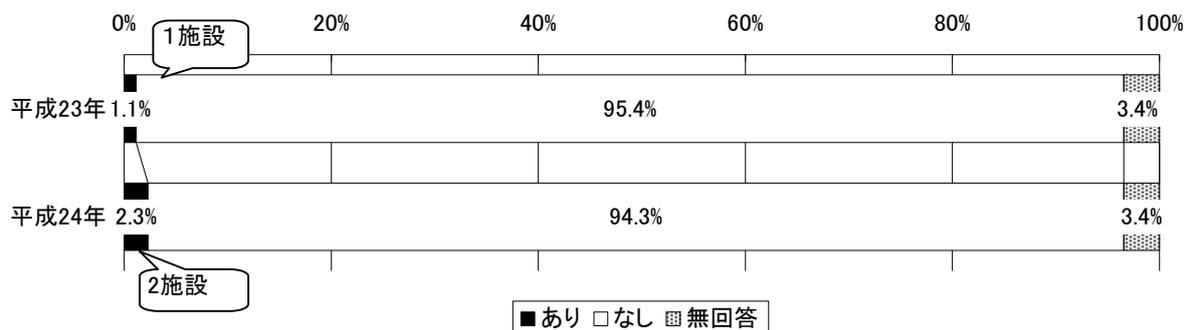
図表 57 職員数（常勤換算）【精神科訪問看護（病院）】（人） n=84

	平成 23 年 9 月			平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
保健師・看護師	3.3	5.7	2.0	3.3	5.7	2.6
准看護師	0.6	2.5	0.0	0.5	2.4	0.0
【再掲】看護職員（保健師・助産師・看護師・准看護師）	3.8	8.2	3.0	3.7	8.0	3.0
作業療法士	0.5	1.3	0.0	0.5	1.4	0.0
精神保健福祉士	1.7	2.0	1.0	1.6	1.9	1.0
看護補助者	0.2	1.5	0.0	0.2	1.4	0.0

図表 58 看護職員（保健師・助産師・看護師・准看護師）【精神科訪問看護（病院）】 n=87

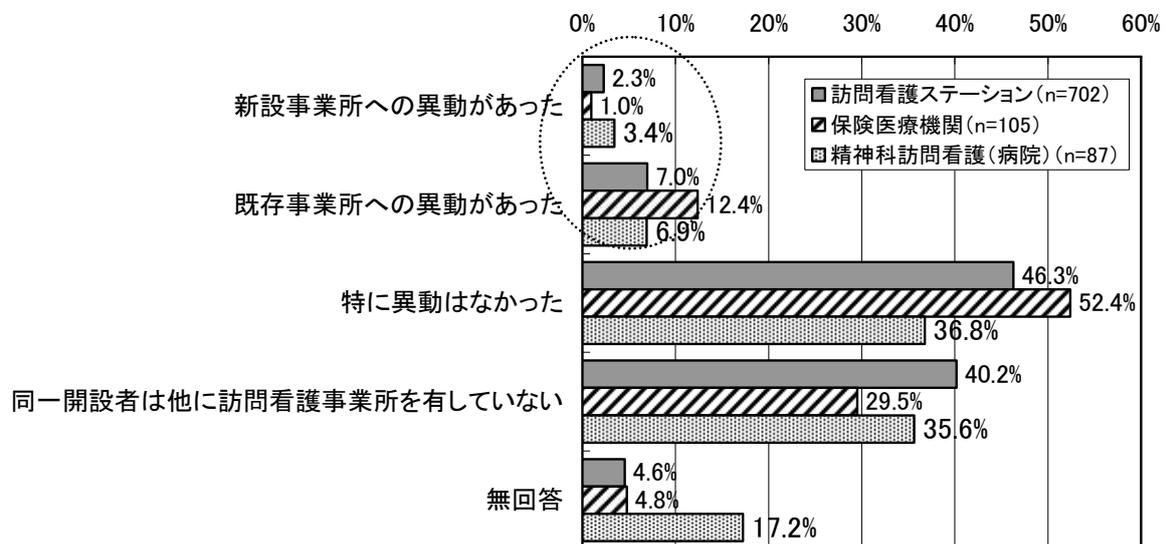


図表 59 看護補助者の有無【精神科訪問看護（病院）】 n=87



15) 同一開設者の訪問看護事業所（新規・既存）への職員の異動

図表 60 同一開設者の訪問看護事業所（新規・既存）への職員の異動

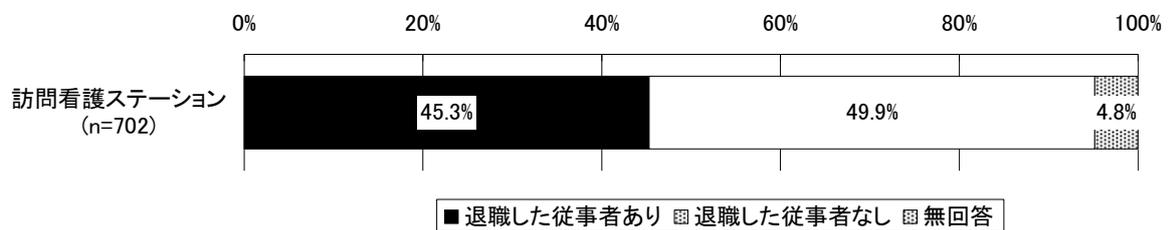


16) 平成 23 年 9 月末の従事者のうち、平成 24 年 9 月末までに退職した保健師・助産師・看護師・准看護師

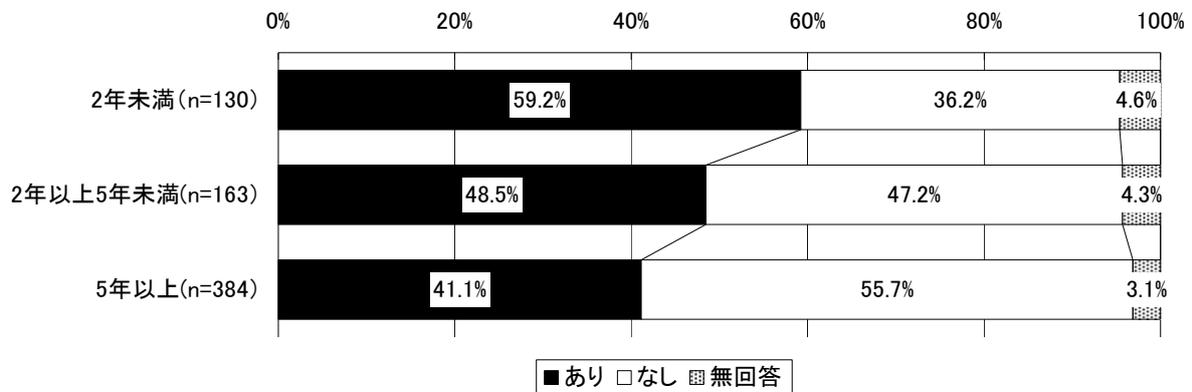
図表 61 平成 23 年 9 月末の従事者のうち、平成 24 年 9 月末までに退職した保健師・助産師・看護師・准看護師【訪問看護ステーション】(人) n=668

	平均値	標準偏差	中央値
平成 23 年 9 月末の従事者のうち、平成 24 年 9 月末までに退職した保健師・助産師・看護師・准看護師数	0.8	1.7	0.0

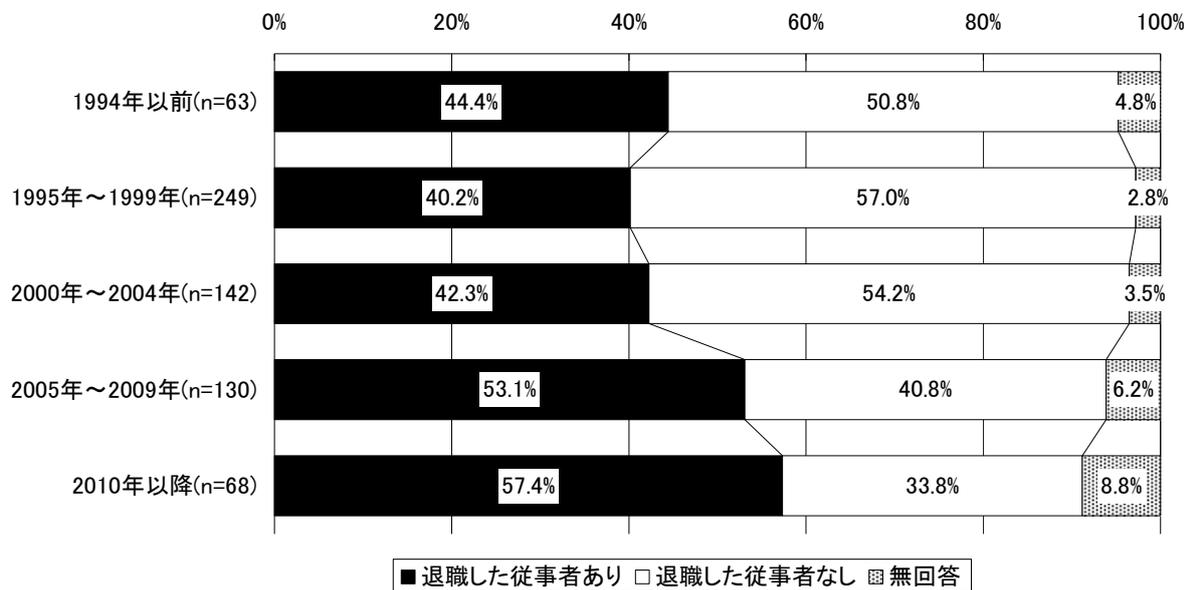
図表 62 平成 23 年 9 月末の従事者のうち、平成 24 年 9 月末までに退職した保健師・助産師・看護師・准看護師の有無【訪問看護ステーション】



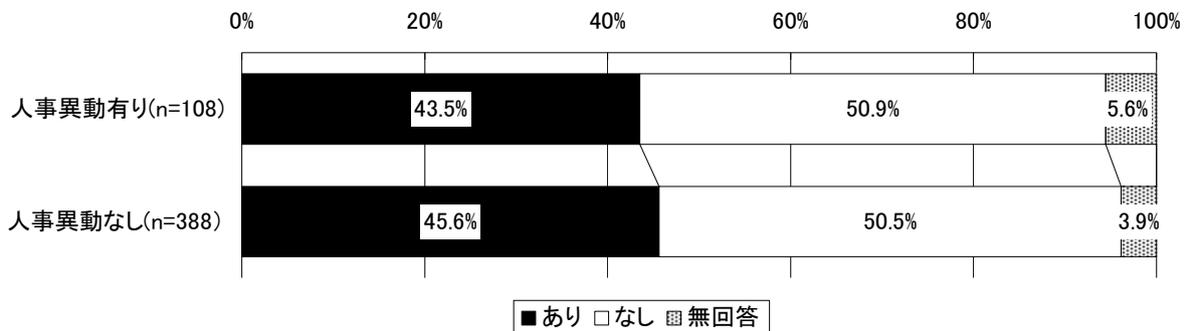
図表 63 管理者の勤続年数別 看護職員の退職の有無【訪問看護ステーション】



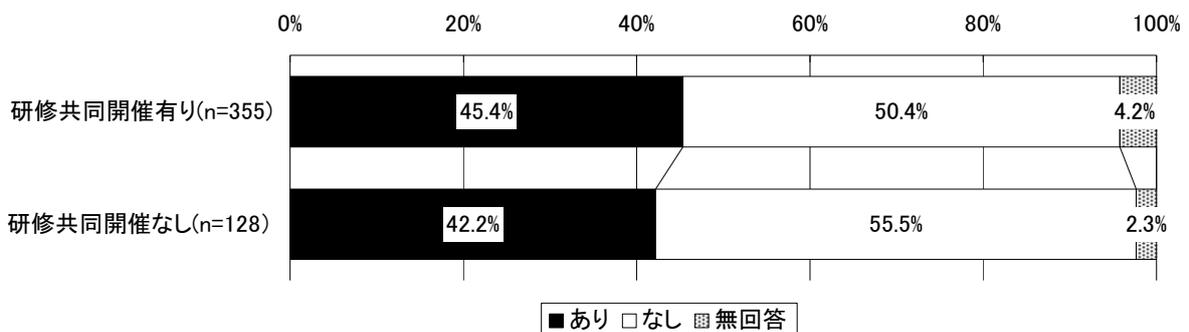
図表 64 (ステーションの) 訪問看護の開始時期別 看護職員の退職の有無
【訪問看護ステーション】



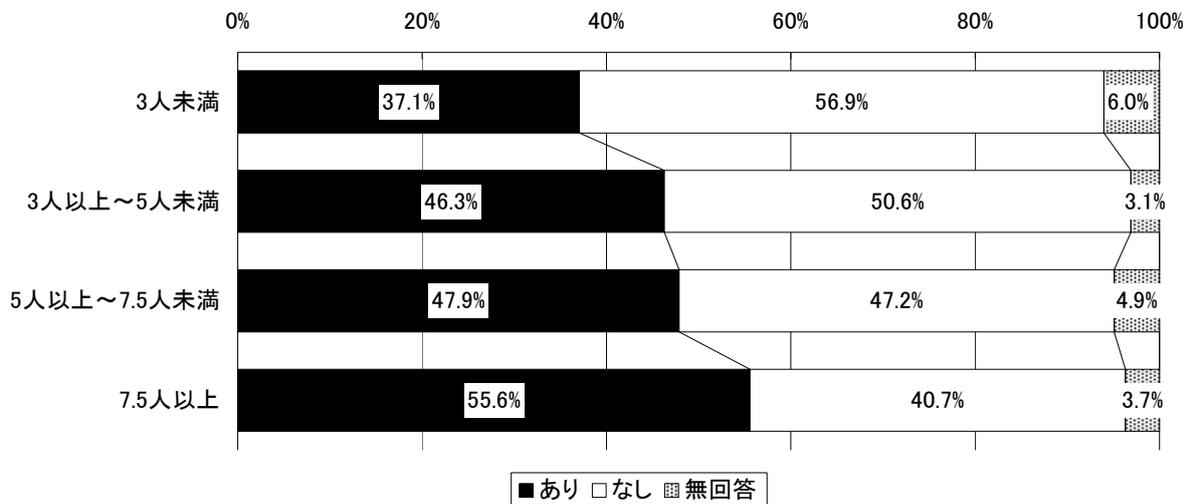
図表 65 併設施設・事業所との人事異動の有無別 看護職員の退職の有無
【訪問看護ステーション】



図表 66 併設施設・事業所との研修共同開催の有無別 看護職員の退職の有無
【訪問看護ステーション】



図表 67 平成 23 年 9 月末時点の看護職員数（常勤換算）別 看護職員の退職の有無
【訪問看護ステーション】



図表 68 看護職員（常勤換算）数に対する退職した職員数（実人数）の比率
【訪問看護ステーション】

		件数	常勤看護職員数（平成 23 年 9 月末）（人）(a)	退職した職員数（実人数）（人）(b)	退職した職員数（実人数）(b) / 看護職員（常勤換算）数 (a)
全体		634	3,002.0	516.7	0.17
管理者の勤続年数	3年未満	116	495.2	144.0	0.29
	3年以上～6年未満	150	732.4	155.9	0.21
	6年以上	353	1,705.2	208.8	0.12
訪問看護の開始時期	1994年以前	58	327.9	33.0	0.10
	1995年～1999年	231	1,189.2	134.9	0.11
	2000年～2004年	132	601.5	86.8	0.14
	2005年～2009年	115	499.8	157.0	0.31
	2010年以降	56	190.4	70.0	0.37
施設・事業所間での人事異動の有無	有	98	487.0	69.8	0.14
	無	355	1,718.1	300.0	0.17
研修共同開催の有無	有	324	1,581.7	264.8	0.17
	無	120	583.8	90.0	0.15
看護職員（常勤換算）数（平成 23 年 9 月末）	3.0人未満	109	287.4	62.0	0.22
	3.0人以上～5.0人未満	312	1,164.4	230.7	0.20
	5.0人以上～7.5人未満	135	790.7	95.0	0.12
	7.5人以上	78	759.5	129.0	0.17

17) 専門看護師

専門看護師がいる訪問看護ステーションはなかった。

18) 認定看護師

図表 69 認定看護師がいる事業所数【訪問看護ステーション】

	事業所数	人数
認定看護師	29 事業所 (全回答事業所 702 事業所のうち 4.1%)	33 人
分野別		
訪問看護	24 事業所	25 人
緩和ケア	2 事業所	2 人
がん性疼痛看護	1 事業所	1 人
摂食・嚥下障害看護	1 事業所	1 人
糖尿病看護	1 事業所	1 人
皮膚・排泄ケア	1 事業所	1 人
認知症看護	1 事業所	1 人

分野不明が 1 名あった。

19) 訪問看護基本療養費の注 2 及び注 4 に規定する専門の研修を受けた看護師に係る届出

図表 70 訪問看護基本療養費の注 2 及び注 4 に規定する専門の研修を受けた看護師に係る届出事業所数【訪問看護ステーション】

	事業所数
合計	9 事業所(全体の 1.3%)
分野別	
緩和ケア	6 事業所(全体の 0.85%)
褥瘡ケア	3 事業所(全体の 0.42%)

20) 管理者の勤続年数

図表 71 管理者の勤続年数【訪問看護ステーション】 n=677

単位：年目

	平均値	標準偏差	中央値
ステーションの管理者の勤続年数	7.4	4.9	7.0

図表 72 管理者の勤続年数【精神科訪問看護】 n=78

単位：年目

	平均値	標準偏差	中央値
精神科訪問看護部門の管理者の勤続年数	13.1	9.8	10.0

② 事業所の利用者数および訪問回数

1) 訪問看護の利用者数と訪問回数

図表 73 1事業所あたり 訪問看護利用者数【訪問看護ステーション】

単位：人

	平成 23 年 9 月				→	平成 24 年 9 月			
	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値		回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
1事業所あたり利用者数	677	67.6	49.1	56.0		688	72.4	52.0	59.0
(うち)医療保険の利用者数	677	22.9	31.6	13.0		688	25.2	33.5	15.0
(うち)医療保険と介護保険の両方を使った利用者数						621	0.8	2.0	0.0

図表 74 1事業所あたり 訪問回数【訪問看護ステーション】

単位：回

	平成 23 年 9 月				→	平成 24 年 9 月			
	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値		回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
1事業所あたり訪問回数	662	378.8	313.5	313.0		675	399.8	306.2	318.0
(うち)医療保険の訪問回数	662	139.4	160.3	97.5		674	145.4	145.4	105.0

図表 75 1施設あたり 訪問看護利用者数【保険医療機関】

単位：人

	平成 23 年 9 月				→	平成 24 年 9 月			
	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値		回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
1施設あたり利用者数	97	32.6	41.4	21.0		101	34.0	44.5	19.0
(うち)医療保険の利用者数	94	9.7	13.2	5.0		100	10.5	16.7	5.5
(うち)医療保険と介護保険の両方を使った利用者数						89	0.5	1.2	0.0

図表 76 1施設あたり 訪問回数【保険医療機関】

単位：回

	平成 23 年 9 月				→	平成 24 年 9 月			
	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値		回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
1施設あたり訪問回数	95	160.9	196.1	95.0		95	170.5	204.7	104.0
(うち)医療保険の訪問回数	95	53.7	70.1	23.0		98	56.6	68.4	29.0

図表 77 1施設あたり訪問看護利用者数 【精神科訪問看護（病院）】

単位：人

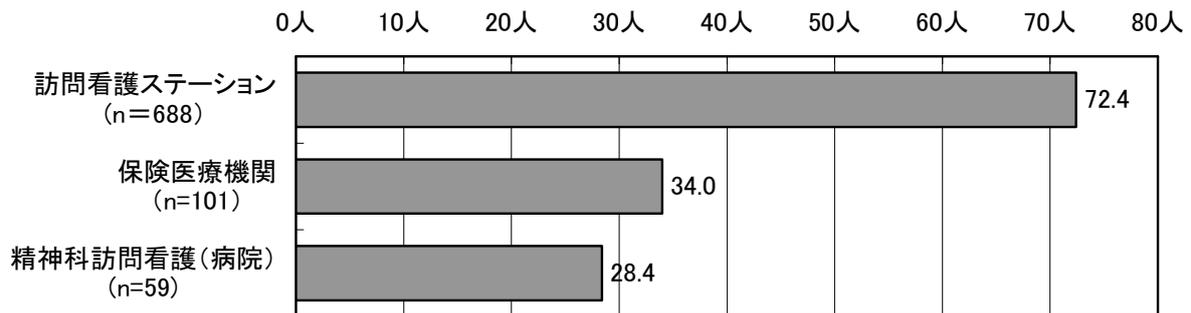
	平成 23 年 9 月				→	平成 24 年 9 月			
	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値		回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
1施設あたり利用者数	59	27.1	36.6	10.0		59	28.4	38.7	10.0
(うち)医療保険の利用者数	61	30.5	45.6	10.0		61	32.8	51.1	10.0
(うち)医療保険と介護保険の両方を使った利用者数						50	0.4	1.9	0.0

図表 78 1施設あたり訪問回数 【精神科訪問看護（病院）】

単位：回

	平成 23 年 9 月				→	平成 24 年 9 月			
	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値		回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
1施設あたり訪問回数	54	82.2	119.7	26.5		54	83.4	125.4	22.5
(うち)医療保険の訪問回数	55	78.7	111.0	26.0		55	80.1	116.6	18.0

図表 79 1施設・事業所あたり平均訪問看護利用者数（平成 24 年 9 月）

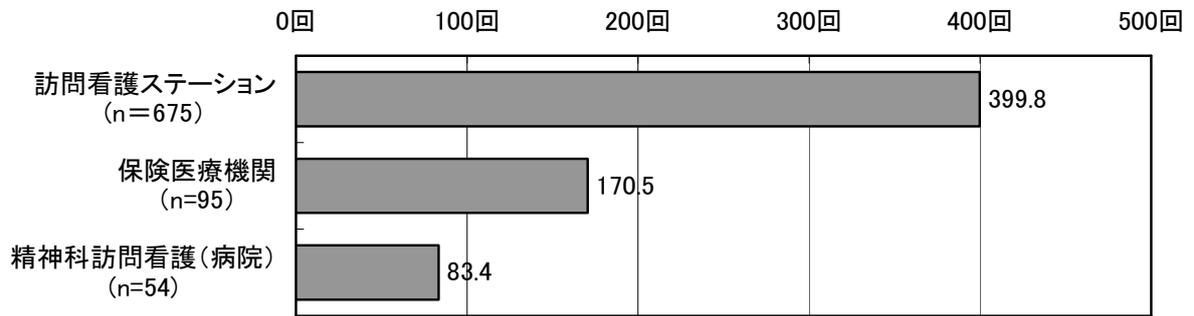


図表 80 職員 1 人あたりの利用者数（1 事業所あたり）

単位：人

	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
看護職員 1 人あたりの利用者数(平成 23 年)	642	14.6	9.0	12.5
看護職員 1 人あたりの利用者数(平成 24 年)	661	15.3	9.7	13.1
看護・リハビリ職員 1 人あたりの利用者数(平成 23 年)	642	12.4	6.0	11.4
看護・リハビリ職員 1 人あたりの利用者数(平成 24 年)	661	12.7	5.8	11.7

図表 81 1施設・事業所あたり平均訪問回数（平成24年9月）



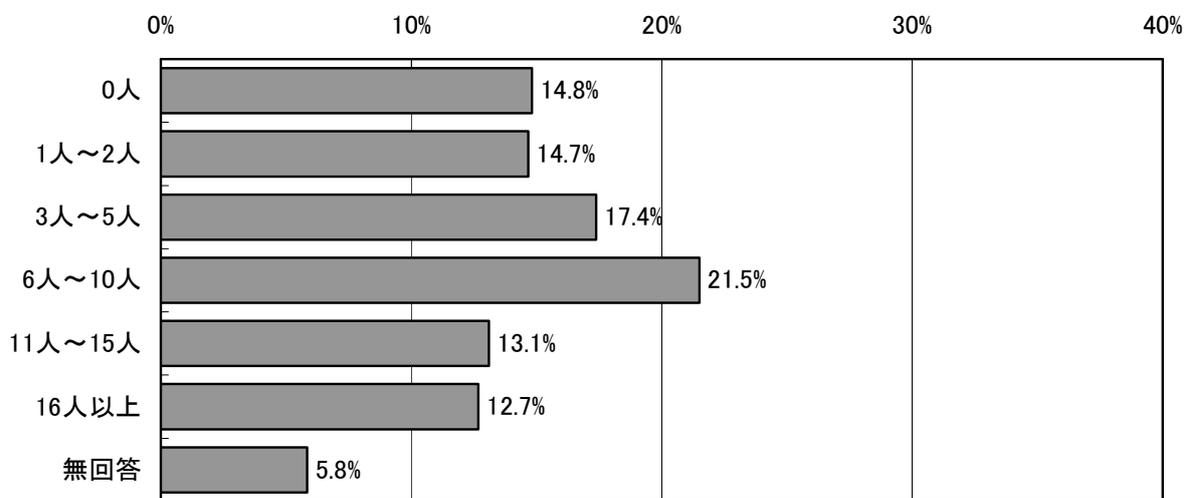
2) 特掲診療料の施設基準等別表 7 に該当する人数

図表 82 1 事業所あたり 特掲診療料の施設基準等別表 7 に該当する人数
【訪問看護ステーション】

単位：人

	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
特掲診療料施設基準等別表 7 に該当人数	661	7.9	8.7	6.0
うち、要介護認定者数	637	6.1	6.6	4.0

図表 83 特掲診療料の施設基準等別表 7 に該当する人数別分布【訪問看護ステーション】 n=702

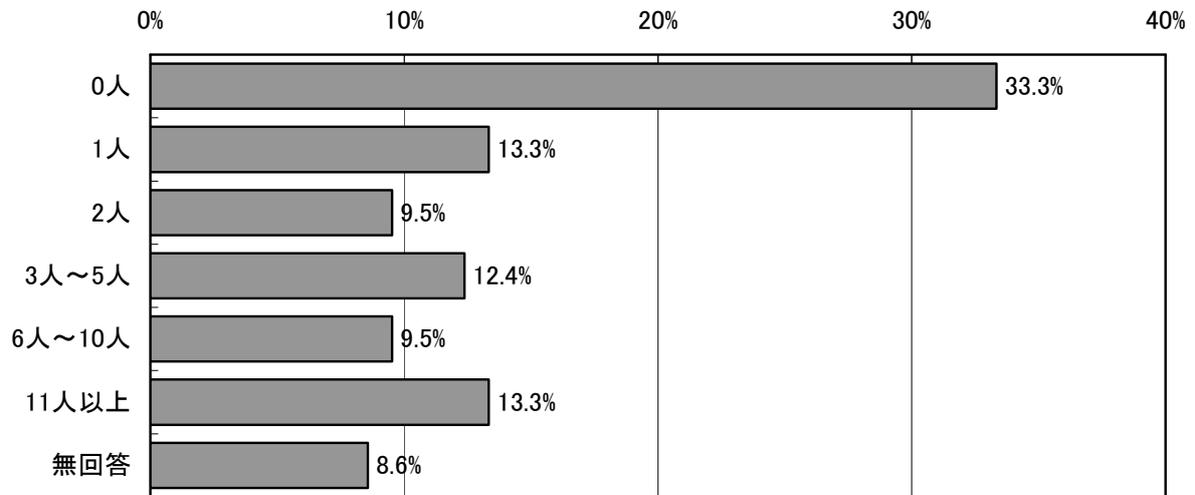


図表 84 1 施設あたり 特掲診療料の施設基準等別表 7 に該当する人数【保険医療機関】

単位：人

	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
特掲診療料施設基準等別表 7 該当人数	96	4.3	6.8	1.0
うち、要介護認定者数	94	3.1	5.4	1.0

図表 85 特掲診療料の施設基準等別表7に該当する人数別分布【保険医療機関】 n=105



【特掲診療料の施設基準等別表7（厚生労働大臣の定める疾病等）】

- 末期の悪性腫瘍
- 筋萎縮性側索硬化症
- 進行性筋ジストロフィー症
- パーキンソン病関連疾患（進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病（ホーエン・ヤールの重症度分類がステージ三以上であって生活機能障害度がⅡ度又はⅢ度のものに限る。））
- 多系統萎縮症（線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群）
- プリオン病
- 副腎白質ジストロフィー
- 慢性炎症性脱髄性多発神経炎
- 頸髄損傷
- 人工呼吸器を使用している状態
- 多発性硬化症
- 脊髄小脳変性症
- 重症筋無力症
- ハンチントン病
- 亜急性硬化性全脳炎
- 脊髄性筋萎縮症
- ライソゾーム病
- 球脊髄性筋萎縮症
- 後天性免疫不全症候群

3) サービス付高齢者住宅の利用者数

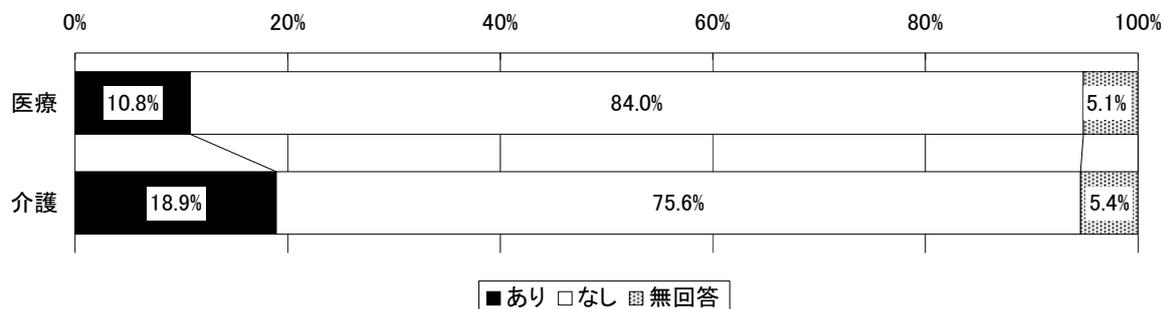
【訪問看護ステーション】

図表 86 1事業所あたり サービス付高齢者住宅の利用者数【訪問看護ステーション】

単位：人

	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
医療保険利用者	666	0.3	1.3	0.0
介護保険利用者	664	1.2	5.9	0.0

図表 87 サービス付高齢者住宅の利用者の有無【訪問看護ステーション】 n=702



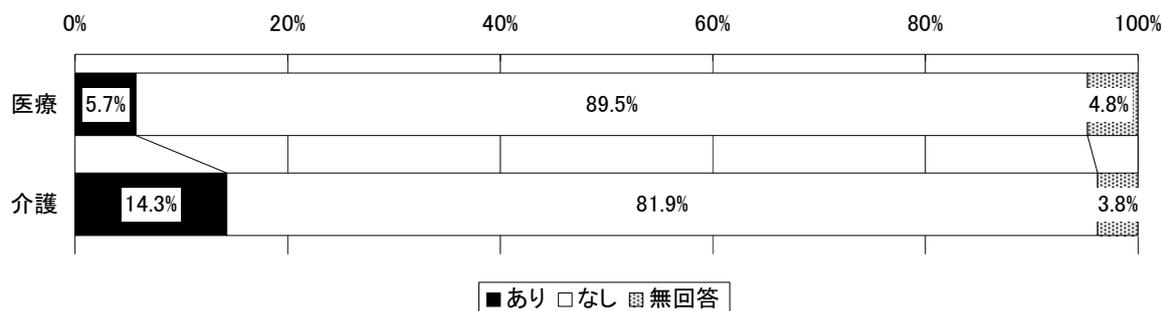
【保険医療機関】

図表 88 1施設あたり サービス付高齢者住宅の利用者数【保険医療機関】

単位：人

	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
医療保険利用者	100	0.3	1.7	0.0
介護保険利用者	101	0.9	3.8	0.0

図表 89 サービス付高齢者住宅の利用者の有無【保険医療機関】 n=105



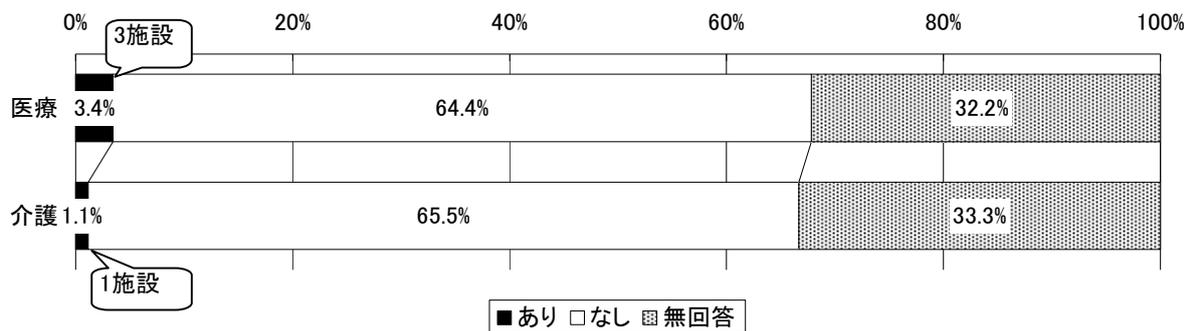
【精神科訪問看護（病院）】

図表 90 1施設あたり サービス付高齢者住宅の利用者数【精神科訪問看護（病院）】

単位：人

	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
医療保険利用者(人)	59	0.2	0.9	0.0
介護保険利用者(人)	58	0.0	0.1	0.0

図表 91 サービス付高齢者住宅の利用者の有無【精神科訪問看護（病院）】 n=87



4) 新規利用者数（平成 24 年 7 月～ 9 月）

図表 92 1事業所あたり新規利用者数（平成 24 年 7 月～ 9 月）【訪問看護ステーション】 n=683

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
H24.7～9の医療保険利用者のうち、新規利用者数	4.6	5.9	3.0
（うち）医療機関退院後の利用者数	2.5	3.6	1.0
（うち）入院中の医療機関でのカンファレンスに参加	1.5	2.6	1.0

図表 93 1施設あたり 新規利用者数（平成 24 年 9 月）【保険医療機関】 n=99

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
新規利用者数(平成 24 年 9 月)	1.1	1.9	0.0

図表 94 1施設あたり 新規利用者数（平成 24 年 9 月）【精神科訪問看護（病院）】 n=83

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
新規利用者数(平成 24 年 9 月)	2.0	2.5	1.0

5) 年齢別利用者数

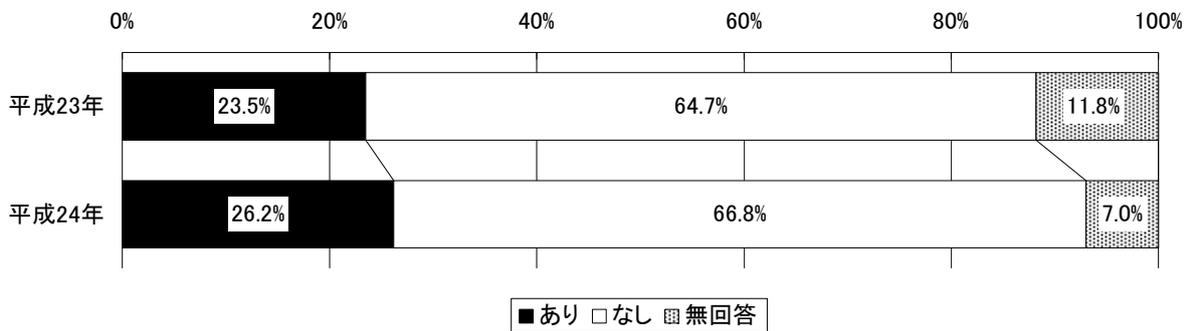
【訪問看護ステーション】

図表 95 1事業所あたり 年齢別利用者数【訪問看護ステーション】

単位:人

	平成 23 年 9 月				→	平成 24 年 9 月			
	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値		回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
1 歳未満	619	0.0	0.3	0.0	653	0.1	0.3	0.0	
1 歳以上 3 歳未満	619	0.2	0.7	0.0	653	0.2	1.0	0.0	
3 歳以上 6 歳未満	619	0.2	1.1	0.0	653	0.3	1.2	0.0	
6 歳以上 15 歳未満	619	0.4	1.5	0.0	653	0.4	1.5	0.0	
15 歳以上 40 歳未満	619	3.0	7.6	1.0	653	3.1	7.1	1.0	
40 歳以上 65 歳未満	619	9.3	19.5	3.0	653	10.3	21.0	3.0	
うち介護保険の訪問看護も利用					524	0.1	0.4	0.0	
65 歳以上 75 歳未満	619	3.9	5.3	3.0	653	4.2	5.5	3.0	
うち介護保険の訪問看護も利用					524	0.1	0.8	0.0	
75 歳以上	619	5.1	4.9	4.0	653	5.5	5.2	4.0	
うち介護保険の訪問看護も利用					524	0.4	1.7	0.0	

図表 96 15 歳未満の利用者の有無【訪問看護ステーション】 n=702



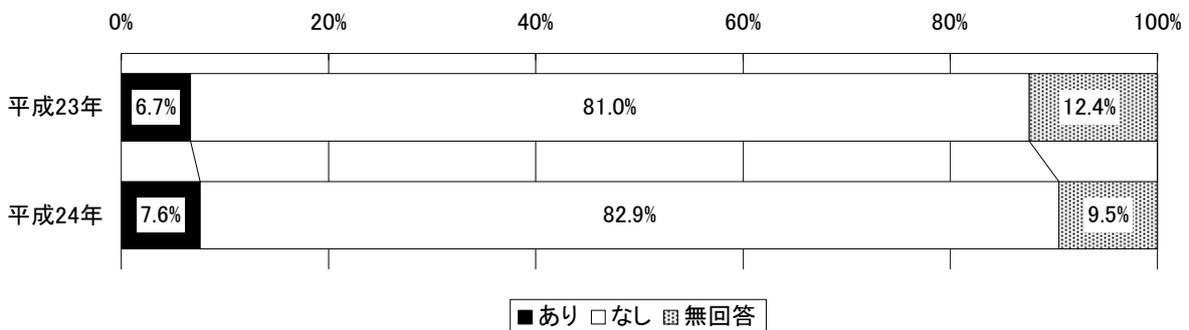
【保険医療機関】

図表 97 1施設あたり 年齢別利用者数【保険医療機関】

単位：人

	平成 23 年 9 月				→	平成 24 年 9 月			
	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値		回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
1歳未満	92	0.0	0.0	0.0		95	0.0	0.1	0.0
1歳以上3歳未満	92	0.0	0.1	0.0		95	0.1	0.4	0.0
3歳以上6歳未満	92	0.1	0.3	0.0		95	0.0	0.2	0.0
6歳以上15歳未満	92	0.1	0.3	0.0		95	0.1	0.3	0.0
15歳以上40歳未満	92	0.8	1.7	0.0		95	0.7	1.7	0.0
40歳以上65歳未満	92	2.3	4.4	1.0		95	2.7	5.7	1.0
うち介護保険の訪問看護も利用						74	0.0	0.0	0.0
65歳以上75歳未満	92	1.7	3.7	1.0		95	1.9	4.2	1.0
うち介護保険の訪問看護も利用						74	0.1	0.3	0.0
75歳以上	92	4.9	9.7	2.0		95	4.7	9.2	2.0
うち介護保険の訪問看護も利用						74	0.2	0.6	0.0

図表 98 15歳未満の利用者の有無【保険医療機関】 n=105



6) 超重症児・準超重症児

図表 99 1事業所あたり 超重症児・準超重症児利用者数【訪問看護ステーション】

単位：人

	平成 23 年 9 月(n=528)			⇒	平成 24 年 9 月(n=535)		
	平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値
超重症児	0.26	0.81	0.0		0.39	1.27	0.0
準超重症児	0.23	0.96	0.0		0.30	1.12	0.0
その他	0.28	2.34	0.0		0.30	1.66	0.0

図表 100 1事業所あたり 超重症児・準超重症児利用者数（0人を除く）【訪問看護ステーション】

単位：人

	平成 23 年 9 月				⇒	平成 24 年 9 月			
	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値		回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
超重症児	85	1.6	1.4	1.0		100	2.1	2.3	1.0
準超重症児	56	2.2	2.1	1.0		71	2.2	2.3	1.0
その他	53	2.8	6.9	1.0		61	2.6	4.3	1.0

図表 101 1施設あたり 超重症児・準超重症児利用者数【保険医療機関】 n=81

単位：人

	平成 23 年 9 月			⇒	平成 24 年 9 月		
	平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値
超重症児	0.09	0.42	0.0		0.16	0.70	0.0
準超重症児	0.02	0.16	0.0		0.05	0.22	0.0
その他	0.00	0.00	0.0		0.01	0.11	0.0

図表 102 1施設あたり 超重症児・準超重症児利用者数（0人を除く）【保険医療機関】

単位：人

	平成 23 年 9 月				⇒	平成 24 年 9 月			
	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値		回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
超重症児	4	1.8	1.0	1.5		6	2.2	1.6	1.5
準超重症児	2	1.0	0.0	1.0		4	1.0	0.0	1.0
その他	0	-	-	-		1	1.0	-	1.0

7) 要介護度別利用者数

図表 103 1事業所あたり 要介護度別利用者数【訪問看護ステーション】

単位：人

	平成 23 年 9 月【医療】(n=602)			→	平成 24 年 9 月【医療】(n=634)		
	平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値
要支援 1・2	0.4	1.2	0.0		0.4	0.9	0.0
要介護 1・2・3	3.0	7.1	2.0		2.8	3.3	2.0
要介護 4	1.4	2.3	1.0		1.3	1.9	1.0
要介護 5	2.5	3.2	1.5		2.6	3.0	2.0
介護保険対象外	5.6	15.4	1.0		6.6	17.4	1.0
申請中・自立・未申請	2.3	13.2	0.0		2.5	14.6	0.0

	平成 24 年 9 月【介護】(n=654)		
	平均値	標準偏差	中央値
要支援 1・2	4.5	5.7	3.0
要介護 1・2・3	23.4	21.8	19.0
要介護 4	7.8	7.6	6.0
要介護 5	10.0	9.9	8.0
申請中	0.3	2.6	0.0

図表 104 各事業所ごとの要介護度別利用者数の比率【訪問看護ステーション】

単位：%

	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
平成 23 年 9 月【医療】				
要支援 1・2	563	3.9	10.4	0.0
要介護 1・2・3	563	25.7	25.3	20.0
要介護 4	563	11.4	15.0	6.7
要介護 5	563	23.1	23.2	20.0
介護保険対象外	563	27.1	32.6	15.8
申請中・自立・未申請	563	8.7	19.9	0.0
平成 24 年 9 月【医療】				
要支援 1・2	603	3.3	8.9	0.0
要介護 1・2・3	603	25.5	24.2	22.2
要介護 4	603	11.3	15.0	6.7
要介護 5	603	23.3	23.0	19.0
介護保険対象外	603	28.2	32.4	18.2
申請中・自立・未申請	603	8.3	19.3	0.0
平成 24 年 9 月【介護】				
要支援 1・2	639	10.5	10.6	7.9
要介護 1・2・3	639	51.7	16.6	51.6
要介護 4	639	15.8	8.5	15.9
要介護 5	639	21.4	14.3	20.0
申請中	639	0.6	4.2	0.0

図表 105 1施設あたり 要介護度別利用者数【保険医療機関】

単位：人

	平成 23 年 9 月【医療】(n=84)			平成 24 年 9 月【医療】(n=92)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
要支援 1・2	0.4	1.2	0.0	0.4	1.0	0.0
要介護 1・2・3	1.1	1.9	0.0	1.4	2.5	1.0
要介護 4	0.6	1.2	0.0	0.8	1.4	0.0
要介護 5	1.4	2.2	0.0	1.8	3.1	1.0
介護保険対象外	2.6	6.7	0.0	2.9	7.3	1.0
申請中・自立・未申請	0.9	1.8	0.0	0.9	1.7	0.0

	平成 24 年 9 月【介護】(n=90)		
	平均値	標準偏差	中央値
要支援 1・2	2.2	3.5	1.0
要介護 1・2・3	11.6	14.9	7.0
要介護 4	5.0	7.8	2.0
要介護 5	6.9	11.9	3.0
申請中	0.2	0.8	0.0

図表 106 各施設ごとの要介護度別利用者数の比率【保険医療機関】

単位：%

	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 23 年 9 月【医療】				
要支援 1・2	73	4.8	14.9	0.0
要介護 1・2・3	73	18.0	27.3	0.0
要介護 4	73	8.9	16.7	0.0
要介護 5	73	23.8	30.5	4.2
介護保険対象外	73	26.9	36.4	4.2
申請中・自立・未申請	73	17.6	29.9	0.0
平成 24 年 9 月【医療】				
要支援 1・2	87	5.9	19.2	0.0
要介護 1・2・3	87	19.0	26.7	9.5
要介護 4	87	9.9	17.2	0.0
要介護 5	87	22.3	29.5	7.7
介護保険対象外	87	28.5	37.1	9.5
申請中・自立・未申請	87	14.4	25.6	0.0
平成 24 年 9 月【介護】				
要支援 1・2	77	11.1	18.0	5.9
要介護 1・2・3	77	43.4	22.6	45.1
要介護 4	77	16.3	12.0	19.0
要介護 5	77	28.8	24.3	25.0
申請中	77	0.5	2.5	0.0

8) 利用者の日常生活自立度

図表 107 1事業所あたり 利用者の日常生活自立度【訪問看護ステーション】

単位：人

	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
平成 24 年 9 月【医療】				
J(自立)	586	4.6	14.4	1.0
A(室内自立)	586	3.0	3.6	2.0
B(床上自立)	586	2.9	3.9	2.0
C(寝たきり)	586	4.1	4.7	3.0
平成 24 年 9 月【介護】				
J(自立)	566	6.7	7.7	5.0
A(室内自立)	566	14.0	14.0	10.5
B(床上自立)	566	10.0	9.9	7.0
C(寝たきり)	566	9.7	10.3	7.0

図表 108 各事業所ごとの利用者の日常生活自立度の比率【訪問看護ステーション】

単位：%

	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
平成 24 年 9 月【医療】				
J(自立)	557	19.1	26.5	10.0
A(室内自立)	557	23.5	20.9	20.0
B(床上自立)	557	22.3	21.0	19.4
C(寝たきり)	557	35.1	26.7	33.3
平成 24 年 9 月【介護】				
J(自立)	550	19.4	20.8	14.3
A(室内自立)	550	33.6	18.5	33.3
B(床上自立)	550	23.1	14.3	22.8
C(寝たきり)	550	23.8	17.5	21.4

図表 109 1施設あたり 利用者の日常生活自立度【保険医療機関】

単位：人

	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 24 年 9 月【医療】				
J(自立)	93	1.0	1.7	0.0
A(室内自立)	93	1.4	2.1	1.0
B(床上自立)	93	1.7	2.9	1.0
C(寝たきり)	93	2.8	3.6	1.0
平成 24 年 9 月【介護】				
J(自立)	89	2.9	4.6	1.0
A(室内自立)	89	6.3	8.0	3.0
B(床上自立)	89	4.6	6.7	2.0
C(寝たきり)	89	6.9	11.6	3.0

図表 110 各施設ごとの利用者の日常生活自立度の比率【保険医療機関】

単位：%

	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 24 年 9 月【医療】				
J(自立)	89	15.7	27.9	0.0
A(室内自立)	89	22.7	29.2	10.0
B(床上自立)	89	19.6	25.3	13.3
C(寝たきり)	89	41.9	35.8	38.9
平成 24 年 9 月【介護】				
J(自立)	80	14.6	18.9	9.4
A(室内自立)	80	30.7	23.0	32.7
B(床上自立)	80	22.2	19.5	20.0
C(寝たきり)	80	32.5	26.9	26.3

9) 利用者の認知症高齢者の日常生活自立度

図表 111 1事業所あたり 利用者の認知症高齢者の日常生活自立度【訪問看護ステーション】

単位：人

	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
平成 24 年 9 月【医療】				
Ⅱ	536	1.8	4.6	1.0
Ⅲ	536	1.1	1.8	0.0
Ⅳ	536	0.9	2.1	0.0
M	536	0.5	1.5	0.0
平成 24 年 9 月【介護】				
Ⅱ	535	9.5	9.1	7.0
Ⅲ	535	6.6	7.7	5.0
Ⅳ	535	4.1	5.4	2.0
M	535	1.5	3.0	0.0

図表 112 1施設あたり 利用者の認知症高齢者の日常生活自立度【保険医療機関】

単位：人

	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 24 年 9 月【医療】				
Ⅱ	78	1.0	1.3	1.0
Ⅲ	78	0.6	1.3	0.0
Ⅳ	78	0.4	0.9	0.0
M	78	0.2	0.7	0.0
平成 24 年 9 月【介護】				
Ⅱ	79	3.4	3.5	2.0
Ⅲ	79	2.6	3.4	1.0
Ⅳ	79	2.1	5.0	0.0
M	79	0.5	1.2	0.0

【認知症高齢者の日常生活自立度】

ランク	判断基準	見られる症状・行動の例
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	
II	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。	
II a	家庭外で上記IIの状態が見られる。	たびたび道に迷うとか、買物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等
II b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の応答や訪問者との対応など一人で留守番ができない等
III	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。	
III a	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便、排尿が上手にできない・時間がかかる。 やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声をあげる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等
III b	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。	ランクIII aに同じ
IV	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIに同じ
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等

10) 褥瘡の状態

図表 113 褥瘡の状態別利用者数（1事業所あたり）【訪問看護ステーション】

単位：人

	平成 23 年 9 月(n=557)			⇒	平成 24 年 9 月(n=579)		
	平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値
NPUAP 分類で確認	0.29	0.82	0.0		0.34	0.93	0.0
うち、グレードⅢ以上	0.17	0.49	0.0		0.22	0.57	0.0
DESIGN 分類で確認	0.42	1.10	0.0		0.49	1.21	0.0
うち、D3 以上	0.25	0.57	0.0		0.32	0.69	0.0

図表 114 褥瘡の状態別利用者数（1施設あたり）【保険医療機関】

単位：人

	平成 23 年 9 月(n=84)			⇒	平成 24 年 9 月(n=89)		
	平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値
NPUAP 分類で確認	0.23	0.61	0.0		0.27	0.65	0.0
うち、グレードⅢ以上	0.11	0.41	0.0		0.16	0.45	0.0
DESIGN 分類で確認	0.30	0.72	0.0		0.38	0.86	0.0
うち、D3 以上	0.12	0.42	0.0		0.25	0.61	0.0

【NPUAP 分類】

ステージⅠ	通常骨突出部位に限局する消退しない発赤を伴う、損傷のない皮膚。暗色部位の明白な消退は起こらず、その色は周囲の皮膚と異なることがある。
ステージⅡ	スラフを伴わない、赤色または薄赤色の創底をもつ、浅い開放潰瘍として現れる真皮の部分欠損。破れていないまたは開放した/破裂した血清で満たされた水疱として現れることがある。
ステージⅢ	全層組織欠損。皮下脂肪は確認できるが、骨、腱、筋肉は露出していないことがある。スラフが存在することがあるが、組織欠損の深度が分からなくなるほどではない。ポケットや瘻孔が存在することがある。
ステージⅣ	骨、腱、筋肉の露出を伴う全層組織欠損。黄色または黒色壊死が創底に存在することがある。ポケットや瘻孔を伴うことが多い。
判定不能	創底で、潰瘍の底面がスラフ（黄色、黄褐色、灰色または茶色）および/またはエスカー（黄褐色、茶色、または黒色）で覆われている全層組織欠損。

【DESIGN 分類：深さ】

d0	皮膚損傷・発赤なし
d1	持続する発赤
d2	真皮までの損傷
D3	皮下組織までの損傷
D4	皮下組織を越える損傷
D5	関節腔・体腔に至る損傷
U	深さ判定が不能な場合

11) 長時間訪問看護の実施状況

図表 115 長時間訪問看護の実施状況別利用者数（1事業所あたり）（平成24年9月）

【訪問看護ステーション】

単位：人

	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
①90分超の訪問看護実施	670	0.93	2.82	0.0
②①のうち2時間以上の訪問看護実施	657	0.35	1.19	0.0
③①のうち長時間訪問看護加算算定	666	0.59	1.91	0.0
④③のうち15歳未満超重症児・準超重症児	645	0.16	1.15	0.0

図表 116 長時間訪問看護の実施状況別利用者数（1事業所あたり）（0人を除く）

（平成24年9月）【訪問看護ステーション】

単位：人

	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
①90分超の訪問看護実施	213	2.9	4.4	2.0
②①のうち2時間以上の訪問看護実施	113	2.0	2.2	1.0
③①のうち長時間訪問看護加算算定	166	2.4	3.3	1.0
④③のうち15歳未満超重症児・準超重症児	47	2.1	3.8	1.0

図表 117 長時間訪問看護等の実施比率（平成24年9月）【訪問看護ステーション】

	回答事業所数	1人以上実施有りの事業所数	実施比率
①90分超の訪問看護実施	670	213	31.8%
②①のうち2時間以上の訪問看護実施	657	113	17.2%
③①のうち長時間訪問看護加算算定	666	166	24.9%
④③のうち15歳未満超重症児・準超重症児	645	47	7.3%

参考 （平成23年度調査）長時間訪問看護等の実施比率【訪問看護ステーション】

	回答事業所数	1人以上実施有りの事業所数	実施比率
2時間以上の訪問看護実施	289	95	32.9%
長時間訪問看護加算算定	289	55	19.0%

図表 118 長時間訪問看護の実施状況別利用者数（1施設あたり）【保険医療機関】
（平成 24 年 9 月） n=98

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
①90分超の訪問看護実施	0.39	0.88	0.0
②①のうち2時間以上の訪問看護実施	0.11	0.35	0.0
③①のうち長時間訪問看護加算算定	0.17	0.52	0.0
④③のうち15歳未満超重症児・準超重症児	0.02	0.14	0.0

図表 119 1施設あたり 長時間訪問看護の実施状況別利用者数（1施設あたり）（0人を除く）
（平成 24 年 9 月） 【保険医療機関】 n=98

単位：人

	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
①90分超の訪問看護実施	22	1.7	1.1	1.0
②①のうち2時間以上の訪問看護実施	10	1.1	0.3	1.0
③①のうち長時間訪問看護加算算定	12	1.4	0.7	1.0
④③のうち15歳未満超重症児・準超重症児	2	1.0	0.0	1.0

12) 平成 24 年 9 月の 13 日以上訪問利用者数

【訪問看護ステーション】

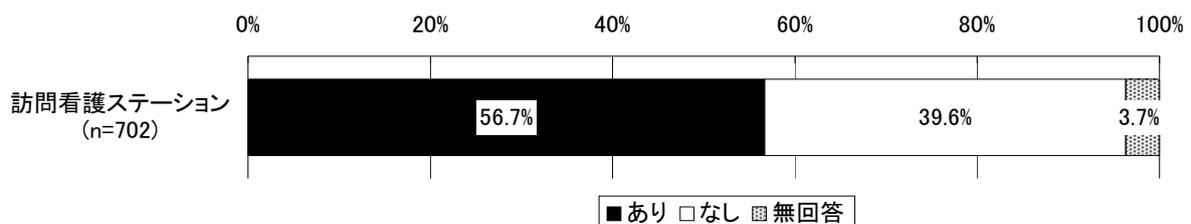
図表 120 1 事業所あたり平成 24 年 9 月の 13 日以上訪問利用者数【訪問看護ステーション】

n=676

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
合計(13 日以上訪問)	1.83	3.63	1.0
13～15 日	0.71	1.36	0.0
16～20 日	0.61	1.40	0.0
21～25 日	0.23	0.70	0.0
26 日以上	0.28	1.51	0.0

図表 121 平成 24 年 9 月の 13 日以上訪問利用者の有無【訪問看護ステーション】



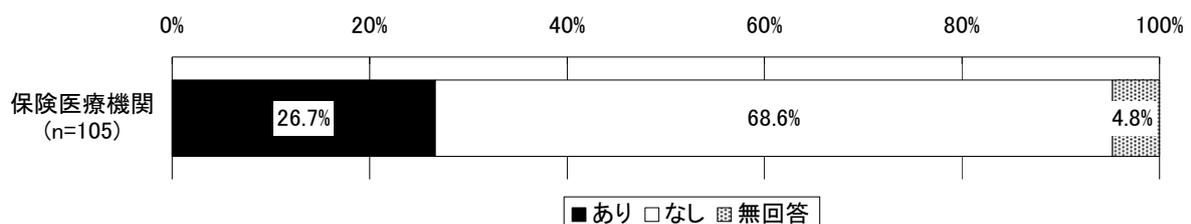
【保険医療機関】

図表 122 1 施設あたり平成 24 年 9 月の 13 日以上訪問利用者数【保険医療機関】 n=100

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
合計(13 日以上訪問)	0.68	1.49	0.0
13～15 日	0.33	0.82	0.0
16～20 日	0.15	0.58	0.0
21～25 日	0.09	0.35	0.0
26 日以上	0.11	0.49	0.0

図表 123 平成 24 年 9 月の 13 日以上訪問利用者の有無【保険医療機関】



13) 特別管理加算、在宅移行管理加算

図表 124 1事業所あたり特別管理加算を算定した利用者数【訪問看護ステーション】

単位：人

	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
【H23】重症者管理加算算定	628	4.26	6.07	2.0
【H24】特別管理加算算定	652	5.42	7.09	3.0
(うち)週4日以上訪問【H24】	634	1.40	2.46	0.0

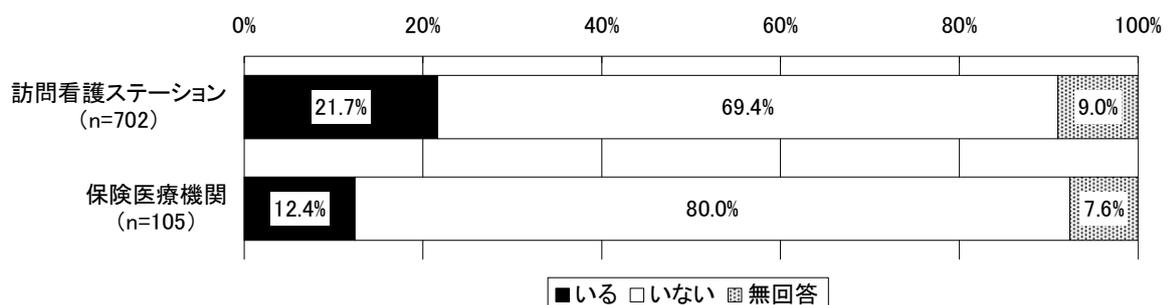
図表 125 1施設あたり在宅移行管理加算を算定した利用者数【保険医療機関】 n=87

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
【H23】在宅移行管理加算	0.08	0.35	0.0
【H24】在宅移行管理加算	0.13	0.71	0.0
(うち)週4日以上訪問【H24】	0.00	0.00	0.0

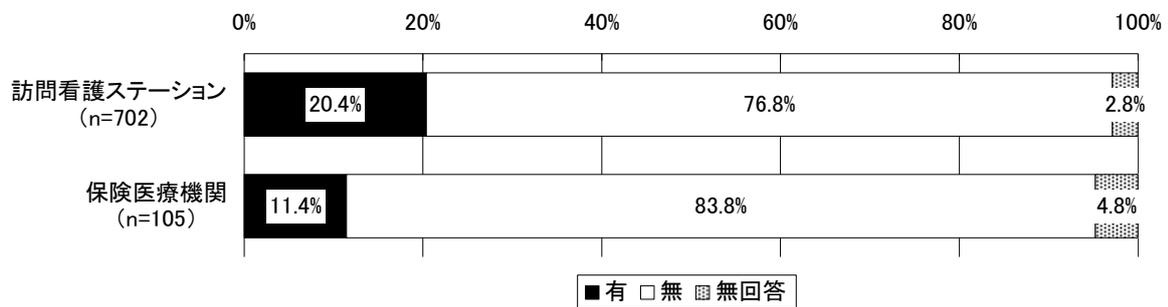
14) 厚生労働大臣の定める疾病等や特別な管理に該当する利用者以外で、週4日以上訪問する必要がある利用者の有無

図表 126 厚生労働大臣の定める疾病等や特別な管理に該当する利用者以外で、週4日以上訪問する必要がある利用者の有無



15) たんの吸引

図表 127 介護職員によるたんの吸引が行われている利用者数の有無



図表 128 1事業所あたり介護職員によるたんの吸引が行われている利用者数
【訪問看護ステーション】(平成24年9月) n=139

単位：人

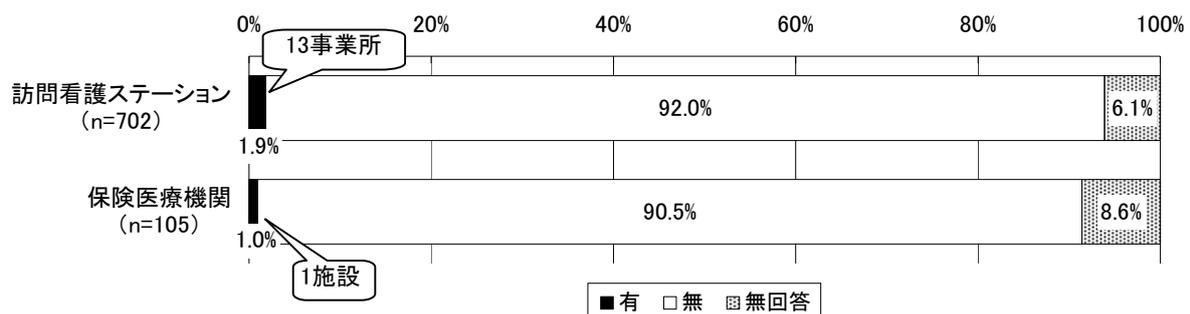
	平均値	標準偏差	中央値
介護職員によるたんの吸引が行われている利用者数	1.9	1.8	1.0

図表 129 1施設あたり介護職員によるたんの吸引が行われている利用者数【保険医療機関】
(平成24年9月) n=12

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
介護職員によるたんの吸引が行われている利用者数	1.7	1.5	1.0

図表 130 たんの吸引等についての手技の確認等を主な目的にした
「訪問看護基本療養費」算定の有無



図表 131 1事業所あたり たんの吸引等についての手技の確認等を主な目的にした
「訪問看護基本療養費」算定の回数と平均滞在時間【訪問看護ステーション】

	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
算定回数(回)	11	6.6	7.4	4.0
平均滞在時間(分)	12	176.2	417.7	60.0

図表 132 1施設あたり たんの吸引等についての手技の確認等を主な目的にした
「訪問看護基本療養費」算定の回数と平均滞在時間【保険医療機関】

	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
算定回数(回)	1	1.0	-	1.0
平均滞在時間(分)	0	-	-	-

16) 特別訪問看護指示書

図表 133 1事業所あたり「特別訪問看護指示書」が交付された利用者数及び該当利用者への訪問回数【訪問看護ステーション】

	平成 23 年 9 月				⇒	平成 24 年 9 月			
	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値		回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
特別訪問看護指示書交付件数(件)	645	0.8	1.7	0.0		664	1.1	2.2	0.0
特別訪問看護指示期間中の訪問回数の合計(回)	529	10.5	23.6	0.0		551	13.8	29.7	0.0

17) 利用者の死亡

図表 134 1事業所あたり死亡利用者数等【訪問看護ステーション】

単位：人

	平成 23 年 4 月～9 月 (n=616)			⇒	平成 24 年 4 月～9 月(n=651)		
	平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値
①亡くなった利用者数	4.4	5.8	2.0		4.9	6.1	3.0
②①のうちターミナルケア療養費算定者数	1.3	2.2	0.0		1.6	2.5	0.0
③②のうち、在宅で死亡	1.2	2.1	0.0		1.4	2.4	0.0
④②のうち、過去1年以内の入院履歴無し					0.3	1.0	0.0

図表 135 1施設あたり死亡利用者数【保険医療機関】

単位：人

	平成 23 年 4 月～9 月 (n=92)			⇒	平成 24 年 4 月～9 月(n=96)		
	平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値
①亡くなった利用者数	3.6	6.5	0.0		4.6	8.4	1.0
②①のうちターミナルケア療養費算定者数	1.0	2.8	0.0		1.7	5.1	0.0
③②のうち、在宅で死亡	0.8	2.2	0.0		1.5	4.6	0.0
④②のうち、過去1年以内の入院履歴無し					0.3	2.1	0.0

③ 平成 24 年 4 月～9 月のターミナルケア療養費算定利用者について

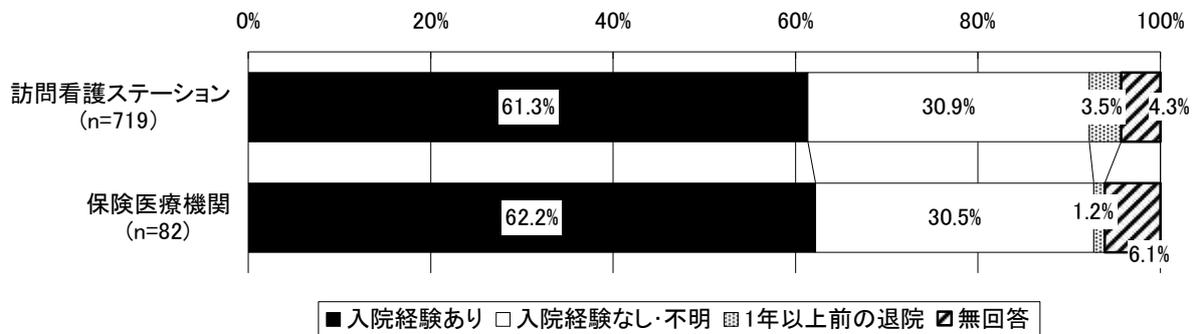
平成 24 年 4 月～9 月の半年間に亡くなった利用者で、ターミナルケア療養費を算定した利用者について、「直近の退院日」、「死亡日」、「最後の訪問日」、「最後から 2 番目の訪問日」、「死亡場所」を調査した。以下の回答が得られ、ここではその結果を報告する。

図表 136 回答件数

調査種別	回答件数
訪問看護ステーション調査	719 人分
保険医療機関調査	82 人分

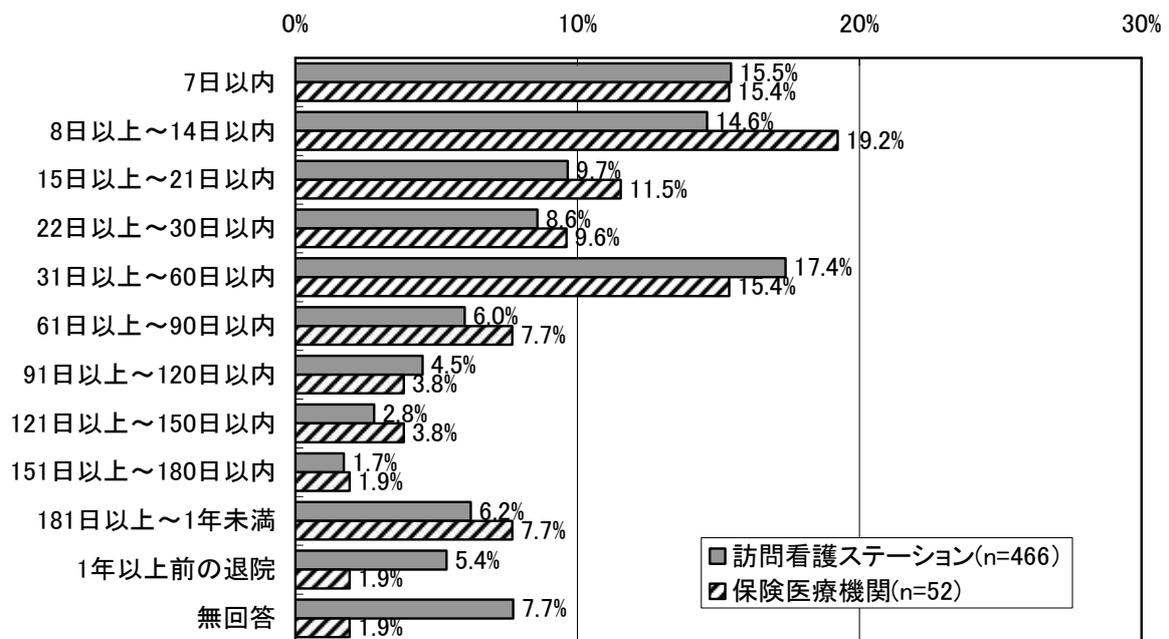
1) 入院経験の有無

図表 137 入院経験の有無



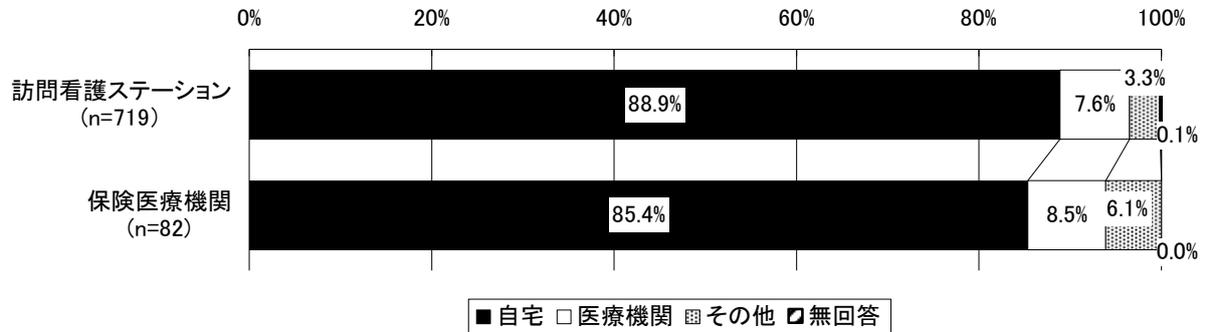
2) 退院から死亡までの期間

図表 138 退院から死亡までの期間



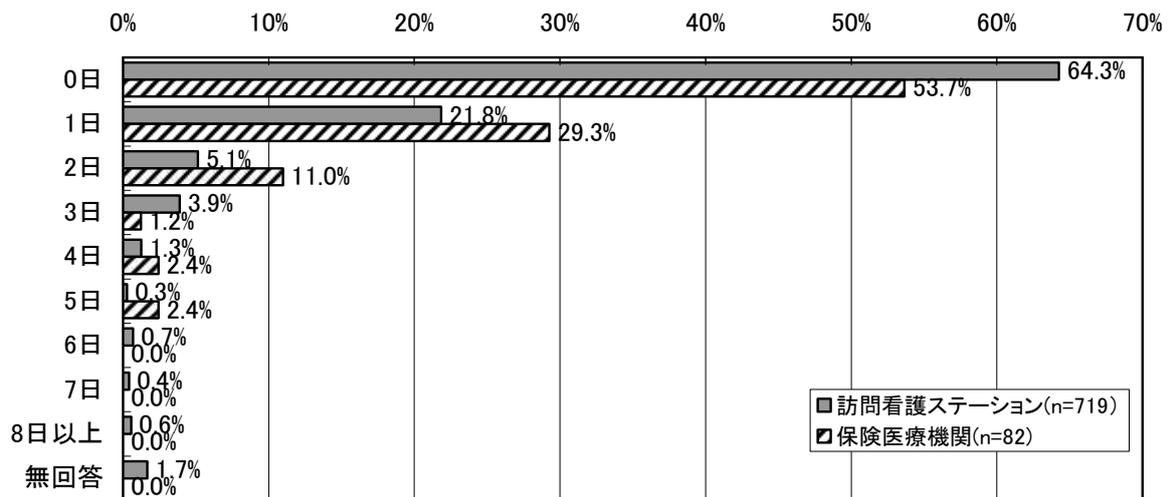
3) 死亡場所

図表 139 死亡場所



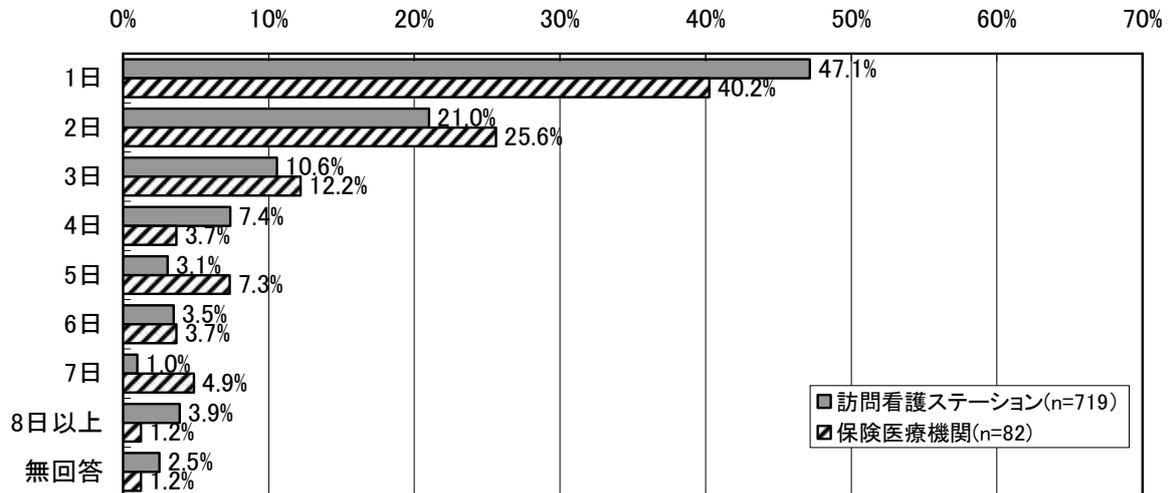
4) 最後の訪問日から死亡日までの期間

図表 140 最後の訪問日から死亡日までの期間



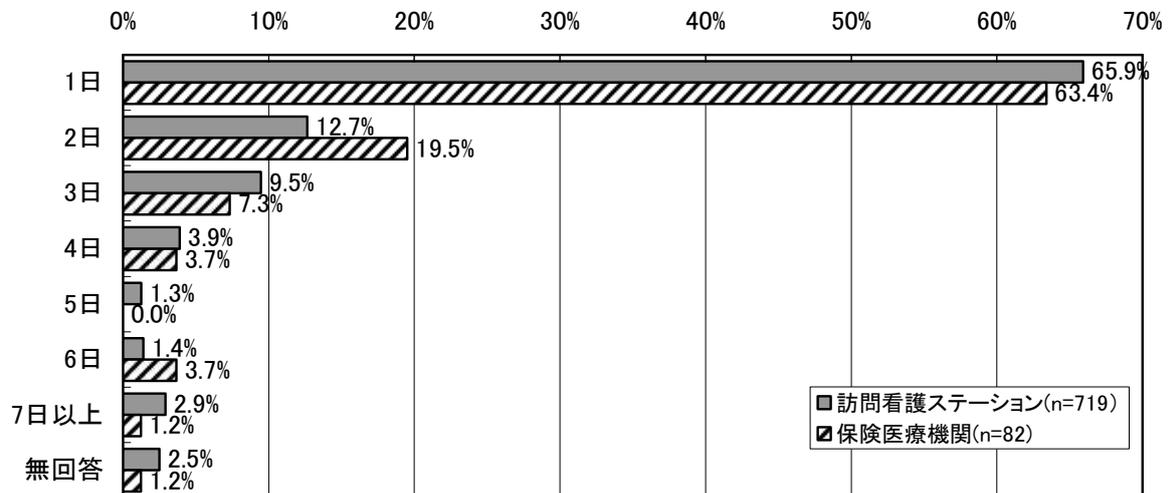
5) 最後から2番目の訪問日から死亡日までの期間

図表 141 最後から2番目の訪問日から死亡日までの期間



6) 最後の訪問日と最後から2番目の訪問日の期間

図表 142 最後の訪問日と最後から2番目の訪問日の期間

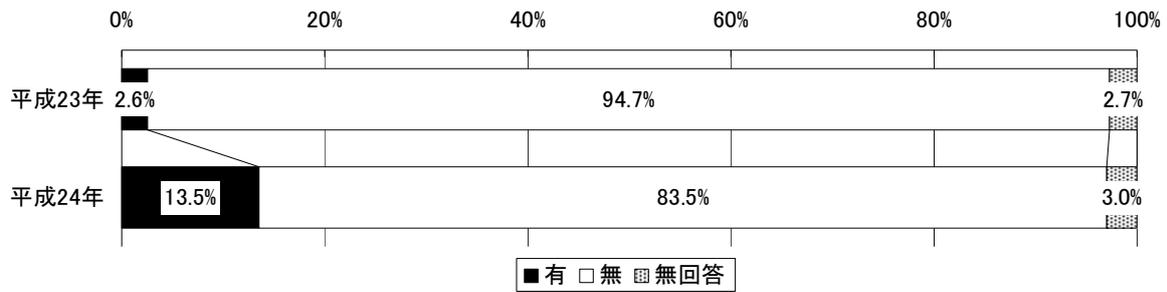


④ 入院中・退院直後の利用者に対する訪問看護

1) 入院中の外泊日の訪問看護

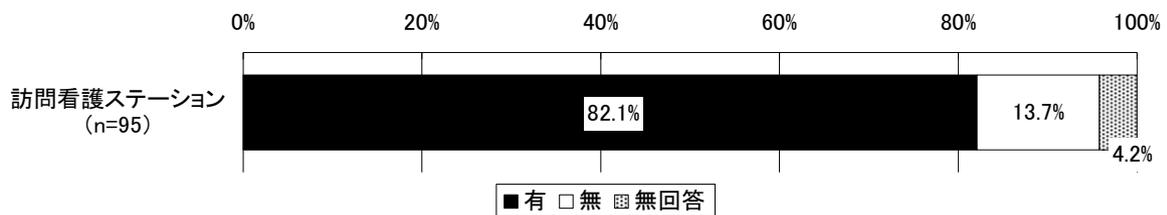
【訪問看護ステーション】

図表 143 入院中の外泊日の訪問看護の有無【訪問看護ステーション】 n=702



※各年 4月～9月

図表 144 入院中の外泊日の訪問看護の実績がある場合の診療報酬の算定の有無【訪問看護ステーション】

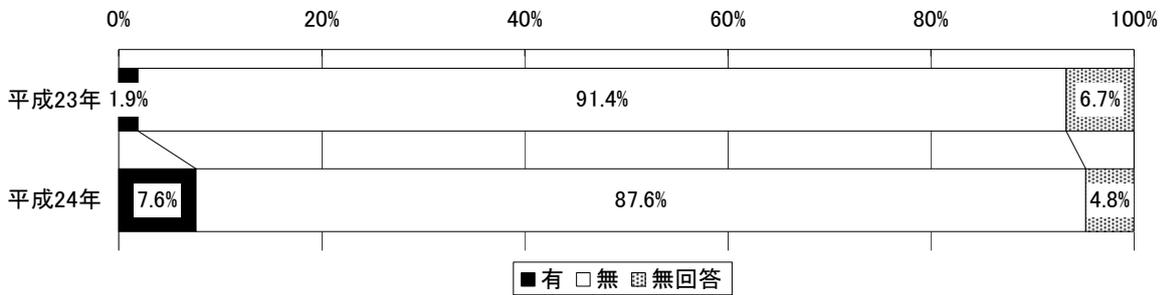


図表 145 入院中の外泊日の訪問看護の状況【訪問看護ステーション】

	回答 事業所数	平均値	標準偏差	中央値
外泊日の訪問看護の対象人数【H23.4～9】(人)	14	1.14	0.36	1.0
外泊日の訪問看護の対象人数【H24.4～9】(人)	89	1.45	0.90	1.0
うち、診療報酬請求算定件数【H24.4～9】(件)	78	1.42	0.86	1.0

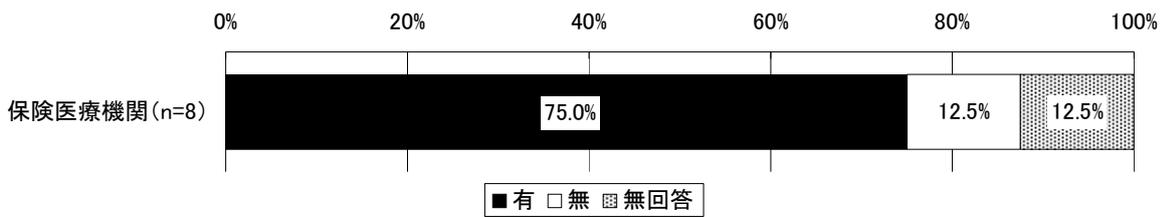
【保険医療機関】

図表 146 入院中の外泊日の訪問看護の有無【保険医療機関】 n=105



※各年 4月～9月

図表 147 入院中の外泊日の訪問看護の実績がある場合の診療報酬の算定の有無【保険医療機関】



図表 148 入院中の外泊日の訪問看護の状況【保険医療機関】

	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
外泊日の訪問看護の対象人数【H23.4～9】(人)	2	4.0	2.8	4.0
外泊日の訪問看護の対象人数【H24.4～9】(人)	8	2.6	3.2	1.0
うち、診療報酬請求算定件数【H24.4～9】(件)	6	6.0	11.8	1.0

2) 新規利用者のうち、退院後に訪問看護開始者（平成 24 年 4 月～9 月）

図表 149 新規利用者のうち、退院後の訪問看護開始者（1 事業所あたり）
（平成 24 年 4 月～9 月）【訪問看護ステーション】（人）

	回答 事業所数	平均値	標準偏差	中央値
①退院後 2 週間以内の利用開始者数	627	6.43	8.20	4.0
②①のうち、退院後 30 日以内に再入院した利用者数	609	1.28	1.94	1.0
③①のうち、特別訪問看護指示書交付の利用者数	598	0.63	1.94	0.0
④③のうち、要介護認定者数	587	0.50	1.41	0.0
⑤①のうち、1 週間に 4 日以上訪問した利用者数	605	0.99	1.79	0.0
⑥⑤のうち、要介護認定者数	600	0.80	1.61	0.0

図表 150 新規利用者のうち、退院後の訪問看護開始者（1 施設あたり）
（平成 24 年 4 月～9 月）【保険医療機関】（人）

	回答 施設数	平均値	標準偏差	中央値
①退院後 2 週間以内の利用開始者数	93	5.18	7.30	2.0
②①のうち、退院後 30 日以内に再入院した利用者数	93	1.02	1.69	0.0
③①のうち、特別訪問看護指示書交付の利用者数	93	0.67	1.54	0.0
④③のうち、要介護認定者数	80	0.64	1.38	0.0
⑤①のうち、1 週間に 4 日以上訪問した利用者数	91	0.69	1.48	0.0
⑥⑤のうち、要介護認定者数	81	0.63	1.29	0.0

3) 退院直後の特別訪問看護指示書が交付された要介護認定者の詳細

平成 24 年 4 月～9 月に、退院直後、特別訪問看護指示書が交付された要介護認定者 1 人について、詳細を調査した。訪問看護ステーション調査では 227 人分、保険医療機関調査では 27 人の分の回答が得られ、ここではその結果を報告する。

なお、保険医療機関調査における対象数が少なかったため、グラフ中には記載せず、表中で数値を報告した。

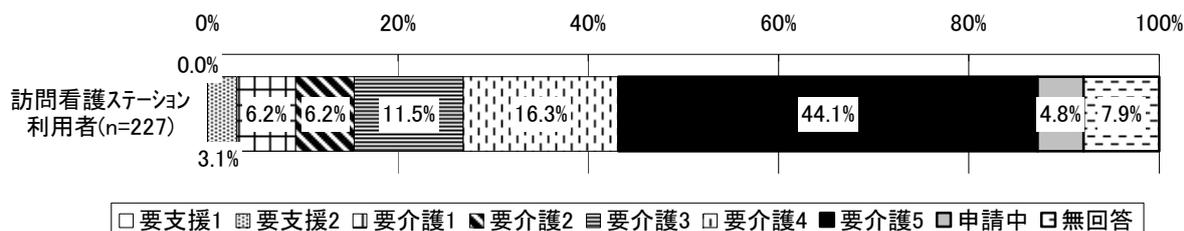
a 年齢

図表 151 年齢（歳）

	回答人数	平均値	標準偏差	中央値
訪問看護ステーション	207	80.5	11.7	82.0
保険医療機関	24	70.3	24.3	77.0

b 要介護度

図表 152 要介護度【訪問看護ステーション利用者】

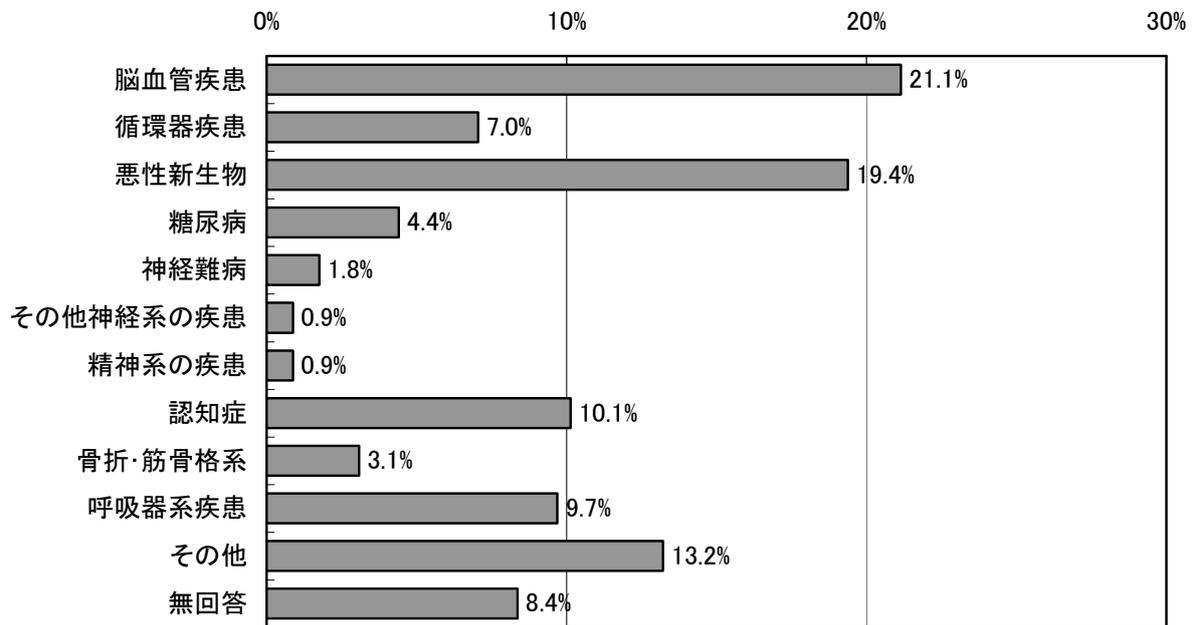


図表 153 要介護度【保険医療機関利用者】

	人数	割合
要支援 1	1	3.7%
要支援 2	2	7.4%
要介護 1	0	0.0%
要介護 2	0	0.0%
要介護 3	2	7.4%
要介護 4	3	11.1%
要介護 5	12	44.4%
申請中	2	7.4%
無回答	5	18.5%
全体	27	100.0%

c 主な疾病

図表 154 主な疾病【訪問看護ステーション利用者】 n=227

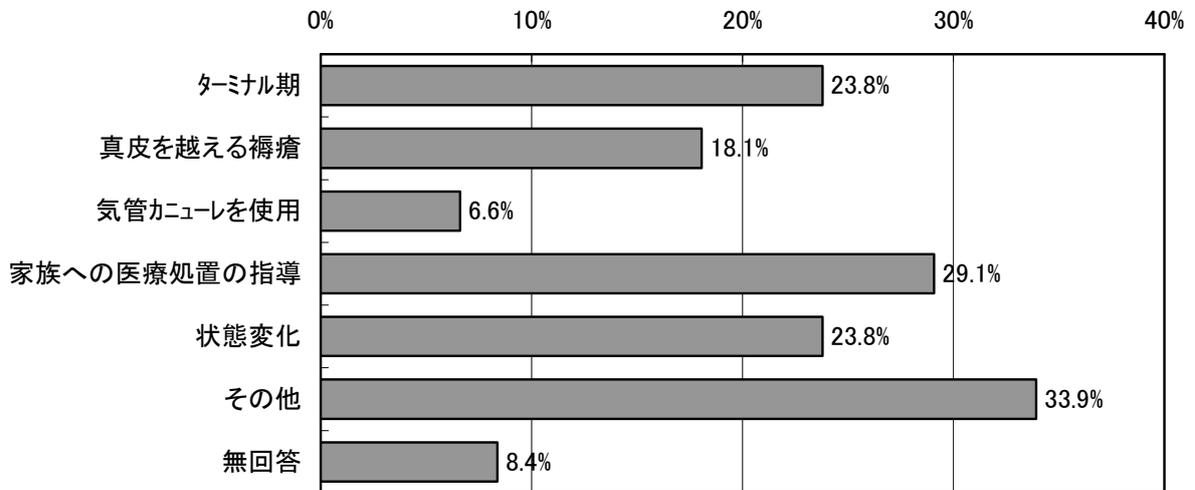


図表 155 主な疾病【保険医療機関利用者】

	人数	割合
脳血管疾患	5	18.5%
循環器疾患	0	0.0%
悪性新生物	10	37.0%
糖尿病	0	0.0%
神経難病	1	3.7%
その他神経系の疾患	1	3.7%
精神系の疾患	0	0.0%
認知症	0	0.0%
骨折・筋骨格系	0	0.0%
呼吸器系疾患	2	7.4%
その他	3	11.1%
無回答	5	18.5%
全体	27	100.0%

d 利用者の状態等

図表 156 利用者の状態等【訪問看護ステーション利用者】（複数回答） n=227

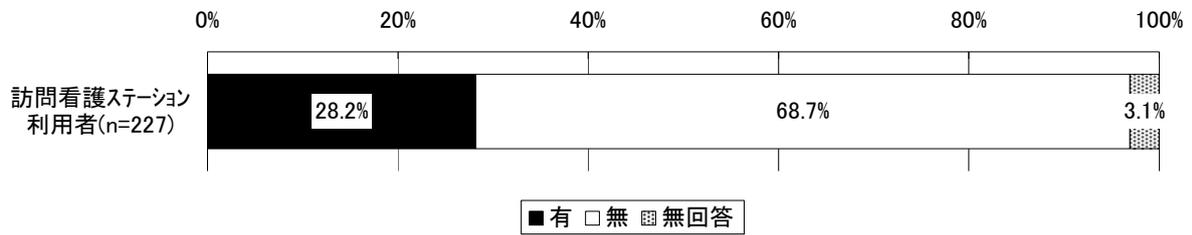


図表 157 利用者の状態等【保険医療機関利用者】（複数回答）

	人数	割合
ターミナル期	12	44.4%
真皮を越える褥瘡	4	14.8%
気管カニューレを使用	4	14.8%
家族への医療処置の指導	7	25.9%
状態変化(急変時)	5	18.5%
その他	5	18.5%
無回答	5	18.5%
全体	27	100.0%

e 入院前の訪問看護の有無

図表 158 入院前における当該事業所からの訪問看護の有無【訪問看護ステーション利用者】



図表 159 入院前における当該保険医療機関からの訪問看護の有無【保険医療機関利用者】

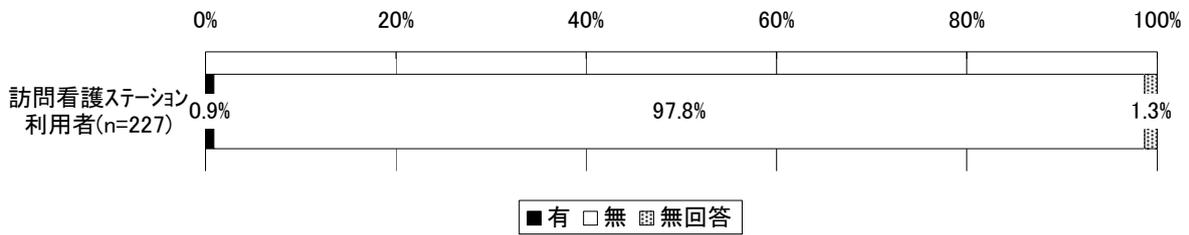
	人数	割合
有	4	14.8%
無	22	81.5%
無回答	1	3.7%
全体	27	100.0%

図表 160 入院前における当該事業所からの訪問看護の頻度（1週あたり）

入院前の訪問頻度	回答人数	平均値	標準偏差	中央値
訪問看護ステーション	61	2.6	1.8	2.0
保険医療機関	4	4.0	2.6	4.0

f 外泊日の訪問看護

図表 161 入院中における外泊日の訪問看護の有無【訪問看護ステーション利用者】

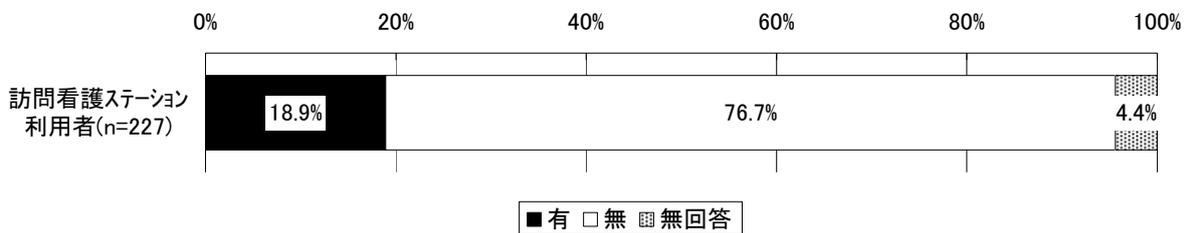


図表 162 入院中における外泊日の訪問看護の有無【保険医療機関利用者】

	人数	割合
有	0	0.0%
無	23	85.2%
無回答	4	14.8%
全体	27	100.0%

g 入院中の利用者の在宅へ訪問しての家族との調整の有無

図表 163 入院中の利用者の在宅へ訪問しての家族との調整の有無【訪問看護ステーション利用者】

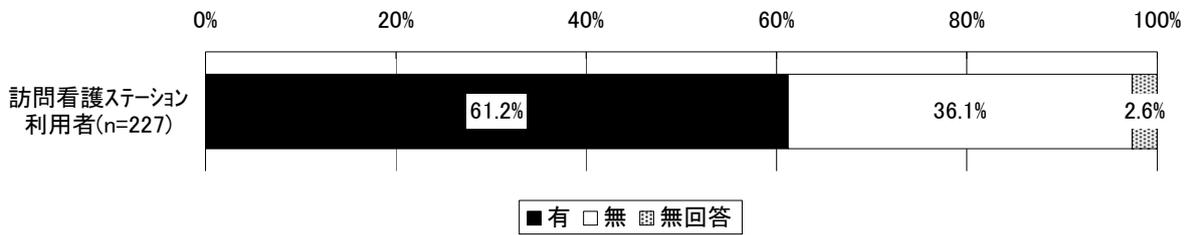


図表 164 入院中の利用者の在宅へ訪問しての家族との調整の有無【保険医療機関利用者】

	人数	割合
有	7	25.9%
無	17	63.0%
無回答	3	11.1%
全体	27	100.0%

h 入院中の病院・診療所への訪問の有無

図表 165 入院中の病院・診療所への訪問の有無【訪問看護ステーション利用者】

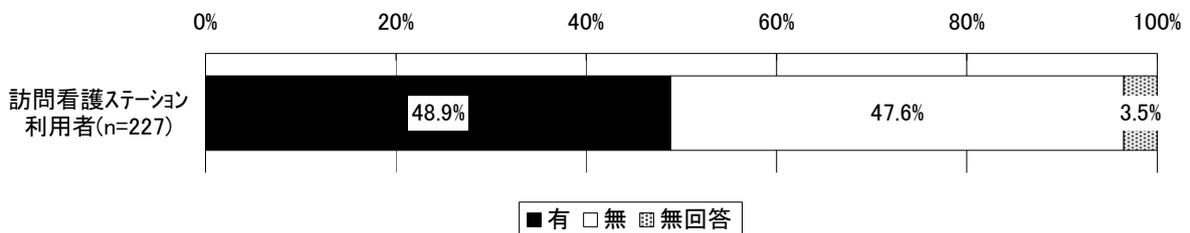


図表 166 入院中の病院・診療所への訪問の有無【保険医療機関利用者】

	人数	割合
有	13	48.1%
無	10	37.0%
無回答	4	14.8%
全体	27	100.0%

i 退院当日の訪問の有無

図表 167 退院当日の訪問の有無【訪問看護ステーション利用者】



図表 168 退院当日の訪問の有無【保険医療機関利用者】

	人数	割合
有	15	55.6%
無	9	33.3%
無回答	3	11.1%
全体	27	100.0%

j 退院後 2 週間以内の訪問回数

図表 169 退院後 2 週間以内の訪問回数【訪問看護ステーション】

単位：回

	回答人数	平均値	標準偏差	中央値
退院後1週目の訪問回数	205	5.0	2.9	5.0
退院後2週目の訪問回数	189	4.7	2.9	5.0

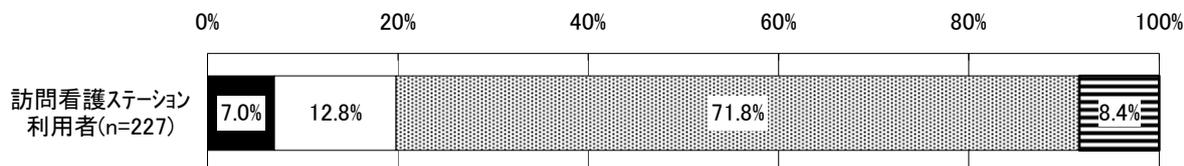
図表 170 退院後 2 週間以内の訪問回数【保険医療機関】

単位：回

	回答人数	平均値	標準偏差	中央値
退院後1週目の訪問回数	22	5.1	2.4	5.0
退院後2週目の訪問回数	18	4.2	2.3	4.5

k 退院後 30 日以内の再入院の有無

図表 171 退院後 30 日以内の再入院の有無【訪問看護ステーション利用者】



■ 14日以内に入院した □ 15日～30日以内に入院した ▨ 30日以内の再入院はなかった ▩ 無回答

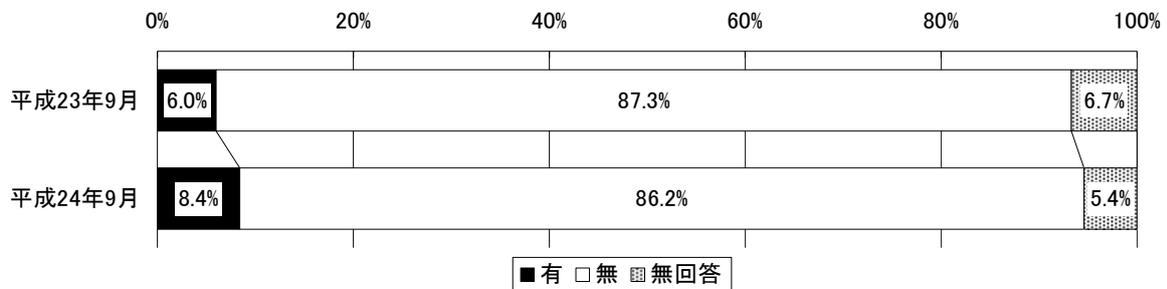
図表 172 退院後 30 日以内の再入院の有無【保険医療機関利用者】

	人数	割合
14日以内に入院した	6	22.2%
15日～30日以内に入院した	2	7.4%
30日以内の再入院はなかった	14	51.9%
無回答	5	18.5%
全体	27	100.0%

⑤ 夜間や緊急時の対応

1) 早朝・夜間・深夜の計画的な訪問看護の実施者

図表 173 早朝・夜間・深夜の計画的な訪問看護の有無【訪問看護ステーション】 n=702

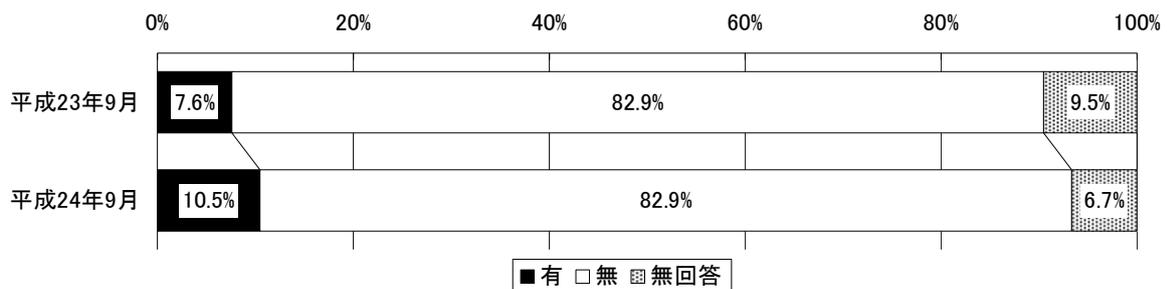


図表 174 1事業所あたり 早朝・夜間・深夜の計画的な訪問看護の利用状況

【訪問看護ステーション】

	平成 23 年 9 月				平成 24 年 9 月			
	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
計画的な早朝・夜間・深夜の訪問看護利用者数(人)	38	3.4	5.5	1.0	55	3.6	7.3	1.0
延べ訪問回数(回)	35	20.1	32.9	6.0	55	36.1	122.4	6.0
利用料徴収利用者数(人)	34	2.2	3.8	1.0				
夜間・早朝・深夜訪問看護加算算定人数(人)					49	1.6	3.2	1.0

図表 175 早朝・夜間・深夜の計画的な訪問看護の有無【保険医療機関】 n=105



図表 176 1施設あたり 早朝・夜間・深夜の計画的な訪問看護の利用状況【保険医療機関】

	平成 23 年 9 月				平成 24 年 9 月			
	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
計画的な早朝・夜間・深夜の訪問看護利用者数(人)	8	5.1	6.2	3.0	11	3.8	4.5	1.0
延べ訪問回数(回)	8	9.9	6.6	10.5	10	13.6	14.6	10.0
利用料徴収利用者数(人)	8	1.3	1.7	1.0				
夜間・早朝・深夜訪問看護加算算定人数(人)					9	0.9	0.6	1.0

a 訪問理由

図表 177 早朝・夜間・深夜の計画的な訪問看護の訪問理由（複数回答）

	全体	たんの吸引	人工呼吸器等の医療機器の管理	インシュリン注射	点滴	服薬介助（含点眼・点鼻・軟膏）	浣腸・摘便	その他のADL支援	その他	無回答
訪問看護ステーション	59 100.0%	19 32.2%	7 11.9%	5 8.5%	11 18.6%	11 18.6%	16 27.1%	14 23.7%	24 40.7%	5 8.5%
保険医療機関	11 100.0%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%	4 36.4%	1 9.1%	5 45.5%	1 9.1%

2) 緊急訪問回数

図表 178 1事業所あたり緊急訪問回数【訪問看護ステーション】

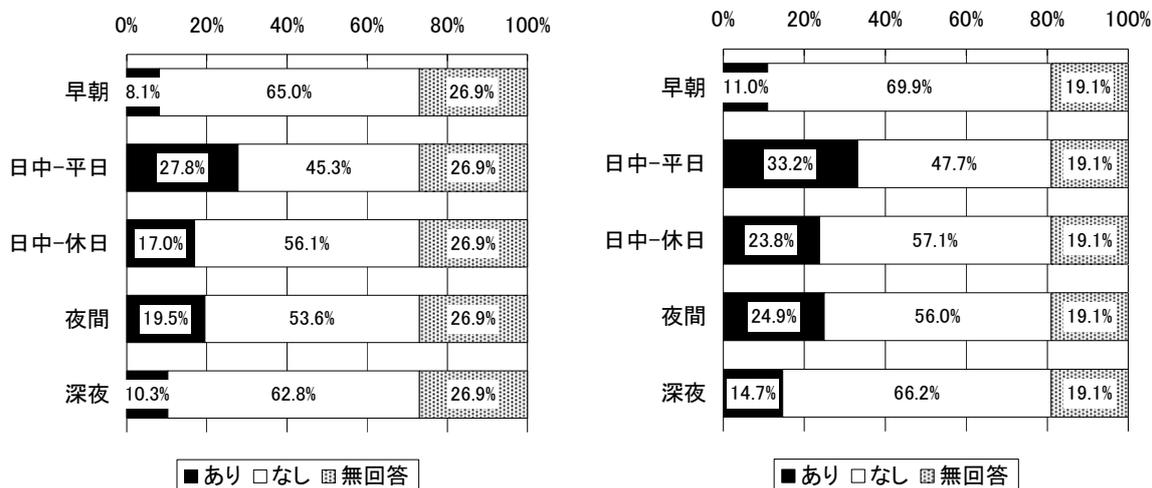
単位：回

	平成 23 年 9 月(n=513)			平成 24 年 9 月(n=568)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
早朝	0.25	1.52	0.0	0.23	0.75	0.0
日中-平日	1.67	7.15	0.0	1.79	6.41	0.0
日中-休日	0.81	4.02	0.0	0.86	2.80	0.0
夜間	0.58	1.46	0.0	0.64	1.46	0.0
深夜	0.26	0.82	0.0	0.30	0.82	0.0

図表 179 緊急訪問の有無【訪問看護ステーション】

平成 23 年 9 月

平成 24 年 9 月



図表 180 1施設あたり緊急訪問回数【保険医療機関】

単位：回

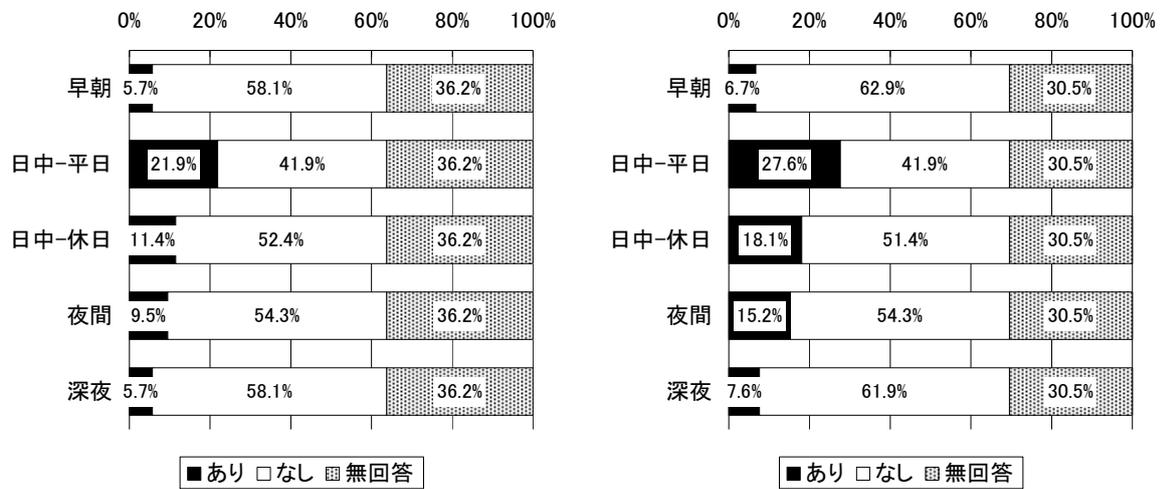
	平成 23 年 9 月(n=67)			平成 24 年 9 月(n=73)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
早朝	0.13	0.49	0.0	0.29	1.37	0.0
日中-平日	1.24	2.36	0.0	1.53	2.79	0.0
日中-休日	0.64	2.27	0.0	0.73	1.73	0.0
夜間	0.43	1.53	0.0	0.73	3.44	0.0
深夜	0.18	0.65	0.0	0.21	0.69	0.0

図表 181 緊急訪問の有無【保険医療機関】

平成 23 年 9 月



平成 24 年 9 月



3) 緊急訪問の指示等

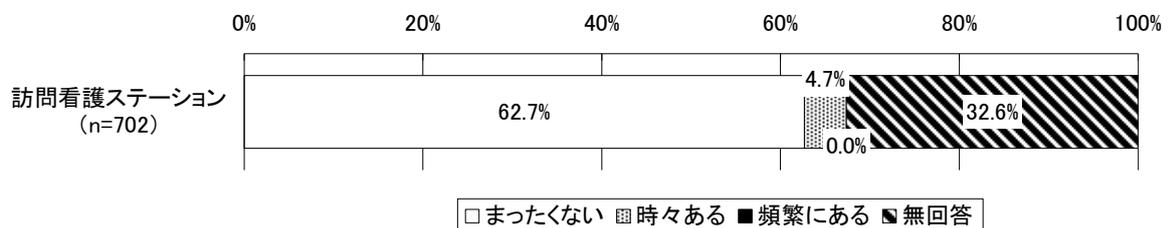
図表 182 1事業所あたり緊急訪問の指示回数等 【訪問看護ステーション】(回)

単位：回

	回答 事業所数	平均値	標準偏差	中央値
在宅療養支援診療所からの指示	402	1.81	10.06	0.0
うち、緊急訪問看護加算の算定回数	399	1.01	8.90	0.0
その他の診療所からの指示	369	0.50	1.76	0.0
うち、緊急訪問看護加算の算定回数	364	0.24	1.21	0.0
在宅療養支援病院からの指示	371	0.39	2.00	0.0
うち、緊急訪問看護加算の算定回数	368	0.32	1.97	0.0
その他の病院からの指示	374	0.68	1.84	0.0

4) 在宅療養支援診療所・病院へ夜間の対応を依頼した際の断られた経験

図表 183 在宅療養支援診療所・病院へ夜間の対応を依頼した際に断られた経験
【訪問看護ステーション】



⑥ 専門性の高い看護師による訪問や複数名の看護職員等による訪問

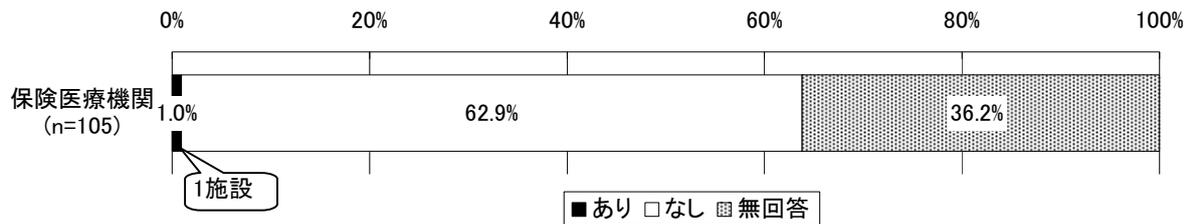
1) 専門性の高い看護師による訪問

図表 184 専門性の高い看護師による訪問 【保険医療機関】 (0件を含む) n=67

単位：件

	平均値	標準偏差	中央値
他の訪問看護ステーション等の訪問看護師と利用者宅を同一日に訪問した件数	0.0	0.1	0.0

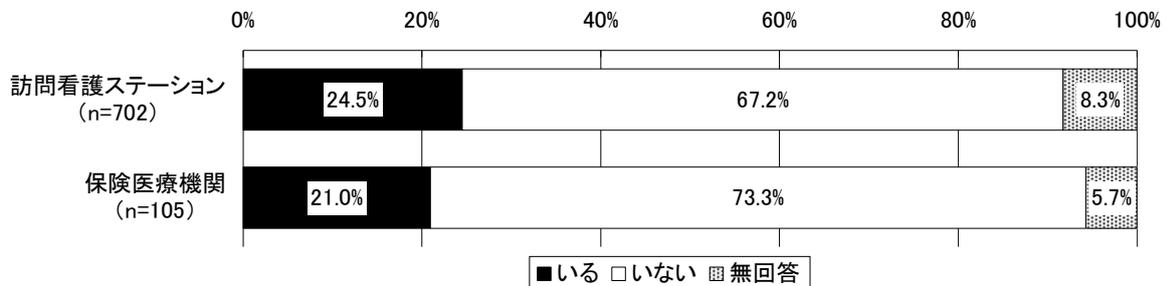
図表 185 専門性の高い看護師による訪問の有無 【保険医療機関】



2) 専門性の高い看護師による同行訪問 (緩和ケア)

a 緩和ケアニーズを持つ悪性腫瘍の利用者

図表 186 鎮痛療法又は化学療法を行っている緩和ケアニーズを持つ悪性腫瘍の利用者の有無



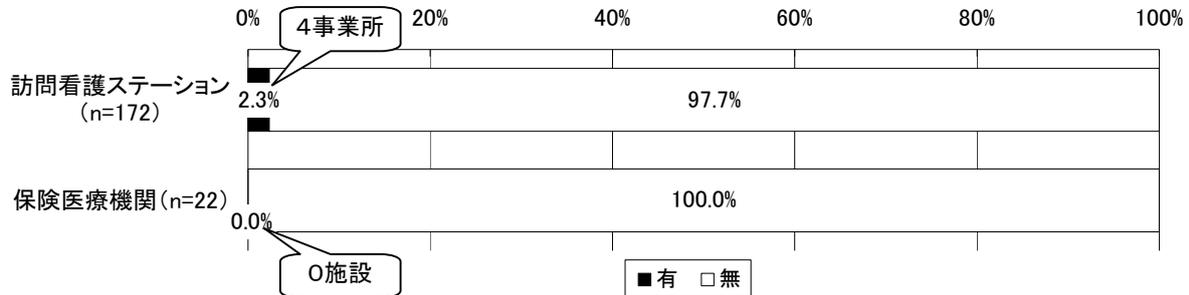
図表 187 1事業所・施設あたり 鎮痛療法又は化学療法を行っている緩和ケアニーズを持つ悪性腫瘍の利用者数

単位：人

	回答事業所・施設数	平均値	標準偏差	中央値
訪問看護ステーション	148	2.5	2.2	2.0
保険医療機関	13	2.2	2.2	2.0

b 他医療機関・事業所の専門性が高い看護師による同一日の訪問

図表 188 他医療機関・事業所の専門性が高い看護師による同一日の訪問の有無（緩和ケア）



c 具体的な効果

図表 189 医療機関・事業所の専門性が高い看護師による同一日の訪問の具体的な効果

(緩和ケア) 【訪問看護ステーション】 n=4

	全体	痛みが緩和された	利用者・家族が納得してケアを受けることができた	支援を受け自信をもってケアが提供できるようになった	その他	無回答
訪問看護ステーション	4 100.0%	3 75.0%	4 100.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%

d 訪問がない理由

図表 190 医療機関・事業所の専門性が高い看護師による同一日の訪問の訪問がない理由

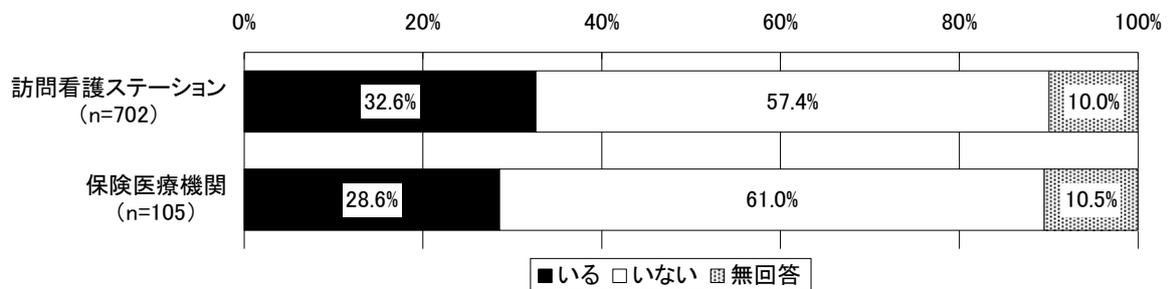
(緩和ケア)

	全体	専門性の高い看護師の訪問の必要性がないから	専門性の高い看護師が当事業所(当院)にいるから	専門性の高い看護師が近くにはいないから	専門性の高い看護師が所属する機関を知らないから	近くの専門性の高い看護師は忙しく、依頼できないから	利用者の経済的負担(自己負担)が増えるから	利用者に利用の案内・説明をするのが難しいから	医療事故発生時の利用者への責任の所在が不明確であるから	その他	無回答
訪問看護ステーション	168 100.0%	55 32.7%	4 2.4%	31 18.5%	5 3.0%	9 5.4%	10 6.0%	3 1.8%	1 0.6%	26 15.5%	24 14.3%
保険医療機関	22 100.0%	6 27.3%	8 36.4%	1 4.5%	1 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 9.1%	4 18.2%

3) 専門性の高い看護師による同行訪問（褥瘡ケア）

a 真皮を越える褥瘡の状態の利用者

図表 191 真皮を越える褥瘡の状態の利用者の有無



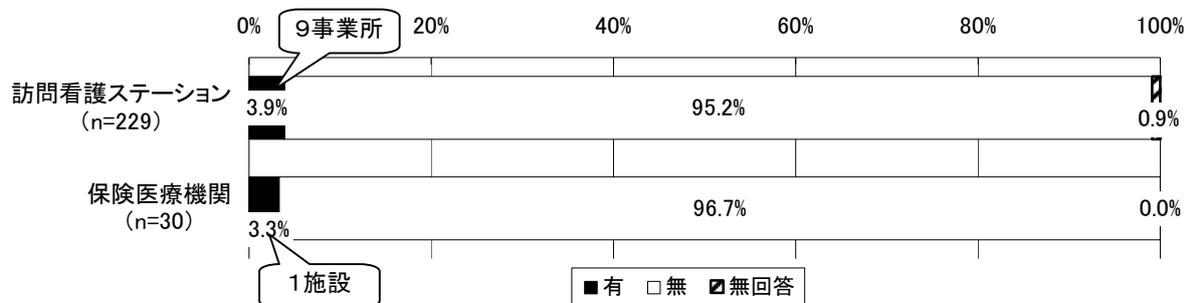
図表 192 1事業所・施設あたり真皮を越える褥瘡の状態の利用者数

単位：人

	回答事業所・施設数	平均値	標準偏差	中央値
訪問看護ステーション	203	1.5	1.1	1.0
保険医療機関	27	1.6	0.7	1.0

b 訪問の有無

図表 193 医療機関・事業所の専門性が高い看護師による同一日の訪問の有無（褥瘡ケア）



c 具体的な効果

図表 194 医療機関・事業所の専門性が高い看護師による同一日の訪問の具体的な効果

(褥瘡ケア)

	全体	褥瘡の治癒が促進した	利用者・家族が納得してケアを受けることができた	支援を受け自信をもってケアが提供できるようになった	その他	無回答
訪問看護ステーション	9 100.0%	4 44.4%	3 33.3%	6 66.7%	1 11.1%	1 11.1%
保険医療機関	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

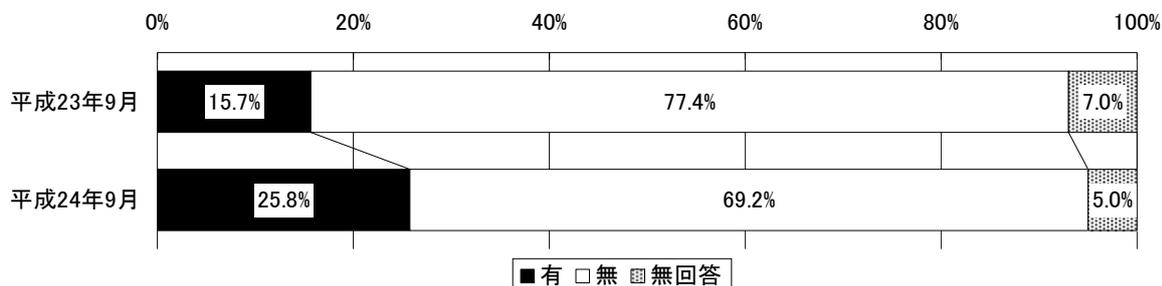
d 訪問ない理由

図表 195 医療機関・事業所の専門性が高い看護師による同一日の訪問がない理由（褥瘡ケア）

	全体	専門性の高い看護師の訪問の必要性がないから	専門性の高い看護師が当事業所（当院）にいるから	専門性の高い看護師が近くにはいないから	専門性の高い看護師が所属する機関を知らないから	近くの専門性の高い看護師は忙しく、依頼できないから	利用者の経済的負担（自己負担）が増えるから	利用者に利用の案内・説明をするのが難しいから	医療事故発生時の利用者への責任の所在が不明確であるから	その他	無回答
訪問看護ステーション	218 100.0%	51 23.4%	4 1.8%	44 20.2%	11 5.0%	10 4.6%	11 5.0%	0 0.0%	3 1.4%	48 22.0%	36 16.5%
保険医療機関	29 100.0%	5 17.2%	4 13.8%	6 20.7%	2 6.9%	1 3.4%	2 6.9%	0 0.0%	0 0.0%	5 17.2%	4 13.8%

4) 複数名訪問看護

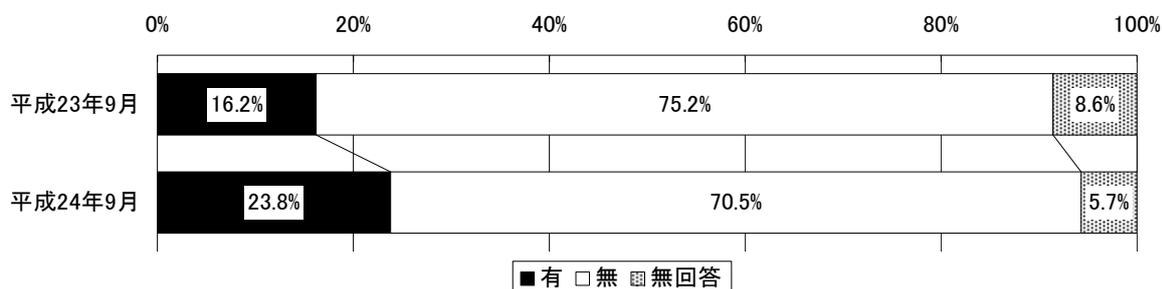
図表 196 複数名訪問看護の有無【訪問看護ステーション】 n=702



図表 197 <有る場合> 1事業所あたり、複数名訪問看護の状況【訪問看護ステーション】

	平成 23 年 9 月				平成 24 年 9 月			
	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
利用者数(人)	103	2.0	3.0	1.0	168	2.0	2.7	1.0
訪問回数(回)	98	9.2	10.6	5.0	161	8.4	9.2	5.0

図表 198 複数名訪問看護の有無【保険医療機関】 n=105

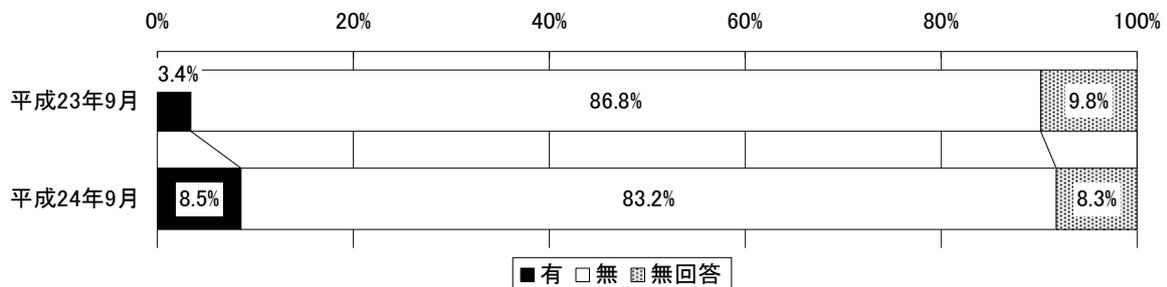


図表 199 <有る場合> 1施設あたり、複数名訪問看護の状況【保険医療機関】

	平成 23 年 9 月				平成 24 年 9 月			
	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
利用者数(人)	16	6.0	9.2	2.0	23	5.0	8.7	2.0
訪問回数(回)	13	28.8	42.5	10.0	20	20.9	33.9	7.0

5) 看護補助者との訪問

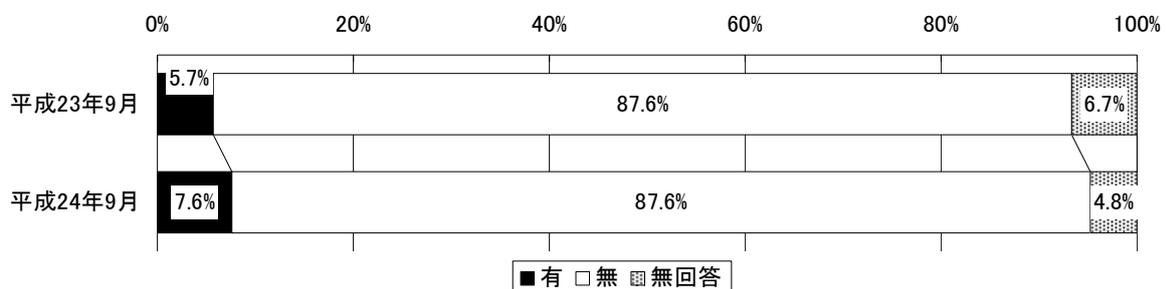
図表 200 看護補助者との訪問の有無【訪問看護ステーション】 n=702



図表 201 <有る場合> 1事業所あたり 看護補助者との訪問の状況【訪問看護ステーション】

	平成 23 年 9 月				→	平成 24 年 9 月			
	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値		回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
利用者数(人)	22	2.0	1.3	1.5		57	1.8	1.6	1.0
訪問回数(回)	19	13.3	13.9	10.0		52	10.3	11.2	6.5

図表 202 看護補助者との訪問【保険医療機関】 n=105

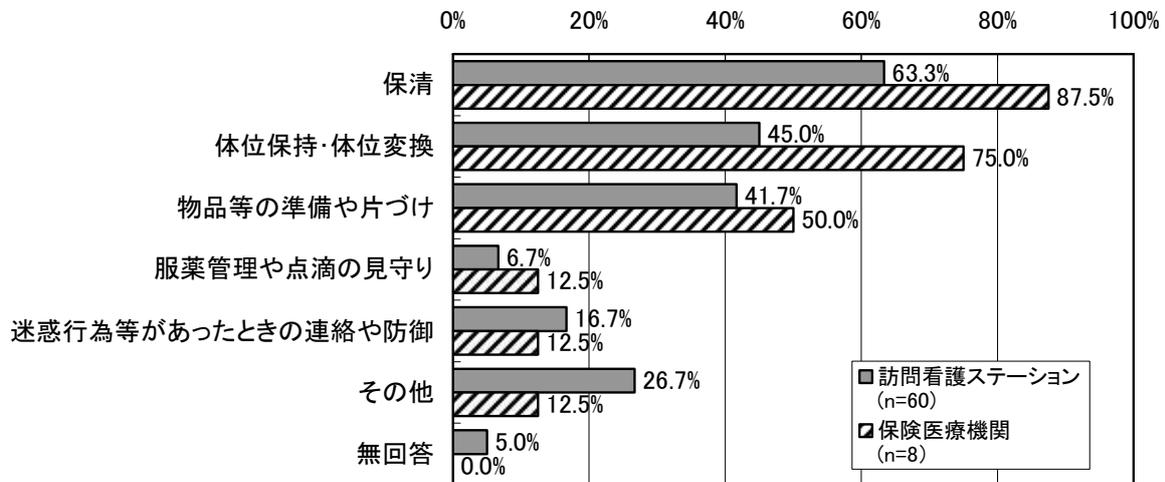


図表 203 <有る場合> 1施設あたり 看護補助者との訪問の状況【保険医療機関】

	平成 23 年 9 月(n=5)			→	平成 24 年 9 月(n=7)		
	平均値	標準偏差	中央値		平均値	標準偏差	中央値
利用者数(人)	4.2	6.6	1.0		4.1	5.0	1.0
訪問回数(回)	10.0	10.8	4.0		9.3	7.2	7.0

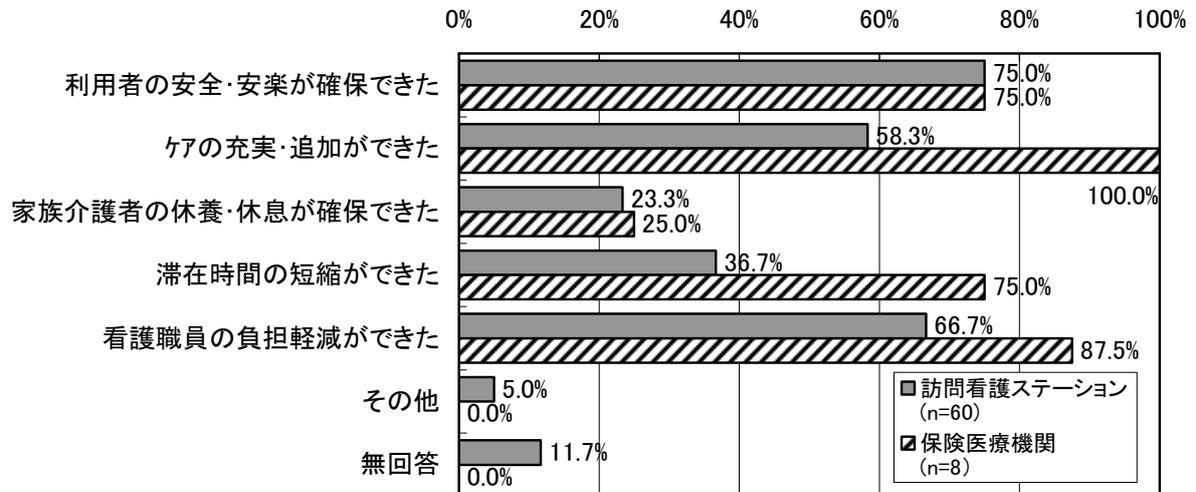
a 目的

図表 204 複数名訪問看護の目的



b 同時訪問の効果

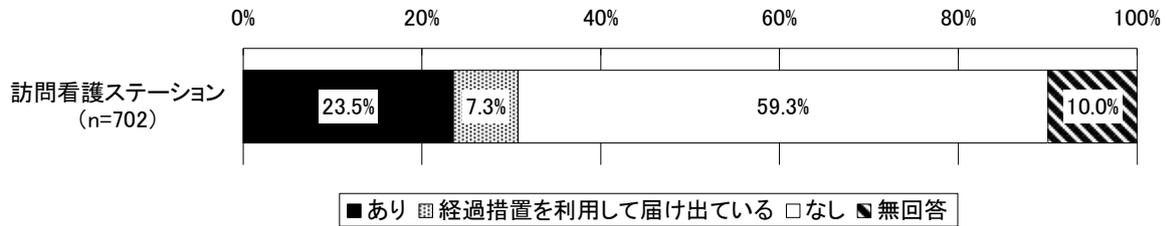
図表 205 同時訪問の効果



⑦ 精神科訪問看護

1) 届出の状況

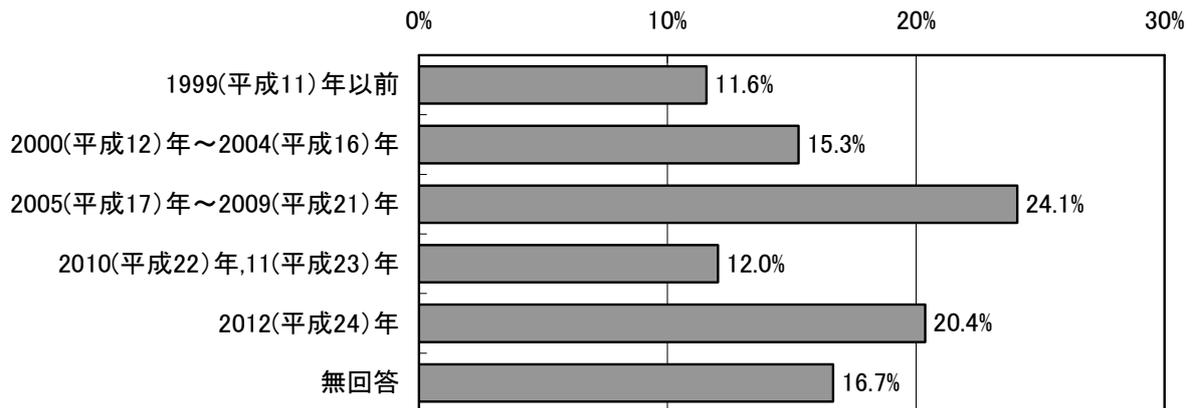
図表 206 精神科訪問看護届出の状況【訪問看護ステーション】



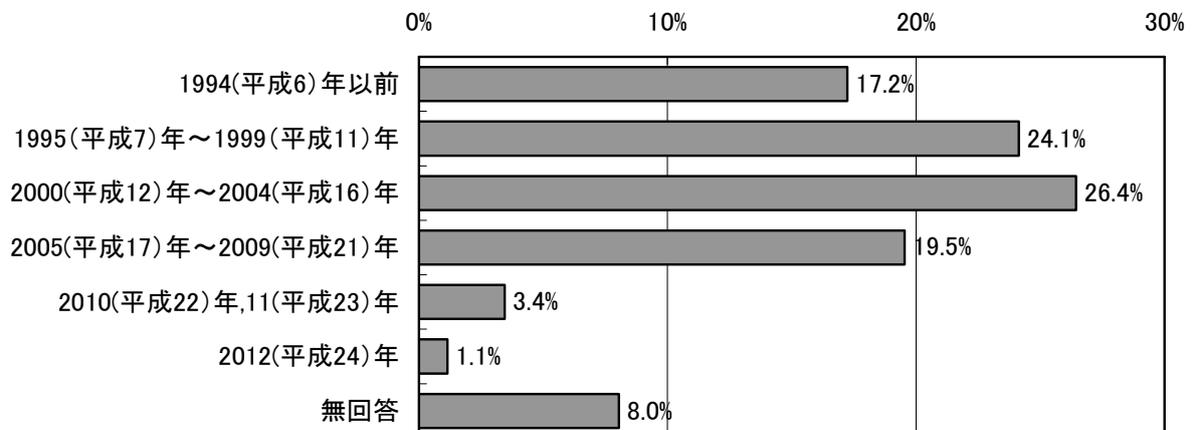
2) 精神科訪問看護を開始した時期

訪問看護

図表 207 精神科訪問看護を開始した時期【訪問看護ステーション】 n=216

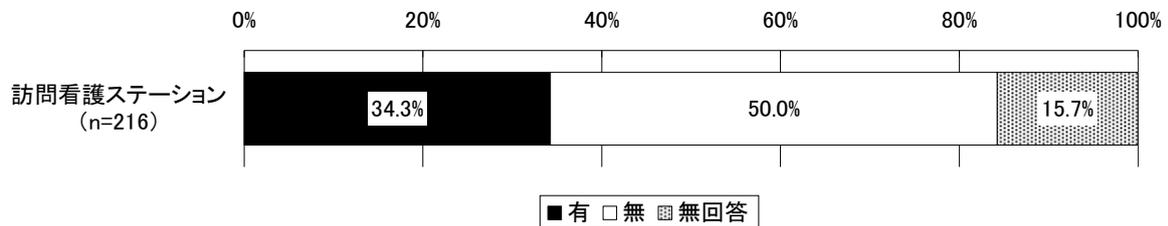


図表 208 精神科訪問看護を開始した時期【精神科訪問看護（病院）】 n=87



3) 訪問看護事業型指定通院医療機関の指定

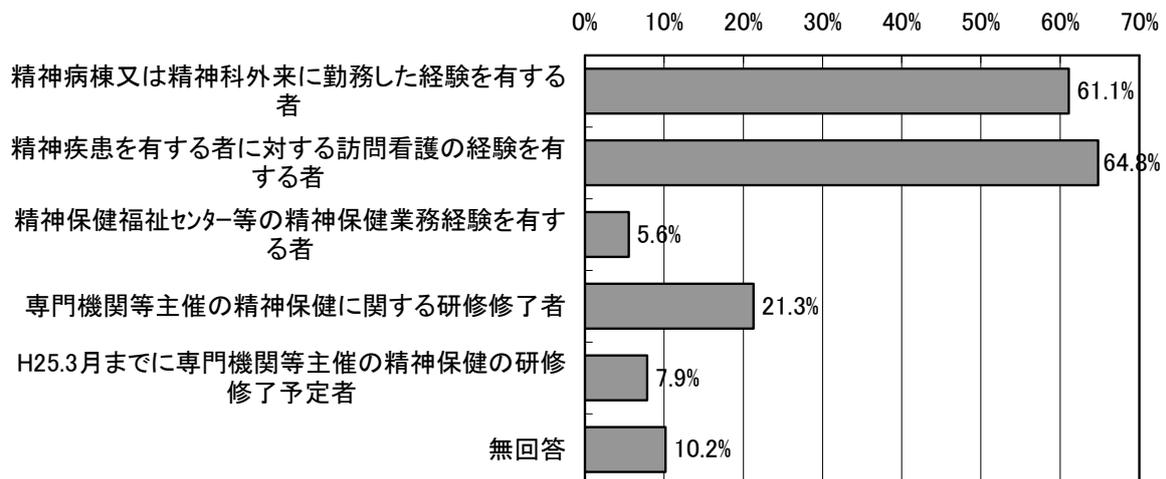
図表 209 訪問看護事業型指定通院医療機関の指定の有無【訪問看護ステーション】



4) 精神科訪問看護を実施する看護師等で該当する要件

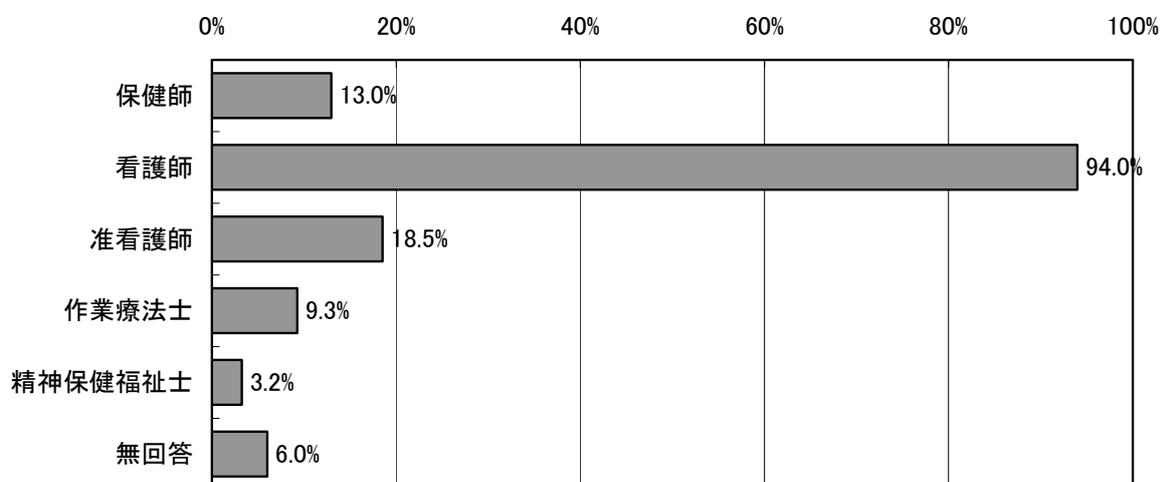
図表 210 精神科訪問看護を実施する看護師等で該当する要件【訪問看護ステーション】

n=216



5) 精神科訪問看護実施職員の職種

図表 211 精神科訪問看護実施職員の職種【訪問看護ステーション】 n=216



6) 疾患別・年齢別・精神障害者保健福祉手帳の級別利用者数

図表 212 1事業所あたり 疾患別・年齢別・精神障害者保健福祉手帳の級別利用者数

【訪問看護ステーション】 n=348

<まとめ>

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
合計	19.44	38.55	2.0
疾患別人数			
統合失調症	13.76	30.45	1.0
気分障害	1.79	4.85	0.0
認知症	1.18	4.49	0.0
その他	2.72	6.18	0.0
年齢別人数			
40歳未満	3.74	11.07	0.0
40歳以上 65歳未満	11.90	24.85	1.0
65歳以上	3.80	7.98	0.0
精神障害者保健福祉手帳の級別人数			
1級	0.90	3.61	0.0
2級	4.42	15.97	0.0
3級	1.11	8.18	0.0
なし・不明	13.01	28.34	1.0

<詳細：平均値>

単位：人

	40歳未満				40歳以上 65歳未満				65歳以上			
	1級	2級	3級	なし・不明	1級	2級	3級	なし・不明	1級	2級	3級	なし・不明
統合失調症	0.11	0.70	0.23	1.56	0.52	2.42	0.61	5.55	0.14	0.45	0.10	1.36
気分障害	0.00	0.09	0.01	0.33	0.03	0.25	0.05	0.72	0.01	0.05	0.01	0.23
認知症	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.07	0.01	0.03	0.01	0.92
その他	0.02	0.10	0.04	0.41	0.05	0.26	0.04	1.32	0.01	0.05	0.01	0.41

図表 213 1施設あたり 疾患別・年齢別・精神障害者保健福祉手帳の級別利用者数
【精神科訪問看護（病院）】 n=80

<まとめ>

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
合計	46.28	40.80	34.5
疾患別人数			
統合失調症	36.11	33.34	27.0
気分障害	4.84	6.06	3.0
認知症	0.69	1.60	0.0
その他	4.64	5.57	3.0
年齢別人数			
40歳未満	7.58	10.36	4.0
40歳以上 65歳未満	28.85	25.86	22.5
65歳以上	9.85	9.63	7.0
精神障害者保健福祉手帳の級別人数			
1級	4.41	14.65	1.0
2級	18.84	24.50	8.5
3級	2.71	5.28	0.5
なし・不明	20.31	24.86	11.5

<詳細：平均値>

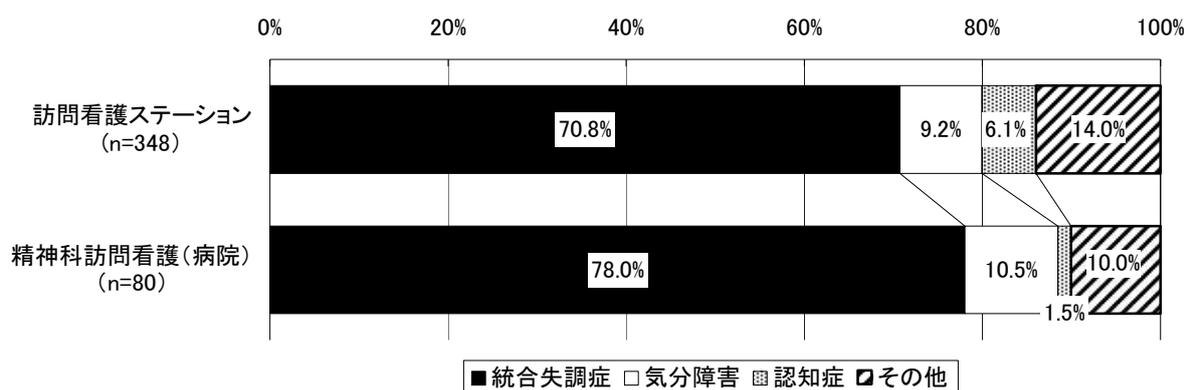
単位：人

	40歳未満				40歳以上 65歳未満				65歳以上			
	1級	2級	3級	なし・不明	1級	2級	3級	なし・不明	1級	2級	3級	なし・不明
統合失調症	0.45	2.45	0.36	2.54	2.51	11.24	1.33	8.71	0.85	2.54	0.23	2.91
気分障害	0.06	0.23	0.14	0.30	0.09	0.88	0.29	1.25	0.08	0.39	0.09	1.06
認知症	0.00	0.08	0.00	0.00	0.03	0.01	0.00	0.05	0.04	0.13	0.01	0.35
その他	0.08	0.25	0.06	0.59	0.23	0.58	0.14	1.54	0.01	0.09	0.08	1.01

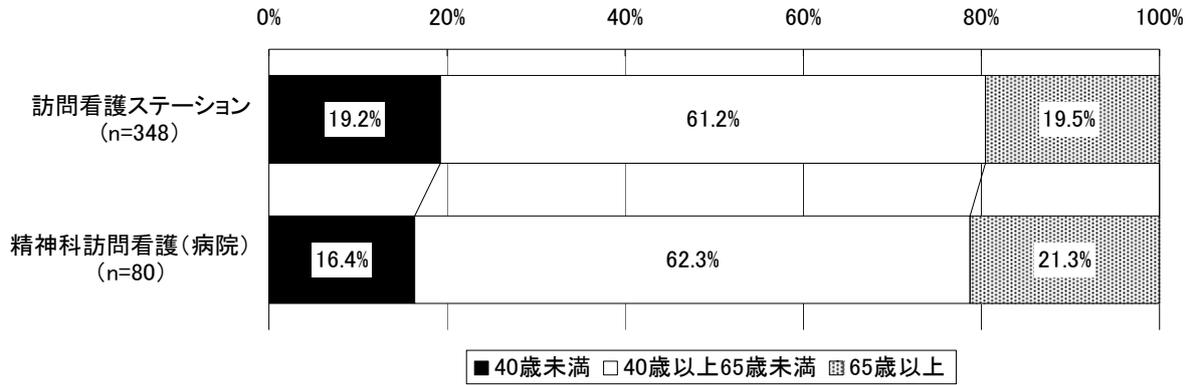
図表 214 疾患別・年齢別・精神障害者保健福祉手帳の級別利用者数
 (1施設・事業所あたり平均値(単位:人)・構成比)

	訪問看護ステーション (n=348)		精神科訪問看護(病院) (n=80)	
	平均値	構成比	平均値	構成比
合計	19.44	100.0%	46.28	100.0%
疾患別人数				
統合失調症	13.76	70.8%	36.11	78.0%
気分障害	1.79	9.2%	4.84	10.5%
認知症	1.18	6.1%	0.69	1.5%
その他	2.72	14.0%	4.64	10.0%
年齢別人数				
40歳未満	3.74	19.2%	7.58	16.4%
40歳以上 65歳未満	11.9	61.2%	28.85	62.3%
65歳以上	3.8	19.5%	9.85	21.3%
精神障害者保健福祉手帳の級別人数				
1級	0.9	4.6%	4.41	9.5%
2級	4.42	22.7%	18.84	40.7%
3級	1.11	5.7%	2.71	5.9%
なし・不明	13.01	66.9%	20.31	43.9%

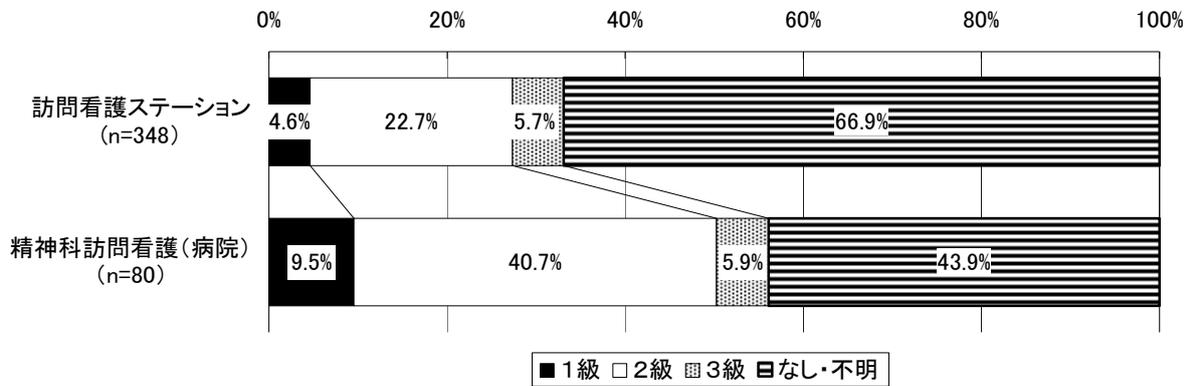
図表 215 疾患別利用者数の構成比



図表 216 年齢別利用者数の構成比



図表 217 精神障害者保健福祉手帳の級別利用者数の構成比



7) 定期的通院人数

図表 218 1施設・事業所あたり 精神疾患のある利用者の定期的通院人数

単位：人

	回答事象所・施設数	平均値	標準偏差	中央値
訪問看護ステーション	261	21.0	39.5	3.0
精神科訪問看護(病院)	78	44.1	39.6	33.5

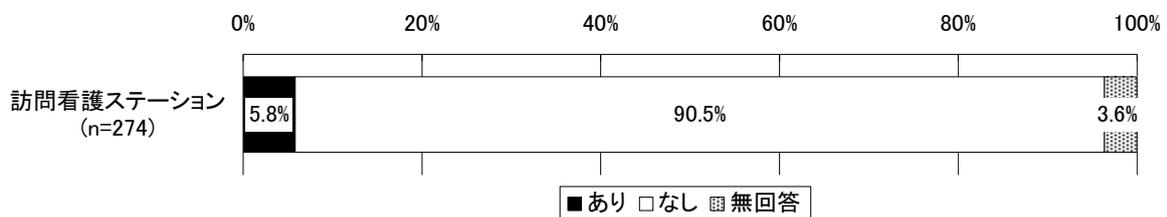
8) 家族のみに対する訪問看護の実施

図表 219 1事業所あたり 家族のみに対する訪問看護の実施数【訪問看護ステーション】
(0回を含む) n=264

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
家族のみに対し訪問看護を実施	0.1	0.9	0.0

図表 220 家族のみに対する訪問看護の実施の有無【訪問看護ステーション】

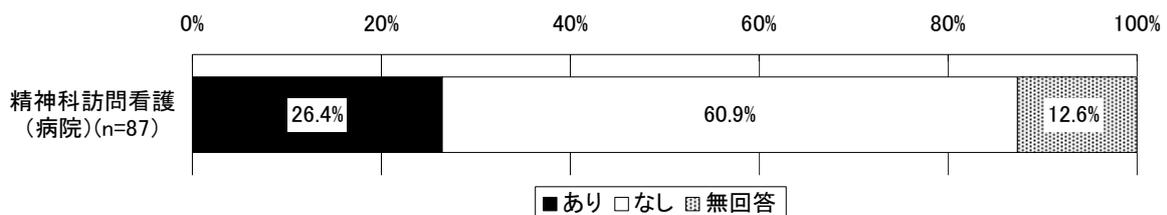


図表 221 1施設あたり 家族のみに対する訪問看護の実施数【精神科訪問看護(病院)】
(0回を含む) n=76

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
家族のみに対し訪問看護を実施	3.8	14.1	0.0

図表 222 家族のみに対する訪問看護の実施の有無【精神科訪問看護(病院)】



9) 精神科訪問看護基本療養費、訪問看護基本療養費別人数

図表 223 1事業所あたり 精神科訪問看護基本療養費等算定利用者数

【訪問看護ステーション】 n=264

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
精神科訪問看護基本療養費のみの利用者数	19.8	41.6	0.0
訪問看護基本療養費のみの利用者数	2.6	6.7	1.0
精神科訪問看護基本療養費と訪問看護基本療養費の両方の利用者数	0.3	3.3	0.0

a 訪問看護療養費を算定している理由

図表 224 精神疾患のある利用者に対して訪問看護療養費を算定している理由

【訪問看護ステーション】 n=154



b 精神科訪問看護基本療養費の利用者のうち、退院後3ヵ月以内の期間の人数

図表 225 1事業所あたり 精神科訪問看護基本療養費の利用者のうち、

退院後3ヵ月以内の期間の人数【訪問看護ステーション】 n=150

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
退院後3ヵ月以内の期間の人数	3.1	6.8	0.0

図表 226 1施設あたり 退院後3ヵ月以内の期間の利用者数【精神科訪問看護（病院）】 n=78

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
退院後3ヵ月以内の期間の利用者数	4.4	5.7	3.0

10) 精神科訪問看護の算定回数等

【訪問看護ステーション】

a 精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)

図表 227 1事業所あたり 精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)の算定回数 n=169

単位：回

	平均値	標準偏差	中央値
30分未満	12.0	84.7	0.0
30分以上	108.2	151.8	31.0
合計	120.1	173.2	32.0

b 精神科訪問看護基本療養費(Ⅱ) 障害者施設への訪問

図表 228 1事業所あたり 精神科訪問看護基本療養費(Ⅱ) (障害者施設への訪問) の状況

	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
施設への訪問延べ日数(日)	140	1.0	4.4	0.0
対象人員(人)	138	1.2	6.1	0.0
算定回数(回)	140	3.4	16.6	0.0

c 精神科訪問看護基本療養費(Ⅲ) 同一建物居住者

図表 229 1事業所あたり 精神科訪問看護基本療養費(Ⅲ) 同一建物居住者 n=137

単位：回

	平均値	標準偏差	中央値
30分未満	1.9	14.3	0.0
30分以上	11.4	29.0	0.0
合計	13.3	32.9	0.0

d 精神科訪問看護基本療養費(Ⅳ) 外泊時

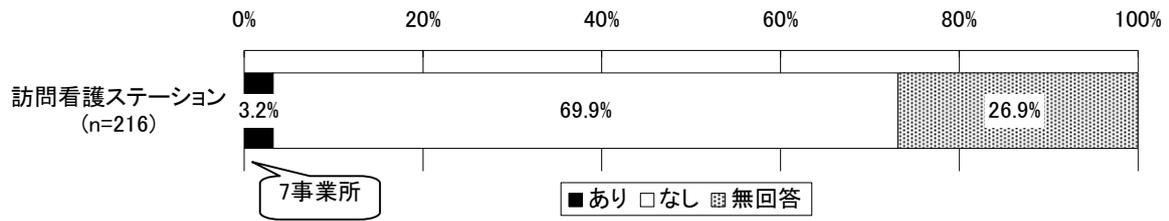
図表 230 1事業所あたり 精神科訪問看護基本療養費(Ⅳ) (外泊時) の算定回数

(0回を含む) n=158

単位：回

	平均値	標準偏差	中央値
算定回数	0.1	0.3	0.0

図表 231 精神科訪問看護基本療養費（Ⅳ）（外泊時）の算定の有無



【精神科訪問看護】

a 精神科訪問看護・基本料（Ⅰ）

図表 232 1施設あたり 精神科訪問看護・基本料（Ⅰ）の算定回数 n=81

単位：回

	平均値	標準偏差	中央値
30分未満	9.4	19.5	0.0
30分以上	105.4	112.1	80.0
合計	114.8	119.7	89.0

b 精神科訪問看護・指導料（Ⅱ） 障害者施設への訪問

図表 233 1施設あたり 精神科訪問看護・基本料（Ⅰ）の算定状況

	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
施設への訪問延べ日数(日)	70	2.9	9.7	0.0
対象人員(人)	70	2.2	4.5	0.0
算定回数(回)	69	4.6	12.1	0.0

c 精神科訪問看護・指導料（Ⅲ） 同一建物居住者

図表 234 1施設あたり 精神科訪問看護基本料（Ⅰ）の算定回数 n=65

単位：回

	平均値	標準偏差	中央値
30分未満(回)	5.2	26.7	0.0
30分以上(回)	6.5	12.4	0.0
合計(回)	11.8	32.7	0.0

11) 長時間精神科訪問看護加算

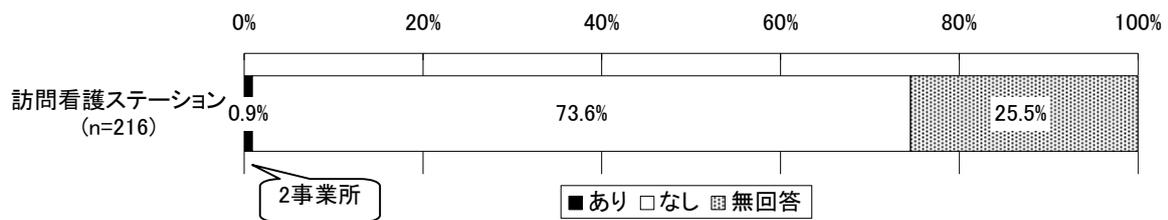
図表 235 1事業所あたり 長時間精神科訪問看護加算の算定回数【訪問看護ステーション】

(0回を含む) n=161

単位：回

	平均値	標準偏差	中央値
長時間精神科訪問看護加算算定回数	0.1	0.8	0.0

図表 236 長時間精神科訪問看護加算の算定の有無【訪問看護ステーション】



図表 237 1施設あたり 長時間精神科訪問看護加算の算定回数【精神科訪問看護（病院）】

(0回を含む) n=77

単位：回

	平均値	標準偏差	中央値
長時間精神科訪問看護加算の算定回数	5.5	31.1	0.0

12) 複数名の職員による同時訪問

図表 238 1事業所あたり 複数名の職員による同時訪問の加算回数

【訪問看護ステーション】 n=148

単位：回

保健師又は看護師と同行した職種	平均値	標準偏差	中央値
保健師、看護師	1.04	5.57	0.0
作業療法士	0.07	0.60	0.0
准看護師	0.13	0.98	0.0
精神保健福祉士	0.84	6.72	0.0
看護補助者	0.33	3.42	0.0

図表 239 1施設あたり 複数名の職員による同時訪問の加算回数

【精神科訪問看護（病院）】 n=80

単位：回

保健師又は看護師と同行した職種	平均値	標準偏差	中央値
保健師、看護師	34.3	54.6	5.5
作業療法士	4.5	21.3	0.0
准看護師	7.9	25.6	0.0
精神保健福祉士	32.2	62.4	5.5
看護補助者	0.1	1.0	0.0

13) 夜間・早朝訪問看護加算、深夜訪問看護加算

図表 240 1事業所あたり夜間・早朝訪問看護加算、深夜訪問看護加算算定回数

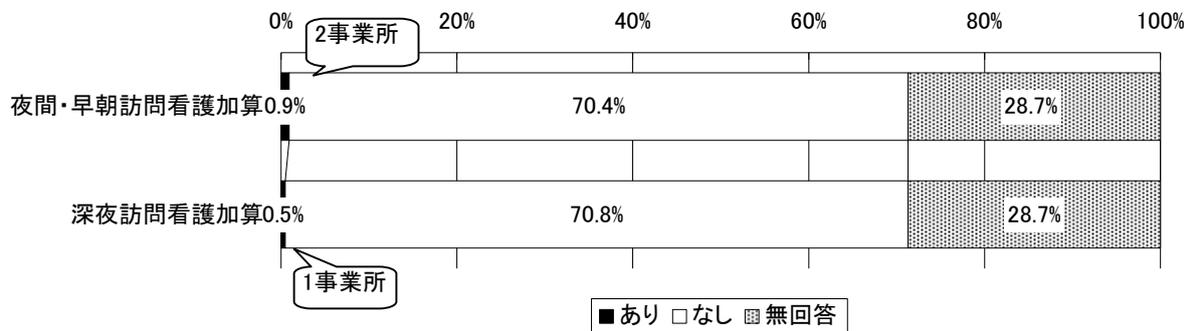
【訪問看護ステーション】 n=154

単位：回

	平均値	標準偏差	中央値
夜間・早朝訪問看護加算の算定回数	0.02	0.18	0.0
深夜訪問看護加算の算定回数	0.01	0.08	0.0

図表 241 夜間・早朝訪問看護加算、深夜訪問看護加算 算定の有無【訪問看護ステーション】

n=216



図表 242 1施設あたり 夜間・早朝訪問看護加算、深夜訪問看護加算算定回数

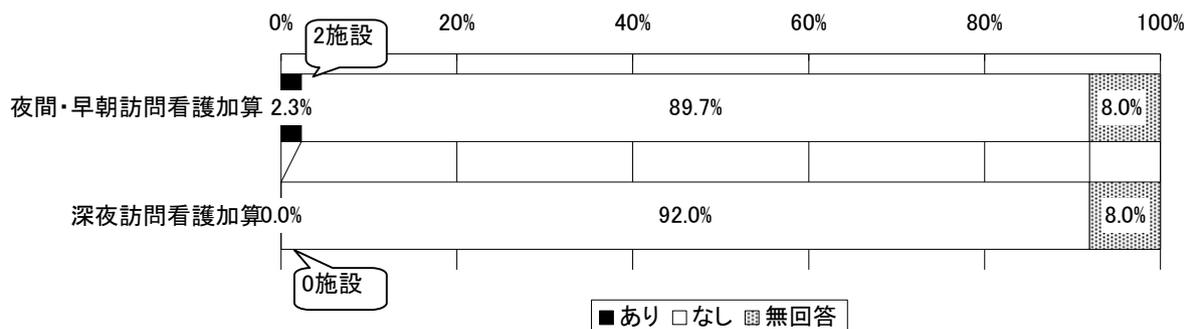
【精神科訪問看護（病院）】 n=80

単位：回

	平均値	標準偏差	中央値
夜間・早朝訪問看護加算の算定回数	0.06	0.40	0.0
深夜訪問看護加算の算定回数	0.00	0.00	0.0

図表 243 夜間・早朝訪問看護加算、深夜訪問看護加算 算定の有無

【精神科訪問看護（病院）】 n=87



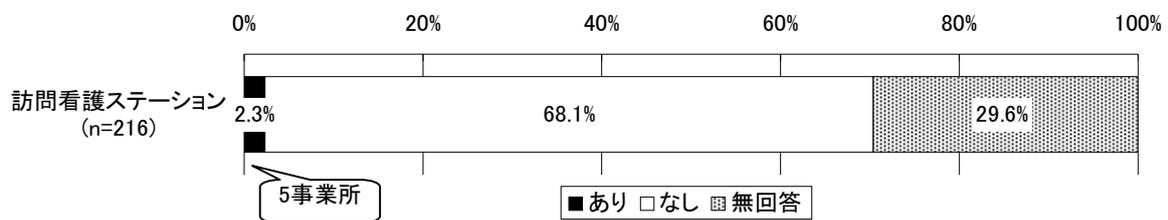
14) 精神科緊急訪問看護加算

図表 244 1事業所あたり 精神科緊急訪問看護加算の算定回数【訪問看護ステーション】
(0を含む) n=152

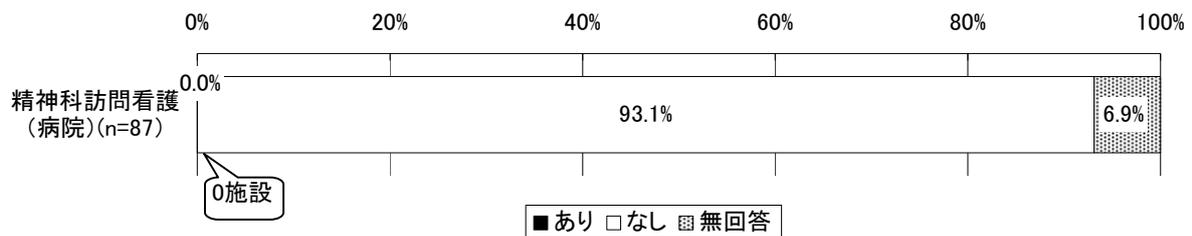
単位：回

	平均値	標準偏差	中央値
精神科緊急訪問看護加算の算定回数	0.03	0.18	0.0

図表 245 精神科緊急訪問看護加算の算定の有無【訪問看護ステーション】



図表 246 精神科緊急訪問看護加算の算定の有無【精神科訪問看護（病院）】



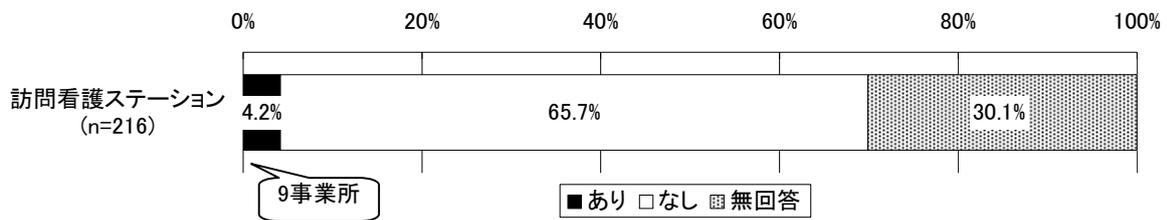
15) 精神科特別訪問看護指示書の交付件数等

図表 247 1事業所あたり 精神科特別訪問看護指示書の交付件数【訪問看護ステーション】
(0件を含む) n=151

単位：件

	平均値	標準偏差	中央値
精神科特別訪問看護指示書の交付件数	0.1	0.8	0.0

図表 248 精神科特別訪問看護指示書の交付の有無【訪問看護ステーション】

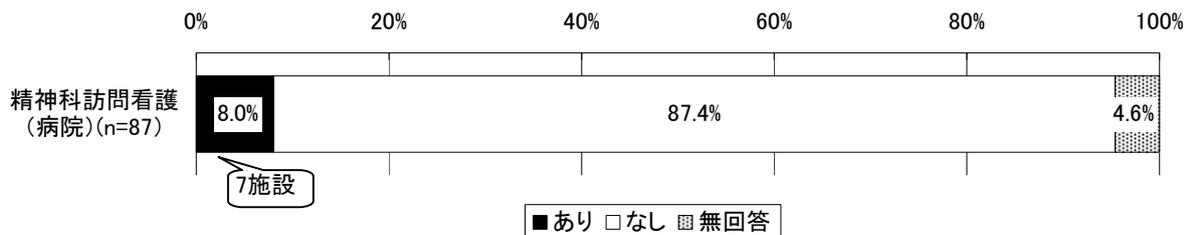


図表 249 1施設あたり 訪問看護が頻回に必要という指示がでた件数
【精神科訪問看護（病院）】(0件を含む) n=83

単位：件

	平均値	標準偏差	中央値
訪問看護が頻回に必要であるという指示がでた件数	0.1	0.5	0.0

図表 250 訪問看護が頻回に必要という指示の有無【精神科訪問看護（病院）】



16) 1か月に13日以上訪問した利用者

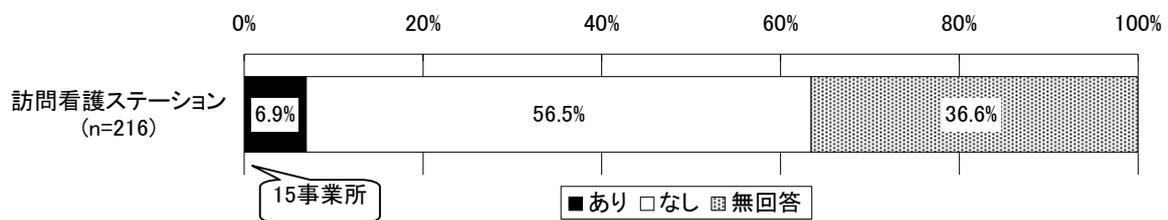
図表 251 1か月に13日以上訪問した利用者数（1事業所あたり）【訪問看護ステーション】

n=137

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
1か月に13日以上訪問した利用者数	0.2	0.8	0.0

図表 252 1か月に13日以上訪問した利用者の有無【訪問看護ステーション】



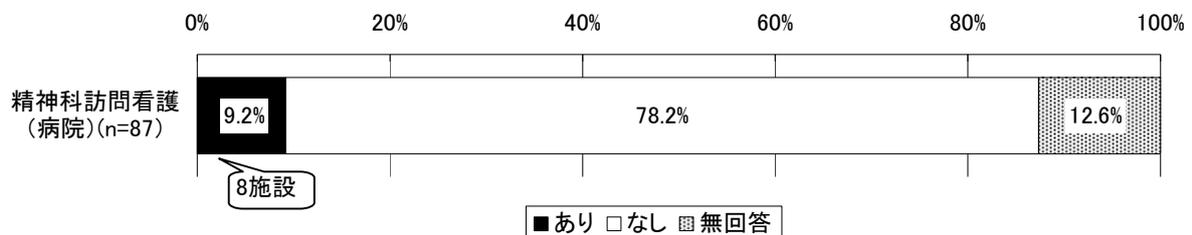
図表 253 1か月に13日以上訪問した利用者数（1施設あたり）【精神科訪問看護（病院）】

n=76

単位：人

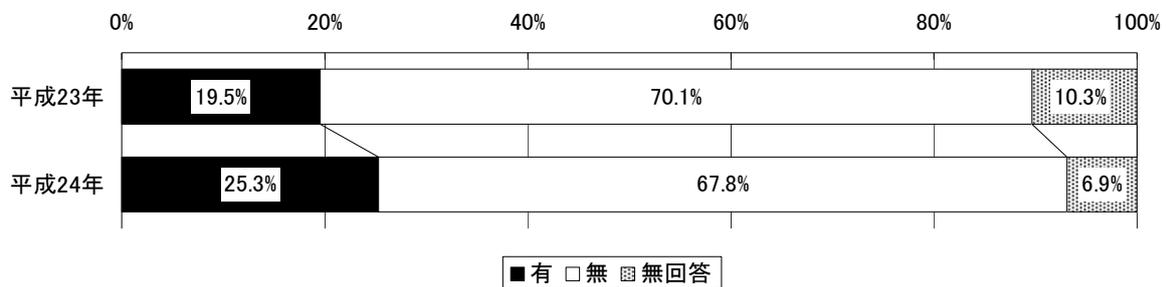
	平均値	標準偏差	中央値
1か月に13日以上訪問した利用者数:合計	0.2	0.6	0.0
<内訳>			
13～15日	0.1	0.3	0.0
16～20日	0.0	0.2	0.0
21～25日	0.0	0.2	0.0
26日以上	0.0	0.1	0.0

図表 254 1か月に13日以上訪問した利用者の有無【精神科訪問看護（病院）】



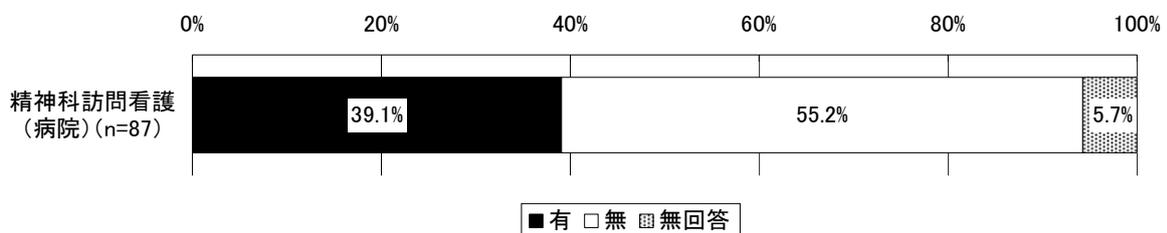
17) 入院中の外泊日の訪問看護

図表 255 入院中の外泊日の訪問看護の有無【精神科訪問看護（病院）】 n=87



※各年 9 月 1 か月間

図表 256 精神科退院前訪問指導料算定の有無【精神科訪問看護（病院）】



図表 257 入院中の外泊日の訪問看護の実施状況（1施設あたり）【精神科訪問看護（病院）】

	回答施設数	平均値	標準偏差	中央値
外泊日の訪問看護の対象人数【H23.9】(人)	16	3.3	2.6	3.0
外泊日の訪問看護の対象人数【H24.9】(人)	22	3.1	3.5	2.0
精神科退院前訪問指導料算定件数【H24.9】(件)	33	4.7	5.3	2.0

18) 退院後 3 か月以内の利用者開始者数等

図表 258 1施設あたり 退院後 3 か月以内の利用開始者数等【精神科訪問看護（病院）】 n=80

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
①退院後 3 か月以内の利用開始者数	7.0	7.5	4.0
②①のうち再入院した利用者数	1.1	1.5	1.0
③①のうち 1 週間に 4 日以上訪問した利用者数	0.2	1.0	0.0

⑧ 医療機関、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所等との連携状況

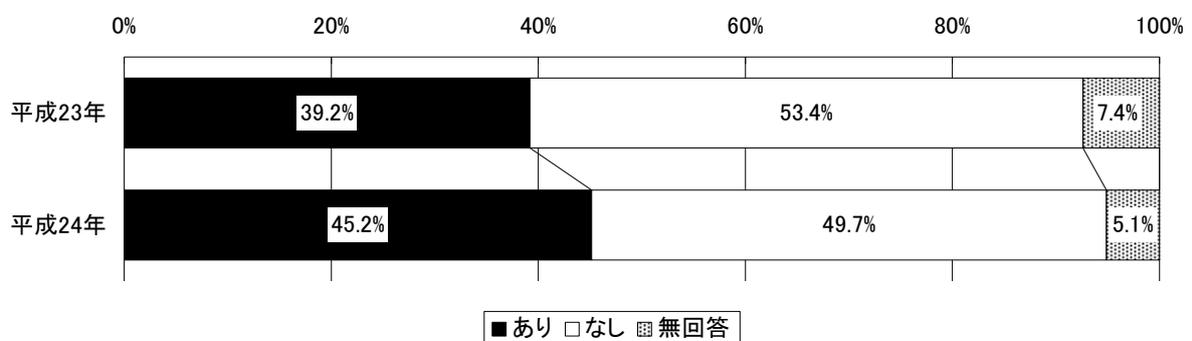
1) 複数事業所による訪問看護療養費の算定

図表 259 複数事業所による訪問看護の利用者数（1事業所あたり）【訪問看護ステーション】

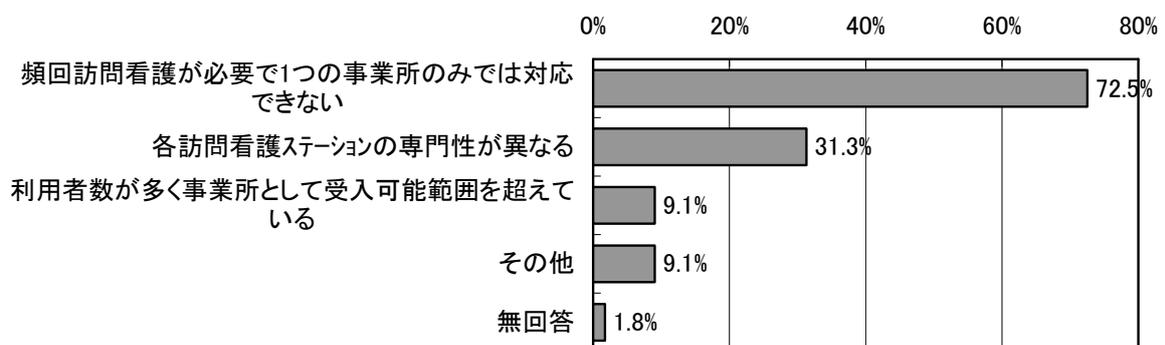
単位：人

	平成 23 年 9 月(n=650)			平成 24 年 9 月(n=666)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
複数訪問看護ステーションの利用者数	0.8	1.7	0.0	1.1	2.2	0.0

図表 260 複数事業所による訪問看護の利用者の有無 【訪問看護ステーション】



図表 261 複数事業所による訪問看護を実施する理由 n=342



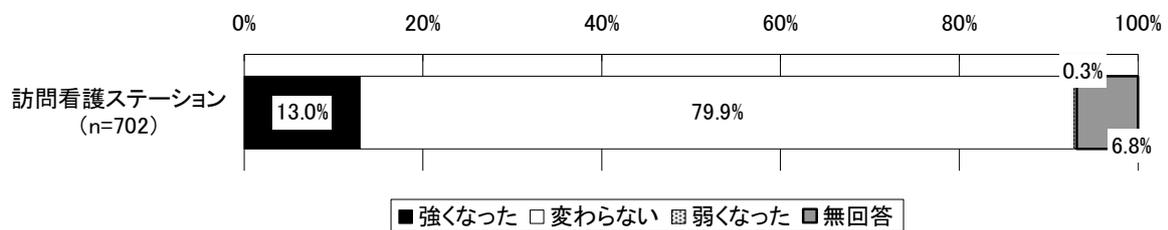
2) 他の医療機関との連携

図表 262 訪問看護指示書の交付を受けた医療機関数【訪問看護ステーション】 n=629

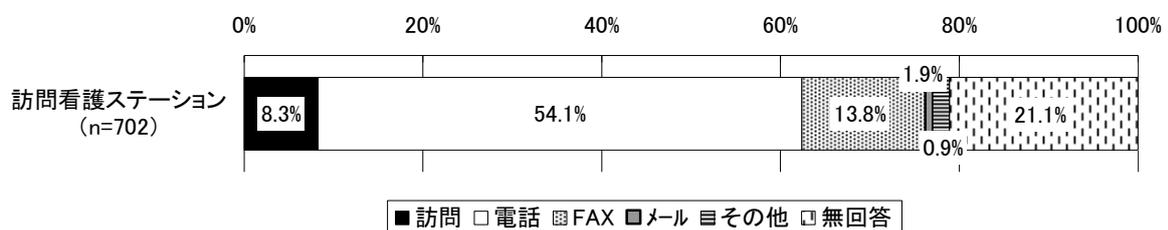
単位：か所

	平均値	標準偏差	中央値
在宅療養支援診療所	2.3	4.1	1.0
その他の診療所	3.9	7.5	1.0
在宅療養支援病院	0.8	2.7	0.0
その他の病院	4.8	7.3	3.0

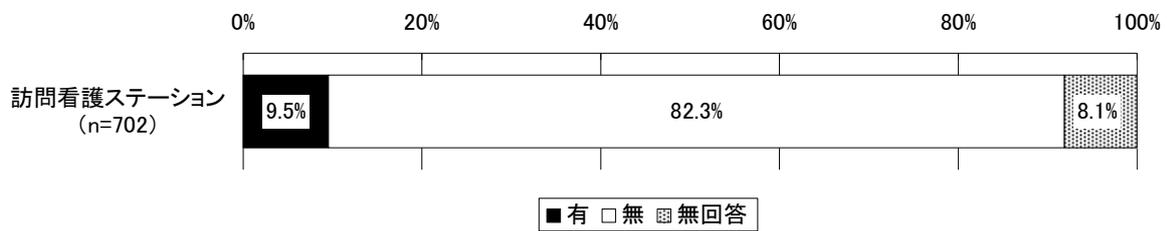
図表 263 他の医療機関との協力関係の変化【訪問看護ステーション】



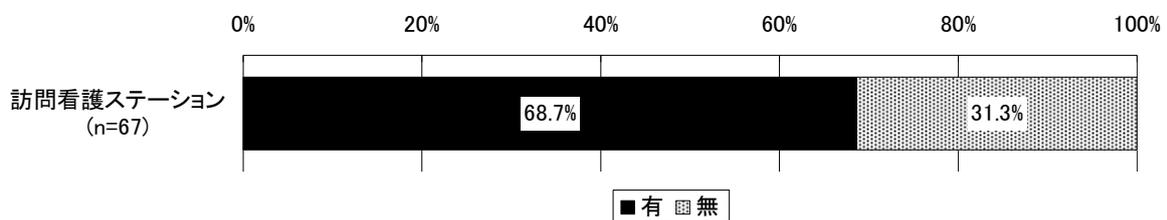
図表 264 他の医療機関との情報伝達手段【訪問看護ステーション】



図表 265 在宅がん医療総合診療料を医療機関が算定している利用者の有無
【訪問看護ステーション】



図表 266 在宅がん医療総合診療料を医療機関が算定している利用者のうち、週に3回以上利用する利用者の有無【訪問看護ステーション】



図表 267 在宅がん医療総合診療料を医療機関が算定している利用者数等（1事業所あたり）
【訪問看護ステーション】（人）

単位：人

	回答事業所数	平均値	標準偏差	中央値
在宅がん医療総合診療料を医療機関が算定している利用者数	63	1.7	1.6	1.0
うち、週3回以上訪問の利用者数	45	1.4	0.8	1.0

3) 居宅介護支援事業所・地域包括支援センターとの連携

図表 268 居宅介護支援事業所・地域包括支援センターの利用者数等（1事業所あたり）
【訪問看護ステーション】

単位：人

	回答事業 所数	平均値	標準偏差	中央値
①併設以外の居宅介護支援事業所・地域包括支援センターの利用者数（	625	6.2	9.8	3.0
②担当の介護支援専門員・地域包括支援センター職員数	528	5.4	5.9	4.0
③②のうち、事業所が連絡をとった人数	515	4.0	4.6	3.0

図表 269 居宅介護支援事業所・地域包括支援センターの利用者数等（1施設あたり）
【保険医療機関】

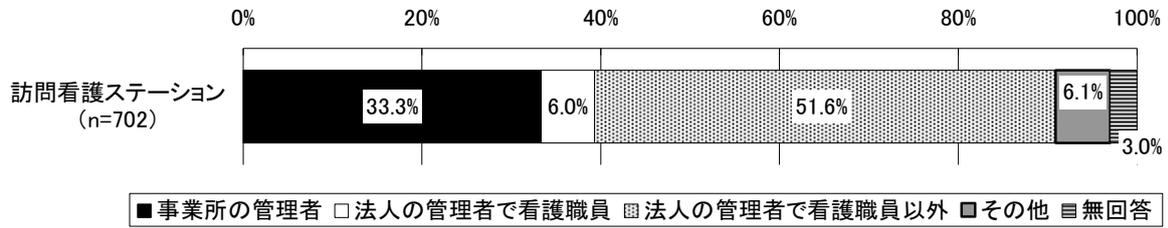
単位：人

	回答 施設数	平均値	標準偏差	中央値
①併設以外の居宅介護支援事業所・地域包括支援センターの利用者数	89	3.5	7.8	1.0
②担当の介護支援専門員・地域包括支援センター職員数	71	3.5	6.2	2.0
③②のうち、事業所が連絡をとった人数	72	2.8	5.2	1.0

⑨ 事業所の収支

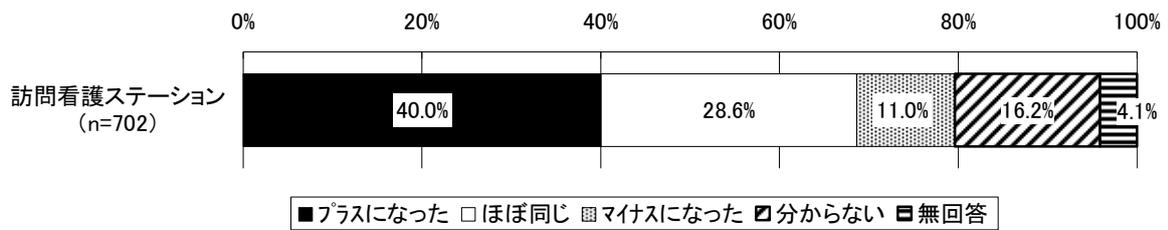
1) 経営管理の実施者

図表 270 経営管理の実施者【訪問看護ステーション】



2) 報酬改定前と比べての収支の変化

図表 271 報酬改定前と比べての収支の変化【訪問看護ステーション】



図表 272 開設者別 報酬改定前と比べての収支の変化【訪問看護ステーション】

	合計	プラスにな った	ほぼ同じ	マイナスにな った	分からな い	無回答
全体	702 100.0%	281 40.0%	201 28.6%	77 11.0%	114 16.2%	29 4.1%
都道府県・市区町村・地方 独立行政法人・広域連合・ 一部事務組合	22 100.0%	7 31.8%	10 45.5%	1 4.5%	3 13.6%	1 4.5%
日本赤十字社・社会保険関 係団体	10 100.0%	4 40.0%	3 30.0%	2 20.0%	0 0.0%	1 10.0%
医療法人	318 100.0%	120 37.7%	85 26.7%	39 12.3%	66 20.8%	8 2.5%
医師会	35 100.0%	11 31.4%	13 37.1%	5 14.3%	4 11.4%	2 5.7%
看護協会	21 100.0%	12 57.1%	7 33.3%	2 9.5%	0 0.0%	0 0.0%
社団・財団法人	39 100.0%	14 35.9%	11 28.2%	3 7.7%	8 20.5%	3 7.7%
社会福祉法人	57 100.0%	25 43.9%	15 26.3%	9 15.8%	5 8.8%	3 5.3%
農業協同組合及び連合会	13 100.0%	3 23.1%	6 46.2%	0 0.0%	3 23.1%	1 7.7%
消費生活協同組合及び連 合会	15 100.0%	11 73.3%	2 13.3%	1 6.7%	0 0.0%	1 6.7%
営利法人	146 100.0%	63 43.2%	42 28.8%	14 9.6%	23 15.8%	4 2.7%
特定非営利活動法人	12 100.0%	7 58.3%	2 16.7%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%
その他	13 100.0%	4 30.8%	4 30.8%	0 0.0%	1 7.7%	4 30.8%

図表 273 管理者の勤続年数別 報酬改定前と比べての収支の変化【訪問看護ステーション】

	合計	プラスになった	ほぼ同じ	マイナスになった	分からない	無回答
全体	702 100.0%	281 40.0%	201 28.6%	77 11.0%	114 16.2%	29 4.1%
2年未満	130 100.0%	44 33.8%	39 30.0%	11 8.5%	30 23.1%	6 4.6%
2年以上～5年未満	163 100.0%	87 53.4%	42 25.8%	13 8.0%	17 10.4%	4 2.5%
5年以上	384 100.0%	143 37.2%	114 29.7%	52 13.5%	61 15.9%	14 3.6%

図表 274 平成23年9月末時点の看護職員数（常勤換算）別
報酬改定前と比べての収支の変化【訪問看護ステーション】

	合計	プラスになった	ほぼ同じ	マイナスになった	分からない	無回答
全体	702 100.0%	281 40.0%	201 28.6%	77 11.0%	114 16.2%	29 4.1%
3人未満	116 100.0%	46 39.7%	28 24.1%	15 12.9%	26 22.4%	1 0.9%
3人以上～5人未満	322 100.0%	119 37.0%	96 29.8%	32 9.9%	57 17.7%	18 5.6%
5人以上～7.5人未満	142 100.0%	67 47.2%	46 32.4%	14 9.9%	12 8.5%	3 2.1%
7.5人以上	81 100.0%	35 43.2%	20 24.7%	12 14.8%	10 12.3%	4 4.9%

図表 275 平成23年9月末時点のステーションの職員数（常勤換算）別
報酬改定前と比べての収支の変化【訪問看護ステーション】

	合計	プラスになった	ほぼ同じ	マイナスになった	分からない	無回答
全体	702 100.0%	281 40.0%	201 28.6%	77 11.0%	114 16.2%	29 4.1%
5人未満	328 100.0%	121 36.9%	96 29.3%	33 10.1%	62 18.9%	16 4.9%
5人以上～10人未満	256 100.0%	110 43.0%	78 30.5%	32 12.5%	31 12.1%	5 2.0%
10人以上	77 100.0%	36 46.8%	16 20.8%	8 10.4%	12 15.6%	5 6.5%

図表 276 平成 23 年 9 月の利用者数（医療保険と介護保険の合計）別
報酬改定前と比べての収支の変化【訪問看護ステーション】

	合計	プラスにな った	ほぼ同じ	マイナスにな った	分からな い	無回答
全体	702 100.0%	281 40.0%	201 28.6%	77 11.0%	114 16.2%	29 4.1%
30 人未満	124 100.0%	35 28.2%	38 30.6%	21 16.9%	26 21.0%	4 3.2%
30 人以上～60 人未 満	238 100.0%	95 39.9%	79 33.2%	20 8.4%	33 13.9%	11 4.6%
60 人以上～90 人未 満	160 100.0%	74 46.3%	44 27.5%	12 7.5%	26 16.3%	4 2.5%
90 人以上	155 100.0%	68 43.9%	35 22.6%	21 13.5%	22 14.2%	9 5.8%

図表 277 事業所の経営管理者別 報酬改定前と比べての収支の変化【訪問看護ステーション】

	合計	プラスにな った	ほぼ同じ	マイナスにな った	分からな い	無回答
全体	702 100.0%	281 40.0%	201 28.6%	77 11.0%	114 16.2%	29 4.1%
事業所の管理者	234 100.0%	102 43.6%	75 32.1%	30 12.8%	21 9.0%	6 2.6%
法人の管理者で看護 職員	42 100.0%	19 45.2%	15 35.7%	2 4.8%	5 11.9%	1 2.4%
法人の管理者で看護 職員以外	362 100.0%	135 37.3%	100 27.6%	39 10.8%	78 21.5%	10 2.8%
その他	43 100.0%	18 41.9%	9 20.9%	5 11.6%	10 23.3%	1 2.3%

a 理由

図表 278 報酬改定前と比べての収支の変化の理由【訪問看護ステーション】(n=702)

		合計	報酬改定前と比べて収支が変化した理由						
			利用者が 増えたから	利用者が 減ったから	診療報酬 改定の影響 である	介護報酬 改定の影響 である	事業所の職員 体制が変化し たから	その他	無回答
	全体	702 100.0%	197 28.1%	114 16.2%	147 20.9%	128 18.2%	99 14.1%	88 12.5%	181 25.8%
報酬改定 前と比べ ての収支 の変化	プラスになった	281 100.0%	174 61.9%	0 0.0%	126 44.8%	105 37.4%	40 14.2%	11 3.9%	8 2.8%
	ほぼ同じ	201 100.0%	17 8.5%	40 19.9%	14 7.0%	12 6.0%	34 16.9%	43 21.4%	76 37.8%
	マイナスになった	77 100.0%	1 1.3%	59 76.6%	5 6.5%	8 10.4%	13 16.9%	11 14.3%	1 1.3%
	分からない	114 100.0%	4 3.5%	11 9.6%	1 0.9%	3 2.6%	12 10.5%	19 16.7%	77 67.5%

(3) 利用者調査の概要

【調査対象等】

○調査票 利用者票（施設・事業所記入分）、利用者票（利用者記入分）

調査対象：

1)訪問看護ステーションおよび保険医療機関の利用者

訪問看護ステーション調査および保険医療機関調査の対象施設・事業所の利用者のうち、医療保険での訪問看護を利用している人を対象とした。

1施設・事業所につき4名を本調査の対象とした。4名の内訳は、「15歳未満」の利用者、「精神疾患」のある利用者、「11月1か月間に13日以上」した利用者、「末期のがん」から1名ずつとした（該当者がいない場合は、その後もあわせて4名までとした）。客体数は9,528人（4×2,382=9,528人）となった

2)精神科訪問看護（病院）の利用者

精神科訪問看護（病院）調査の対象施設の利用者のうち、医療保険での訪問看護を利用している人を対象とした。

1施設につき2名を本調査の対象とした。2名の内訳は、「退院後3か月未満」の利用者1名、「退院後3か月以上」の利用者1名とした。客体数は600人（2×300=600人）となった。

回答数：利用者用（施設・事業所記入分）と利用者票（利用者記入分）のID、性別、年齢（原則、±1歳の範囲）が一致した調査票 1,467 票

回答者：利用者票（施設記入分） - 施設・事業所職員

利用者票（利用者記入分） - 利用者本人、家族等

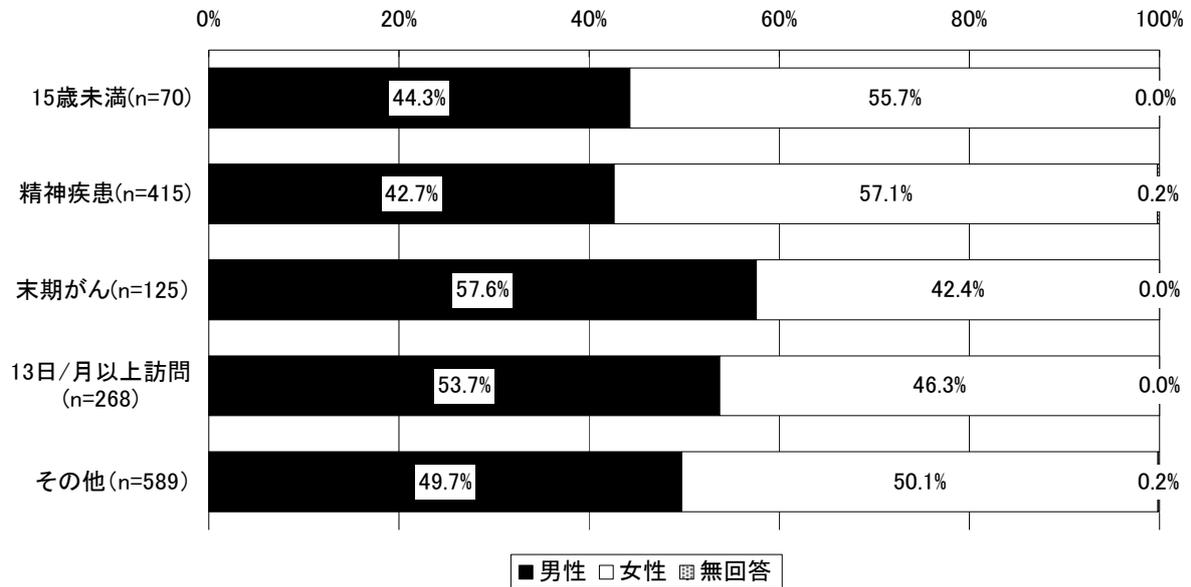
回収した利用者票は以下のように分類し、分析を行った。

	対象人数
① 15歳未満	70人分
② 15歳以上で、精神疾患がある利用者（病名に「精神系の疾患」または「認知症」）	415人分
③ ①、②以外で、末期のがん（病名に「悪性新生物」かつ、「ターミナル期である」を選択）	125人分
④ ①～③以外で、平成24年11月1か月間に当該事業所からの訪問回数が13日以上	268人分
⑤ その他、①～④以外	589人分

① 利用者の属性・病状等（施設・事業所記入分）

1) 性別

図表 279 性別



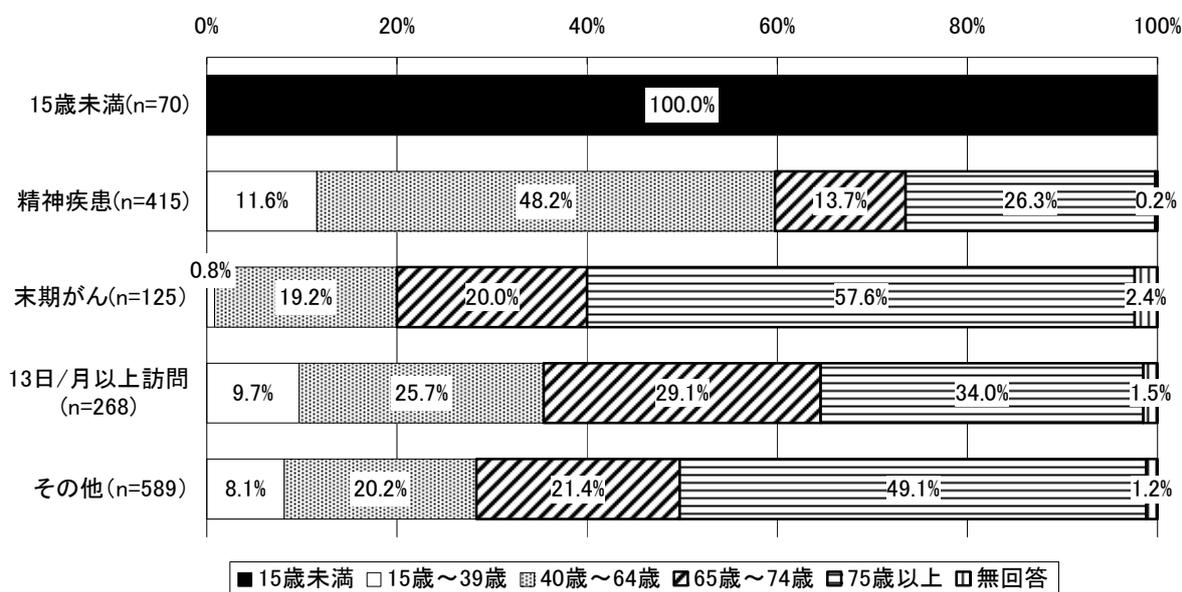
2) 年齢

図表 280 年齢

単位：歳

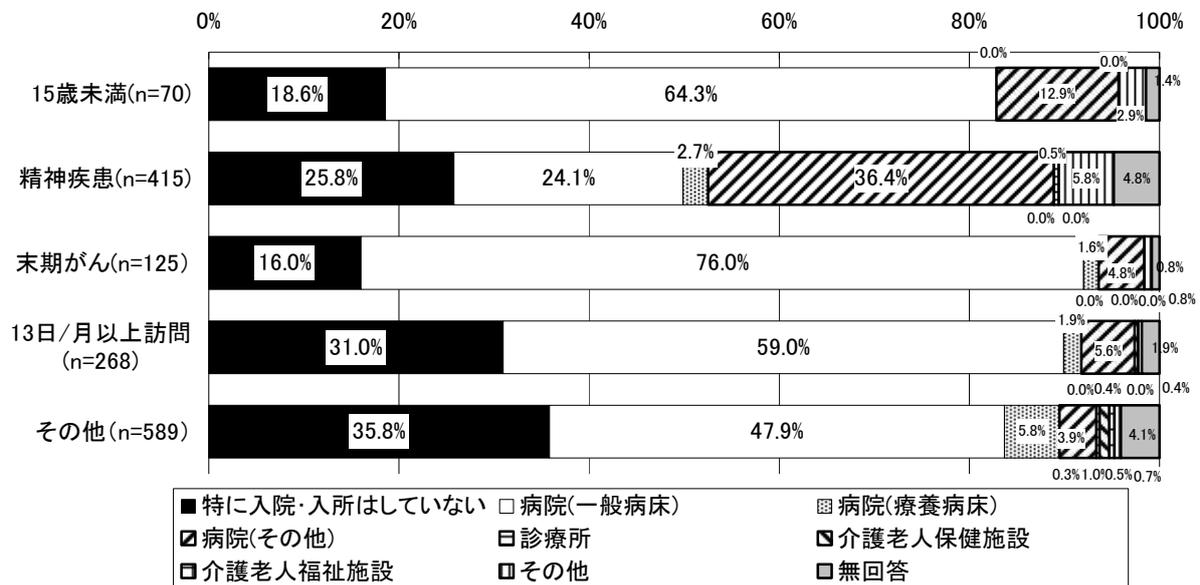
	回答件数	平均	標準偏差	中央値
15歳未満	70	6.0	4.0	5.0
精神疾患のある利用者	414	61.1	18.2	61.0
末期がん	122	74.8	12.2	77.0
H24.11の訪問日数が13日以上	264	66.7	17.3	70.0
その他	582	70.1	16.8	74.0

図表 281 年齢の分布



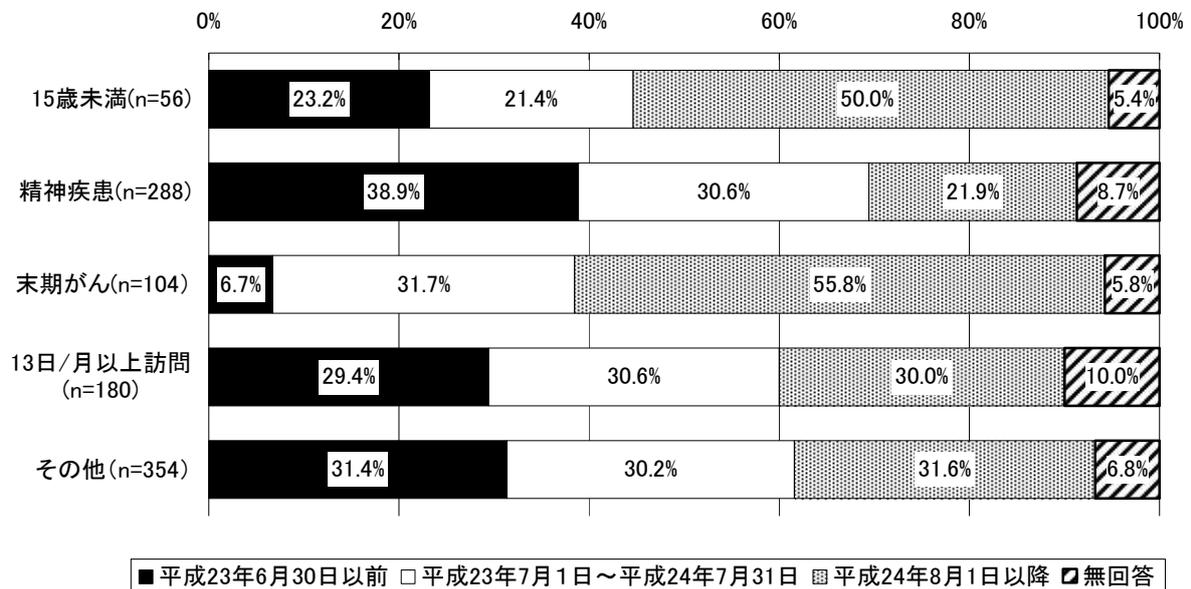
3) 在宅移行前の入院・入所場所

図表 282 在宅移行前の入院・入所場所



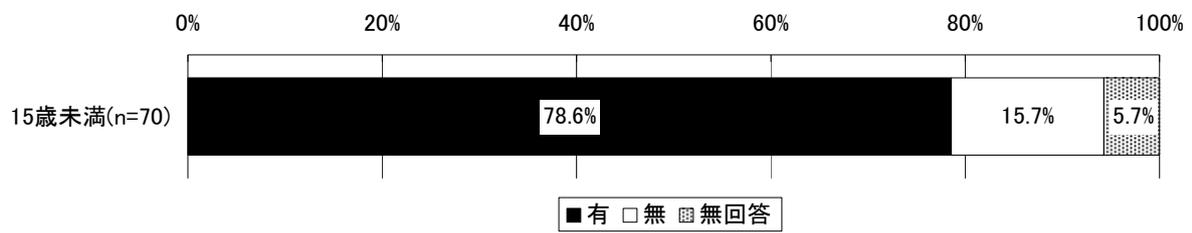
4) (入院・入所があった場合) 直近の退院・退所日

図表 283 直近の退院・退所日 (入院・入所があった場合)



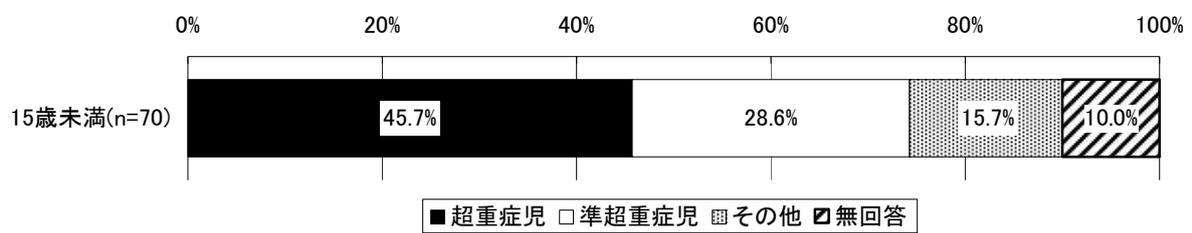
5) (15歳未満の場合) NICUの入院経験の有無

図表 284 NICUの入院経験の有無 (15歳未満)



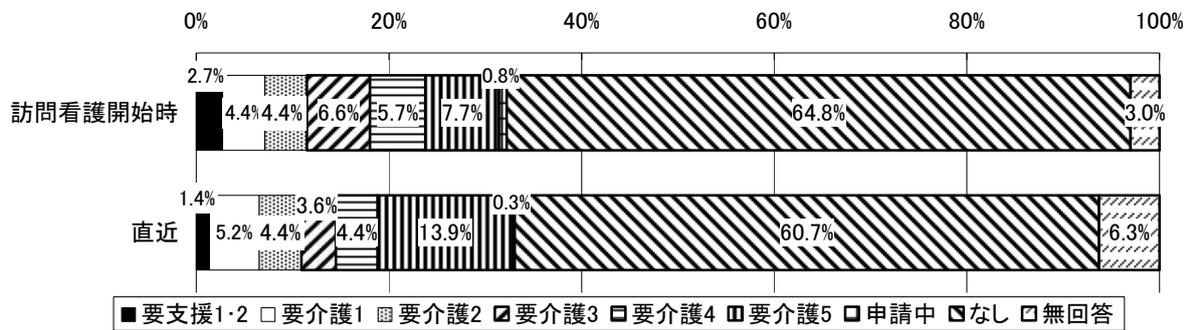
6) (15歳未満の場合) 超重症児・準超重症児スコア

図表 285 超重症児・準超重症児スコア (15歳未満)

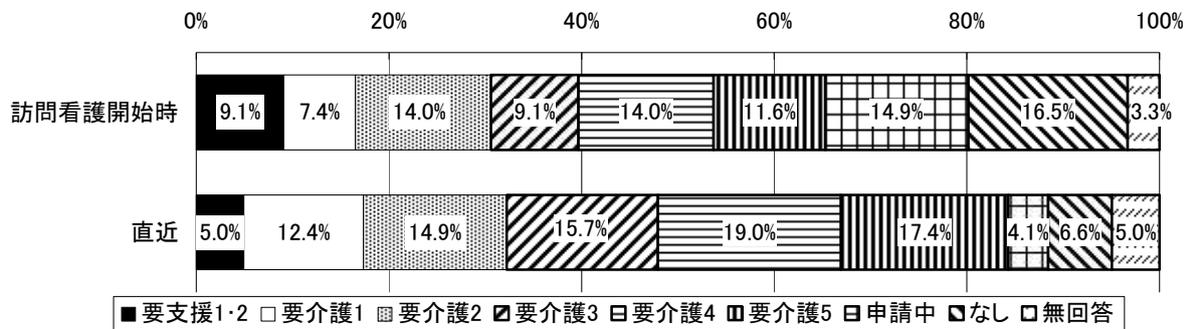


7) 要介護度（訪問看護開始時・直近）

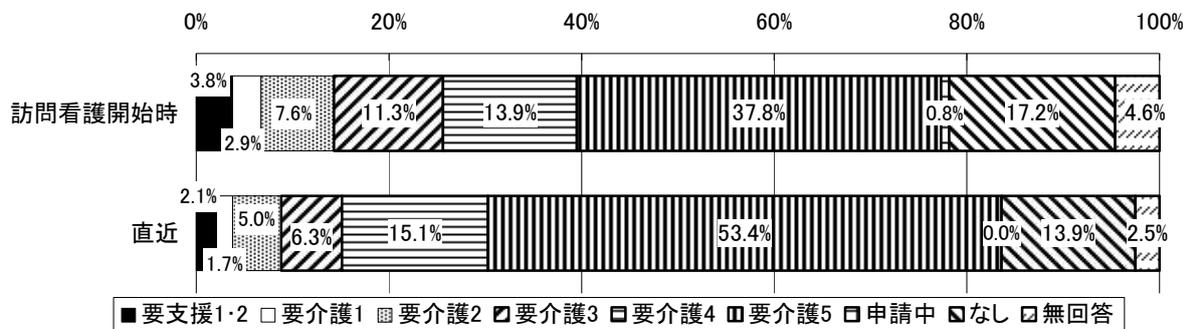
図表 286 要介護度【精神疾患】 (n=366)



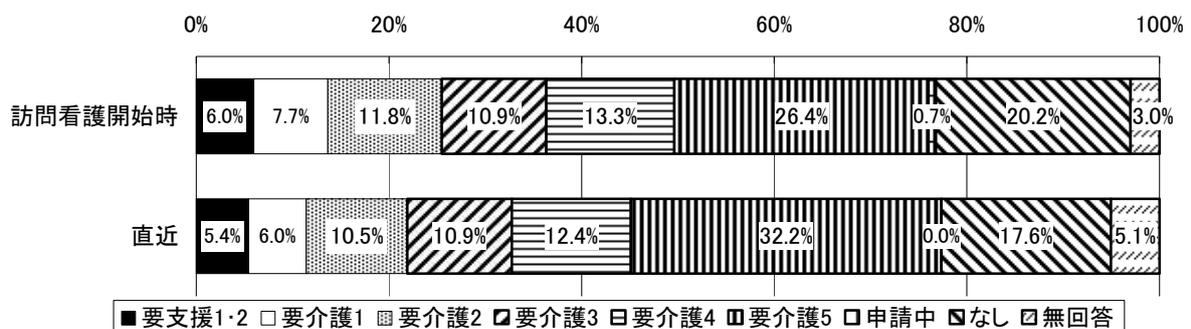
図表 287 要介護度【末期がん】 (n=121)



図表 288 要介護度【13日/月以上訪問】 (n=238)

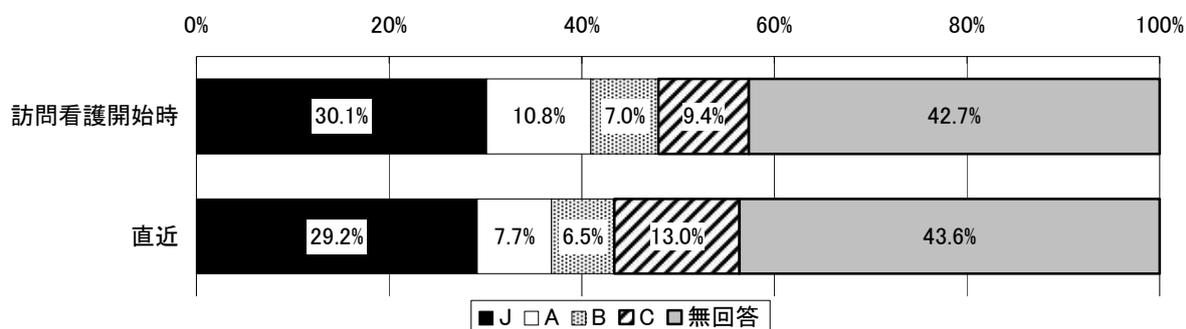


図表 289 要介護度【その他】 (n=524)

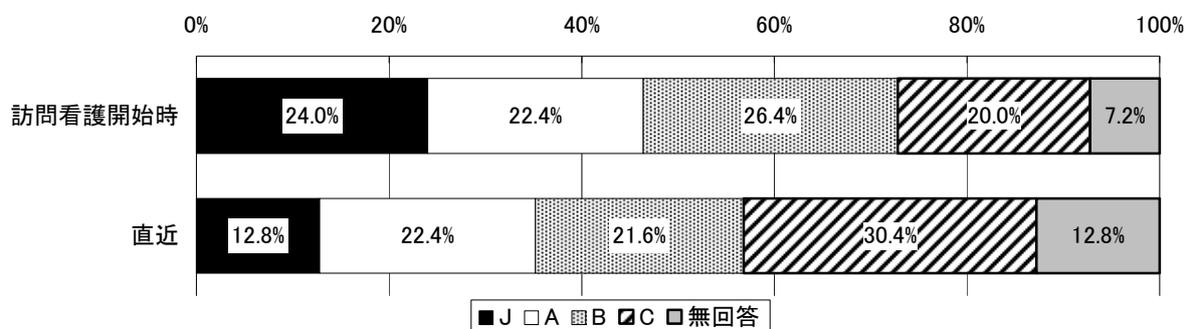


8) 障害高齢者の日常生活自立度（訪問看護開始時・直近）

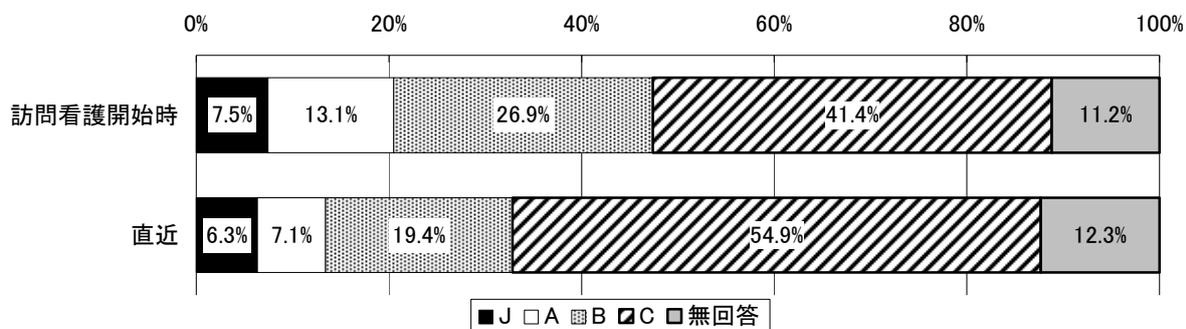
図表 290 障害高齢者の日常生活自立度【精神疾患】 (n=415)



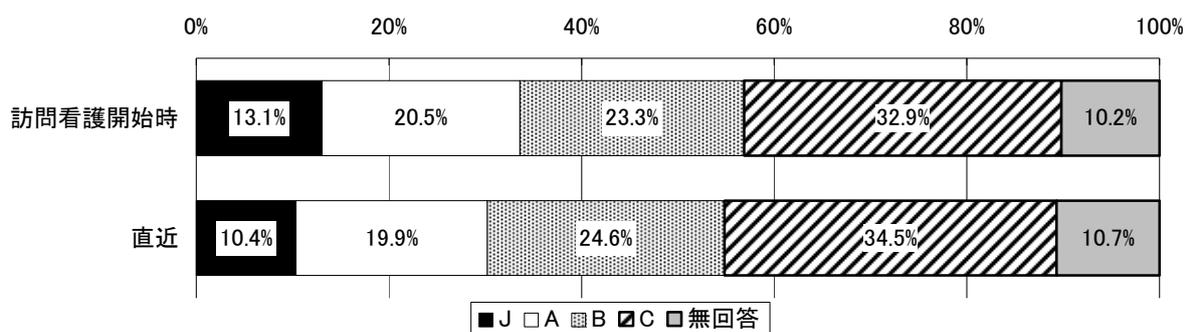
図表 291 障害高齢者の日常生活自立度【末期がん】 (n=125)



図表 292 障害高齢者の日常生活自立度【13日/月以上訪問】 (n=268)

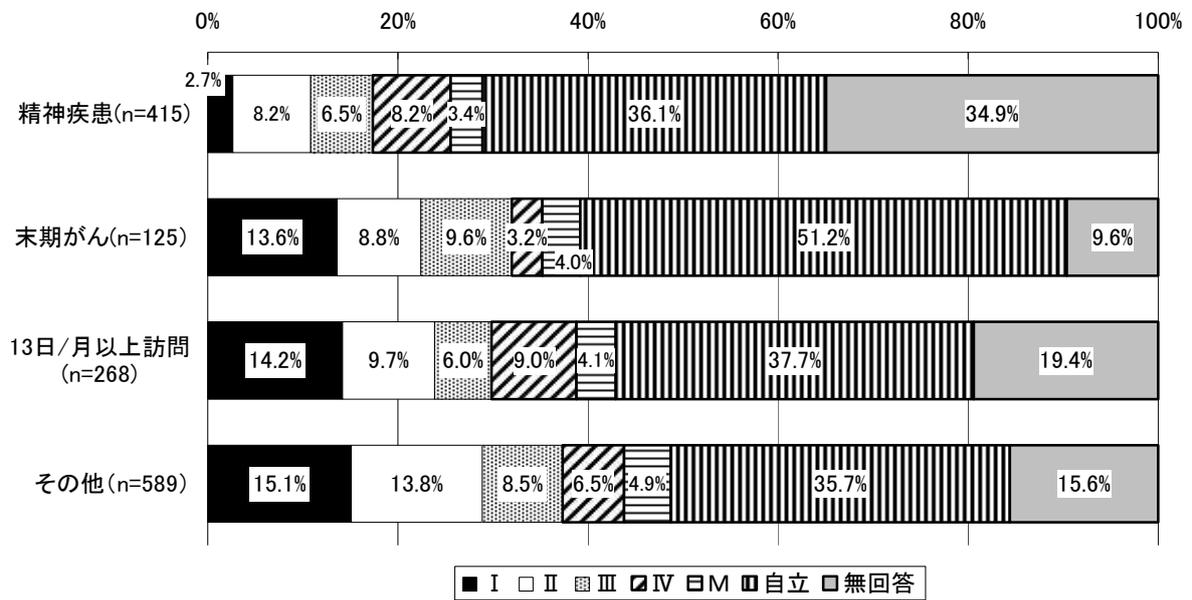


図表 293 障害高齢者の日常生活自立度【その他】 (n=589)



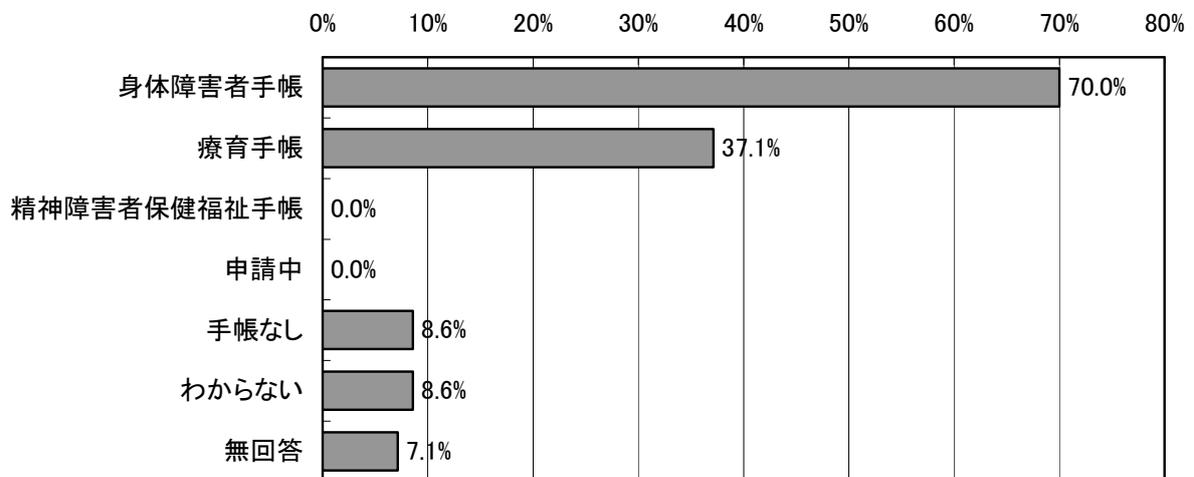
9) 認知症高齢者の日常生活自立度（直近）

図表 294 認知症高齢者の日常生活自立度

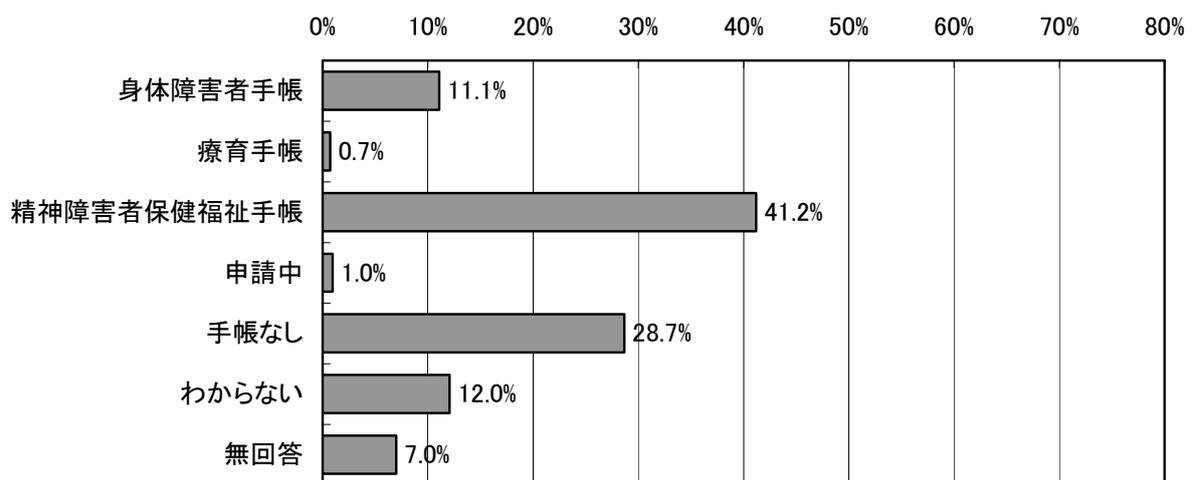


10) 障害者手帳などの種類

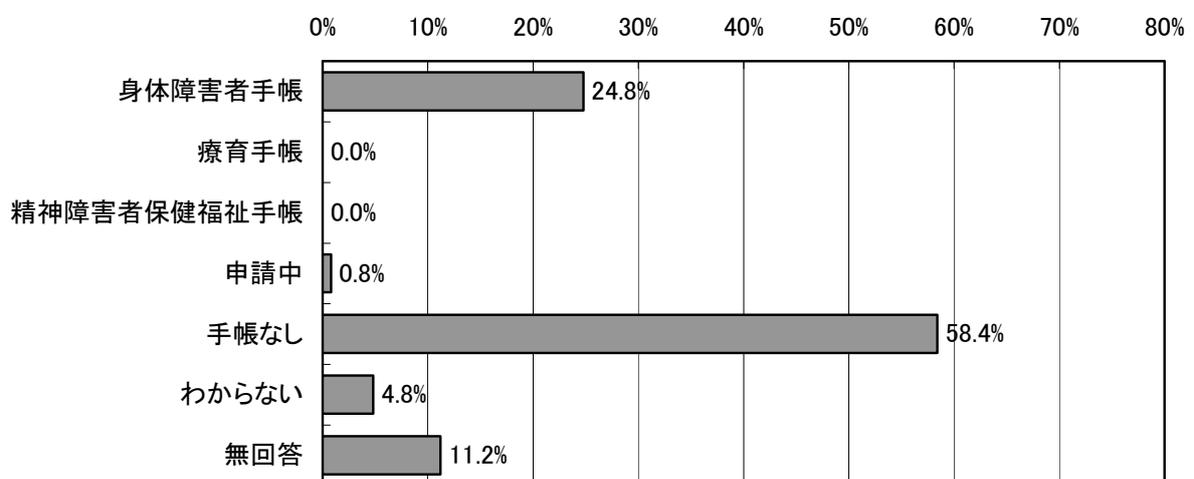
図表 295 障害者手帳などの種類【15歳未満】(複数回答) (n=70)



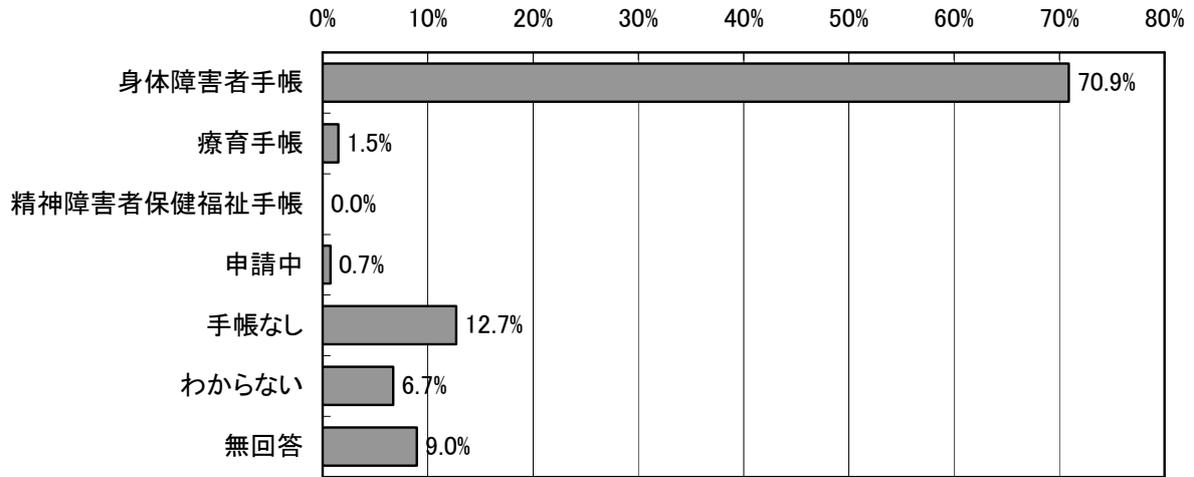
図表 296 障害者手帳などの種類【精神疾患】(複数回答) (n=415)



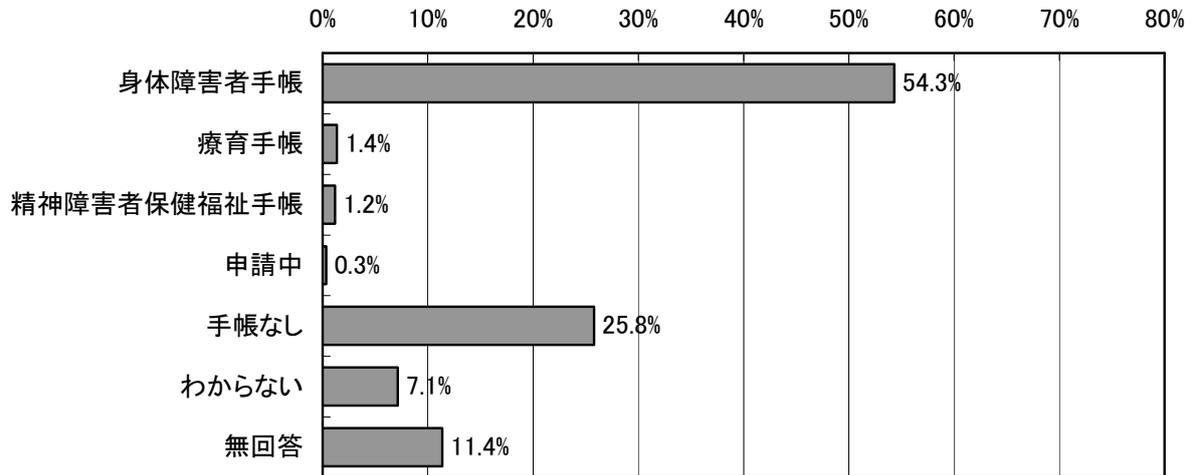
図表 297 障害者手帳などの種類【末期がん】(複数回答) (n=125)



図表 298 障害手帳などの種類【13日/月以上訪問】（複数回答）（n=268）

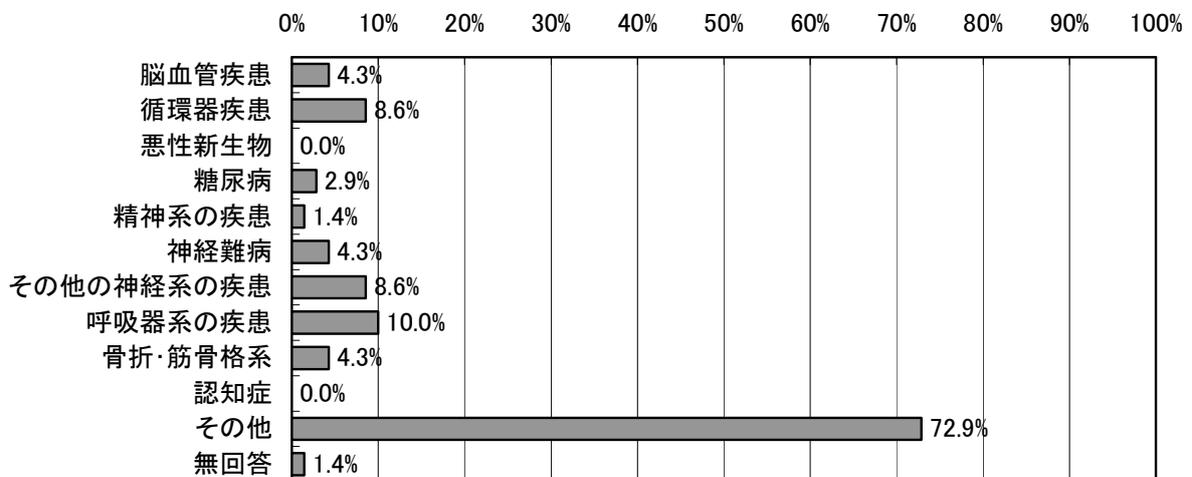


図表 299 障害手帳などの種類【その他】（複数回答）（n=589）

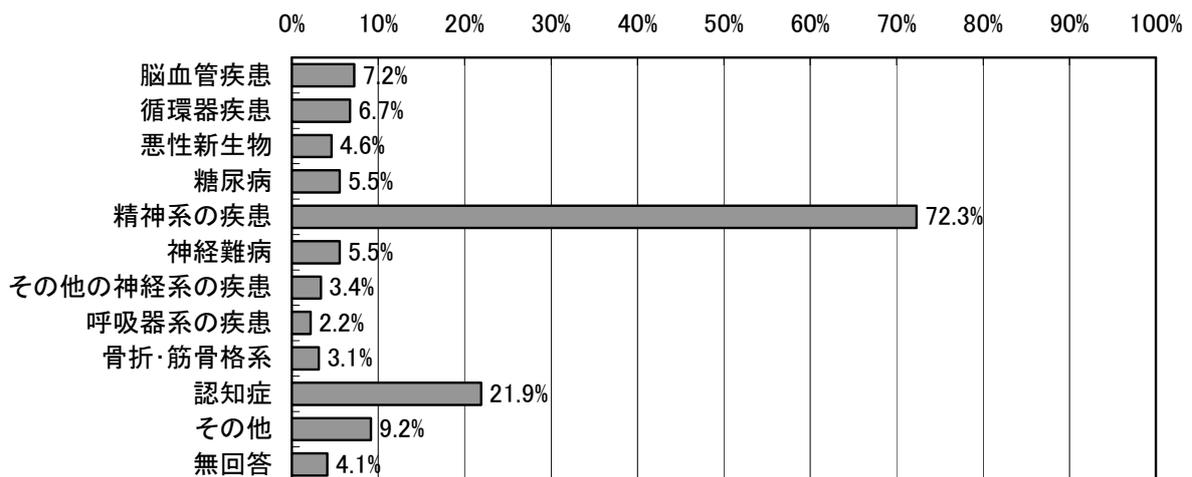


11) 病名

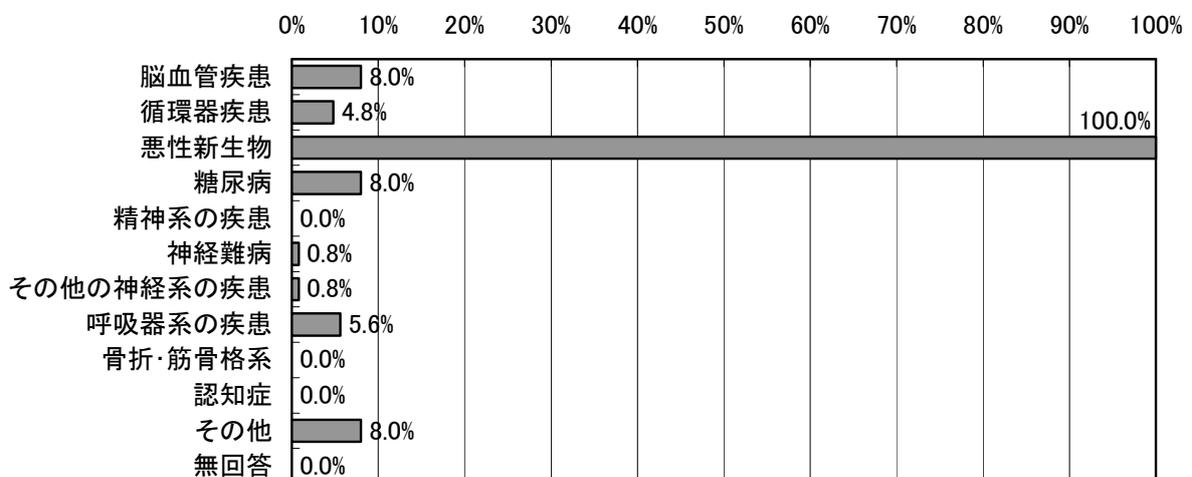
図表 300 病名【15歳未満】(複数回答) (n=70)



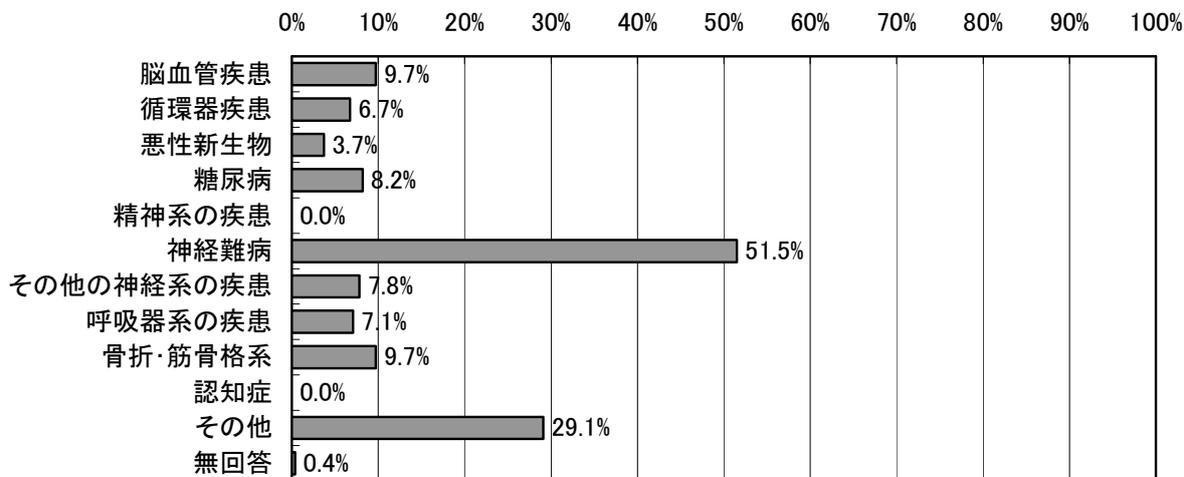
図表 301 病名【精神疾患】(複数回答) (n=415)



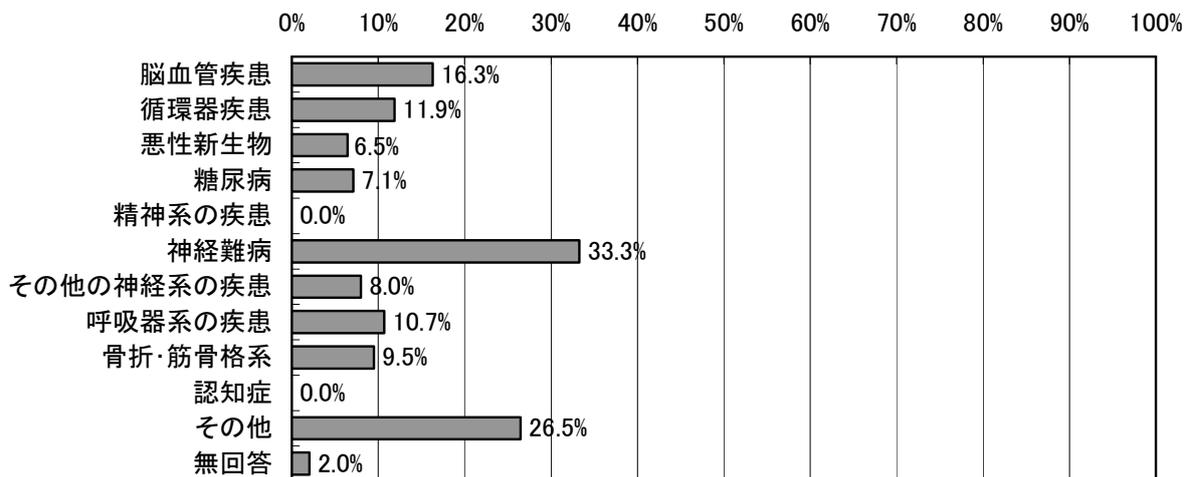
図表 302 病名【末期がん】(複数回答) (n=125)



図表 303 病名【13日/月以上訪問】（複数回答） (n=268)

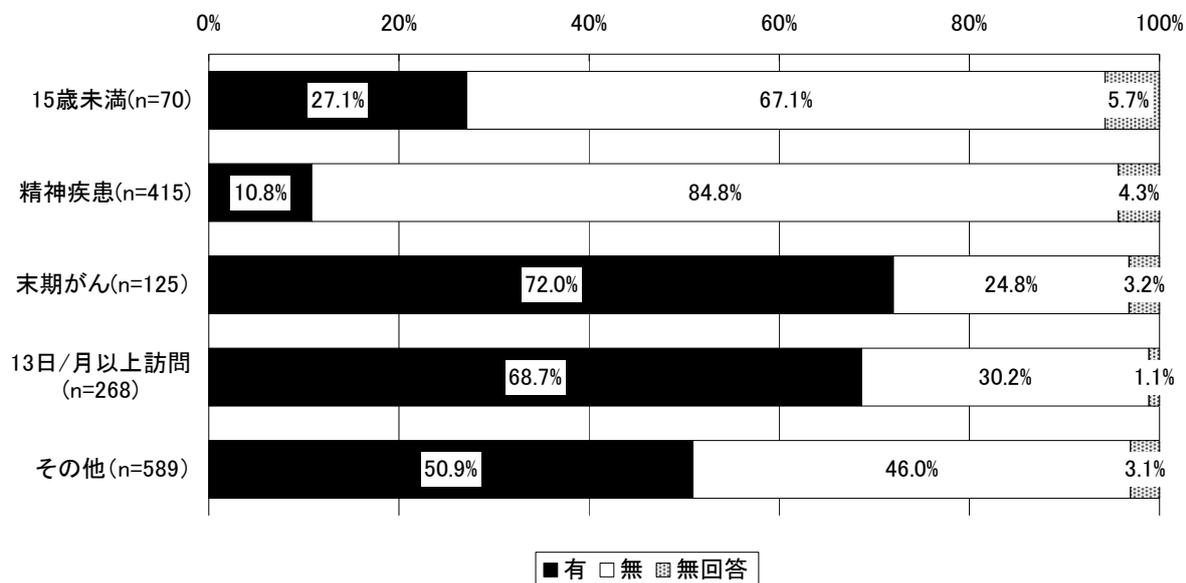


図表 304 病名【その他】（複数回答） (n=589)



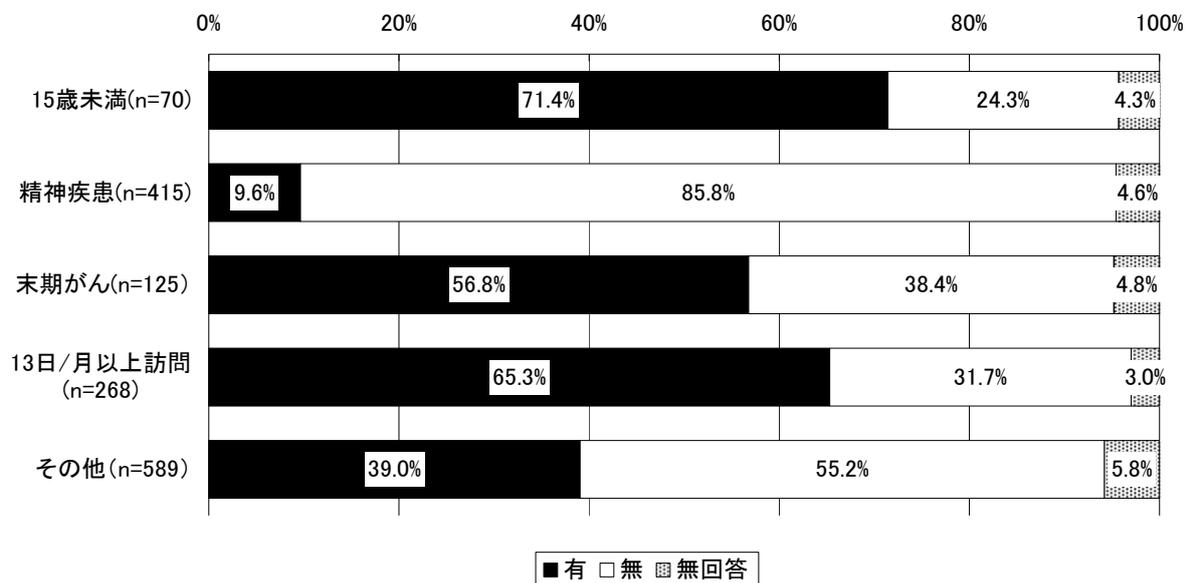
12) 厚生労働大臣の定める疾病等の有無（別表第七）

図表 305 厚生労働大臣の定める疾病等の有無（別表第七）



13) 別表第八に掲げる特別な管理の有無

図表 306 別表第八に掲げる特別な管理の有無

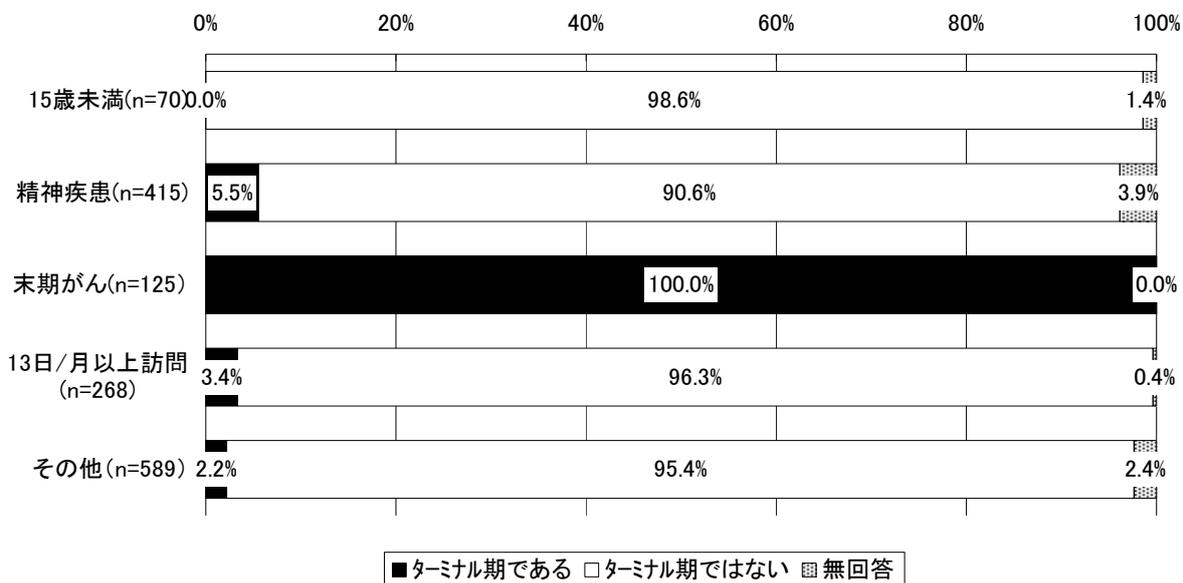


【特別な管理(別表八)】

- 一 在宅悪性腫瘍患者指導管理若しくは在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者又は気管カニューレ若しくは留置カテーテルを使用している状態にある者
- 二 在宅自己腹膜灌流指導管理、在宅血液透析指導管理、在宅酸素療法指導管理、在宅中心静脈栄養法指導管理、在宅成分栄養経管栄養法指導管理、在宅自己導尿指導管理、在宅人工呼吸指導管理、在宅持続陽圧呼吸療法指導管理、在宅自己疼痛管理指導管理又は在宅肺高血圧症患者指導管理を受けている状態にある者
- 三 人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者
- 四 真皮を越える褥瘡の状態にある者
- 五 在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者

14) ターミナル期かどうか(医師が余命6か月以内と判断)

図表 307 ターミナル期かどうか



注) ターミナル期とは、医師が余命6か月以内と判断

15) 褥瘡の状態

a N P U A P分類

図表 308 褥瘡：N P U A P分類

	合計	なし	グレード I	グレード II	グレード III	グレード IV	判定不 能	確認し ていな い	無回答
年齢が 15 歳未満	70 100.0%	60 85.7%	1 1.4%	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.4%	7 10.0%
精神疾患のある利用 者	415 100.0%	345 83.1%	7 1.7%	3 0.7%	2 0.5%	2 0.5%	0 0.0%	2 0.5%	54 13.0%
末期のがん	125 100.0%	98 78.4%	8 6.4%	3 2.4%	3 2.4%	1 0.8%	0 0.0%	2 1.6%	10 8.0%
H24.11 の訪問日数が 13 日以上	268 100.0%	196 73.1%	7 2.6%	15 5.6%	11 4.1%	10 3.7%	2 0.7%	1 0.4%	26 9.7%
上記に該当しない	589 100.0%	465 78.9%	17 2.9%	13 2.2%	12 2.0%	3 0.5%	0 0.0%	6 1.0%	73 12.4%

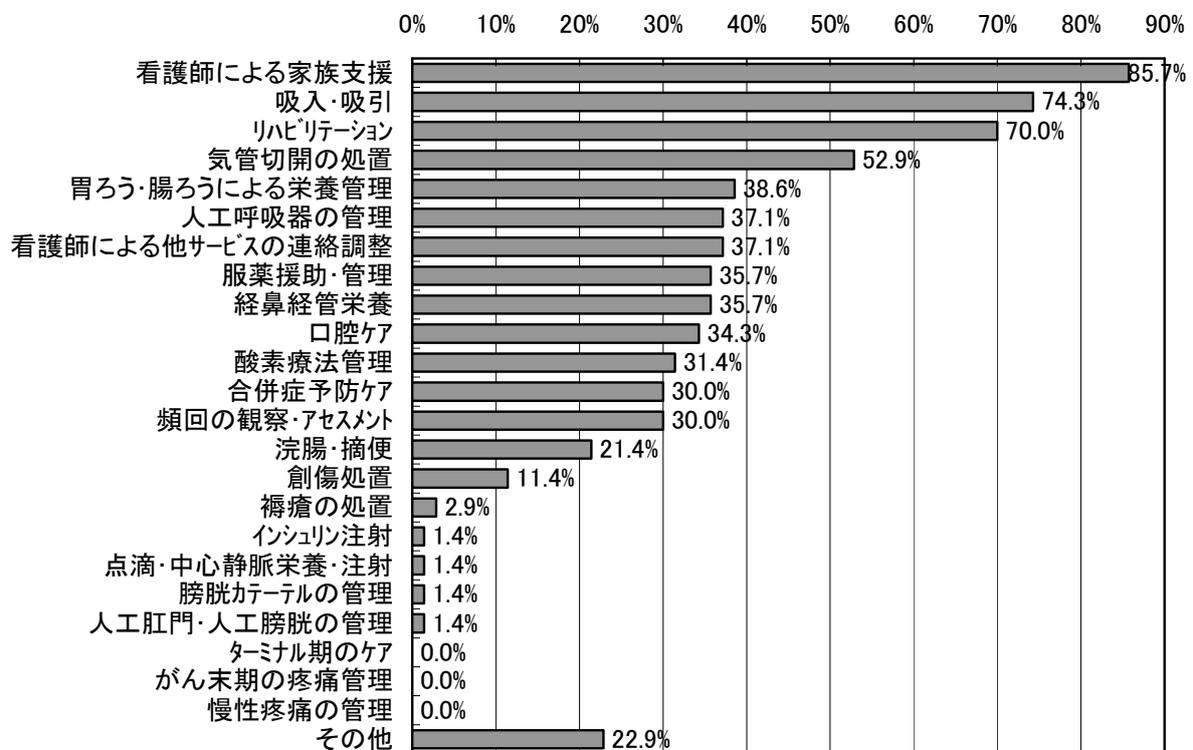
b D E S I G N分類

図表 309 褥瘡：D S I G N分類

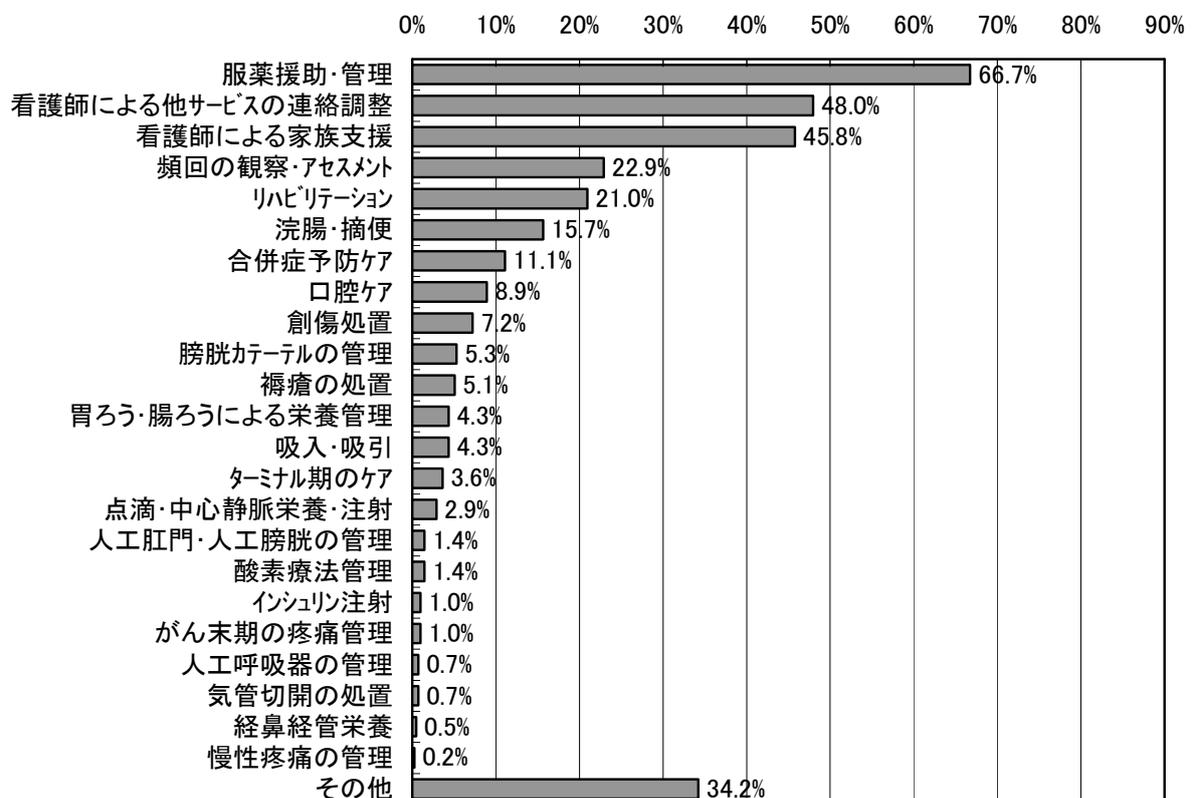
	合計	d0	d1	d2	D3	D4	D5	U	確認 して いな い	無回 答
年齢が 15 歳未満	70 100.0%	18 25.7%	1 1.4%	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.4%	49 70.0%
精神疾患のある利用 者	415 100.0%	124 29.9%	7 1.7%	4 1.0%	1 0.2%	4 1.0%	1 0.2%	0 0.0%	8 1.9%	266 64.1%
末期のがん	125 100.0%	50 40.0%	6 4.8%	3 2.4%	2 1.6%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.6%	61 48.8%
H24.11 の訪問日 数が 13 日以上	268 100.0%	79 29.5%	10 3.7%	12 4.5%	16 6.0%	10 3.7%	2 0.7%	0 0.0%	1 0.4%	138 51.5%
上記に該当しな い	589 100.0%	173 29.4%	11 1.9%	13 2.2%	12 2.0%	7 1.2%	2 0.3%	0 0.0%	7 1.2%	364 61.8%

16) 訪問看護が提供したケア内容

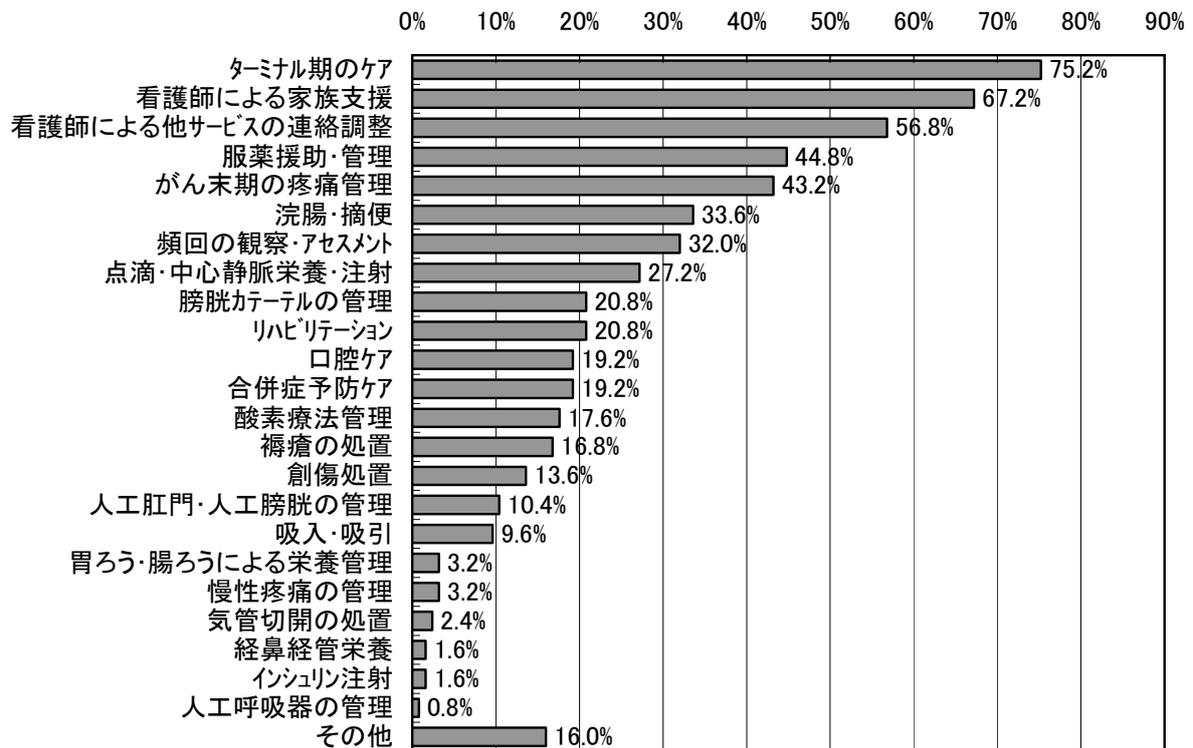
図表 310 訪問看護が提供したケア内容【15歳未満】(複数回答) (n=70)



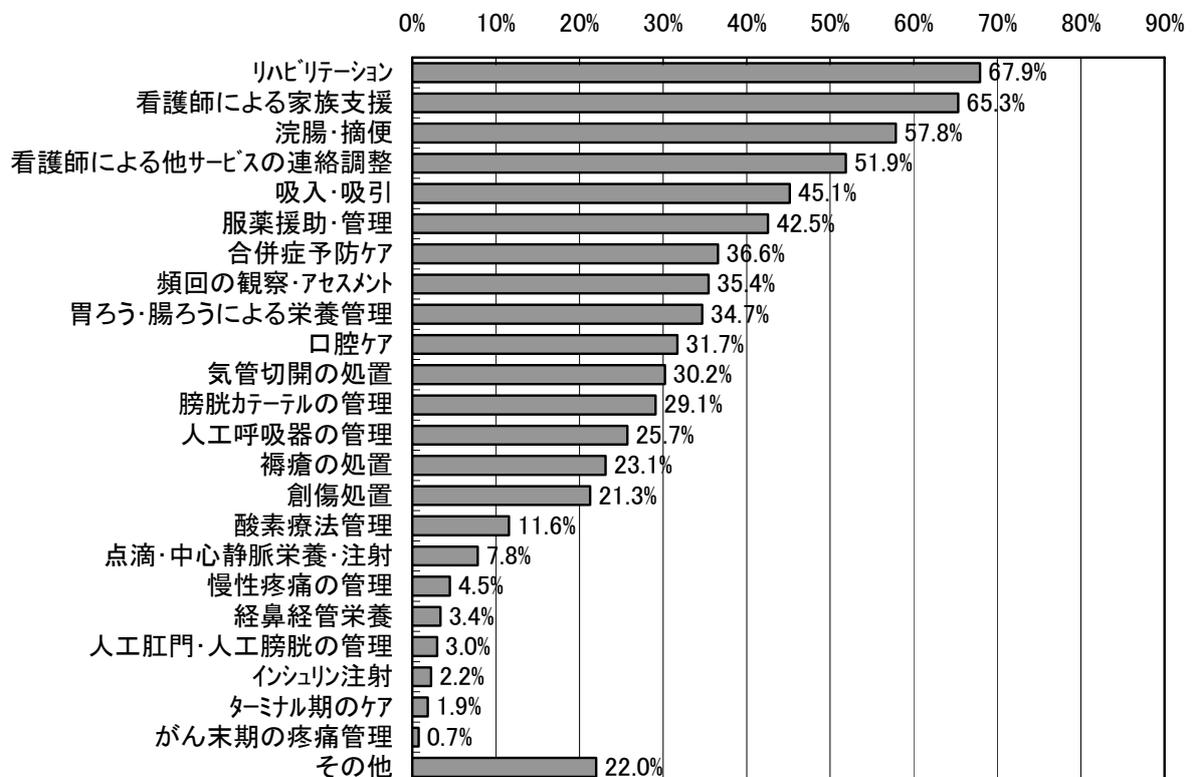
図表 311 訪問看護が提供したケア内容【精神疾患】(複数回答) (n=415)



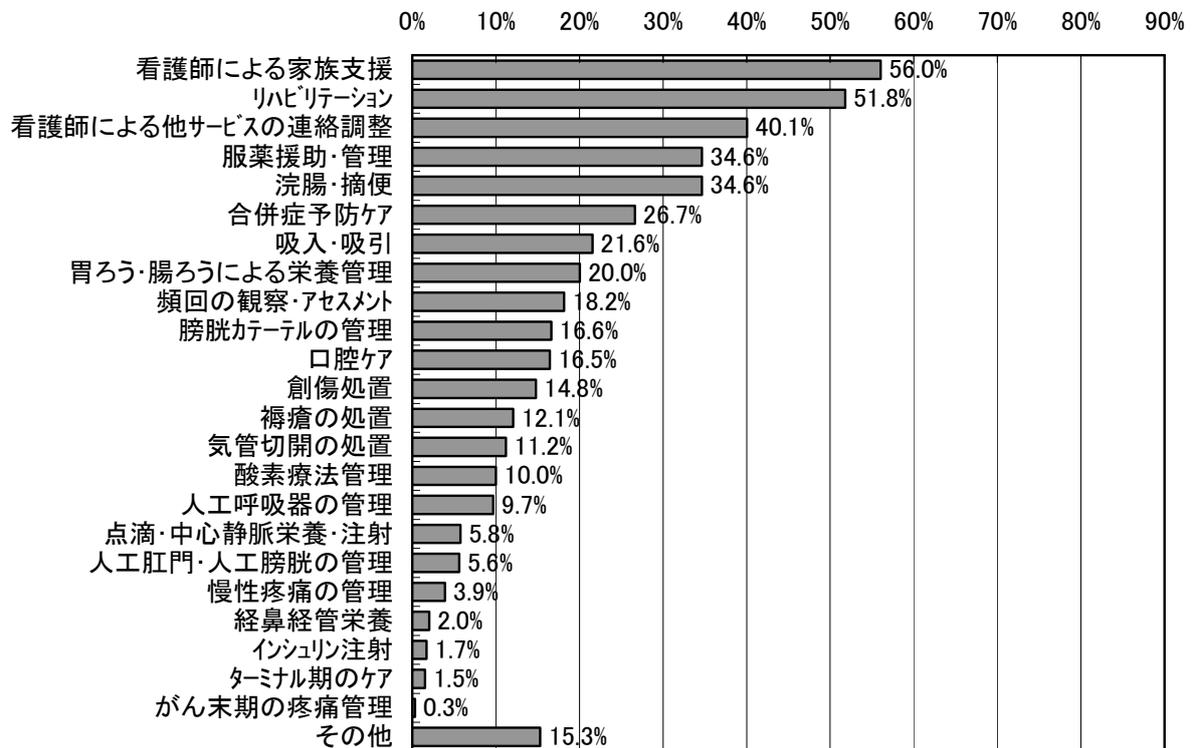
図表 312 訪問看護が提供したケア内容【末期がん】（複数回答）（n=125）



図表 313 訪問看護が提供したケア内容【13日/月以上訪問】（複数回答）（n=268）



図表 314 訪問看護が提供したケア内容【その他】（複数回答）（n=589）



図表 315 訪問看護が提供したケア内容（複数回答）

	合計	ターミナル期のケア	服薬援助・管理	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	経鼻経管栄養	吸入・吸引	創傷処置	浣腸・摘便	褥瘡の処置
15歳未満	70 100.0%	0 0.0%	25 35.7%	27 38.6%	25 35.7%	52 74.3%	8 11.4%	15 21.4%	2 2.9%
精神疾患のある利用者	415 100.0%	15 3.6%	277 66.7%	18 4.3%	2 0.5%	18 4.3%	30 7.2%	65 15.7%	21 5.1%
末期がん	125 100.0%	94 75.2%	56 44.8%	4 3.2%	2 1.6%	12 9.6%	17 13.6%	42 33.6%	21 16.8%
H24.11の訪問日数が13日以上	268 100.0%	5 1.9%	114 42.5%	93 34.7%	9 3.4%	121 45.1%	57 21.3%	155 57.8%	62 23.1%
その他	589 100.0%	9 1.5%	204 34.6%	118 20.0%	12 2.0%	127 21.6%	87 14.8%	204 34.6%	71 12.1%

(続き)

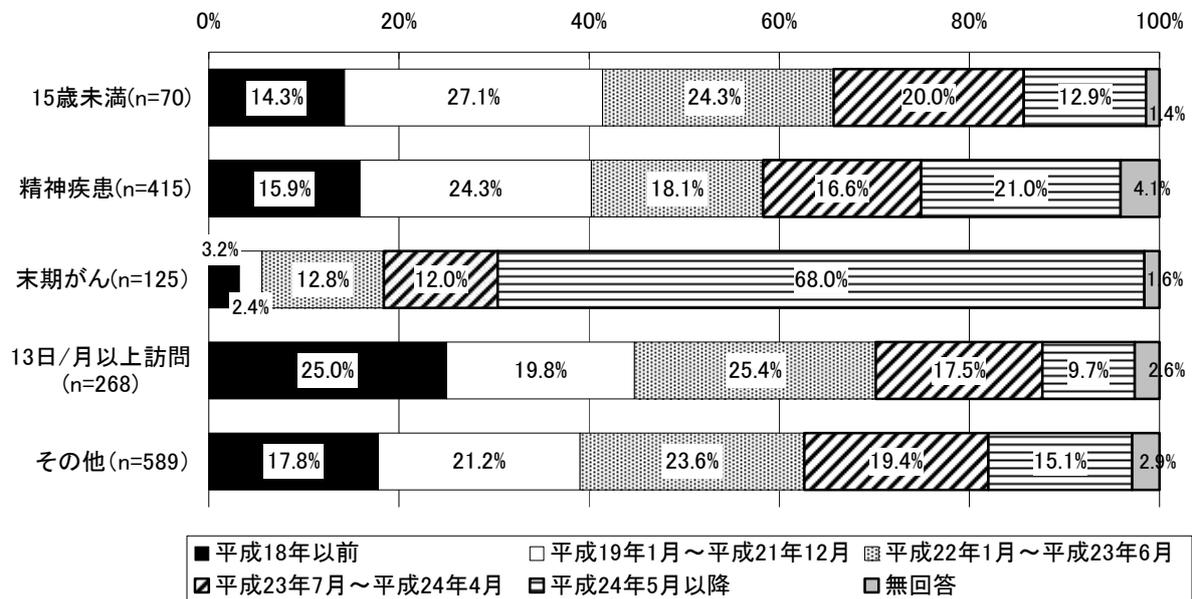
	合計	インシュリン注射	点滴・中心静脈栄養・注射	膀胱カテーテルの管理	人工肛門・人工膀胱の管理	人工呼吸器の管理	気管切開の処置	酸素療法管理	がん末期の疼痛管理
15歳未満	70 100.0%	1 1.4%	1 1.4%	1 1.4%	1 1.4%	26 37.1%	37 52.9%	22 31.4%	0 0.0%
精神疾患のある利用者	415 100.0%	4 1.0%	12 2.9%	22 5.3%	6 1.4%	3 0.7%	3 0.7%	6 1.4%	4 1.0%
末期がん	125 100.0%	2 1.6%	34 27.2%	26 20.8%	13 10.4%	1 0.8%	3 2.4%	22 17.6%	54 43.2%
H24.11の訪問日数が13日以上	268 100.0%	6 2.2%	21 7.8%	78 29.1%	8 3.0%	69 25.7%	81 30.2%	31 11.6%	2 0.7%
その他	589 100.0%	10 1.7%	34 5.8%	98 16.6%	33 5.6%	57 9.7%	66 11.2%	59 10.0%	2 0.3%

(続き)

	合計	慢性疼痛の管理	リハビリテーション	口腔ケア	合併症予防ケア	頻回の観察・アセスメント	看護師による家族支援	看護師による他サービスの連絡調整	その他
15歳未満	70 100.0%	0 0.0%	49 70.0%	24 34.3%	21 30.0%	21 30.0%	60 85.7%	26 37.1%	16 22.9%
精神疾患のある利用者	415 100.0%	1 0.2%	87 21.0%	37 8.9%	46 11.1%	95 22.9%	190 45.8%	199 48.0%	142 34.2%
末期がん	125 100.0%	4 3.2%	26 20.8%	24 19.2%	24 19.2%	40 32.0%	84 67.2%	71 56.8%	20 16.0%
H24.11の訪問日数が13日以上	268 100.0%	12 4.5%	182 67.9%	85 31.7%	98 36.6%	95 35.4%	175 65.3%	139 51.9%	59 22.0%
その他	589 100.0%	23 3.9%	305 51.8%	97 16.5%	157 26.7%	107 18.2%	330 56.0%	236 40.1%	90 15.3%

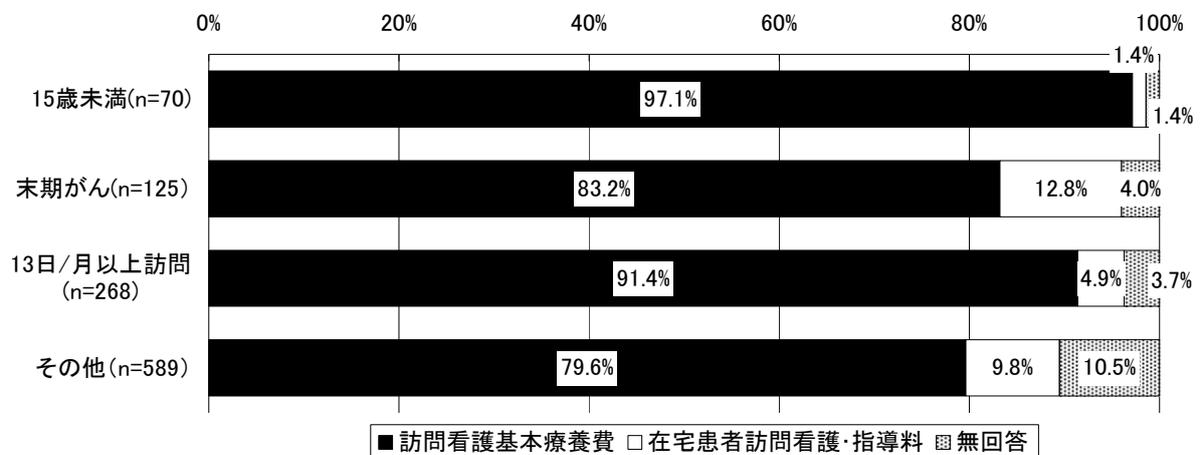
17) 訪問看護開始時期

図表 316 訪問看護開始時期

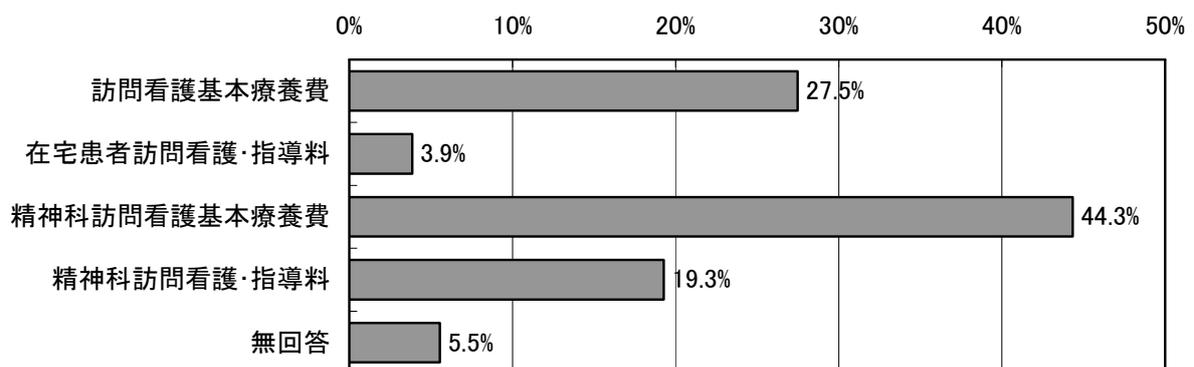


18) 訪問看護の種別

図表 317 訪問看護の種別

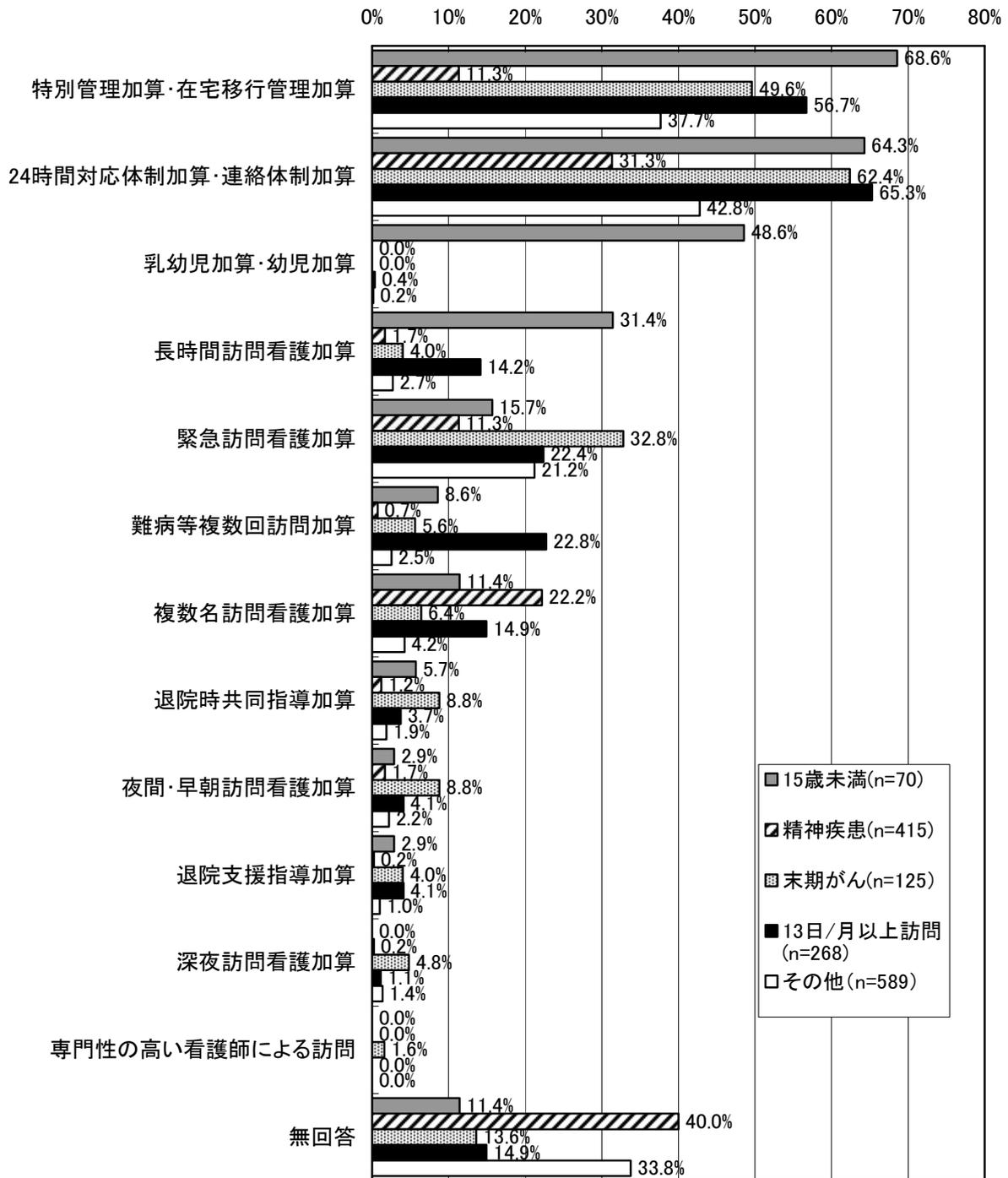


図表 318 訪問看護の種別【精神科】 (複数回答) (n=415)



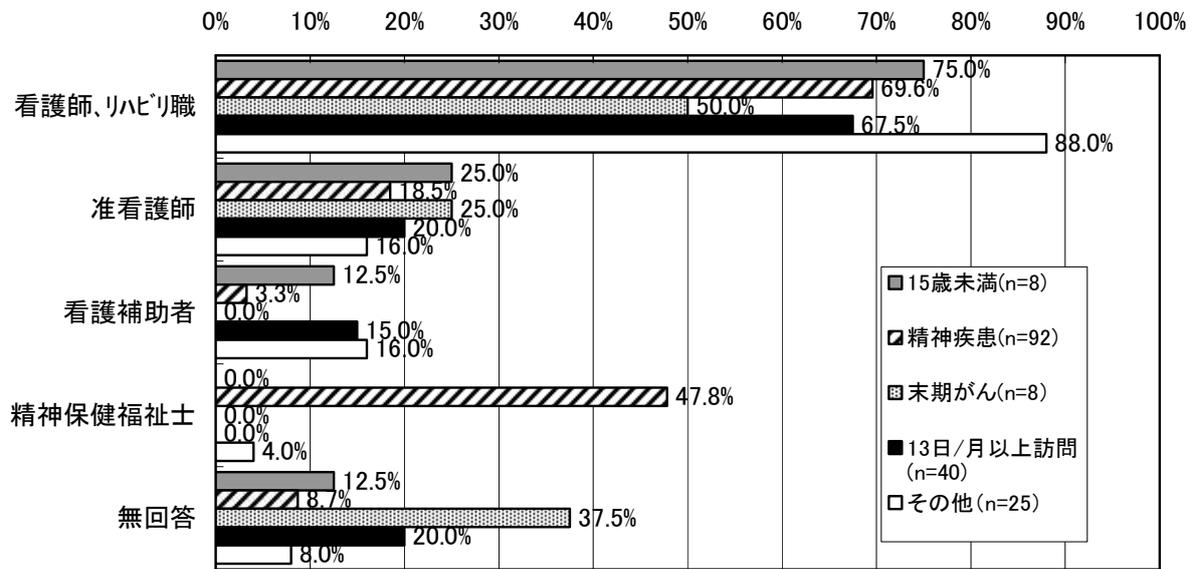
19) 訪問看護の加算等の状況

図表 319 訪問看護の加算等の状況（複数回答）



※専門性の高い看護師による訪問は、末期がんの患者に対し、緩和ケアが2件行われていた。

図表 320 (複数名訪問看護加算が算定されている場合) 訪問者



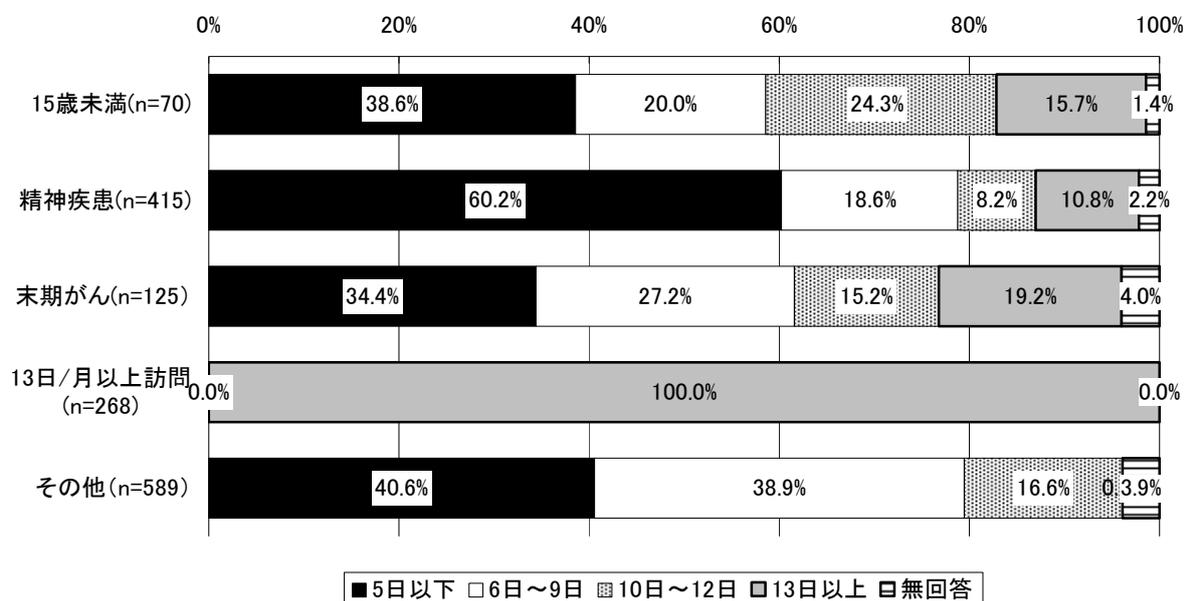
20) 当該事業所からの訪問日数

図表 321 当該事業所からの訪問日数（平成 24 年 11 月 1 か月間）

単位：日

	回答件数	平均	標準偏差	中央値
15 歳未満	69	8.2	5.4	7.0
精神疾患のある利用者	406	6.3	4.8	4.0
末期がん	120	9.3	6.5	8.0
H24.11 の訪問日数が 13 日以上	268	17.1	4.8	16.0
その他	566	6.7	3.0	7.0

図表 322 当該事業所からの訪問日数の分布（平成 24 年 11 月 1 か月間）



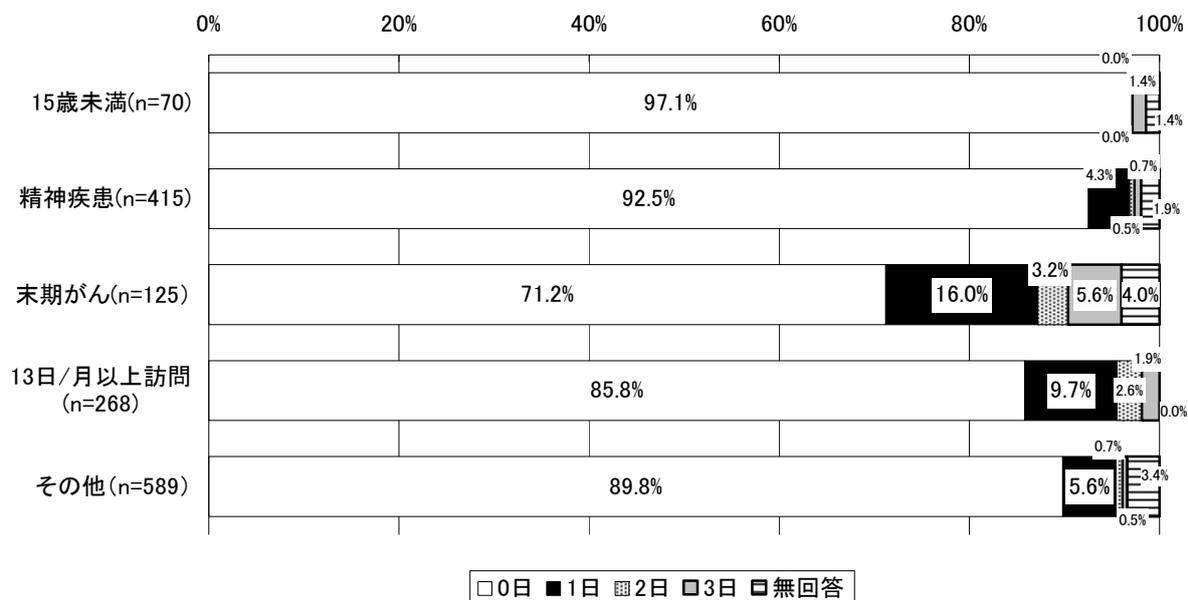
21) 当該事業所からの緊急訪問

図表 323 緊急訪問を行った日数（平成 24 年 11 月 1 か月間）（0 日を含む）

単位：日

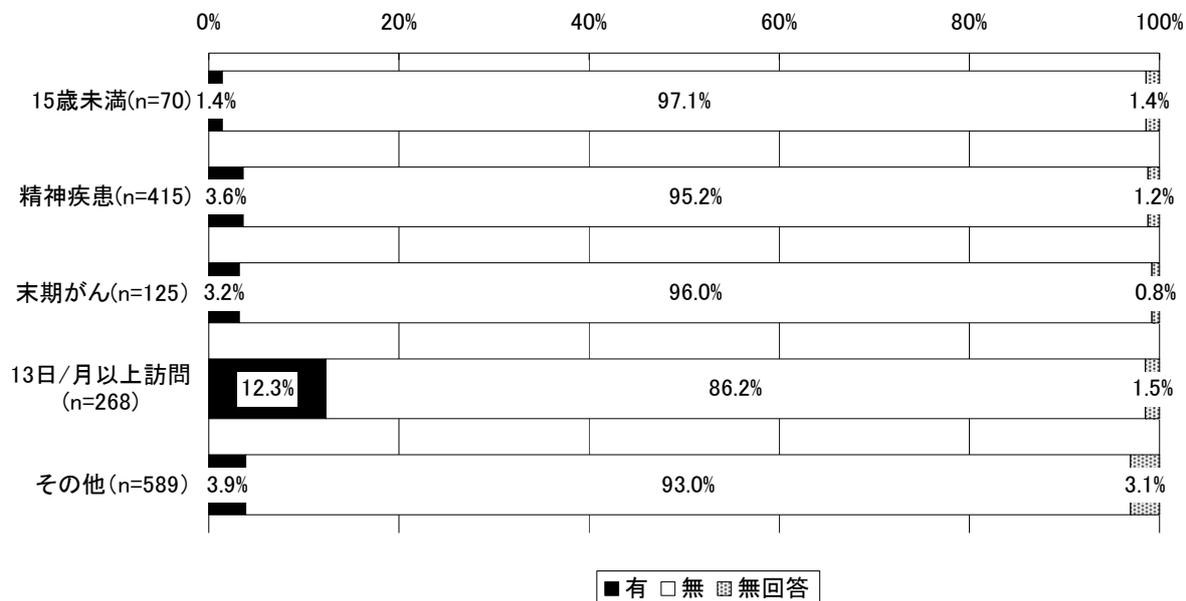
	回答件数	平均	標準偏差	中央値
15 歳未満	69	0.1	1.1	0.0
精神疾患のある利用者	407	0.1	0.6	0.0
末期がん	120	0.6	1.9	0.0
H24.11 の訪問日数が 13 日以上	268	0.3	1.0	0.0
その他	569	0.1	0.4	0.0

図表 324 緊急訪問を行った日数の分布（平成 24 年 11 月 1 か月間）



22) 特別訪問看護指示書の交付

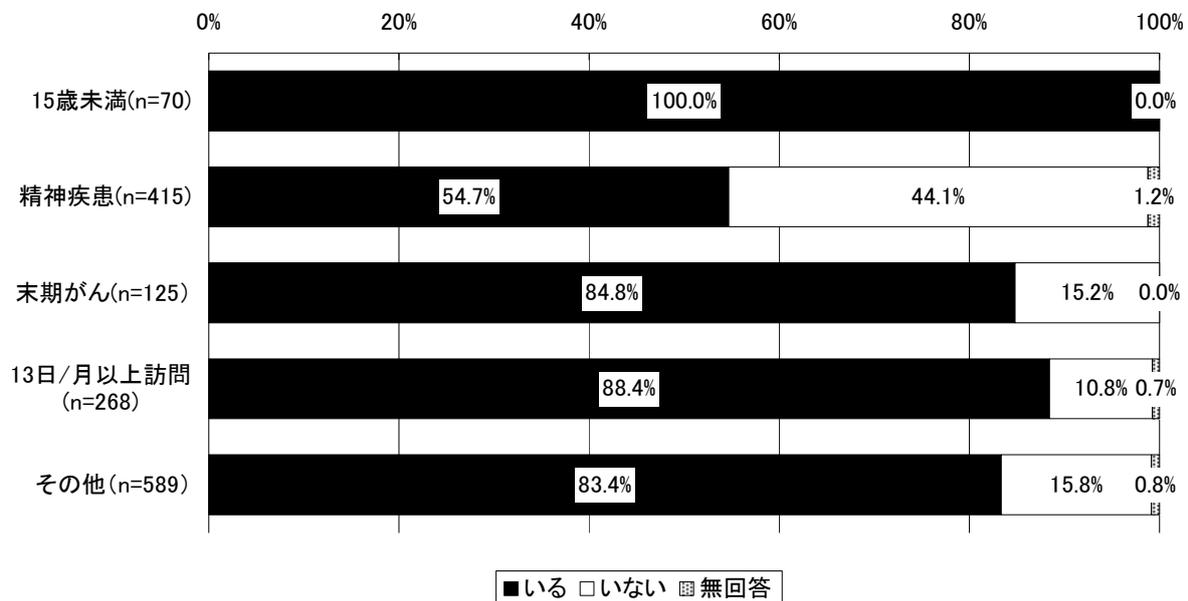
図表 325 特別訪問看護指示書の交付の有無（平成 24 年 11 月）



② 利用者の状況（利用者記入分）

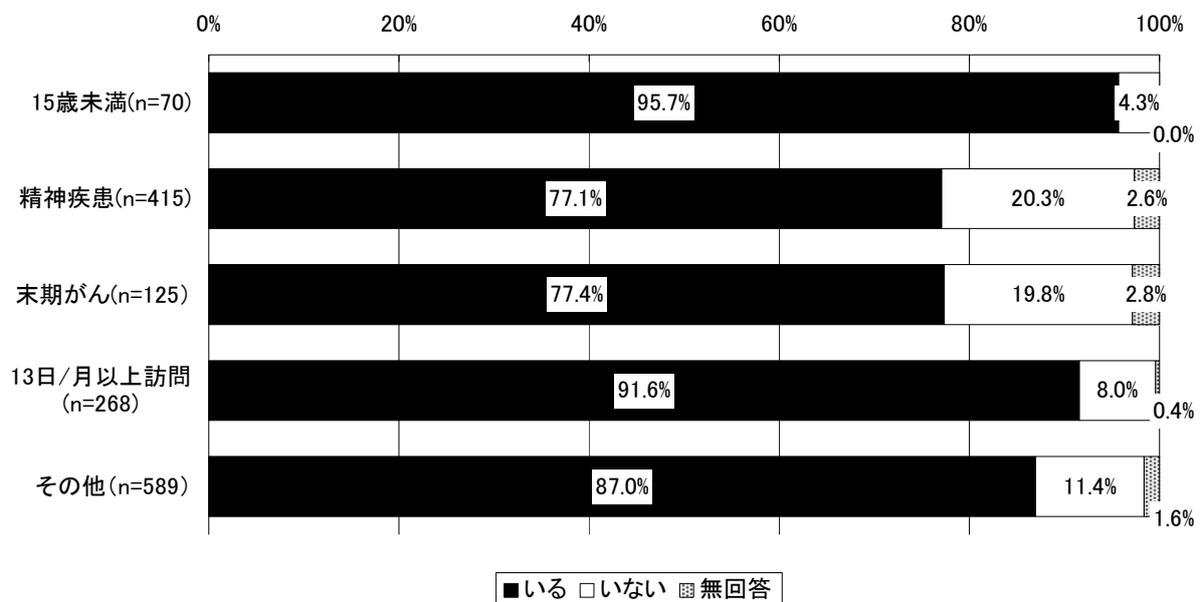
1) 同居家族

図表 326 同居家族



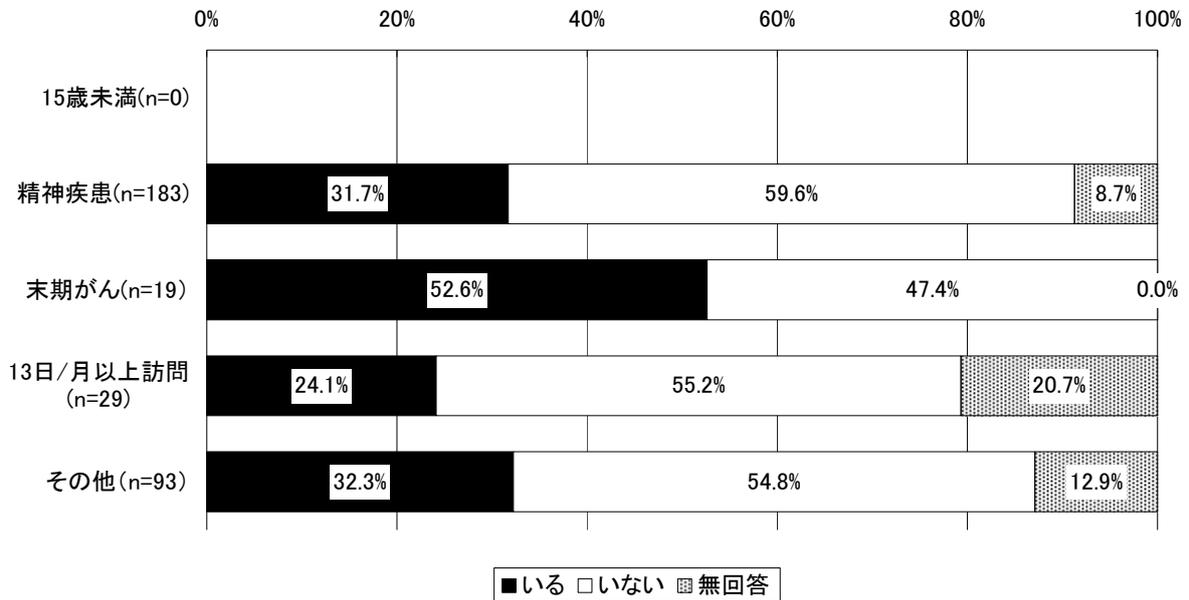
a（同居家族がいる場合）日中の同居家族

図表 327 （同居家族がいる場合）日中の同居家族の有無



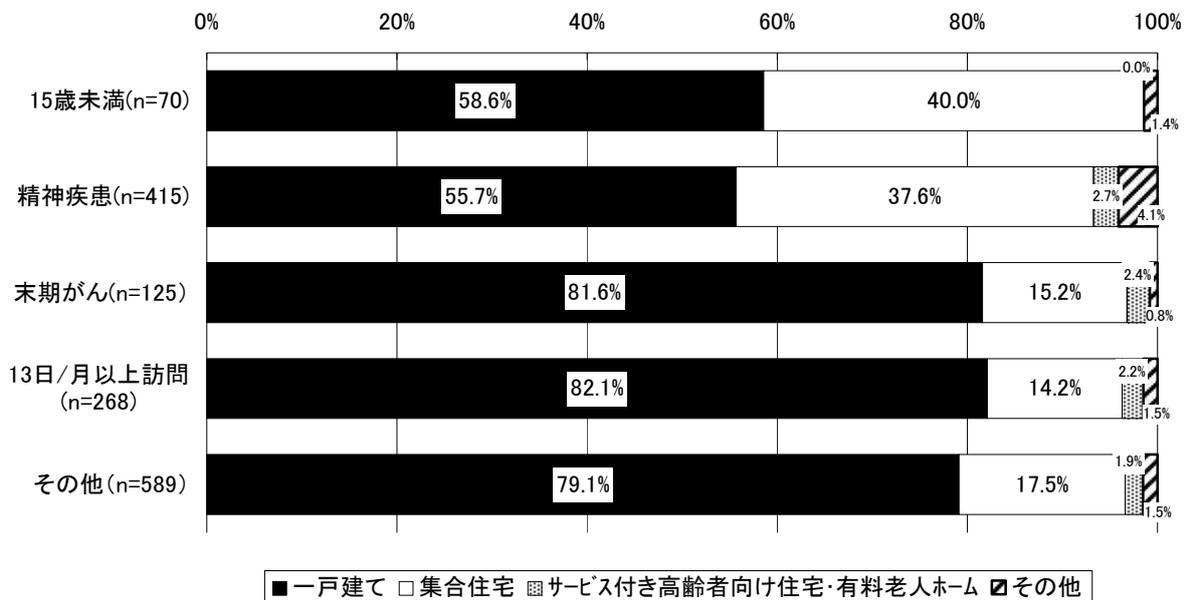
b (日中の同居家族がない場合) 別居で介護をしてくれる家族、親戚等

図表 328 (日中の同居家族がない場合) 別居で介護をしれてくれる家族、親戚等の有無



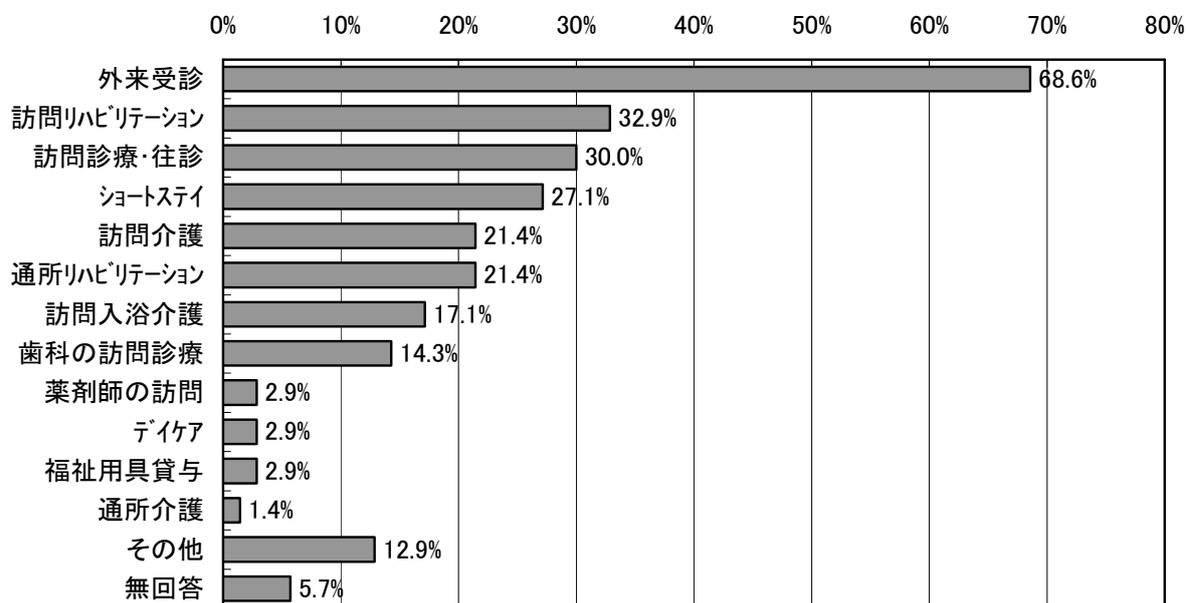
2) 住まいの状況

図表 329 住まいの状況

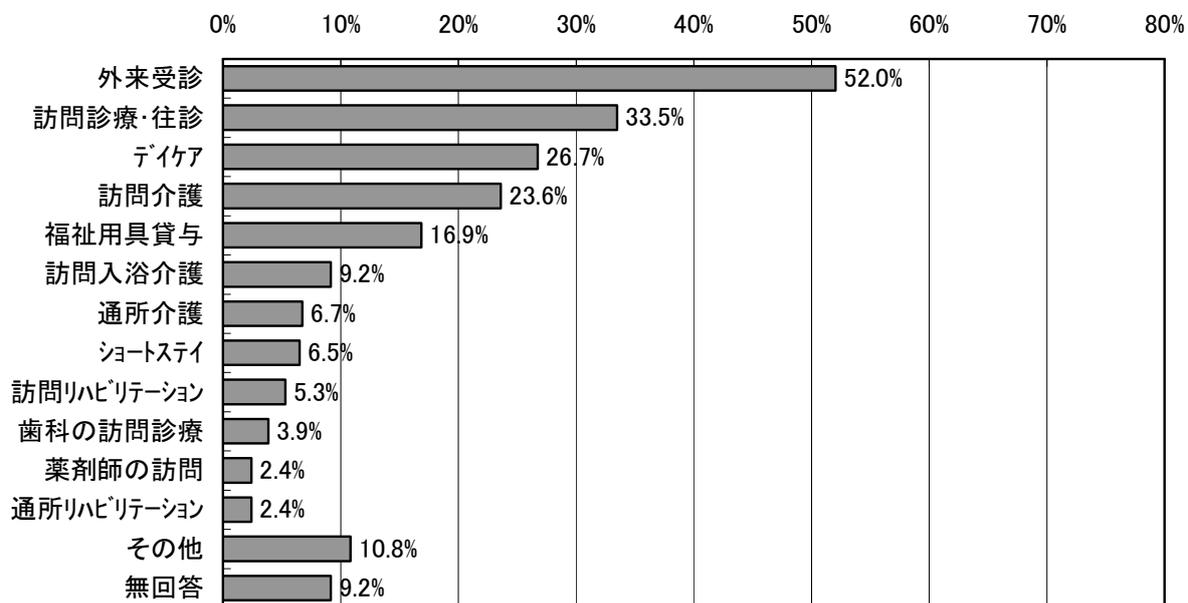


3) 訪問看護以外に利用している医療・介護サービス

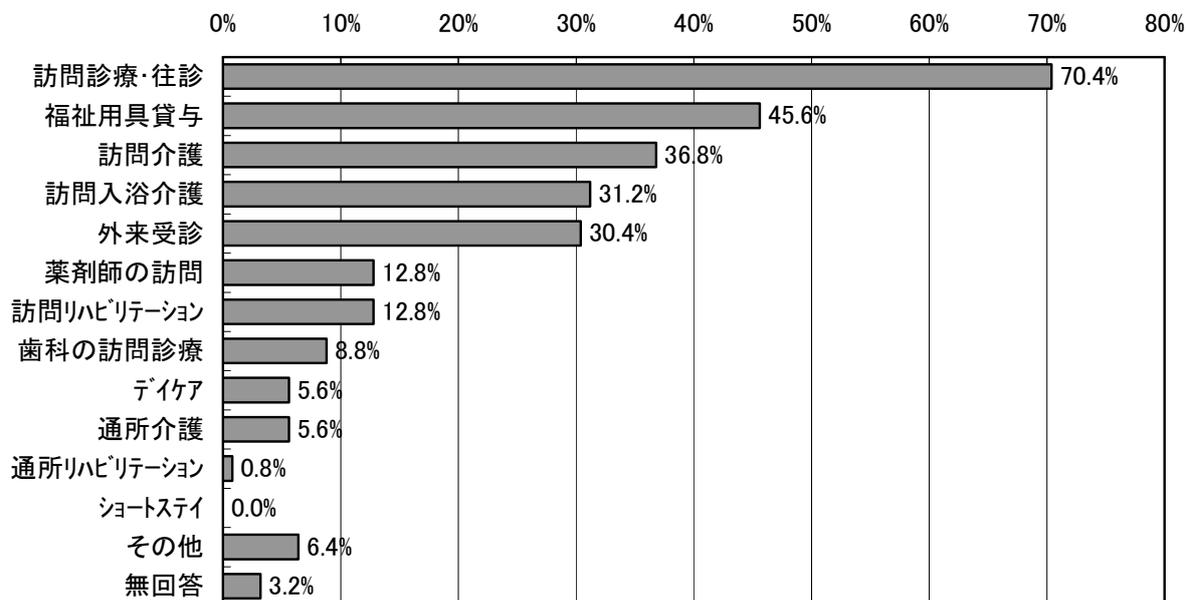
図表 330 訪問看護以外に利用している医療・介護サービス【15歳未満】(複数回答) (n=70)



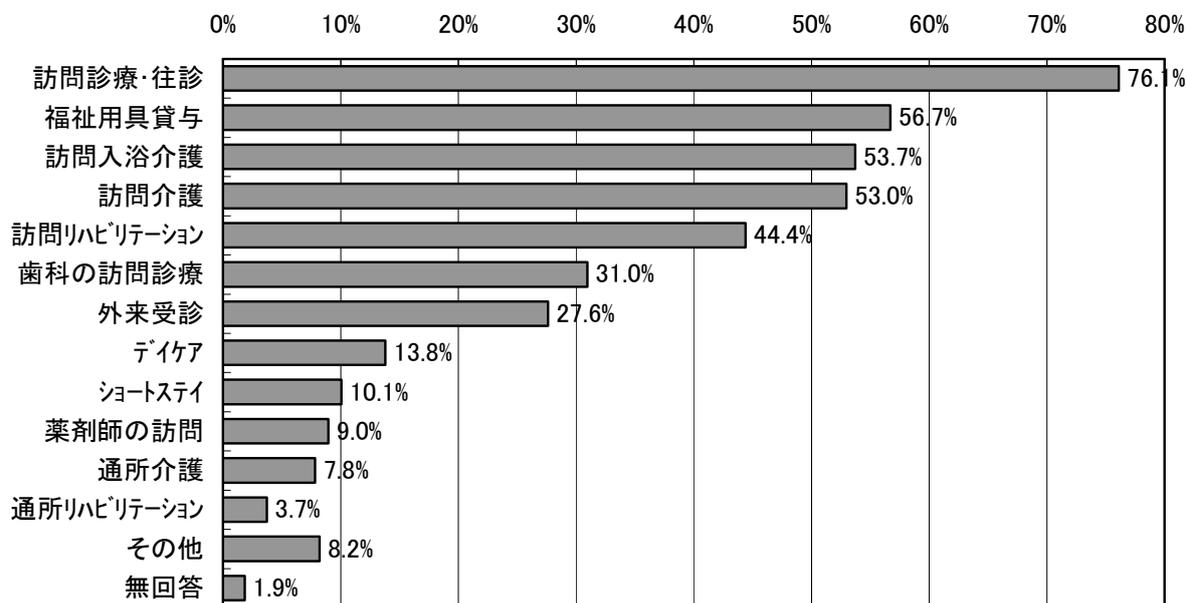
図表 331 訪問看護以外に利用している医療・介護サービス【精神疾患】(複数回答) (n=415)



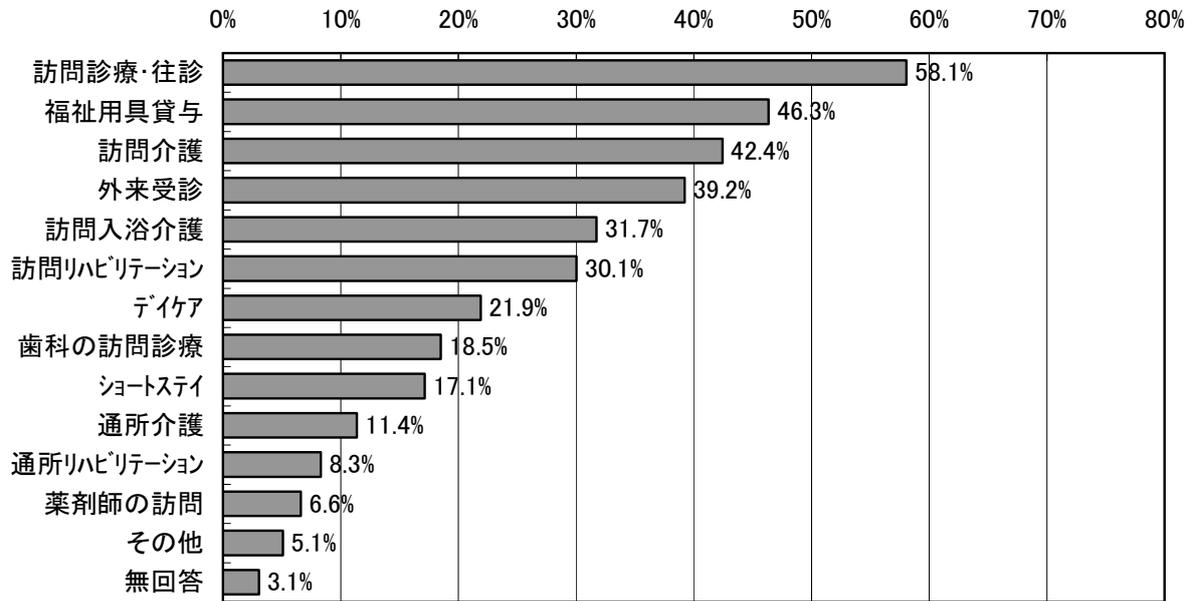
図表 332 訪問看護以外に利用している医療・介護サービス【末期がん】（複数回答）（n=125）



図表 333 訪問看護以外に利用している医療・介護サービス【13日/月以上訪問】（複数回答）（n=268）

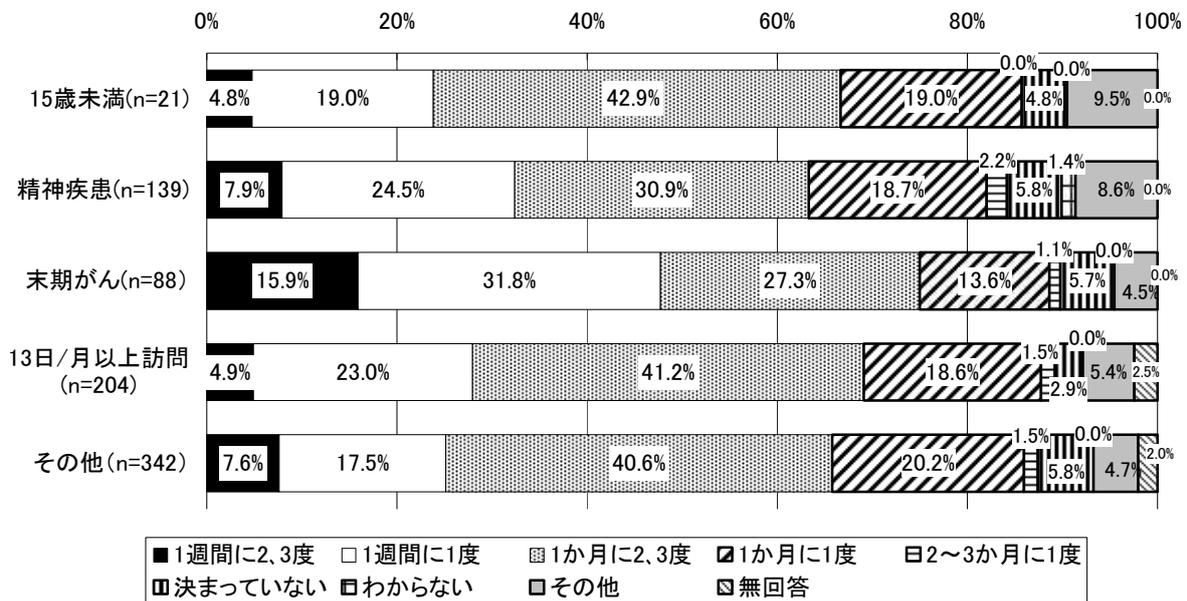


図表 334 訪問看護以外に利用している医療・介護サービス【その他】（複数回答）（n=589）



a（訪問診療・往診を利用している場合）医師の訪問頻度

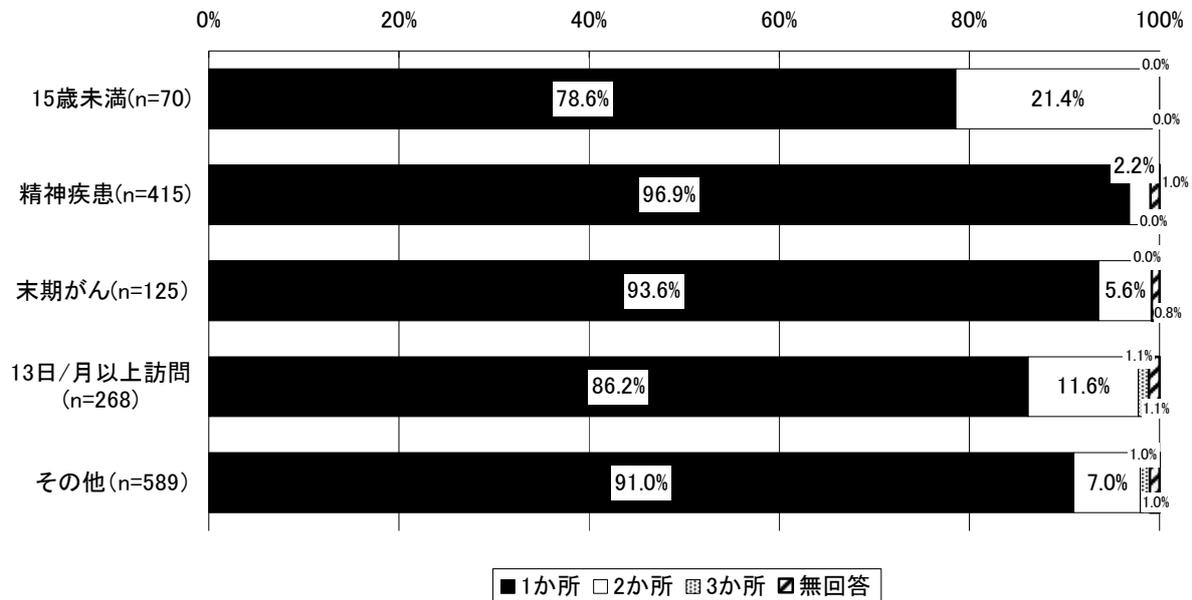
図表 335 （訪問診療・往診を利用している場合）医師の訪問頻度



③ 訪問看護の利用状況

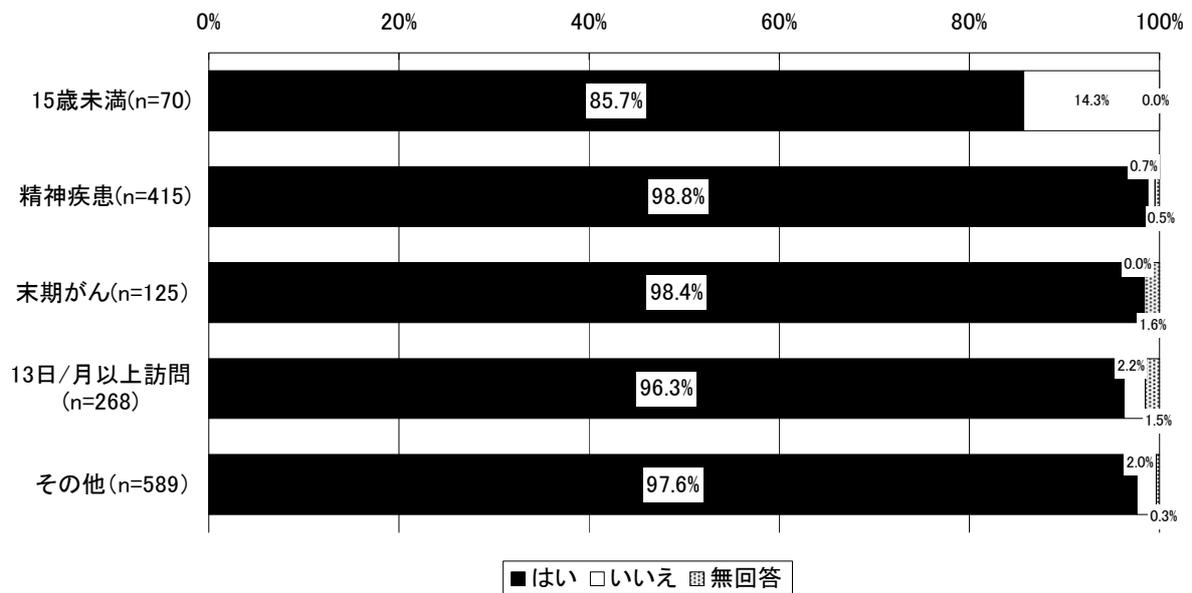
1) 利用している訪問看護事業所数

図表 336 利用している訪問看護事業所数

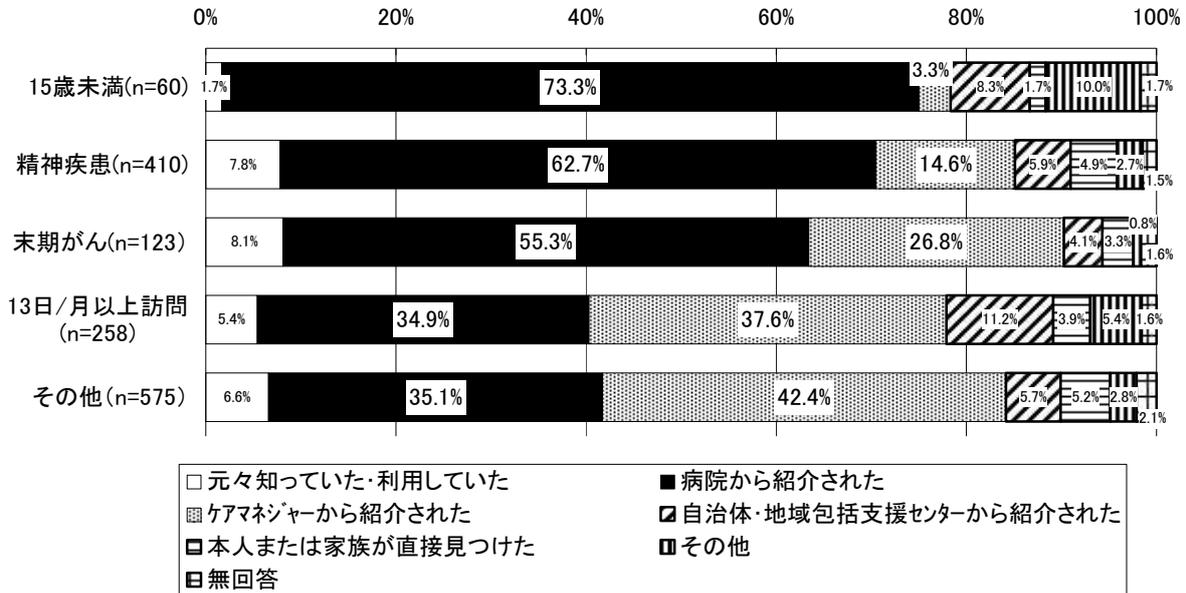


2) 訪問看護を依頼時の状況

図表 337 訪問看護を依頼したとき、すぐに事業所は見つかりましたか



図表 338 (はいの場合) どのように見つけましたか



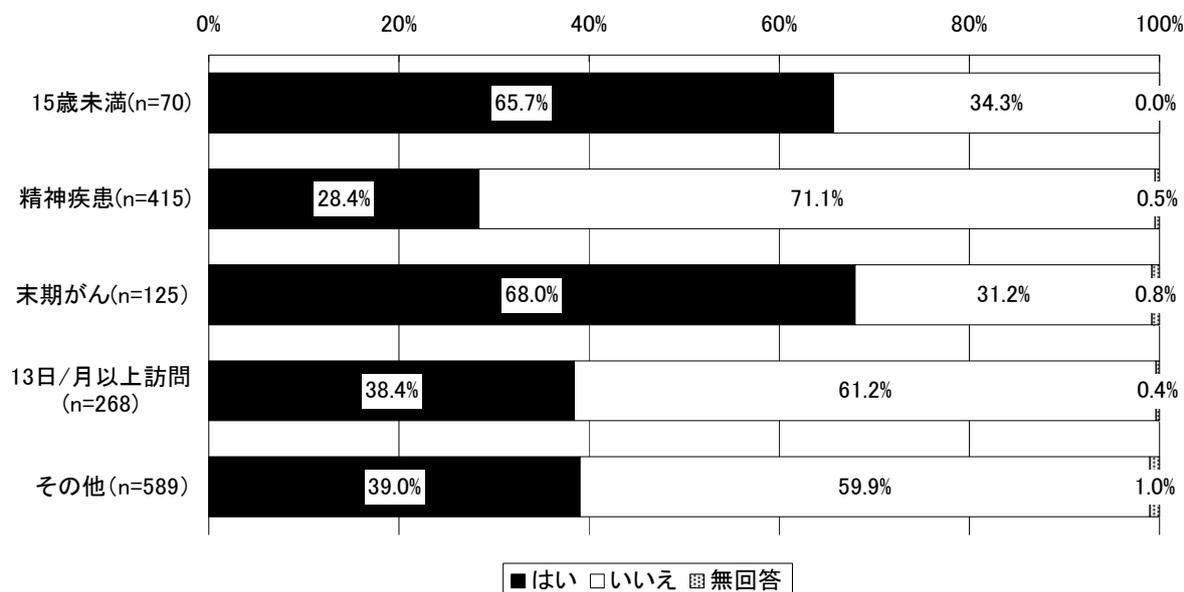
図表 339 (いいえの場合) 見つからなかった理由はなぜですか

	合計	周りに事業者がなかった	周りに事業者はあったが空きがなかった	空きはあったが病状より受入困難といわれた	どこに依頼すればよいかわからなかった	わからない、わすれた	その他	無回答
15歳未満	10 100.0%	1 10.0%	2 20.0%	3 30.0%	1 10.0%	0 0.0%	3 30.0%	0 0.0%
精神疾患	3 100.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
末期がん	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
H24.11の訪問日数が13日以上	6 100.0%	0 0.0%	5 83.3%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	12 100.0%	1 8.3%	5 41.7%	2 16.7%	2 16.7%	0 0.0%	1 8.3%	1 8.3%

3) 入院中・退院時の状況

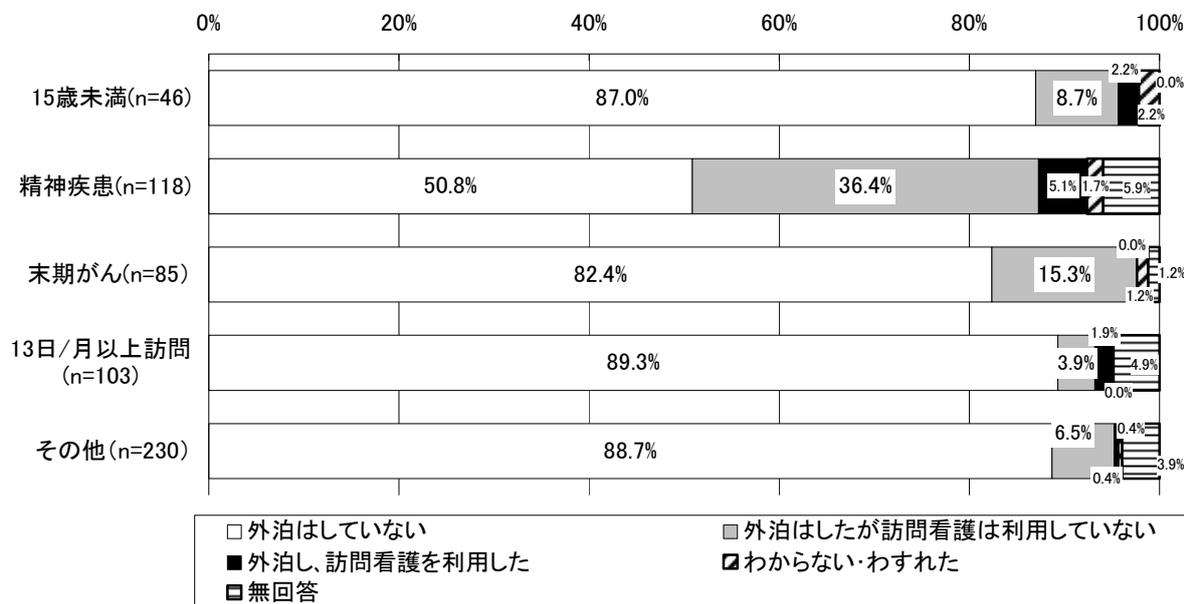
a 平成 24 年 4 月以降の入院の有無

図表 340 平成 24 年 4 月以降の入院の有無



b 入院中の外泊日訪問看護の利用

図表 341 入院中の外泊日の訪問看護の利用



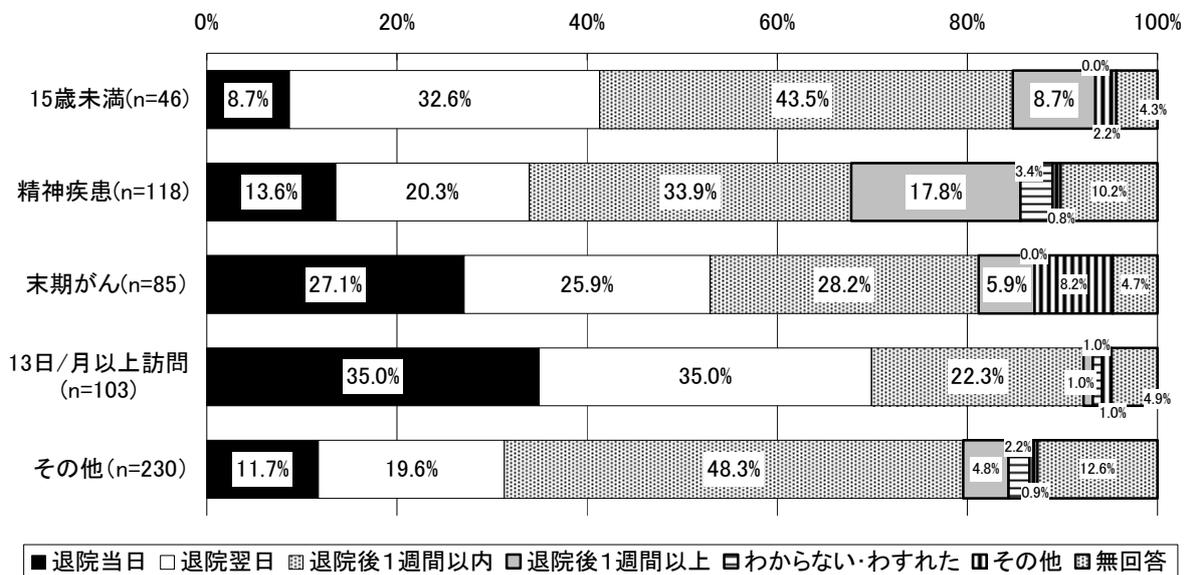
c 外泊日に訪問看護を利用しなかった場合

図表 342 外泊日に訪問看護利用しなかった理由

	合計	勧められたが特に必要性を感じなかった	特に勧められなかった	外泊日に利用できることを知らなかった	その他	無回答
15歳未満	4 100.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%
精神疾患のある利用者	43 100.0%	0 0.0%	23 53.5%	7 16.3%	8 18.6%	5 11.6%
末期がん	13 100.0%	0 0.0%	5 38.5%	2 15.4%	5 38.5%	1 7.7%
H24.11の訪問日数が13日以上	4 100.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	0 0.0%
その他	15 100.0%	3 20.0%	5 33.3%	2 13.3%	5 33.3%	0 0.0%

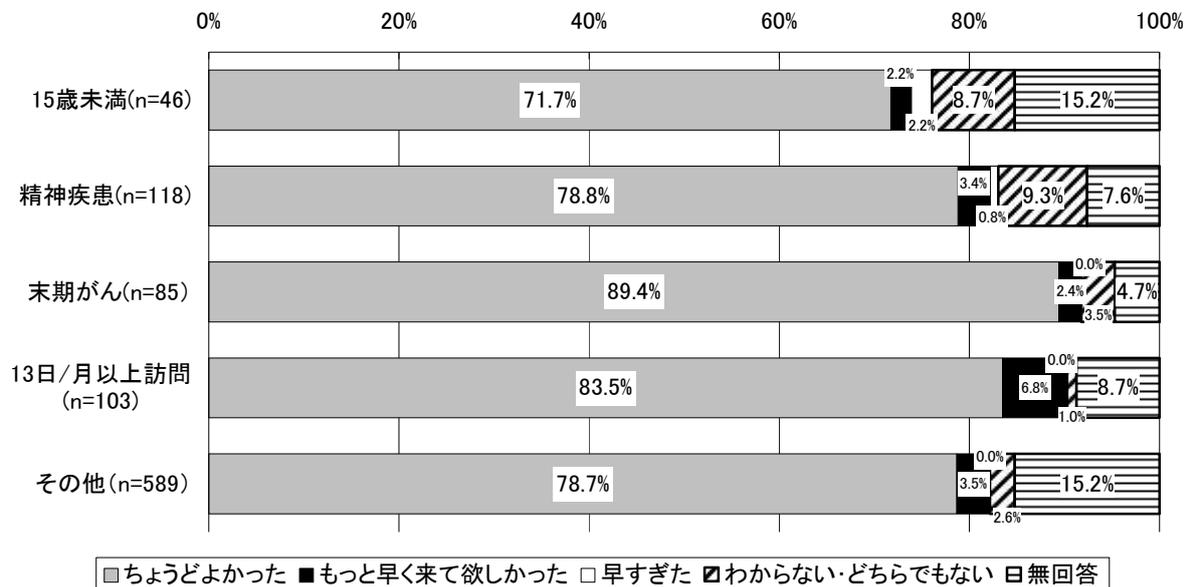
d 退院後、訪問看護師が最初に来た時期

図表 343 退院後、訪問看護師が最初に来た時期



e 退院後、訪問看護が来るまでの期間の評価

図表 344 退院後、訪問看護師が来るまでの期間はよかったですか



【退院後、訪問看護師が最初に来た時期×退院後、訪問看護師が来るまでの期間の評価】

図表 345 退院後、訪問看護師が最初に来た時期×退院後、訪問看護師が来るまでの期間の評価
【15歳未満】

	合計	ちょうどよかった	もっと早く来て欲しかった	早すぎた	わからない・どちらでもない	無回答
全体	46 100.0%	33 71.7%	1 2.2%	1 2.2%	4 8.7%	7 15.2%
退院当日	4 100.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%
退院翌日	15 100.0%	11 73.3%	1 6.7%	1 6.7%	0 0.0%	2 13.3%
退院後1週間以内	20 100.0%	16 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 15.0%	1 5.0%
退院後1週間以上	4 100.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%
わからない・わすれた	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

図表 346 退院後、訪問看護師が最初に来た時期×退院後、訪問看護師が来るまでの期間の評価
【精神疾患】

	合計	ちょうどよ かった	もっと早く 来て欲し かった	早すぎた	わからな い・どちら でもない	無回答
全体	118 100.0%	93 78.8%	4 3.4%	1 0.8%	11 9.3%	9 7.6%
退院当日	16 100.0%	16 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
退院翌日	24 100.0%	23 95.8%	0 0.0%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%
退院後1週間以内	40 100.0%	28 70.0%	2 5.0%	0 0.0%	6 15.0%	4 10.0%
退院後1週間以上	21 100.0%	17 81.0%	2 9.5%	0 0.0%	2 9.5%	0 0.0%
わからない・わすれた	4 100.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%
その他	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

図表 347 退院後、訪問看護師が最初に来た時期×退院後、訪問看護師が来るまでの期間の評価
【末期がん】

	合計	ちょうどよ かった	もっと早く 来て欲し かった	早すぎた	わからな い・どちら でもない	無回答
全体	85 100.0%	76 89.4%	2 2.4%	0 0.0%	3 3.5%	4 4.7%
退院当日	23 100.0%	22 95.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.3%	0 0.0%
退院翌日	22 100.0%	22 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
退院後1週間以内	24 100.0%	21 87.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.3%	1 4.2%
退院後1週間以上	5 100.0%	4 80.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
わからない・わすれた	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	7 100.0%	5 71.4%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%

図表 348 退院後、訪問看護師が最初に来た時期×退院後、訪問看護師が来るまでの期間の評価

【13日/月以上訪問】

	合計	ちょうどよ かった	もっと早く 来て欲し かった	早すぎた	わからな い・どちら でもない	無回答
全体	103 100.0%	86 83.5%	7 6.8%	0 0.0%	1 1.0%	9 8.7%
退院当日	36 100.0%	31 86.1%	2 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.3%
退院翌日	36 100.0%	32 88.9%	2 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.6%
退院後1週間以内	23 100.0%	18 78.3%	3 13.0%	0 0.0%	1 4.3%	1 4.3%
退院後1週間以上	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
わからない・わすれた	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

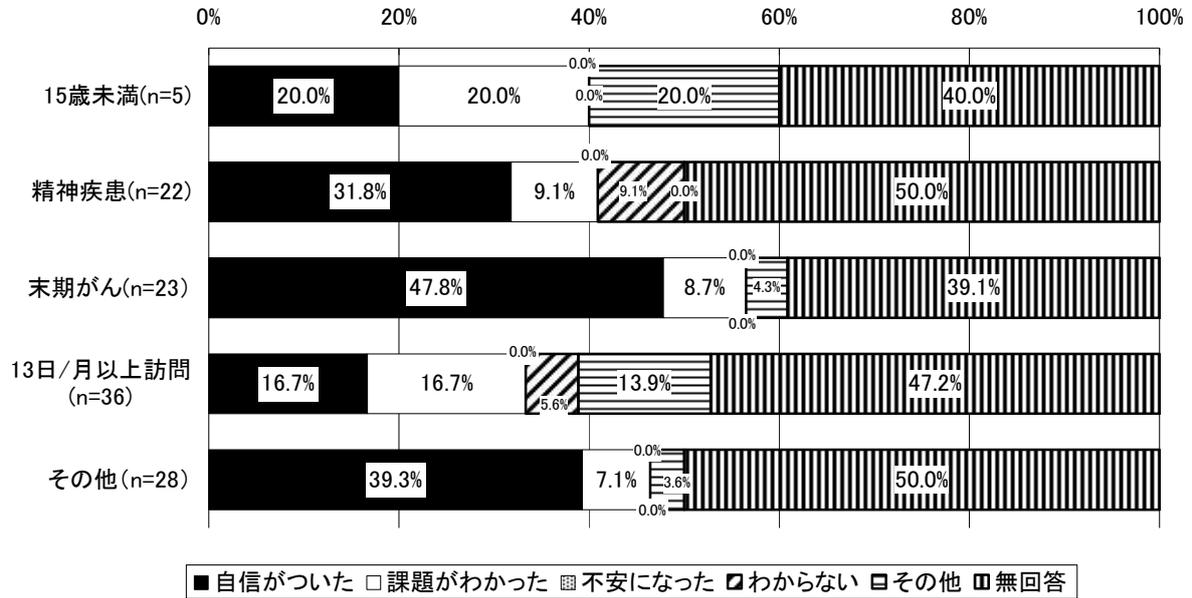
図表 349 退院後、訪問看護師が最初に来た時期×退院後、訪問看護師が来るまでの期間の評価

【その他】

	合計	ちょうどよ かった	もっと早く 来て欲し かった	早すぎた	わからな い・どちら でもない	無回答
全体	230 100.0%	181 78.7%	8 3.5%	0 0.0%	6 2.6%	35 15.2%
退院当日	27 100.0%	23 85.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%	3 11.1%
退院翌日	45 100.0%	37 82.2%	2 4.4%	0 0.0%	1 2.2%	5 11.1%
退院後1週間以内	111 100.0%	97 87.4%	3 2.7%	0 0.0%	2 1.8%	9 8.1%
退院後1週間以上	11 100.0%	9 81.8%	1 9.1%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%
わからない・わすれた	5 100.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%
その他	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%

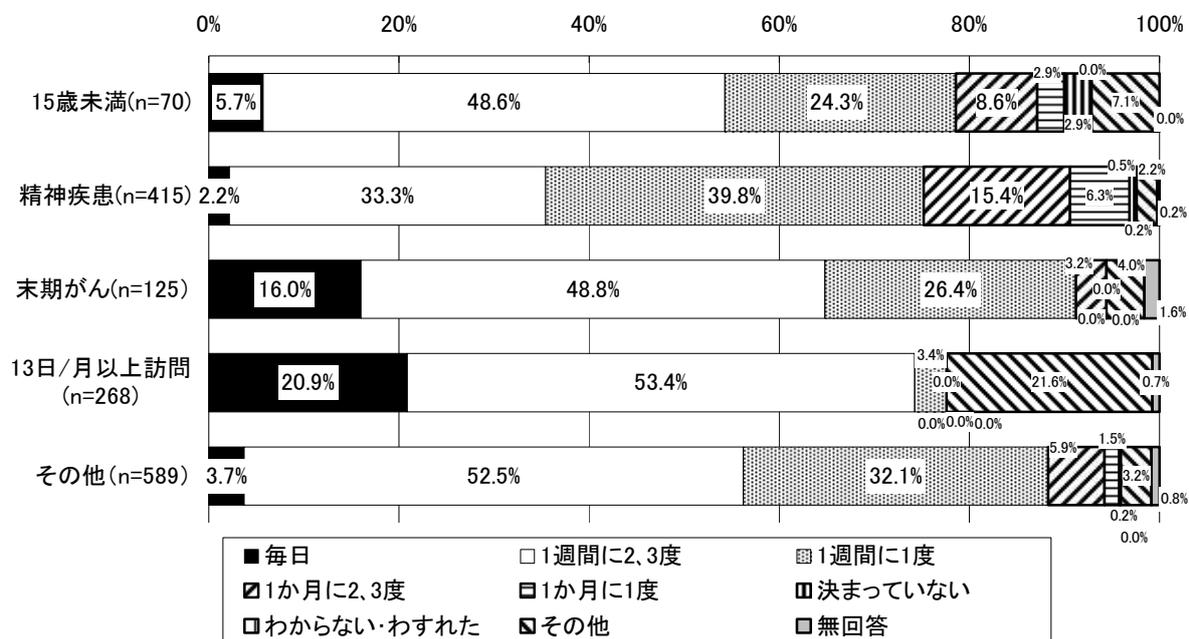
f (外泊日または退院当日に訪問看護を受けた場合) 在宅療養生活に向けての感想

図表 350 (外泊日または退院当日に訪問看護を受けた場合) 外泊日または退院当日に訪問看護を受けて、在宅療養生活に向けて、どのように思いましたか



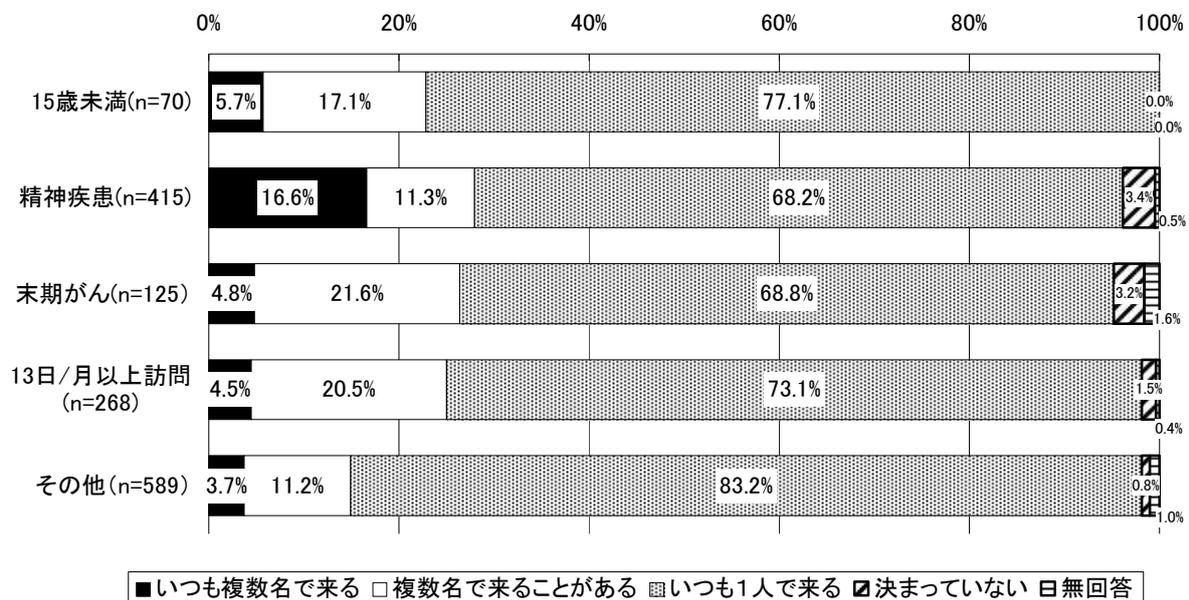
4) 訪問看護師の訪問頻度

図表 351 ここ1か月の間に訪問看護師はどのくらいの頻度で来ましたか



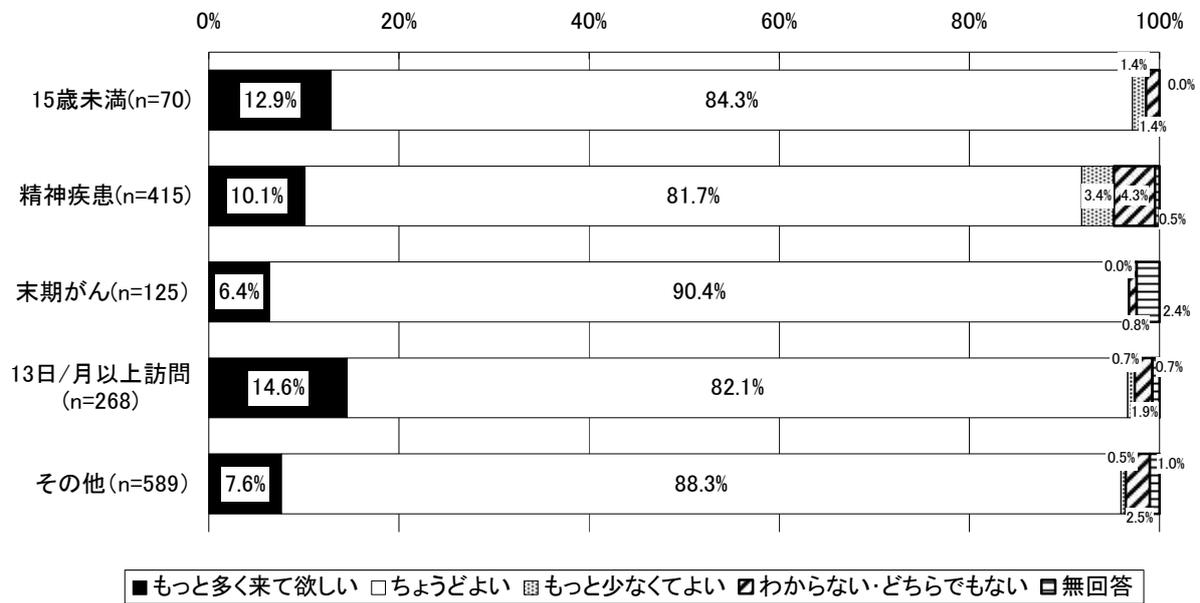
5) 複数名訪問について

図表 352 訪問看護師が自宅に来るときは、何名で来ますか



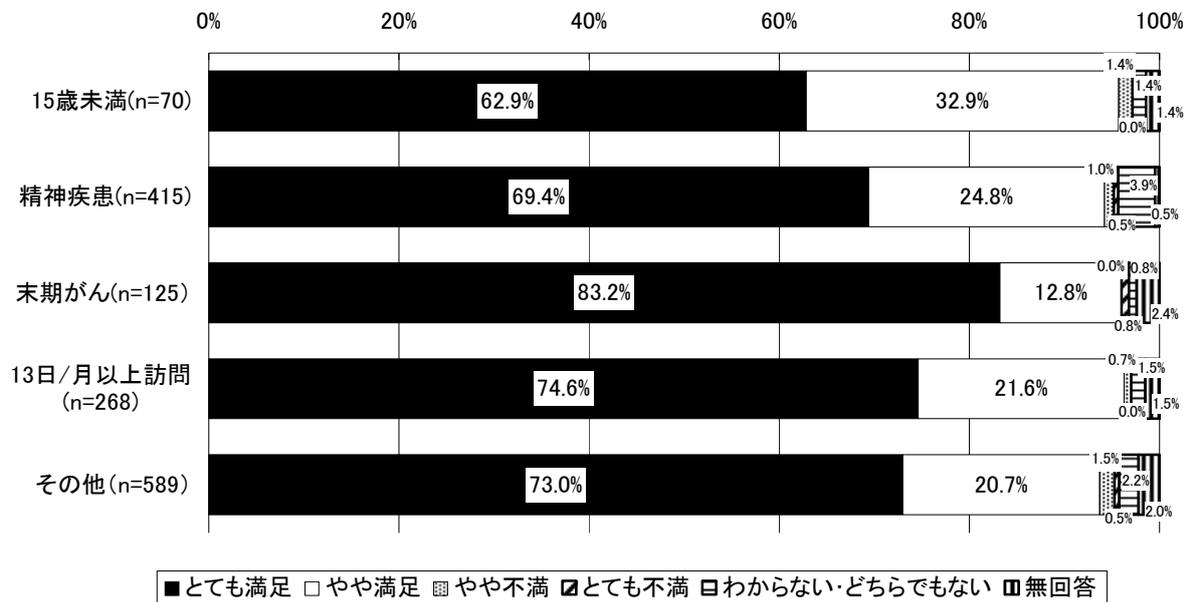
6) 訪問頻度の評価

図表 353 自宅に来る訪問看護師の訪問頻度はどう思いますか



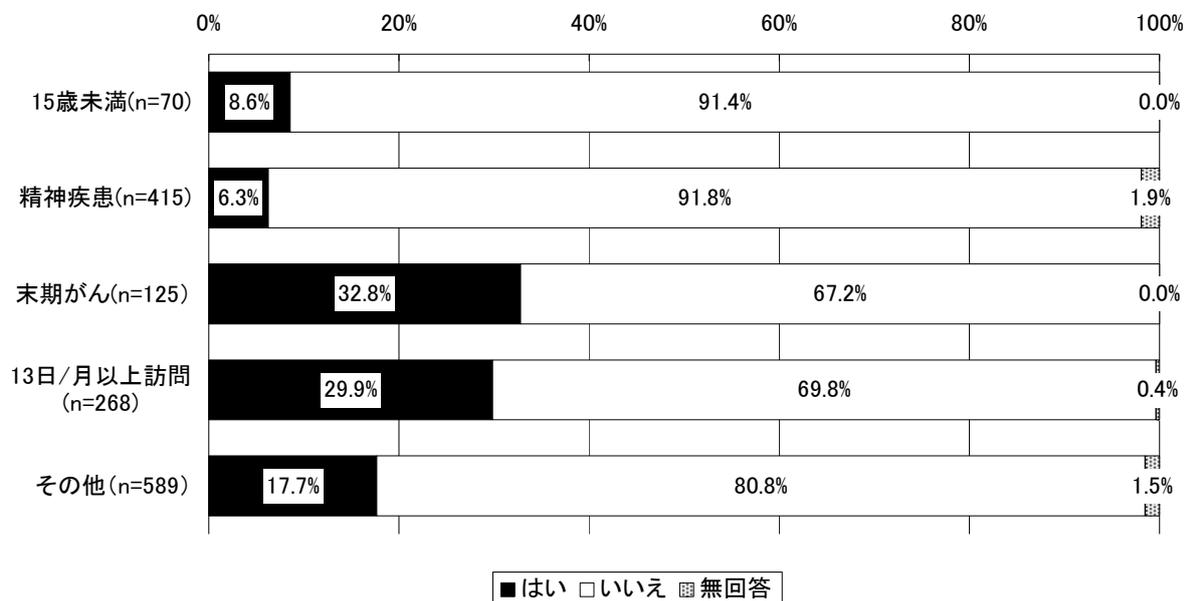
7) 訪問看護師の対応についての満足度

図表 354 自宅に来る訪問看護師の対応に満足していますか



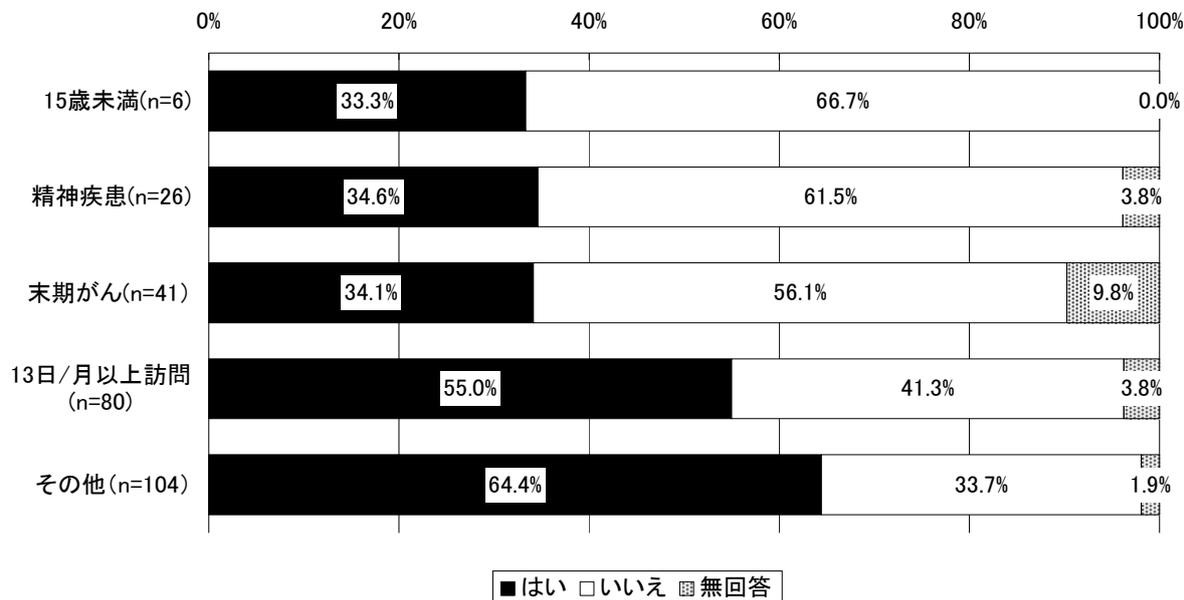
8) 早朝・夜間・深夜の訪問看護の利用の有無

図表 355 早朝・夜間・深夜（午前8時以前または午後8時以降）の訪問看護の利用



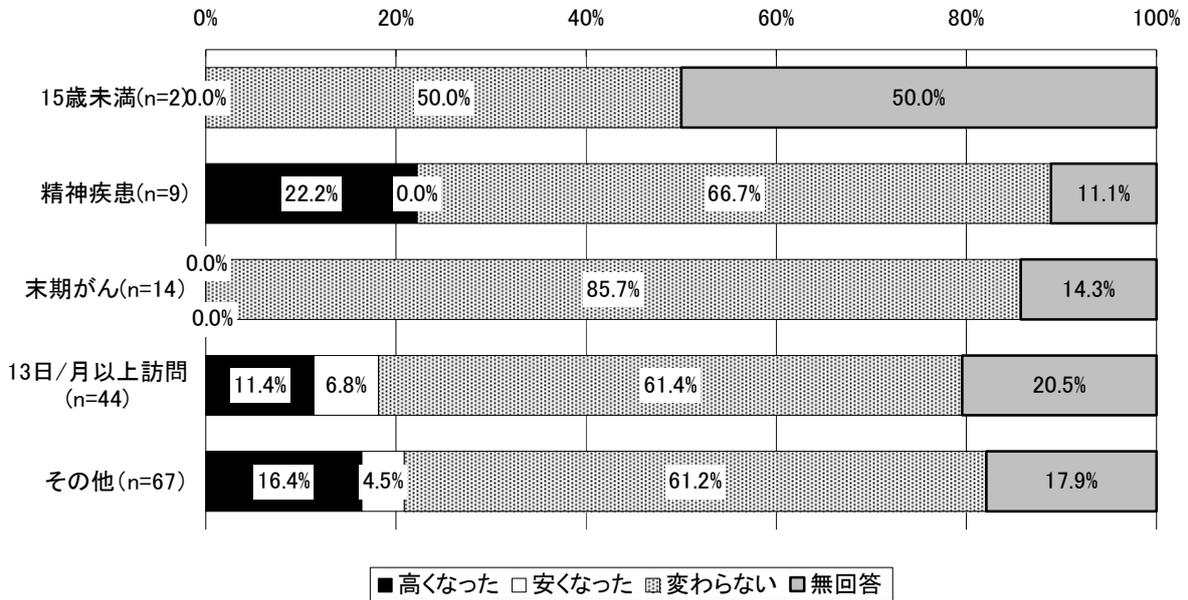
a (有る場合) 昨年の利用経験

図表 356 昨年の早朝・夜間・深夜（午前8時以前または午後8時以降）の訪問看護の利用



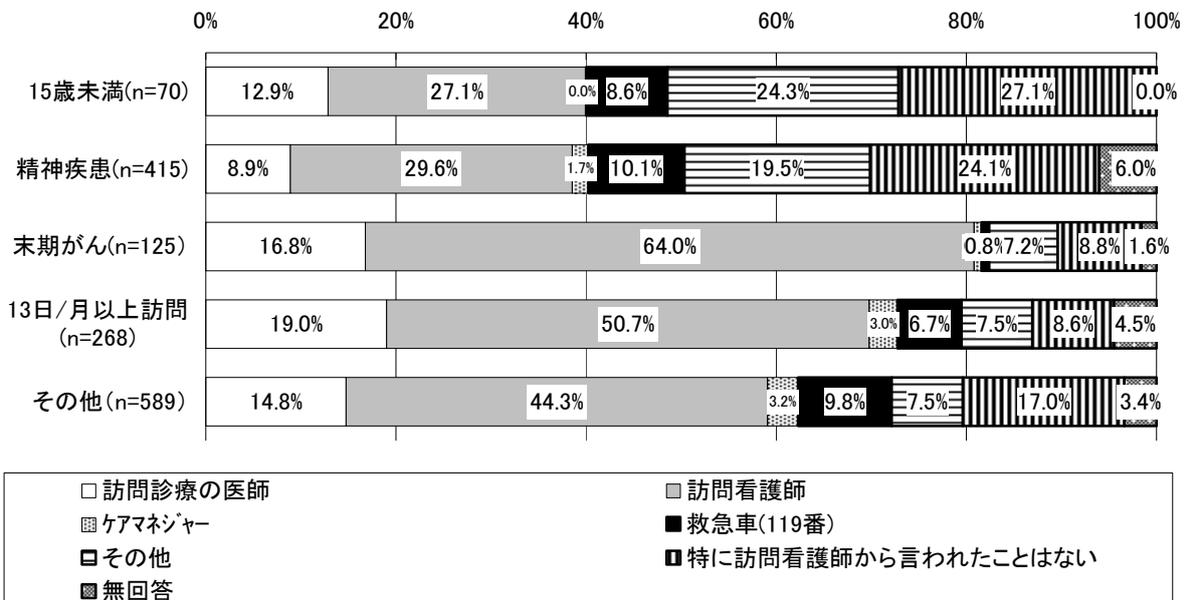
b (有る場合) 利用料金の自己負担額の変化

図表 357 早朝・夜間・深夜(午前8時以前または午後8時以降)の訪問看護の利用料金の自己負担額の変化



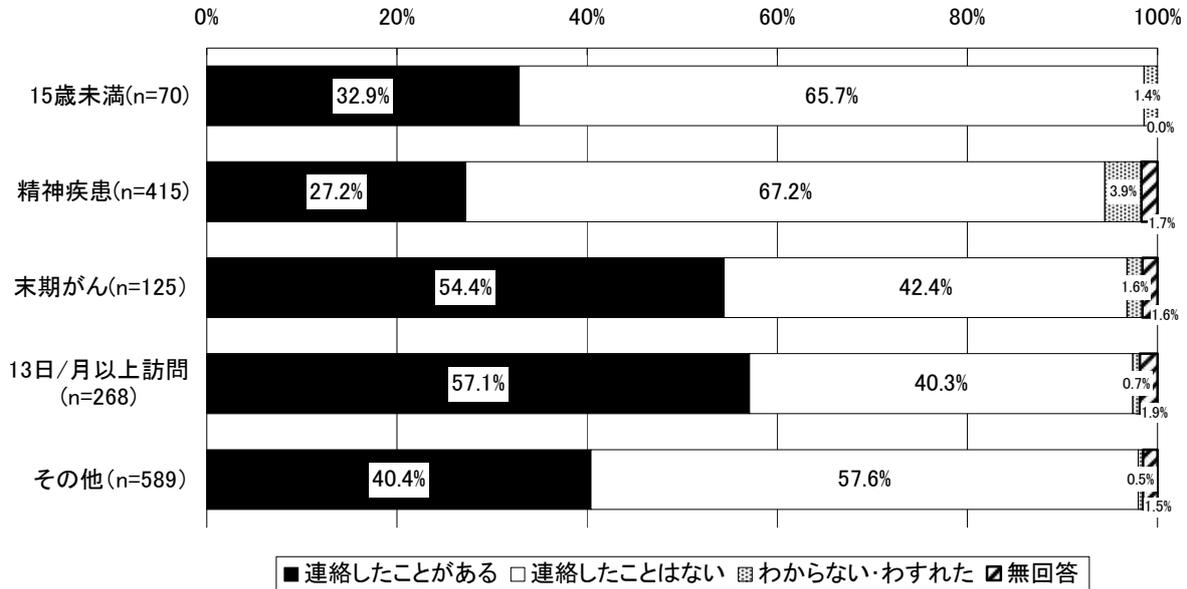
9) 夜間や休日に急に具合が悪くなった場合の連絡先の指示

図表 358 夜間や休日に急に具合が悪くなった場合に、まず、誰に連絡するように訪問看護師から言われていますか



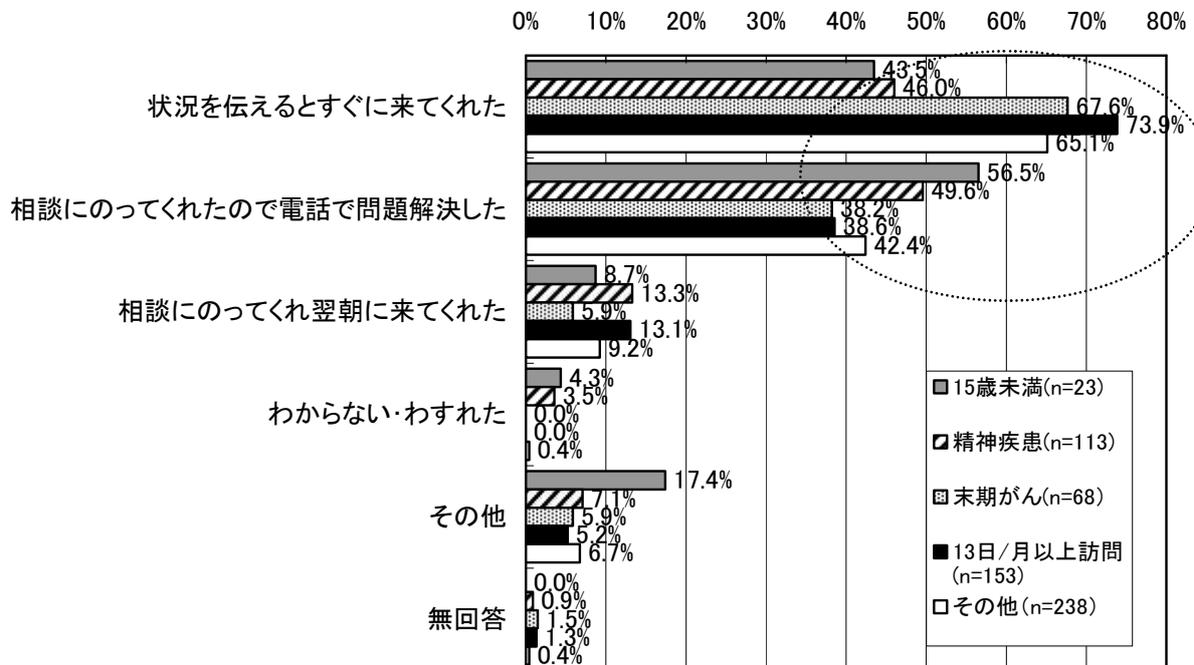
10) 夜間や休日に急に具合が悪くなったときに、訪問看護師への連絡経験

図表 359 夜間や休日に急に具合が悪くなって、いつも自宅に来てくれる訪問看護師の事業所に緊急の連絡をしたことがありますか



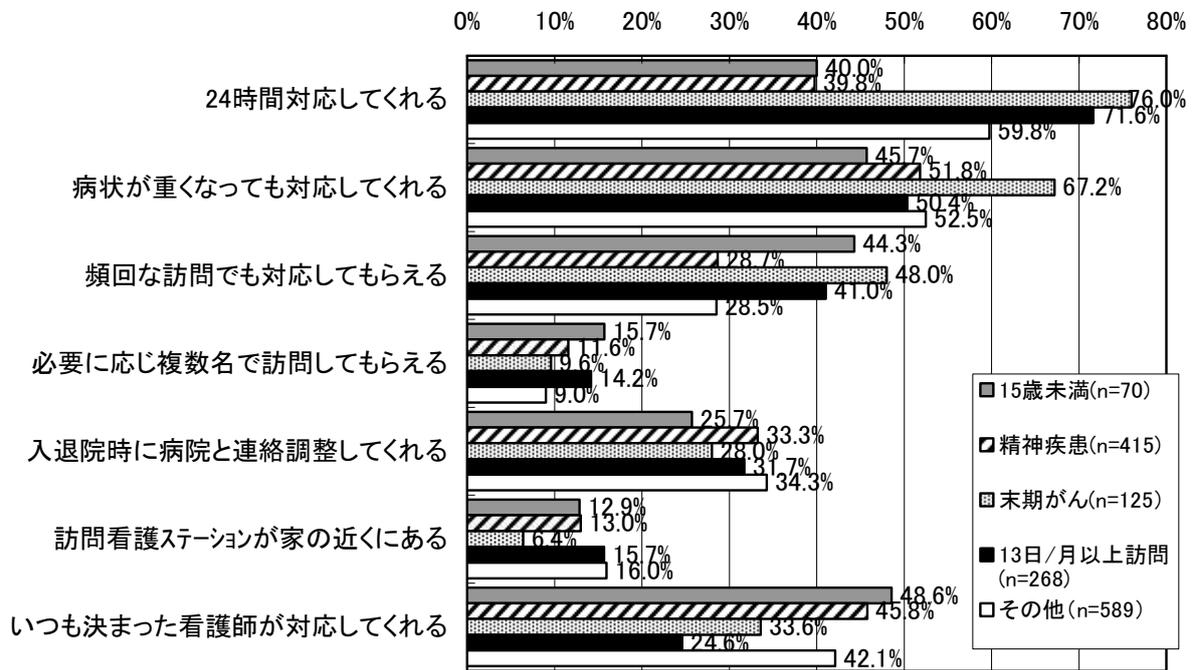
a (有る場合) 対応状況

図表 360 訪問看護師はどのような対応をしてくれましたか (複数回答)



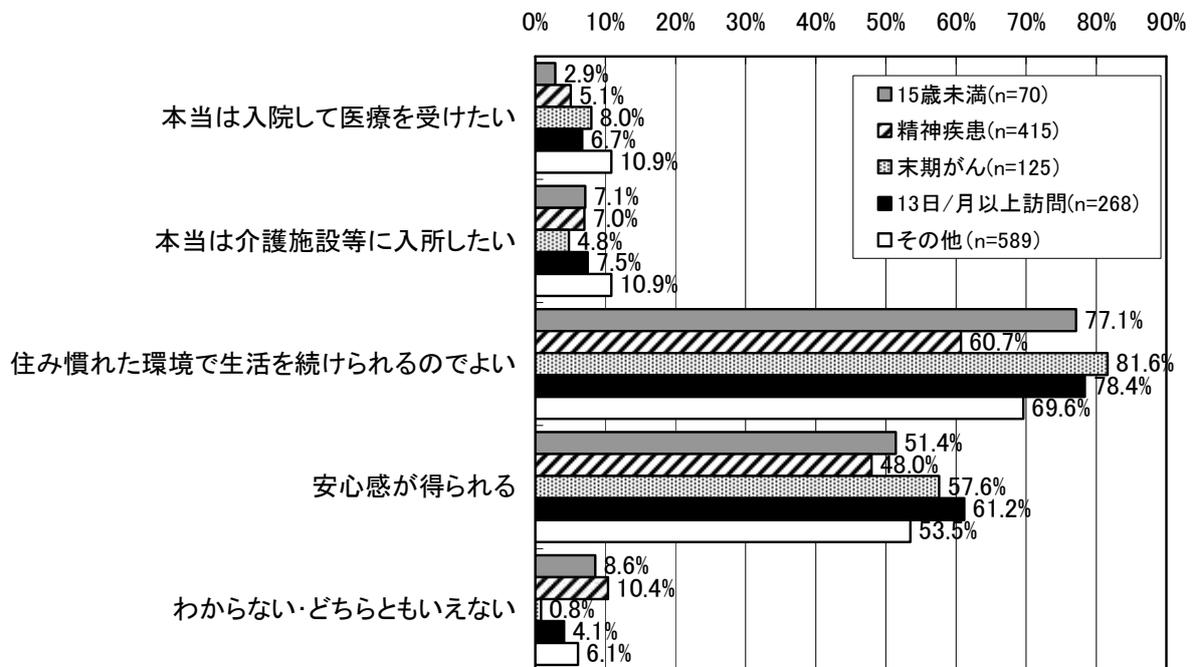
11) 訪問看護師に求めること

図表 361 訪問看護師に求めること（上位3つまで）



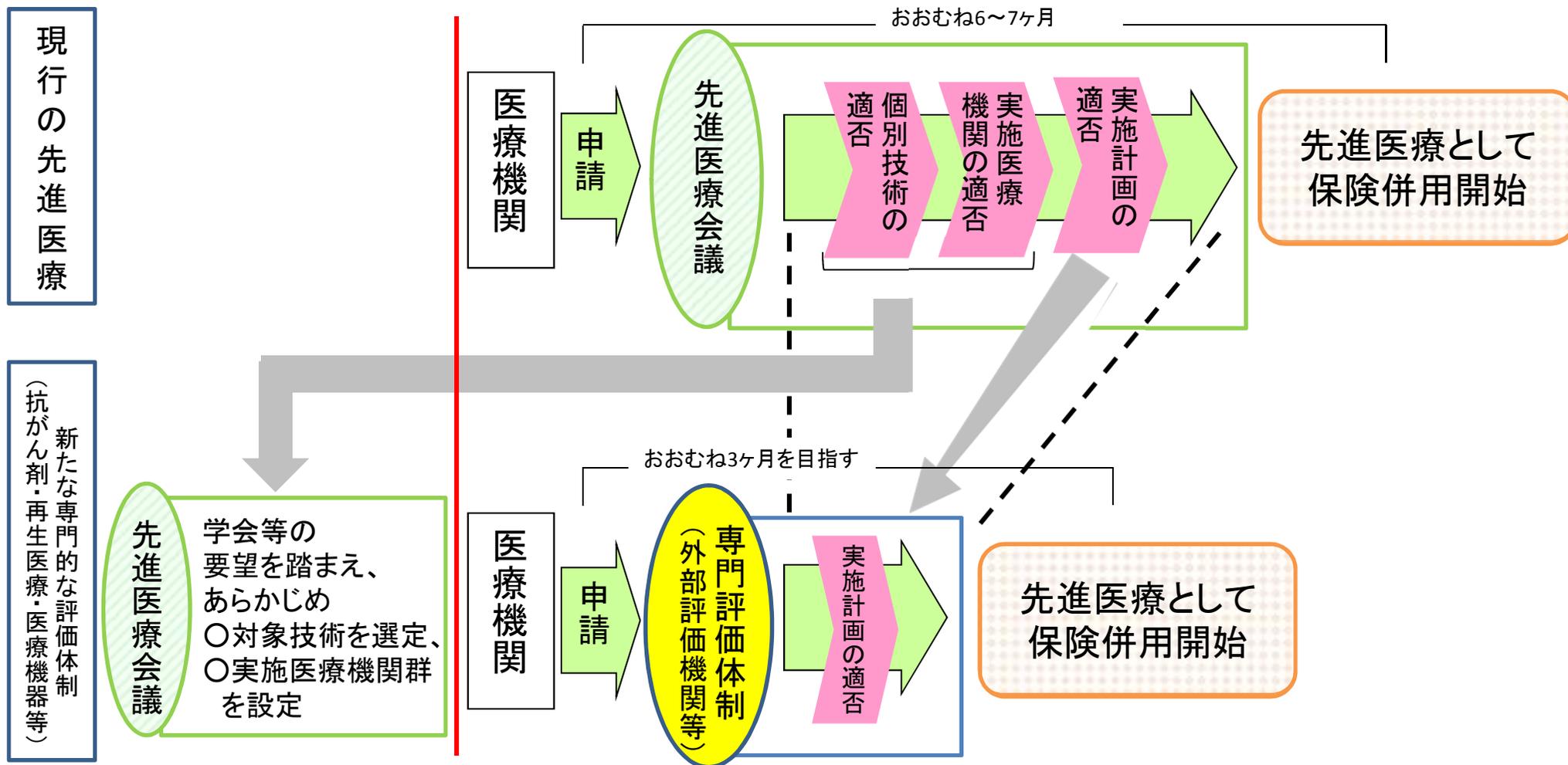
12) 在宅で医療を受けることへの評価

図表 362 在宅で医療を受けることはどう思いますか（複数回答）



最先端医療迅速評価制度(抗がん剤・再生医療・医療機器等)(仮称)の創設(案) ～保険外併用の評価の迅速化、効率化～

患者が安全かつできるだけ早期に、最先端の医療を受けられるよう、最先端の医療(抗がん剤・再生医療・医療機器等)に関して新たに専門的な評価体制を創設。



まずは抗がん剤について上記の専門評価体制を本年秋頃を目途に整備。
再生医療、医療機器等についても、専門評価体制を創設し、評価の迅速化、効率化を図っていく。

公知申請とされた適応外薬の保険適用について

1. 適応外薬の保険適用を迅速に行う観点から、薬事・食品衛生審議会の事前評価が終了した適応外薬については、当該評価が終了した段階で、薬事承認を待たずに保険適用することとしているところ（別添）。
2. 先般、以下の適応外薬の適応については、事前評価が終了し、公知申請して差し支えないとされたところ、保険適用について以下のとおり。

4月26日開催の薬食審医薬品第一部会における事前評価が終了し、5月28日付^{注)}で保険適用されたもの

一般的名称	販売名【会社名】	新たに保険適用が認められた適応等
ヨード化ケシ油脂肪酸 エチルエステル	リピオドール480注10mL 【ゲルベ・ジャパン(株)】	<適応の追加> 医薬品又は医療機器の調製

注) 本剤は血管内塞栓促進用補綴材ヒストアクリルと混合調製して使用するものであり、ヒストアクリルは5月28日付で区分A1（包括）として保険適用されたことから、本剤についても同日付で保険適用された。

(参考)

- 適応外薬の「公知申請への該当性に係る報告書」等については、厚生労働省及び医薬品医療機器総合機構（PMDA）のホームページに公表されている。
http://www.info.pmda.go.jp/kouchishinsei/kouchishinsei_index.html
- 上記資料に基づいて各患者の症状に応じ適切に使用されることが必要。

(別添)

公知申請とされた適応外薬の保険上の取扱いについて

〔平成22年8月25日
中医協了承〕

○ 適応外薬のうち、以下の医学薬学的評価のプロセスを経たものについては、薬事・食品衛生審議会の事前評価が終了した時点で、適応外薬に係る有効性・安全性について公知であることが確認されたといえる。

- ①検討会議^{※)}において、医療上の必要性が高いと判断
- ②検討会議のワーキンググループが、有効性や安全性が医学薬学上公知であるかどうかを検討し、報告書を作成
- ③検討会議は報告書に基づき公知申請の該当性を検討・判断
- ④検討会議で公知申請が可能と判断された医薬品について、薬食審医薬品部会が事前評価を実施

※)「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」

○ このため、適応外薬の保険適用を迅速に行う観点から、上記スキームを経た適応外薬については、事前評価が終了した段階で、薬事承認を待たずに保険適用とする。